

**高砂市高齢者福祉計画及び高砂市介護保険事業計画（第９期）**

**策定のためのアンケート調査結果報告書**

**高 砂 市**



## 目 次

調査の概要 .....	1
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査の方法 .....	1
3. 回収の状況 .....	1
4. 報告書の見方 .....	1
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果 .....	3
1. あなたの家族や生活状況について .....	3
2. からだを動かすことについて .....	19
3. 食べることについて .....	35
4. 毎日の生活について .....	42
5. 地域での活動について .....	57
6. たすけあいについて .....	68
7. 健康について .....	82
8. 相談窓口・支援について .....	92
9. お住まいの地域について .....	99
10. 介護保険について .....	107
11. 将来について .....	113
12. リスク判定 .....	119
13. 調査結果にみる現状と課題 .....	125
在宅介護実態調査の結果 .....	129
1. 回答者属性について .....	129
2. 基本事項について .....	131
3. 主な介護者について .....	146
4. 調査結果と認定データを使用した個別クロスについて .....	149
5. 調査結果にみる現状と課題 .....	183
ケアマネジャー調査の結果 .....	185
1. 回答者について .....	185
2. 業務・利用者の状況について .....	191
3. 高砂市のサービスについて .....	198
4. 周囲との連携 .....	209
5. ケアマネジャーとして感じること .....	215

事業所調査の結果 .....	217
1. 高砂市のサービスについて .....	217
2. 運営・事業所について .....	220
3. 介護人材について .....	225
4. 利用者の状況について .....	230
5. 周囲との連携 .....	231
6. その他 .....	238

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

市内在住の 65 歳以上の人の健康状態や生活、介護の状況、介護保険に対するご意見やご要望等をお聞きするとともに、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定と効果評価を目的にアンケート調査を実施しました。

## 2. 調査の方法

	介護予防・日常生活 圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査	ケアマネジャー調査	事業所調査
対象	市内在住の 65 歳以上で要介護認定を受けていない人 3,800 人（無作為抽出）	市内で在宅生活をしている要介護認定者 1,000 人（過去に要支援、要介護認定の更新、区分 変更申請をされた人を無作為に抽出）	市内に所在する居宅介護支援事業者のケアマネジャー 77 人（悉皆）	市内で介護保険サービスを提供している事業所、高砂市の指定を受けている事業所 198 件（悉皆）
調査期間	令和 5 年 2 月 1 日から 2 月 28 日		令和 5 年 2 月 9 日から 3 月 6 日	令和 5 年 2 月 9 日から 3 月 10 日
調査方法	郵送による配布・回収			

## 3. 回収の状況

	介護予防・日常生活 圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査	ケアマネジャー調査	事業所調査
配布数	3,800 部	1,000 部	77 部	198 部
回収数	3,125 部	726 部	68 部	132 部
回収率	82.2%	72.6%	88.3%	66.7%
有効回収数	3,124 部	725 部	68 部	131 部
有効回収率	82.2%	72.5%	88.3%	66.2%

## 4. 報告書の見方

- 図表内に付加されている「n」は質問に対する回答者数です。
- 結果数値は、少数点第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100%にならないことがあります。
- 複数回答の場合、回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の合計が 100%を超えます。
- 無記入、回答の読み取りが著しく困難な場合、1 つまでの回答を求めている設問に対し 2 つ以上回答していた場合は「不明・無回答」として処理しています。
- グラフ中の数字は、特に断り書きのないかぎりすべて構成比を意味し、単位は%です。
- クロス集計内の網掛けは、クロス項目（表側の項目）ごとの上位 3 項目を示しており、数値が大きくなるに従って網掛けの色が濃くなります。
- クロス集計については、基本的に、各クロス項目で、統計的有意差（有意水準 5%、 $p<0.05$ ）が確認できた項目について表とコメントを記載しています。ただし、各クロス項目の回答者数が 10 以下の場

合は参考値としています。

※ 統計的に明らかな差異（統計的有意差）については、主に $\chi$ （カイ）二乗検定により確認しました。

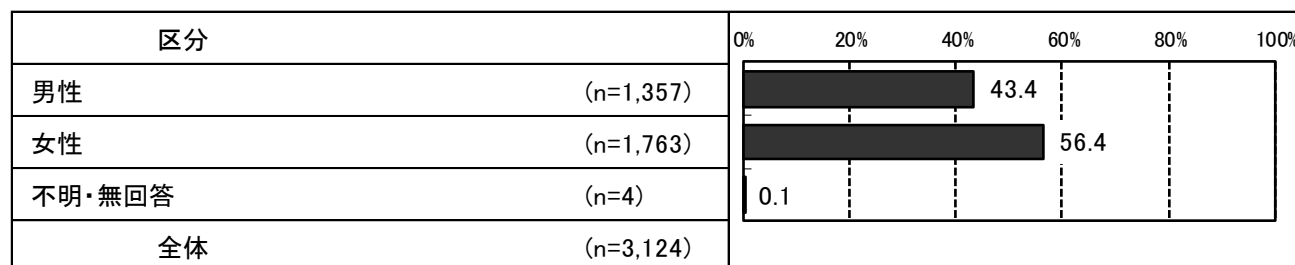
■在宅介護実態調査の「4. 調査結果と認定データを使用した個別クロスについて」については、厚労省が推奨する在宅介護実態調査の自動集計分析ソフト（三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社作成）を用いて、回答結果と認定データを突合・集計しています。なお、認定データが欠けている場合や無回答の場合を除いた集計となっています。

# 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査の結果

## 1. あなたの家族や生活状況について

### 性別

「女性」が 56.4%、「男性」が 43.4%となっています。



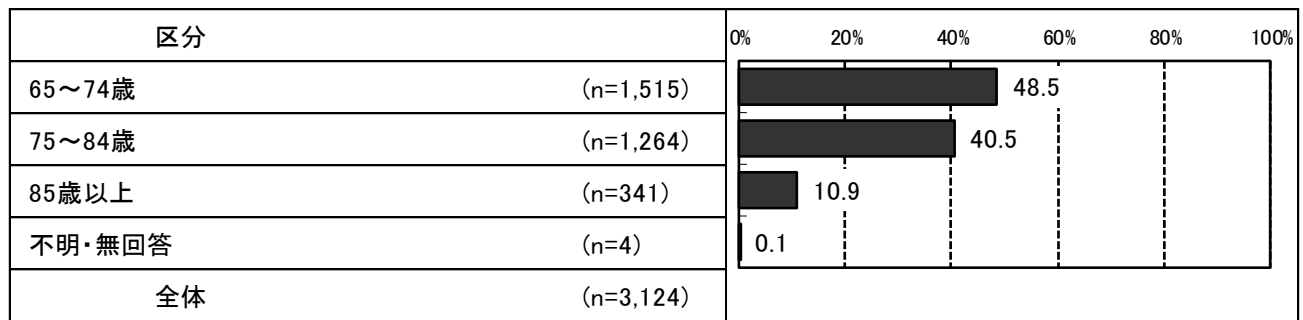
○認定該当状況別でみると、どの認定該当状況も「女性」が最も多くなっています。

○世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）、夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）は「男性」、そのほかの世帯類型は「女性」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	男性	女性	不明・無回答
全体		3,124	43.4	56.4	0.1
認定 該当 状況	一般高齢者	2,712	45.8	54.2	0.0
	総合事業対象者	51	39.2	60.8	0.0
	要支援1・2	357	26.3	73.7	0.0
世帯 類型	1人暮らし	573	26.5	73.3	0.2
	夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	50.4	49.4	0.2
	夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	81.6	18.4	0.0
	息子・娘との2世帯	450	38.9	61.1	0.0
	その他	509	39.1	60.9	0.0

## 年齢

「65～74 歳」が 48.5%で最も多く、次いで「75～84 歳」が 40.5%、「85 歳以上」が 10.9%が続いています。



○日常生活圏域別でみると、高砂、中筋は「75～84 歳」、そのほかの日常生活圏域は「65～74 歳」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、一般高齢者は「65～74 歳」、そのほかの認定該当状況は「75～84 歳」が最も多くなっています。

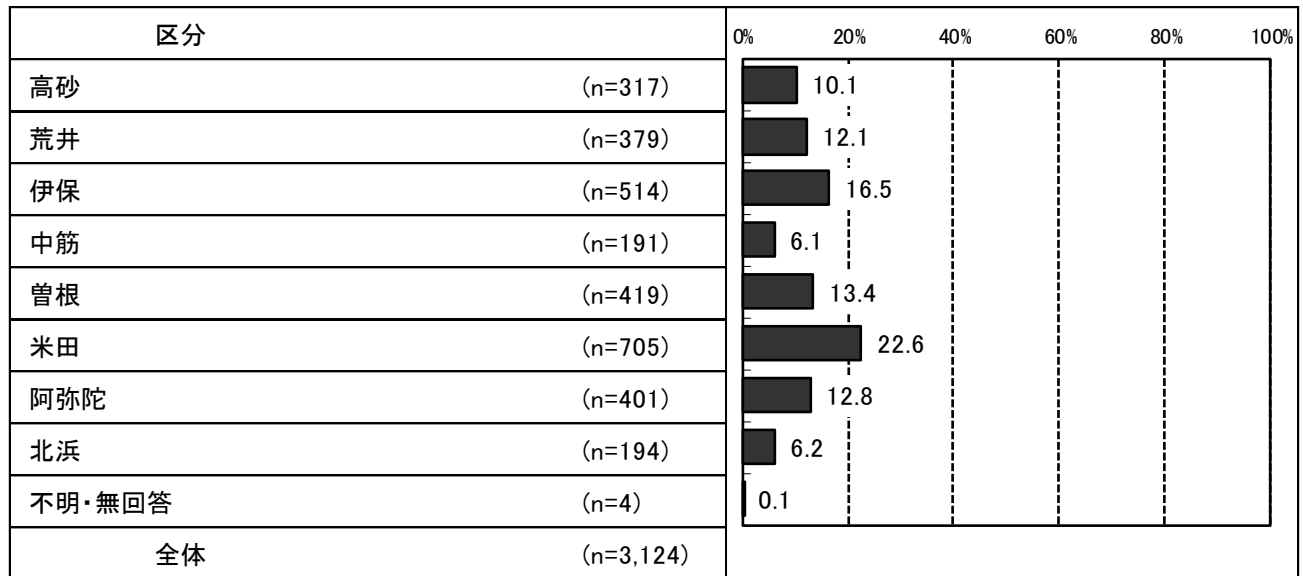
○世帯類型別でみると、1 人暮らしは「75～84 歳」、そのほかの世帯類型は「65～74 歳」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	65～74 歳	75～84 歳	85 歳以 上	不明・無 回答
全体		3,124	48.5	40.5	10.9	0.1
日常生活 圏域	高砂	317	40.1	46.1	13.9	0.0
	荒井	379	46.7	38.0	15.3	0.0
	伊保	514	51.0	39.1	9.9	0.0
	中筋	191	40.8	48.2	11.0	0.0
	曾根	419	54.7	34.1	11.2	0.0
	米田	705	49.6	40.1	10.2	0.0
	阿弥陀	401	48.9	43.4	7.7	0.0
	北浜	194	49.5	41.8	8.8	0.0
認定 該当 状況	一般高齢者	2,712	54.0	39.2	6.8	0.0
	総合事業対象者	51	13.7	45.1	41.2	0.0
	要支援 1・2	357	12.0	49.9	38.1	0.0
世帯 類型	1 人暮らし	573	34.2	46.2	19.4	0.2
	夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)	1,382	51.1	42.0	6.7	0.2
	夫婦 2 人暮らし (配偶者 64 歳以下)	136	79.4	17.6	2.9	0.0
	息子・娘との 2 世帯	450	44.0	41.1	14.9	0.0
	その他	509	57.2	32.6	10.2	0.0



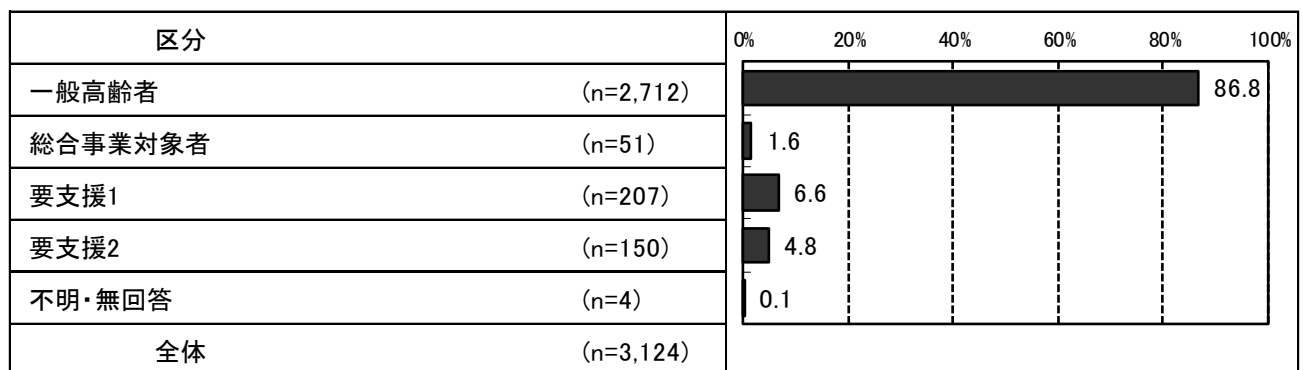
## 日常生活圏域

「米田」が22.6%で最も多く、次いで「伊保」が16.5%、「曽根」が13.4%が続いています。



## 認定該当状況

「一般高齢者」が86.8%で最も多く、次いで「要支援1」が6.6%、「要支援2」が4.8%が続いています。

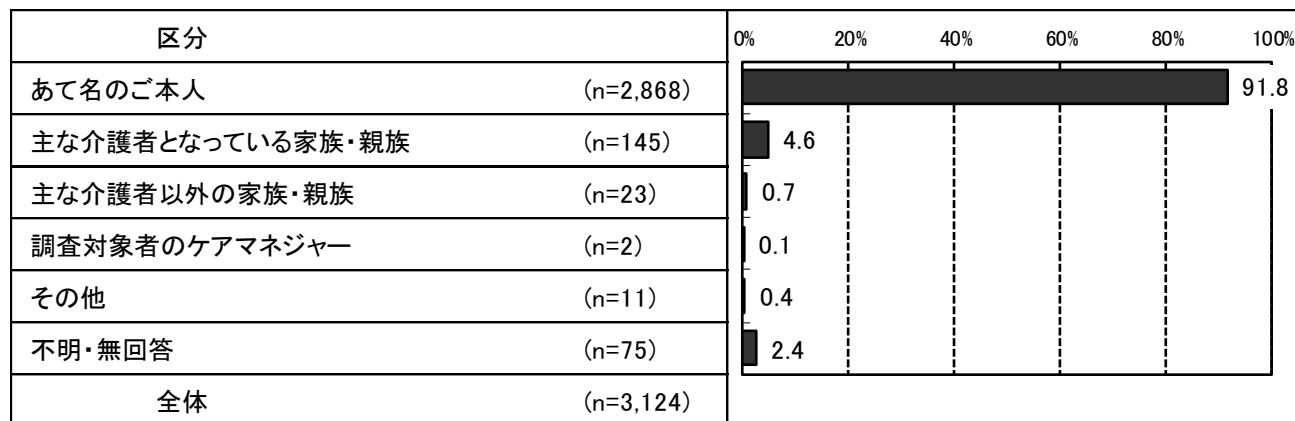


○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「一般高齢者」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	一般高齢者	総合事業対象者	要支援1	要支援2	不明・無回答
全体		3,124	86.8	1.6	6.6	4.8	0.1
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	97.6	0.4	0.9	1.0	0.0
	男性-後期高齢者	679	85.6	2.5	7.4	4.6	0.0
	女性-前期高齢者	837	95.9	0.5	2.4	1.2	0.0
	女性-後期高齢者	926	71.9	2.9	14.1	11.0	0.0
世帯類型	1人暮らし	573	75.6	2.1	12.2	9.9	0.2
	夫婦2人暮らし (配偶者 65歳以上)	1,382	90.8	1.7	4.9	2.4	0.2
	夫婦2人暮らし (配偶者 64歳以下)	136	93.4	0.7	3.7	2.2	0.0
	息子・娘との2世帯	450	84.0	1.8	7.3	6.9	0.0
	その他	509	91.6	0.4	3.9	4.1	0.0

## 調査票の記入者

「あて名のご本人」が 91.8%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が 4.6%、「主な介護者以外の家族・親族」が 0.7%が続いています。

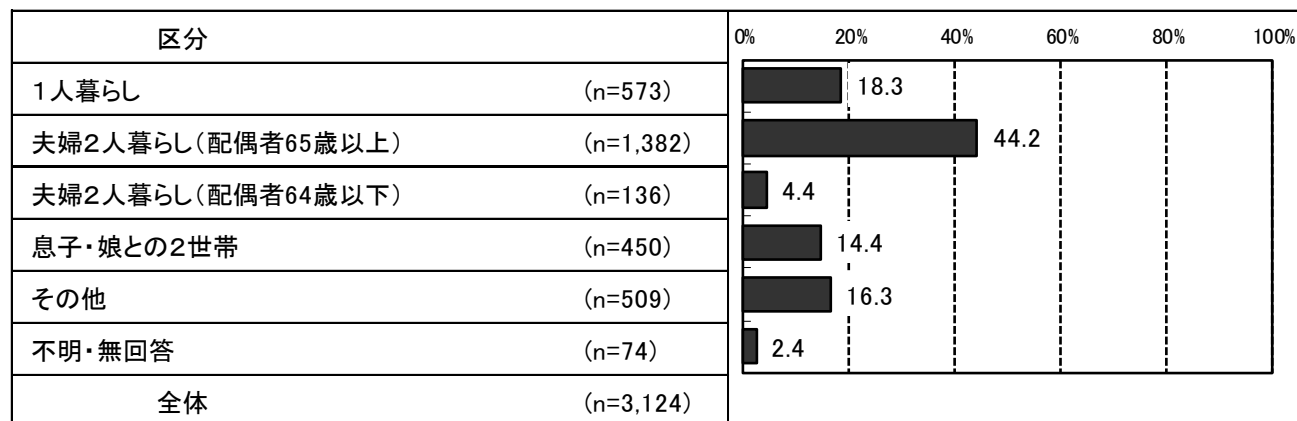


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「あて名のご本人」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n (人数)	あて名のご本人	主な介護者となっている家族・親族	主な介護者以外の家族・親族	調査対象者のケアマネジャー	その他	不明・無回答
全体		3,124	91.8	4.6	0.7	0.1	0.4	2.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	94.2	2.5	0.3	0.0	0.3	2.7
	男性-後期高齢者	679	88.1	6.8	1.2	0.1	0.6	3.2
	女性-前期高齢者	837	97.3	1.4	0.1	0.0	0.2	1.0
	女性-後期高齢者	926	87.8	7.6	1.3	0.1	0.3	2.9
認定該当状況	一般高齢者	2,712	93.7	3.3	0.6	0.0	0.3	2.1
	総合事業対象者	51	86.3	3.9	2.0	0.0	0.0	7.8
	要支援1・2	357	78.4	14.8	1.7	0.6	0.8	3.6
世帯類型	1人暮らし	573	93.0	3.5	0.5	0.2	0.3	2.4
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	93.6	3.5	0.7	0.0	0.3	1.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	94.1	2.2	0.0	0.0	0.7	2.9
	息子・娘との2世帯	450	85.1	10.4	1.3	0.2	0.4	2.4
	その他	509	91.6	5.1	0.8	0.0	0.4	2.2

## 問1-1 家族構成を教えてください。(1つだけ)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が44.2%で最も多く、次いで「1人暮らし」が18.3%、「その他」が16.3%が続いています。



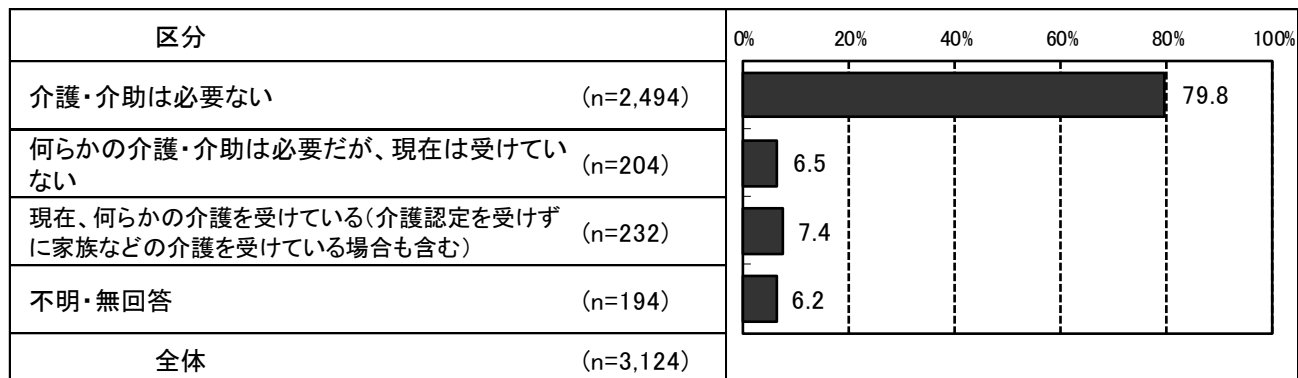
○性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「1人暮らし」、そのほかの性別・年齢は「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「1人暮らし」、そのほかの認定該当状況は「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	不明・無回答
全体		3,124	18.3	44.2	4.4	14.4	16.3	2.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	9.6	44.2	14.0	11.8	19.3	1.0
	男性-後期高齢者	679	12.8	58.3	2.4	14.0	10.0	2.5
	女性-前期高齢者	837	15.7	48.5	1.6	14.1	19.1	1.1
	女性-後期高齢者	926	31.2	29.9	1.3	17.0	16.2	4.4
認定該当状況	一般高齢者	2,712	16.0	46.3	4.7	13.9	17.2	2.0
	総合事業対象者	51	23.5	45.1	2.0	15.7	3.9	9.8
	要支援1・2	357	35.6	28.3	2.2	17.9	11.5	4.5

## 問1-2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要です。(1つだけ)

「介護・介助は必要ない」が79.8%で最も多く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が7.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.5%で続いています。



○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「介護・介助は必要ない」が最も多くなっています。

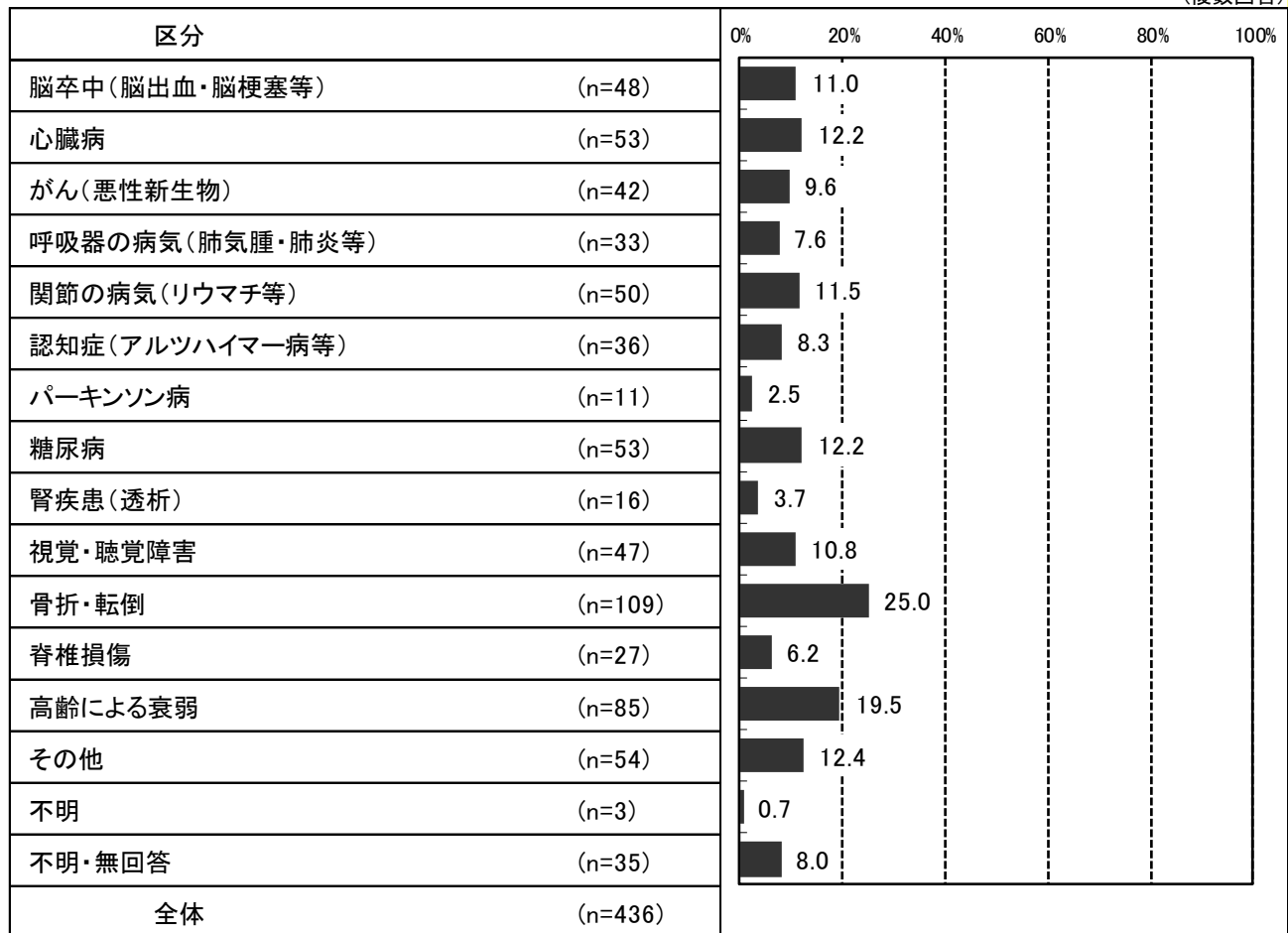
○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」、そのほかの認定該当状況は「介護・介助は必要ない」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	不明・無回答
全体		3,124	79.8	6.5	7.4	6.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	90.7	2.9	2.4	4.0
	男性-後期高齢者	679	73.9	9.7	9.0	7.4
	女性-前期高齢者	837	88.4	2.4	3.0	6.2
	女性-後期高齢者	926	68.4	10.6	14.0	7.0
認定該当状況	一般高齢者	2,712	86.2	4.5	3.2	6.1
	総合事業対象者	51	70.6	13.7	5.9	9.8
	要支援1・2	357	32.2	21.3	40.1	6.4
世帯類型	1人暮らし	573	74.0	10.5	9.9	5.6
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	82.6	5.4	5.8	6.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	90.4	2.9	2.9	3.7
	息子・娘との2世帯	450	76.4	7.1	10.7	5.8
	その他	509	82.9	4.9	7.3	4.9

**問1-2-1 問1-2で介護・介助が必要と答えた人のみ、お答えください。介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)**

「骨折・転倒」が25.0%で最も多く、次いで「高齢による衰弱」が19.5%、「その他」が12.4%が続いています。

(複数回答)



- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者は「糖尿病」、男性-後期高齢者は「心臓病」、そのほかの性別・年齢は「骨折・転倒」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、総合事業対象者は「心臓病」「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」「視覚・聴覚障害」「高齢による衰弱」が同率、そのほかの認定該当状況は「骨折・転倒」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）は「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」、そのほかの世帯類型は「骨折・転倒」が最も多くなっています。

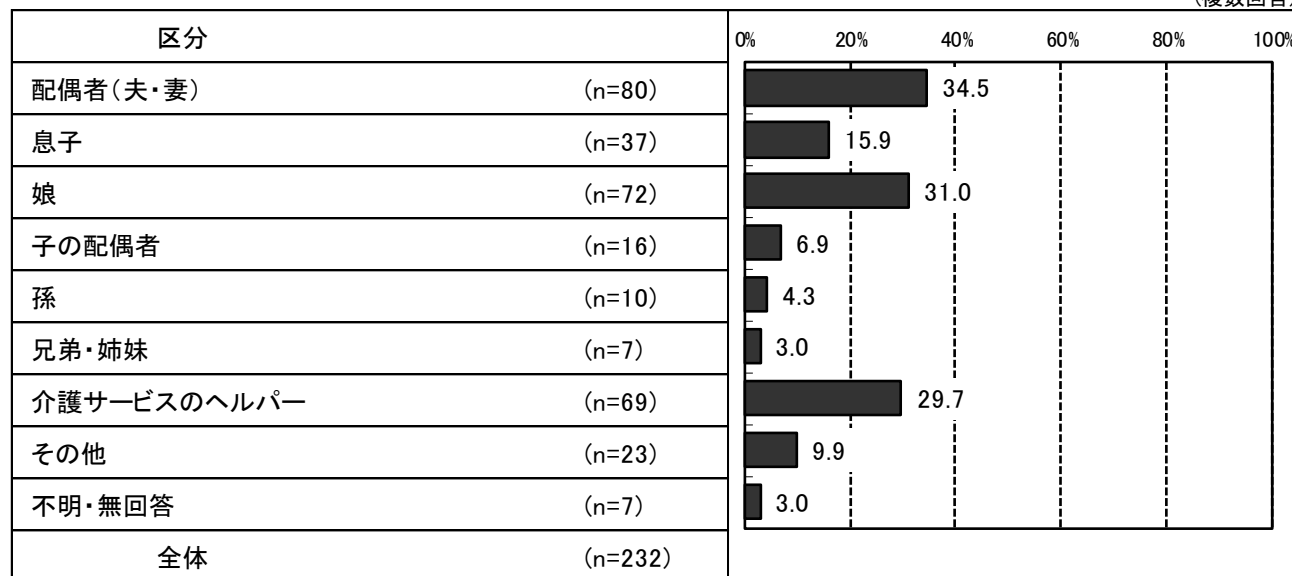
単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	脳卒中 (脳出血・ 脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性新 生物)	呼吸器 の病気 (肺 気腫・ 肺炎等)	関節の 病気 (リウ マチ等)	認知症 (アルツ ハ イマー 病等)	パー キン ソン 病	糖 尿 病
全体		436	11.0	12.2	9.6	7.6	11.5	8.3	2.5	12.2
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	36	27.8	19.4	19.4	5.6	2.8	13.9	2.8	30.6
	男性-後期高齢者	127	15.0	18.9	13.4	16.5	7.9	10.2	3.1	10.2
	女性-前期高齢者	45	11.1	4.4	8.9	4.4	17.8	4.4	4.4	15.6
	女性-後期高齢者	228	6.1	8.8	6.1	3.5	13.6	7.0	1.8	9.6
認定該 当状況	一般高齢者	207	11.6	11.1	10.6	7.2	7.7	11.6	2.4	13.5
	総合事業対象者	10	0.0	20.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	要支援1・2	219	11.0	12.8	9.1	7.3	15.1	5.5	2.7	11.4
世帯類 型	1人暮らし	117	6.8	8.5	5.1	5.1	12.8	6.8	0.9	6.8
	夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）	155	16.8	11.0	13.5	9.7	15.5	9.7	3.9	12.9
	夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）	8	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0	12.5	0.0	12.5
	息子・娘との2世帯	80	13.8	11.3	7.5	5.0	7.5	8.8	5.0	13.8
	その他	62	3.2	21.0	11.3	4.8	6.5	8.1	0.0	17.7

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	腎疾患 (透析)	視覚・ 聴覚障 害	骨折・ 転倒	脊椎損 傷	高齢に よる衰 弱	その他	不明	不明・ 無回答
全体		436	3.7	10.8	25.0	6.2	19.5	12.4	0.7	8.0
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	36	11.1	19.4	19.4	5.6	8.3	5.6	0.0	8.3
	男性-後期高齢者	127	4.7	9.4	16.5	6.3	15.7	8.7	0.8	9.4
	女性-前期高齢者	45	4.4	8.9	26.7	2.2	8.9	22.2	0.0	6.7
	女性-後期高齢者	228	1.8	10.5	30.3	7.0	25.4	13.6	0.9	7.5
認定該 当状況	一般高齢者	207	4.8	11.6	21.3	2.9	17.4	11.1	1.0	11.1
	総合事業対象者	10	0.0	20.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	10.0
	要支援1・2	219	2.7	9.6	29.2	9.6	21.5	14.2	0.5	5.0
世帯類 型	1人暮らし	117	1.7	12.0	29.1	7.7	27.4	11.1	0.0	10.3
	夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）	155	4.5	10.3	18.1	6.5	14.2	9.7	0.0	7.1
	夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）	8	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5
	息子・娘との2世帯	80	5.0	10.0	32.5	3.8	20.0	13.8	2.5	7.5
	その他	62	3.2	6.5	30.6	8.1	19.4	21.0	1.6	3.2

**問1-2-2 問1-2で介護・介助を受けていると答えた人のみ、お答えください。主にどなたの介護・介助を受けていますか。(いくつでも)**

「配偶者（夫・妻）」が 34.5%で最も多く、次いで「娘」が 31.0%、「介護サービスのヘルパー」が 29.7%が続いています。

(複数回答)



○性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「娘」、そのほかの性別・年齢は「配偶者（夫・妻）」が最も多くなっています。

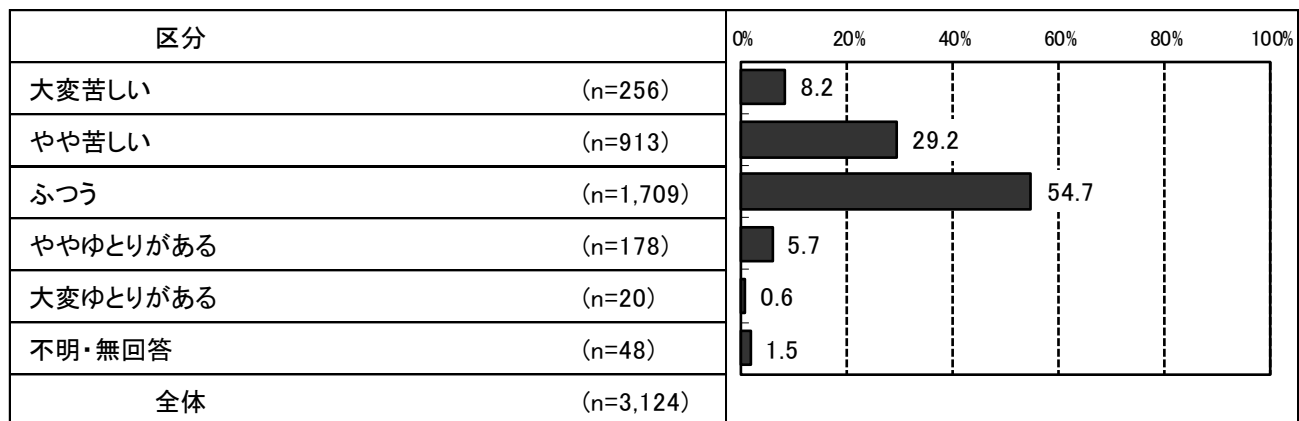
○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「介護サービスのヘルパー」、そのほかの認定該当状況は「配偶者（夫・妻）」が最も多くなっています。

○世帯類型別でみると、1人暮らしは「介護サービスのヘルパー」、息子・娘との2世帯は「娘」、その他は「配偶者（夫・妻）」「娘」が同率、そのほかの世帯類型は「配偶者（夫・妻）」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	妻 配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護サ ービス のヘル パー	その他	不明・ 無回答
全体		232	34.5	15.9	31.0	6.9	4.3	3.0	29.7	9.9	3.0
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	16	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0
	男性-後期高齢者	61	52.5	18.0	23.0	4.9	3.3	1.6	32.8	4.9	4.9
	女性-前期高齢者	25	48.0	8.0	24.0	4.0	4.0	12.0	32.0	12.0	4.0
	女性-後期高齢者	130	20.0	16.9	40.0	9.2	5.4	2.3	30.0	10.0	2.3
認定該 当状況	一般高齢者	86	44.2	14.0	31.4	4.7	4.7	3.5	20.9	9.3	3.5
	総合事業対象者	3	66.7	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援1・2	143	28.0	17.5	30.8	8.4	3.5	2.8	35.7	10.5	2.8
世帯類 型	1人暮らし	57	0.0	10.5	42.1	8.8	7.0	3.5	47.4	8.8	3.5
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	80	68.8	7.5	15.0	2.5	2.5	1.3	27.5	7.5	3.8
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	息子・娘との2世帯	48	18.8	29.2	47.9	12.5	6.3	2.1	20.8	8.3	4.2
	その他	37	27.0	21.6	27.0	8.1	2.7	5.4	24.3	18.9	0.0

### 問1-3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)

「ふつう」が 54.7%で最も多く、次いで「やや苦しい」が 29.2%、「大変苦しい」が 8.2%が続いています。

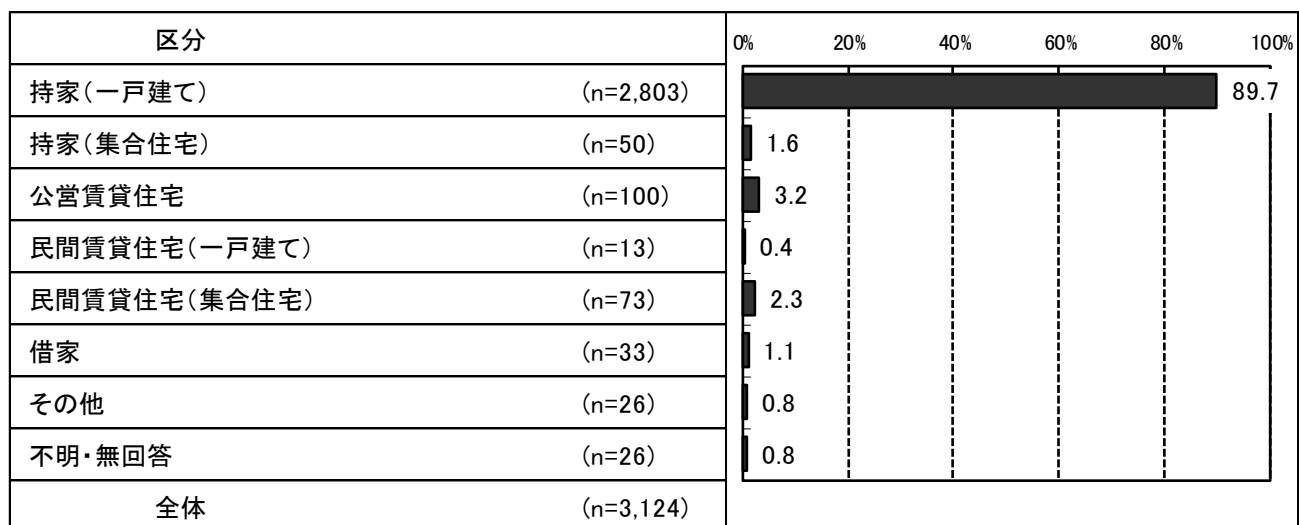


○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「ふつう」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	不明・無回答
全体		3,124	8.2	29.2	54.7	5.7	0.6	1.5
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	9.3	30.4	52.4	6.6	0.4	0.9
	男性-後期高齢者	679	8.5	31.7	53.9	3.5	0.7	1.6
	女性-前期高齢者	837	7.4	30.1	55.4	5.5	0.2	1.3
	女性-後期高齢者	926	7.9	25.7	56.4	6.8	1.1	2.2
世帯類型	1人暮らし	573	9.8	28.6	52.5	5.9	0.7	2.4
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	6.8	27.9	56.9	6.7	0.8	0.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	7.4	23.5	56.6	9.6	0.7	2.2
	息子・娘との2世帯	450	9.8	34.2	50.7	4.0	0.2	1.1
	その他	509	9.0	30.8	54.6	4.1	0.2	1.2

### 問1-4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ)

「持家(一戸建て)」が89.7%で最も多く、次いで「公営賃貸住宅」が3.2%、「民間賃貸住宅(集合住宅)」が2.3%が続いています。





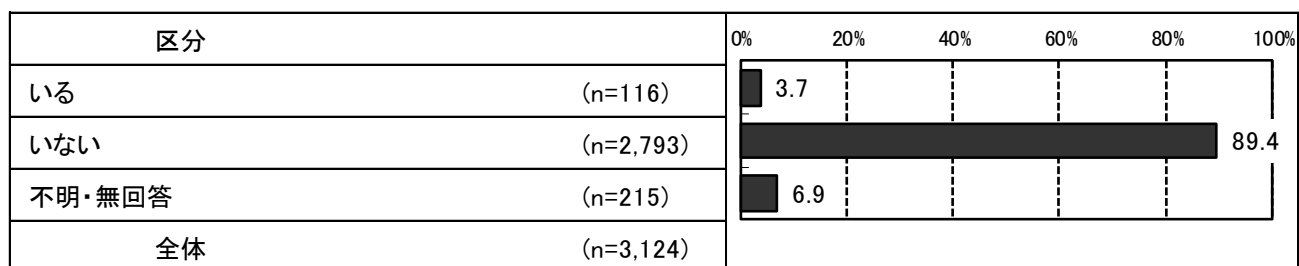
○性別・年齢別、日常生活圏域別、世帯類型別でみると、どれも「持家（一戸建て）」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n (人数)	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	不明・無回答
全体		3,124	89.7	1.6	3.2	0.4	2.3	1.1	0.8	0.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	88.8	2.4	2.2	0.4	3.4	0.9	1.3	0.6
	男性-後期高齢者	679	93.1	0.7	1.9	0.6	1.5	0.9	0.4	0.9
	女性-前期高齢者	837	89.0	2.0	3.7	0.6	2.4	0.8	0.8	0.6
	女性-後期高齢者	926	88.7	1.3	4.4	0.1	2.2	1.4	0.8	1.2
日常生活圏域	高砂	317	83.9	4.7	5.7	0.9	2.2	0.3	1.6	0.6
	荒井	379	94.5	0.5	0.0	0.5	2.4	0.8	0.8	0.5
	伊保	514	89.5	0.2	3.7	0.2	3.1	0.6	1.4	1.4
	中筋	191	83.2	0.5	9.9	0.5	1.0	2.6	0.0	2.1
	曾根	419	95.0	0.5	0.0	0.7	1.4	1.9	0.5	0.0
	米田	705	84.3	3.7	6.0	0.1	4.0	1.3	0.0	0.7
	阿弥陀	401	95.3	0.5	0.5	0.2	0.5	0.7	1.5	0.7
	北浜	194	94.3	0.5	0.0	0.5	1.5	0.0	1.5	1.5
	1人暮らし	573	77.3	2.1	8.7	0.3	7.3	2.8	0.3	1.0
	夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	93.4	1.7	2.1	0.3	0.8	0.6	0.5	0.7
世帯類型	夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	92.6	0.7	0.7	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0
	息子・娘との2世帯	450	93.1	0.9	1.8	0.7	0.9	0.9	1.1	0.7
	その他	509	90.8	1.6	1.8	0.8	1.4	0.8	2.4	0.6

問1-5 あなたもしくは同居している家族に、自宅にひきこもっている状態の方はいますか。（1つだけ）

※ひきこもり状態とは、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、おおよそ6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態をいいます。

「いない」が89.4%、「いる」が3.7%となっています。



○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「いない」が最も多くなっています。

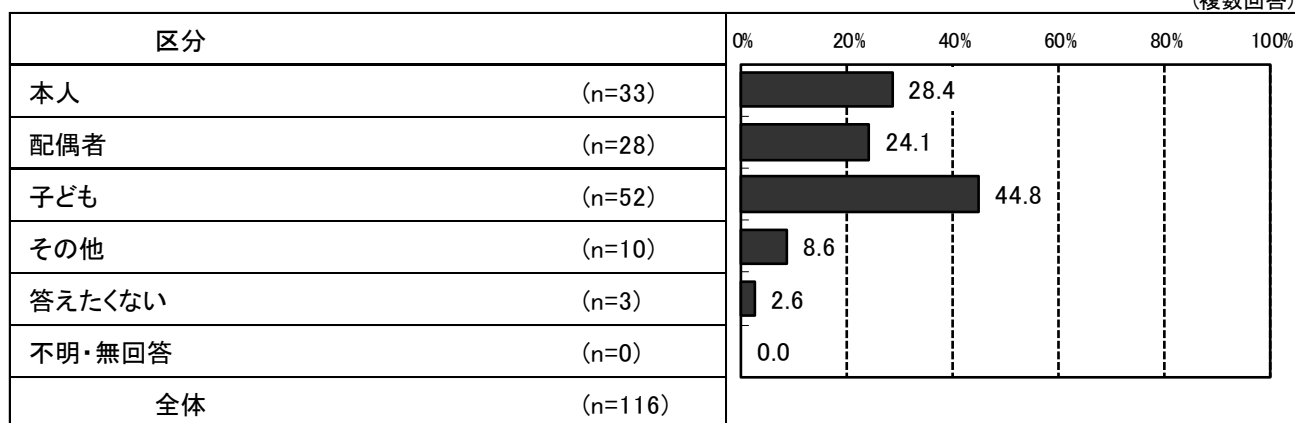
単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	いる	いない	不明・無回答
全体		3,124	3.7	89.4	6.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	3.7	91.4	4.9
	男性-後期高齢者	679	5.7	88.1	6.2
	女性-前期高齢者	837	2.9	90.9	6.2
	女性-後期高齢者	926	3.0	87.5	9.5
世帯類型	1人暮らし	573	1.9	84.6	13.4
	夫婦2人暮らし（配偶者 65歳以上）	1,382	2.3	91.8	5.9
	夫婦2人暮らし（配偶者 64歳以下）	136	2.2	94.1	3.7
	息子・娘との2世帯	450	5.1	92.2	2.7
	その他	509	8.3	86.8	4.9

**問1-5-1** 問1-5でひきこもり状態の人がいると答えた人のみ、お答えください。ひきこもりの状態にあるのはどのような方ですか。続柄、性別、年齢について差し支えない範囲でお答えください。（いくつでも）

【続柄】

「子ども」が44.8%で最も多く、次いで「本人」が28.4%、「配偶者」が24.1%が続いています。

（複数回答）

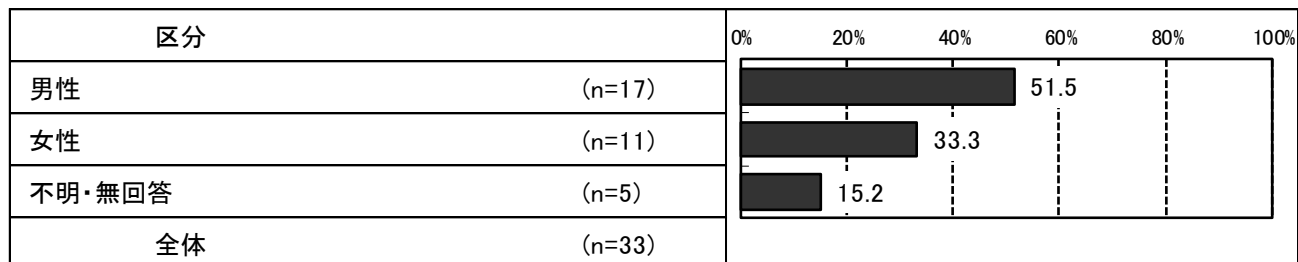


- 性別・年齢別でみると、男性-後期高齢者は「配偶者」、女性-後期高齢者は「本人」、そのほかの性別・年齢は「子ども」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、要支援１・２は「配偶者」、そのほかの認定該当状況は「子ども」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、１人暮らしは「本人」、夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）、夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）は「配偶者」、そのほかの世帯類型は「子ども」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	本人	配偶者	子ども	その他	答えたくない	不明・無回答
全体		116	28.4	24.1	44.8	8.6	2.6	0.0
性別・年齢	男性-前期高齢者	25	32.0	12.0	52.0	8.0	0.0	0.0
	男性-後期高齢者	39	28.2	41.0	35.9	2.6	5.1	0.0
	女性-前期高齢者	24	12.5	12.5	66.7	12.5	0.0	0.0
	女性-後期高齢者	28	39.3	21.4	32.1	14.3	3.6	0.0
認定該当状況	一般高齢者	94	26.6	19.1	52.1	8.5	1.1	0.0
	総合事業対象者	3	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0
	要支援１・２	19	42.1	47.4	5.3	5.3	10.5	0.0
世帯類型	１人暮らし	11	81.8	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	32	34.4	53.1	15.6	6.3	0.0	0.0
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	3	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	息子・娘との２世帯	23	26.1	26.1	47.8	0.0	4.3	0.0
	その他	42	7.1	7.1	81.0	16.7	0.0	0.0

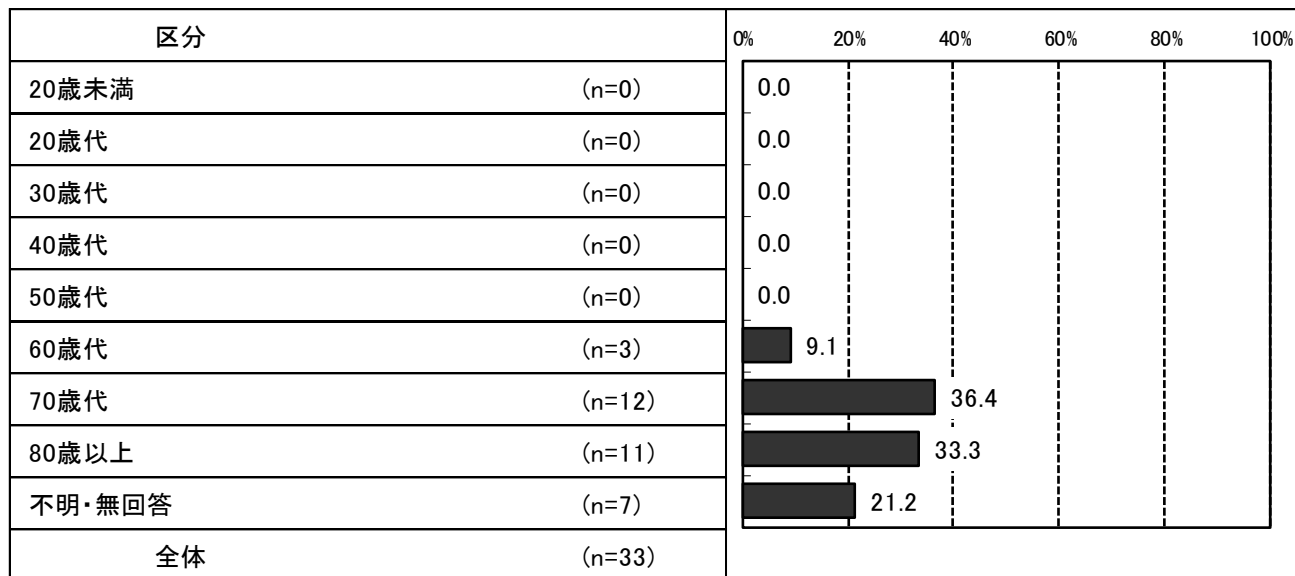
### 【本人－性別】

「男性」が 51.5%、「女性」が 33.3%となっています。



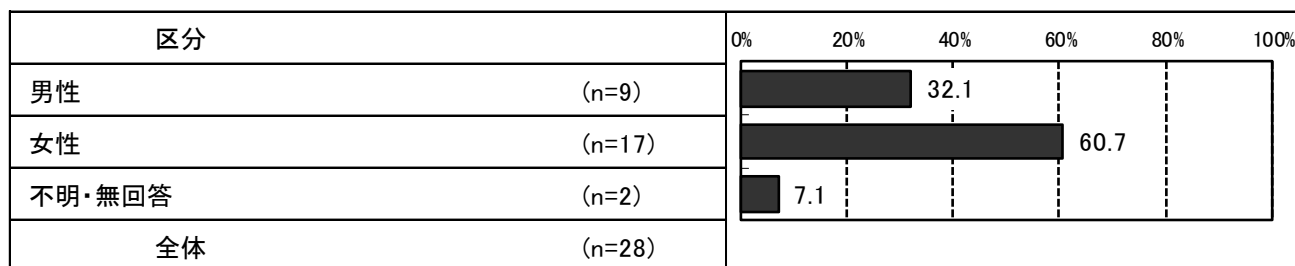
### 【本人－年齢】

「70 歳代」が 36.4%で最も多く、次いで「80 歳以上」が 33.3%、「60 歳代」が 9.1%が続いています。



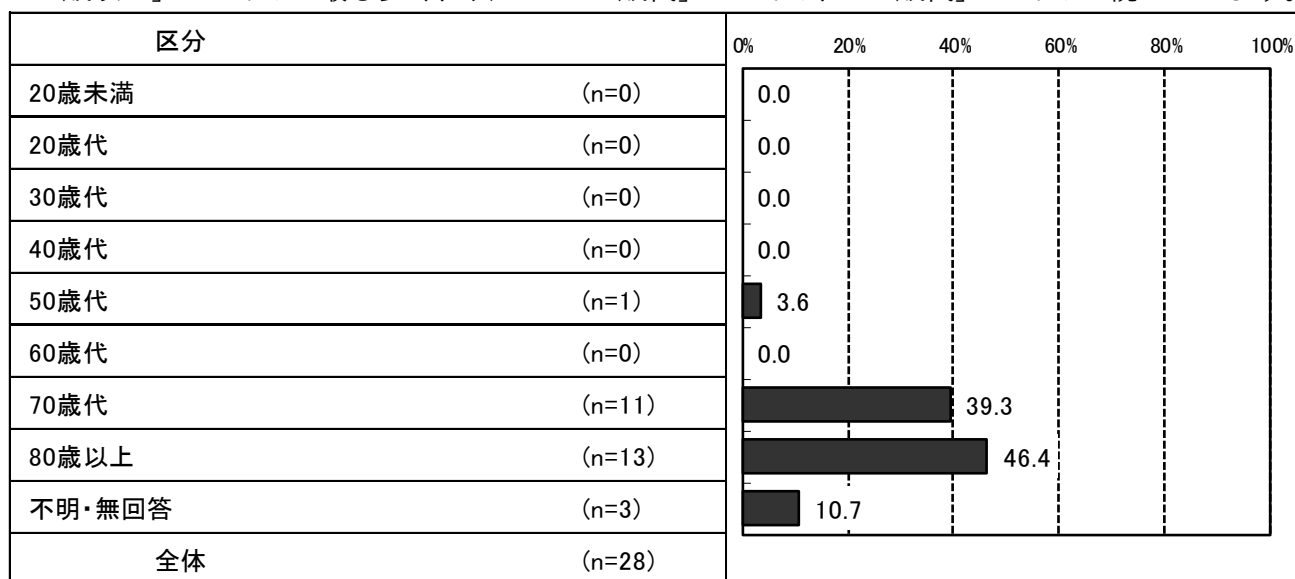
### 【配偶者－性別】

「女性」が 60.7%、「男性」が 32.1%となっています。



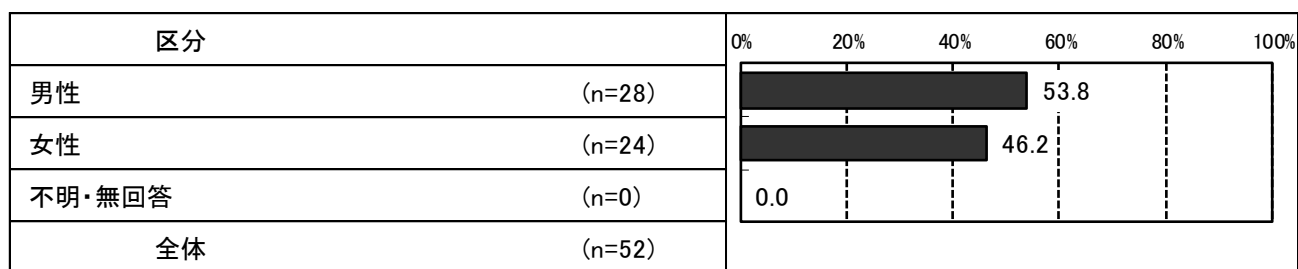
### 【配偶者－年齢】

「80 歳以上」が 46.4%で最も多く、次いで「70 歳代」が 39.3%、「50 歳代」が 3.6%が続いています。



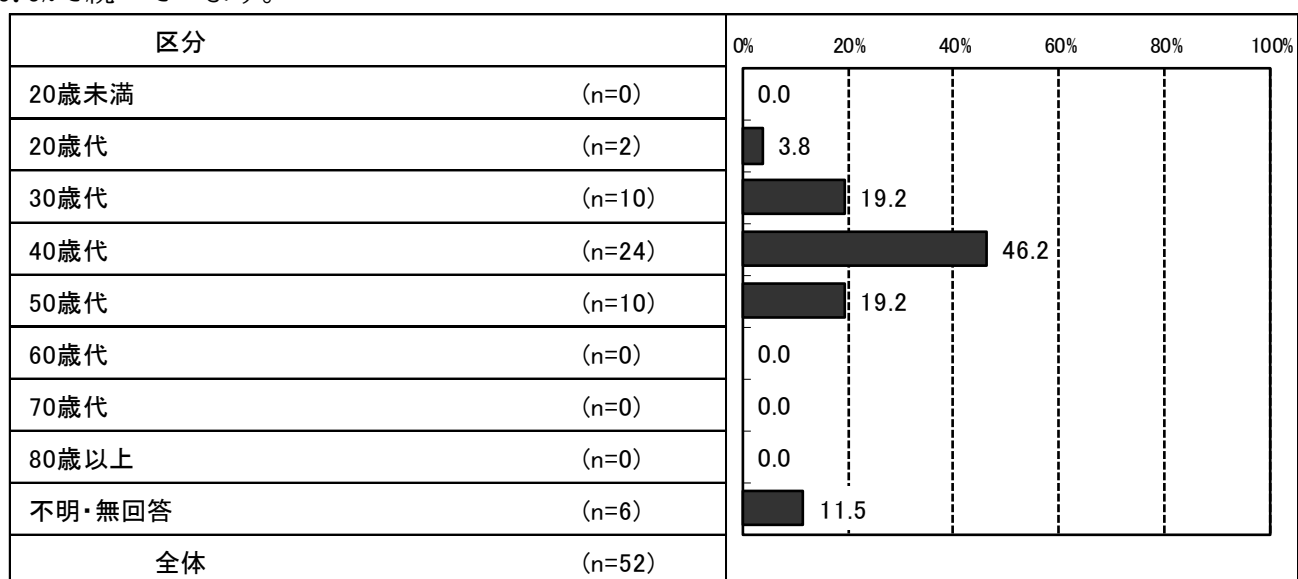
### 【子ども－性別】

「男性」が 53.8%、「女性」が 46.2%となっています。



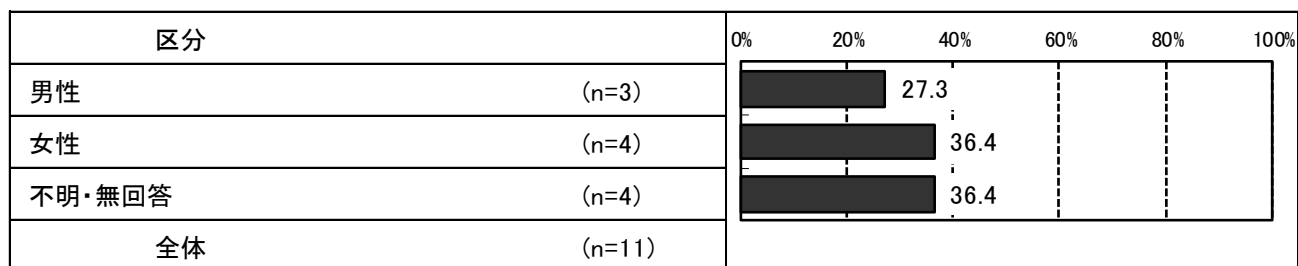
### 【子ども－年齢】

「40 歳代」が 46.2%で最も多く、次いで「30 歳代」と「50 歳代」が、ともに 19.2%、「20 歳代」が 3.8%で続いています。



### 【その他－性別】

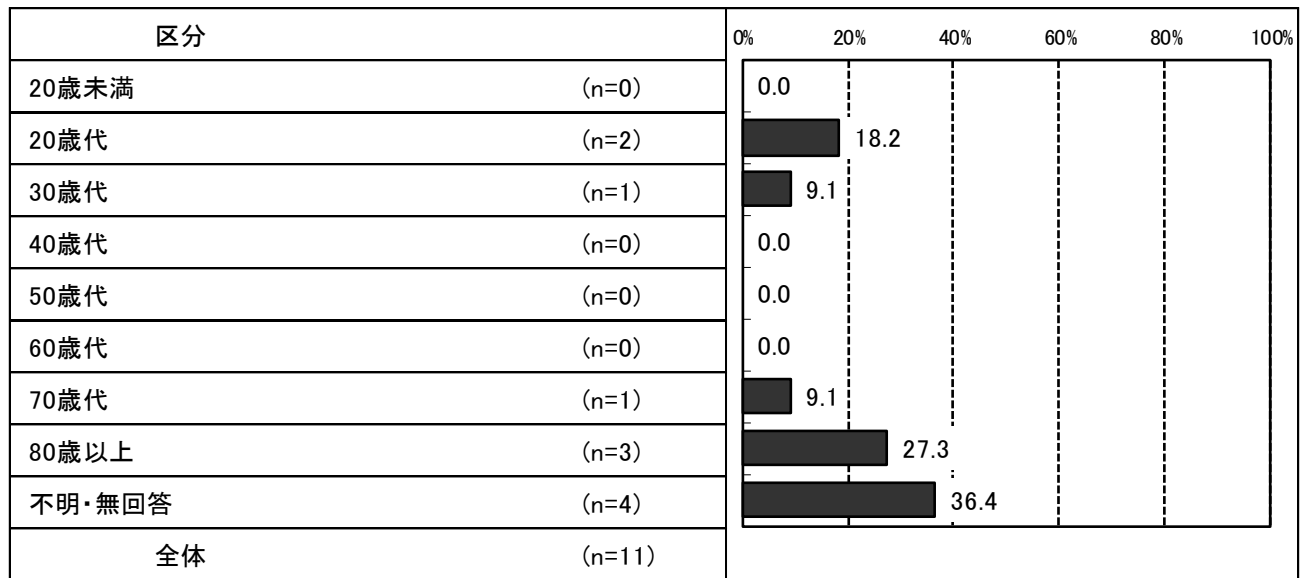
「女性」が 36.4%、「男性」が 27.3%となっています。



※ 2 人分記載の人がいるため、n 値は 11

### 【その他－年齢】

「80歳以上」が27.3%で最も多く、次いで「20歳代」が18.2%、「30歳代」と「70歳代」が、ともに9.1%が続いています。

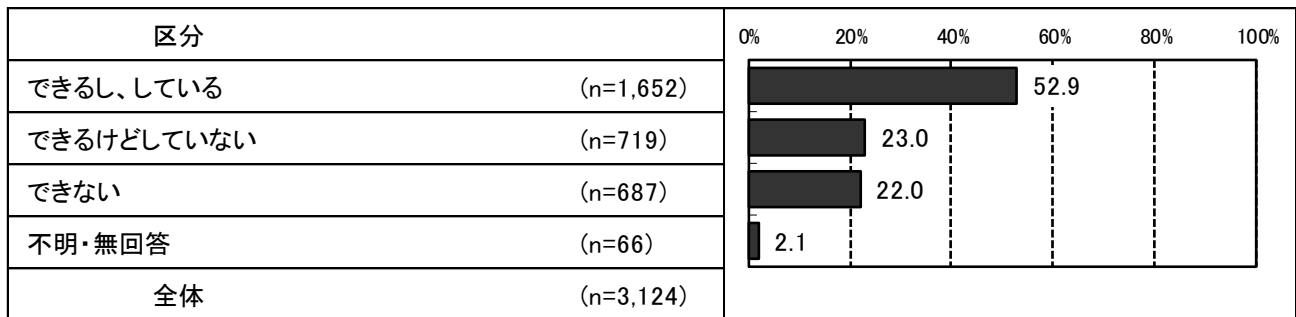


※2人分記載の人がいるため、n値は11

## 2. からだを動かすことについて

### 問2-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)

「できるし、している」が 52.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 23.0%、「できない」が 22.0%が続いています。



○性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「できない」、そのほかの性別・年齢は「できるし、している」が最も多くなっています。

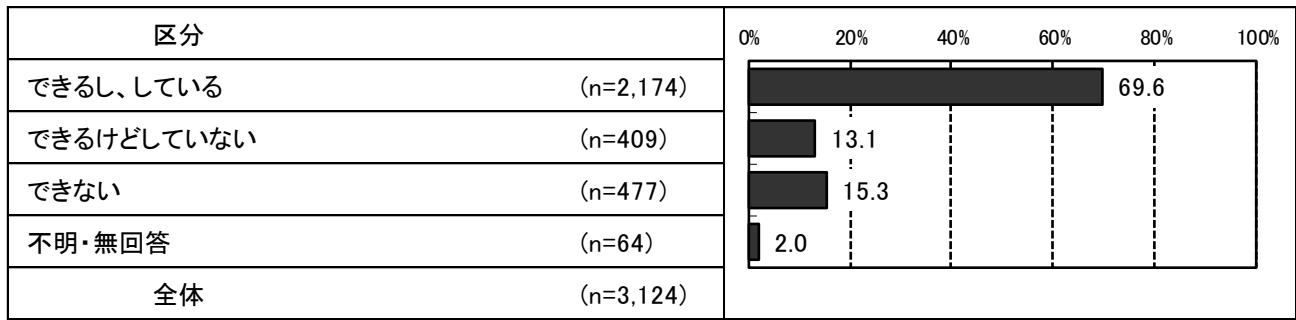
○認定該当状況別でみると、一般高齢者は「できるし、している」、そのほかの認定該当状況は「できない」が最も多くなっています。

○世帯類型別でみると、どの世帯類型も「できるし、している」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	不明・無回答
全体		3,124	52.9	23.0	22.0	2.1
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	68.9	21.4	8.3	1.5
	男性-後期高齢者	679	49.3	24.2	24.2	2.4
	女性-前期高齢者	837	61.6	22.5	14.2	1.7
	女性-後期高齢者	926	36.1	23.7	37.5	2.8
認定該当状況	一般高齢者	2,712	58.7	24.3	15.2	1.8
	総合事業対象者	51	21.6	31.4	47.1	0.0
	要支援1・2	357	13.7	11.5	70.3	4.5
世帯類型	1人暮らし	573	43.3	24.8	28.6	3.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	56.3	23.4	18.4	1.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	71.3	17.6	10.3	0.7
	息子・娘との2世帯	450	50.7	20.4	28.0	0.9
	その他	509	53.0	24.2	21.0	1.8

## 問2-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ)

「できるし、している」が 69.6%で最も多く、次いで「できない」が 15.3%、「できるけどしていない」が 13.1%が続いています。



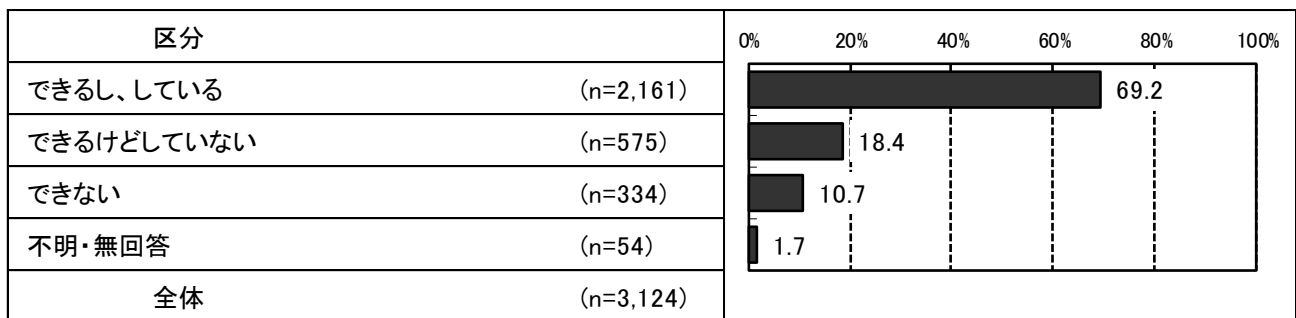
○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「できるし、している」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「できない」、そのほかの認定該当状況は「できるし、している」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	不明・無回答
全体		3,124	69.6	13.1	15.3	2.0
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	80.5	12.7	5.5	1.3
	男性-後期高齢者	679	64.1	16.5	17.2	2.2
	女性-前期高齢者	837	78.5	10.6	9.6	1.3
	女性-後期高齢者	926	57.6	13.2	26.1	3.1
認定該当状況	一般高齢者	2,712	75.2	13.1	9.9	1.8
	総合事業対象者	51	54.9	11.8	33.3	0.0
	要支援1・2	357	29.1	13.7	53.2	3.9
世帯類型	1人暮らし	573	61.8	14.0	20.8	3.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	71.3	14.5	12.4	1.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	86.8	6.6	5.9	0.7
	息子・娘との2世帯	450	66.0	12.4	20.2	1.3
	その他	509	72.7	11.0	14.9	1.4

## 問2-3 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)

「できるし、している」が 69.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 18.4%、「できない」が 10.7%が続いています。



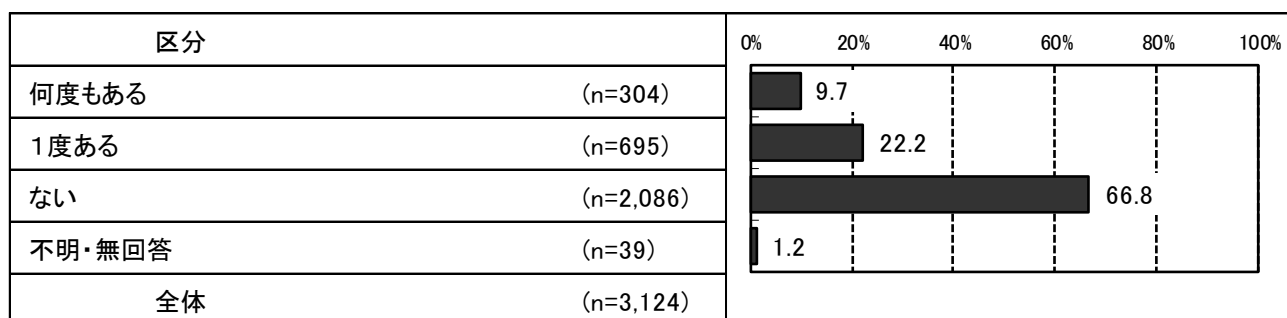


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「できるし、している」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	不明・無回答
全体		3,124	69.2	18.4	10.7	1.7
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	72.6	21.7	4.3	1.5
	男性-後期高齢者	679	66.3	18.0	13.7	2.1
	女性-前期高齢者	837	75.3	17.9	5.6	1.2
	女性-後期高齢者	926	63.3	16.7	17.8	2.2
認定該当状況	一般高齢者	2,712	72.5	18.9	7.2	1.4
	総合事業対象者	51	64.7	25.5	9.8	0.0
	要支援1・2	357	44.5	13.7	37.5	4.2
世帯類型	1人暮らし	573	67.2	16.1	13.4	3.3
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	69.9	19.8	8.9	1.4
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	76.5	16.2	5.1	2.2
	息子・娘との2世帯	450	68.4	15.6	15.3	0.7
	その他	509	69.5	20.2	9.0	1.2

#### 問2-4 過去1年間に転んだ経験がありますか。（1つだけ）

「ない」が66.8%で最も多く、次いで「1度ある」が22.2%、「何度もある」が9.7%が続いています。

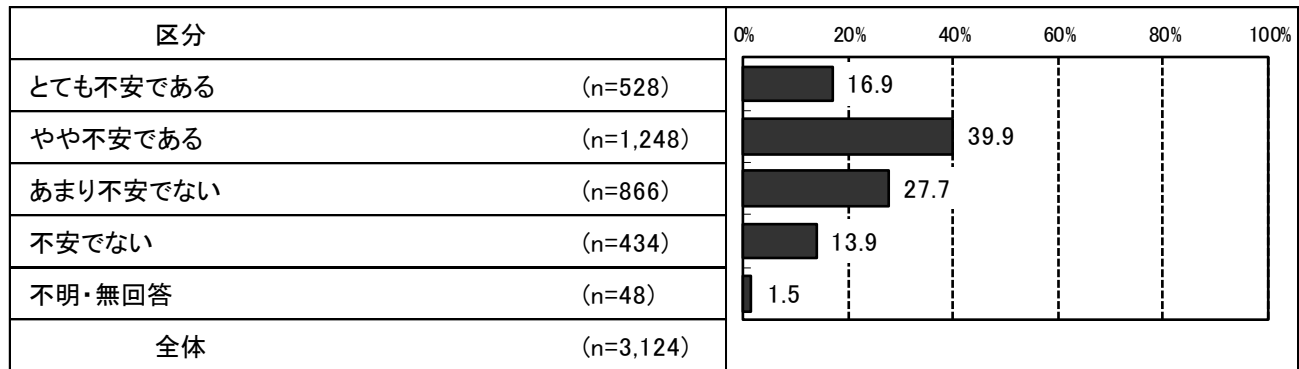


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「ない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	何度もある	1度ある	ない	不明・無回答
全体		3,124	9.7	22.2	66.8	1.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	8.1	18.4	72.4	1.0
	男性-後期高齢者	679	11.3	22.1	65.1	1.5
	女性-前期高齢者	837	6.1	19.7	73.2	1.0
	女性-後期高齢者	926	13.1	27.3	58.1	1.5
認定該当状況	一般高齢者	2,712	7.6	21.6	69.7	1.1
	総合事業対象者	51	13.7	31.4	54.9	0.0
	要支援1・2	357	25.2	25.8	46.8	2.2
世帯類型	1人暮らし	573	11.0	26.7	60.2	2.1
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	8.2	20.5	70.0	1.3
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	5.9	25.7	67.6	0.7
	息子・娘との2世帯	450	11.8	23.6	64.4	0.2
	その他	509	12.0	20.0	67.2	0.8

## 問2-5 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)

「やや不安である」が 39.9%で最も多く、次いで「あまり不安でない」が 27.7%、「とても不安である」が 16.9%が続いています。



○性別・年齢別でみると、どの性別・年齢も「やや不安である」が最も多くなっています。

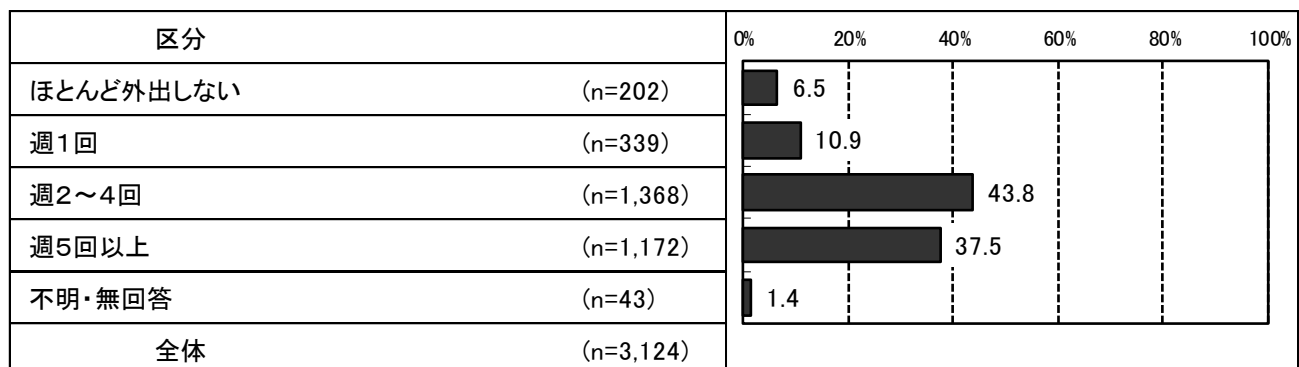
○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「とても不安である」、その他の認定該当状況は「やや不安である」が最も多くなっています。

○世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）は「あまり不安でない」、その他の世帯類型は「やや不安である」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	不明・無回答
全体		3,124	16.9	39.9	27.7	13.9	1.5
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	6.2	34.5	33.3	24.5	1.5
	男性-後期高齢者	679	14.1	38.7	29.0	16.2	1.9
	女性-前期高齢者	837	13.4	41.2	31.4	12.9	1.1
	女性-後期高齢者	926	29.9	43.5	19.4	5.4	1.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	13.1	39.5	30.7	15.4	1.4
	総合事業対象者	51	23.5	49.0	15.7	11.8	0.0
	要支援1・2	357	45.1	42.0	7.3	2.8	2.8
世帯類型	1人暮らし	573	23.4	41.4	24.6	8.0	2.6
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	14.1	39.7	29.1	15.8	1.3
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	7.4	30.1	33.1	27.9	1.5
	息子・娘との2世帯	450	20.7	43.1	23.6	12.2	0.4
	その他	509	14.5	39.5	30.8	13.9	1.2

## 問2-6 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ)

「週2～4回」が 43.8%で最も多く、次いで「週5回以上」が 37.5%、「週1回」が 10.9%が続いています。

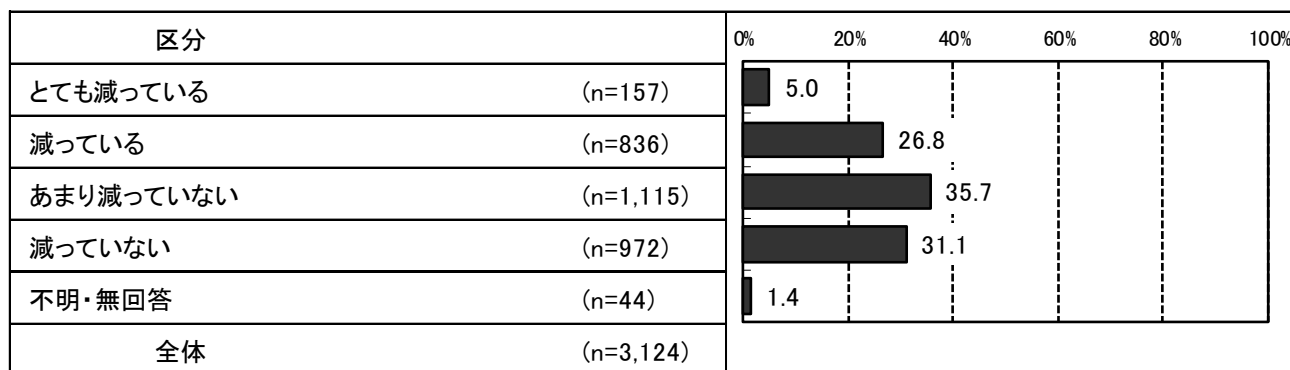


- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者は「週5回以上」、そのほかの性別・年齢は「週2～4回」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、米田は「週5回以上」、そのほかの日常生活圏域は「週2～4回」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、どの認定該当状況も「週2～4回」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）、息子・娘との2世帯は「週5回以上」、そのほかの世帯類型は「週2～4回」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	不明・無回答
全体		3,124	6.5	10.9	43.8	37.5	1.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	3.2	7.7	34.5	53.7	0.9
	男性-後期高齢者	679	8.0	12.2	41.4	36.5	1.9
	女性-前期高齢者	837	4.3	7.3	44.0	43.4	1.1
	女性-後期高齢者	926	9.7	15.3	52.1	21.3	1.6
日常生活圏域	高砂	317	5.0	13.6	45.7	35.3	0.3
	荒井	379	6.9	10.0	46.7	35.9	0.5
	伊保	514	5.8	8.0	44.7	39.9	1.6
	中筋	191	9.9	16.8	39.8	32.5	1.0
	曾根	419	6.2	10.7	45.6	36.0	1.4
	米田	705	5.2	9.1	40.9	42.7	2.1
	阿弥陀	401	10.0	12.0	42.4	34.9	0.7
	北浜	194	4.1	13.9	45.4	33.5	3.1
認定該当状況	一般高齢者	2,712	5.5	8.6	43.6	41.2	1.2
	総合事業対象者	51	11.8	15.7	45.1	27.5	0.0
	要支援1・2	357	13.4	27.5	44.8	11.5	2.8
世帯類型	1人暮らし	573	6.6	14.5	50.4	26.0	2.4
	夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	4.9	9.2	44.9	39.9	1.2
	夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	2.2	11.0	29.4	56.6	0.7
	息子・娘との2世帯	450	10.0	11.6	37.6	40.4	0.4
	その他	509	8.4	9.2	44.0	37.1	1.2

## 問2-7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（1つだけ）

「あまり減っていない」が 35.7%で最も多く、次いで「減っていない」が 31.1%、「減っている」が 26.8%で続いています。



- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者は「減っていない」、そのほかの性別・年齢は「あまり減っていない」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、一般高齢者は「あまり減っていない」、そのほかの認定該当状況は「減っている」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）は「減っていない」、そのほかの世帯類型は「あまり減っていない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	不明・無回答
全体		3,124	5.0	26.8	35.7	31.1	1.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	2.4	17.4	34.8	44.2	1.2
	男性-後期高齢者	679	5.2	25.9	37.7	29.0	2.2
	女性-前期高齢者	837	3.7	26.0	35.4	34.1	0.8
	女性-後期高齢者	926	8.0	34.8	35.2	20.5	1.5
認定該当状況	一般高齢者	2,712	3.7	24.4	37.0	33.7	1.3
	総合事業対象者	51	5.9	43.1	29.4	21.6	0.0
	要支援1・2	357	14.8	42.3	26.9	13.2	2.8
世帯類型	1人暮らし	573	7.2	30.5	33.5	26.0	2.8
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	3.5	24.8	38.5	31.9	1.2
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	2.2	18.4	31.6	47.1	0.7
	息子・娘との2世帯	450	6.9	28.7	32.2	31.6	0.7
	その他	509	5.3	29.3	35.6	29.1	0.8

## 問2-8 外出を控えていますか。（1つだけ）

「いいえ（控えていない）」が59.3%、「はい（控えている）」が37.0%となっています。

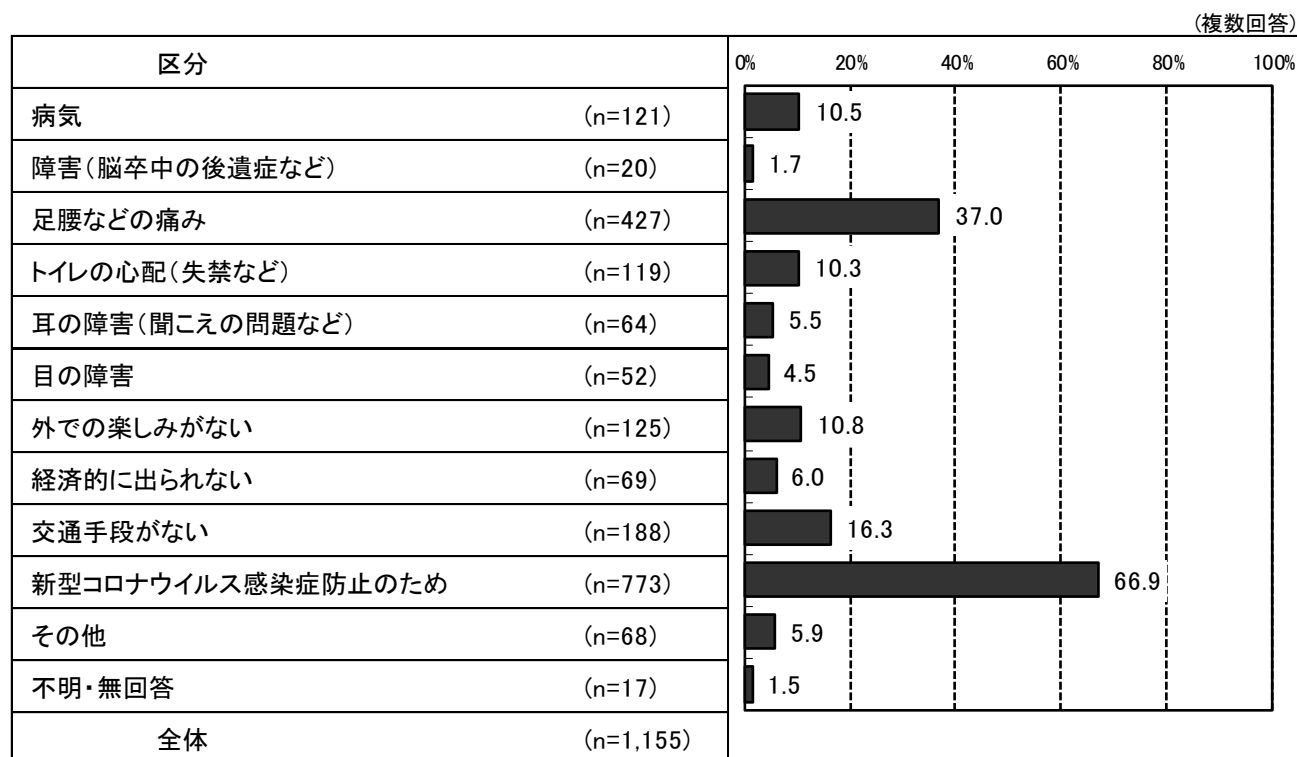
区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
はい(控えている)	(n=1,155)						
いいえ(控えていない)	(n=1,854)						
不明・無回答	(n=115)						
全体	(n=3,124)						

- 性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「はい（控えている）」、そのほかの性別・年齢は「いいえ（控えていない）」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、一般高齢者は「いいえ（控えていない）」、そのほかの認定該当状況は「はい（控えている）」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、どの世帯類型も「いいえ（控えていない）」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい（控えている）	いいえ（控えていない）	不明・無回答
全体		3,124	37.0	59.3	3.7
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	22.1	75.1	2.8
	男性-後期高齢者	679	34.3	60.5	5.2
	女性-前期高齢者	837	36.1	60.9	3.0
	女性-後期高齢者	926	50.5	45.6	3.9
認定該当状況	一般高齢者	2,712	33.3	63.1	3.7
	総合事業対象者	51	49.0	47.1	3.9
	要支援1・2	357	63.3	32.8	3.9
世帯類型	1人暮らし	573	41.4	55.0	3.7
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	36.8	59.5	3.7
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	22.1	75.7	2.2
	息子・娘との2世帯	450	37.1	60.2	2.7
	その他	509	36.3	60.7	2.9

## 問2-8-1 問2-8で外出を控えていると答えた人のみ、お答えください。外出を控えている理由は、次のどれですか。（いくつでも）

「新型コロナウイルス感染症防止のため」が66.9%で最も多く、次いで「足腰などの痛み」が37.0%、「交通手段がない」が16.3%が続いています。



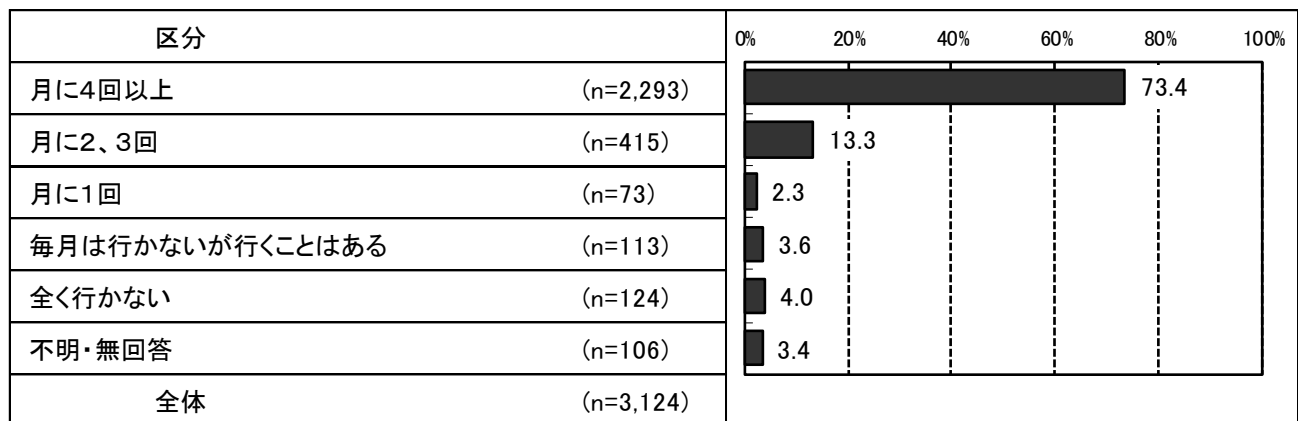
○性別・年齢別、日常生活圏域別、世帯類型別でみると、どれも「新型コロナウイルス感染症防止のため」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、一般高齢者は「新型コロナウイルス感染症防止のため」、総合事業対象者は「足腰などの痛み」「新型コロナウイルス感染症防止のため」が同率、要支援１・２は「足腰などの痛み」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	病気	障害 (脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配 (失禁など)	耳の障害 (聞こえの問題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	新型コロナウイルス感染症防止のため	その他	不明・無回答
全体		1,155	10.5	1.7	37.0	10.3	5.5	4.5	10.8	6.0	16.3	66.9	5.9	1.5
性別・年齢	男性-前期高齢者	150	7.3	3.3	22.0	6.0	2.0	3.3	15.3	8.0	1.3	78.0	4.7	2.7
	男性-後期高齢者	233	18.5	3.9	38.2	17.2	9.4	5.2	13.3	5.2	13.7	50.6	6.4	3.0
	女性-前期高齢者	302	9.6	1.0	24.8	5.0	2.0	3.0	7.3	6.6	9.3	80.5	5.6	0.0
	女性-後期高齢者	468	7.9	0.6	48.9	11.5	7.1	5.6	10.3	5.3	26.9	62.6	6.2	1.3
日常生活圏域	高砂	119	9.2	2.5	43.7	7.6	4.2	1.7	14.3	4.2	18.5	63.0	10.1	0.8
	荒井	139	7.9	1.4	37.4	7.2	4.3	3.6	8.6	5.8	19.4	64.0	4.3	0.0
	伊保	182	5.5	0.5	34.6	9.9	4.9	5.5	8.8	5.5	11.0	65.4	7.1	3.8
	中筋	79	13.9	1.3	34.2	10.1	5.1	7.6	11.4	7.6	19.0	65.8	5.1	2.5
	曾根	153	10.5	2.6	35.9	11.1	5.9	5.2	11.1	7.8	15.0	66.0	5.2	0.7
	米田	252	9.5	1.6	34.9	11.5	6.0	4.8	9.1	7.1	13.5	70.2	5.2	1.2
	阿弥陀	149	17.4	2.0	43.6	14.1	6.7	5.4	12.8	2.7	19.5	66.4	6.0	1.3
	北浜	80	13.8	2.5	30.0	7.5	7.5	1.3	13.8	7.5	22.5	73.8	3.8	1.3
認定該当状況	一般高齢者	902	9.5	1.4	28.3	7.3	3.8	3.9	9.6	5.8	12.1	72.1	6.1	1.4
	総合事業対象者	25	12.0	0.0	52.0	20.0	4.0	0.0	28.0	0.0	44.0	52.0	8.0	0.0
	要支援１・２	226	13.7	3.1	69.9	20.8	12.8	7.5	13.3	7.5	30.1	47.8	4.9	1.8
世帯類型	１人暮らし	237	10.5	1.3	47.7	12.2	8.4	4.6	9.3	9.7	19.8	54.0	6.3	2.1
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	509	11.8	2.2	32.4	7.9	3.5	4.3	11.4	5.5	13.2	70.1	5.7	1.0
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	30	6.7	0.0	20.0	3.3	0.0	6.7	3.3	3.3	13.3	73.3	3.3	3.3
	息子・娘との２世帯	167	9.6	2.4	43.1	19.8	9.6	4.8	12.6	3.0	19.2	69.5	5.4	1.2
	その他	185	6.5	1.1	30.8	5.9	3.8	4.9	10.3	5.9	15.7	72.4	6.5	1.6

## 問2-9 月に何回買い物（食料品、日用品、衣料品など）に出かけますか。（1つだけ）

「月に4回以上」が73.4%で最も多く、次いで「月に2、3回」が13.3%、「全く行かない」が4.0%で続いています。

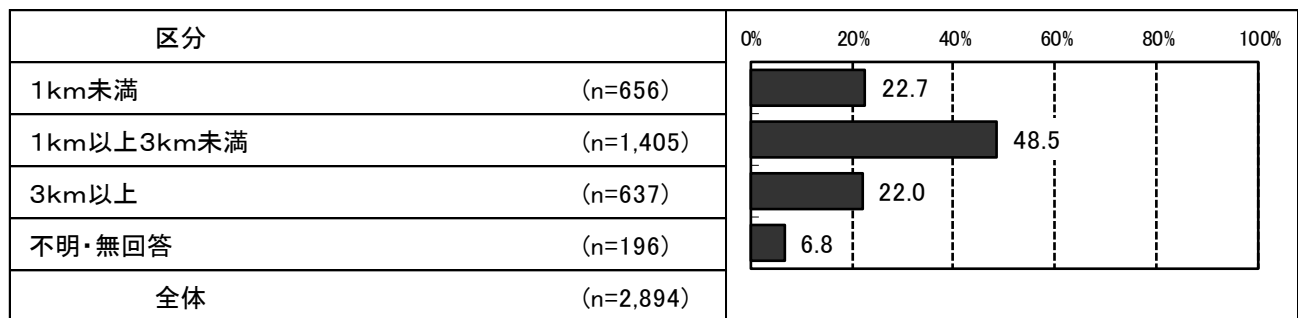


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「月に4回以上」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	月に 4回 以上	月に 2、 3回	月に 1回	毎月 は行 かない が 行く こと はあ る	全 く 行 か な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		3,124	73.4	13.3	2.3	3.6	4.0	3.4
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	76.3	13.3	2.1	3.7	2.4	2.4
	男性-後期高齢者	679	61.9	17.4	3.2	6.2	7.4	4.0
	女性-前期高齢者	837	86.5	6.7	1.6	1.6	1.0	2.7
	女性-後期高齢者	926	67.9	16.2	2.6	3.6	5.4	4.3
認定該 当状況	一般高齢者	2,712	77.5	11.8	1.7	2.7	3.0	3.3
	総合事業対象者	51	52.9	25.5	3.9	11.8	0.0	5.9
	要支援1・2	357	45.4	22.4	7.3	9.2	12.0	3.6
世帯類 型	1人暮らし	573	72.6	17.1	2.3	1.9	3.7	2.4
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	75.1	12.2	2.2	3.5	3.3	3.7
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	73.5	15.4	3.7	2.9	0.7	3.7
	息子・娘との2世帯	450	70.7	12.2	2.9	4.2	6.9	3.1
	その他	509	71.9	12.8	2.0	5.7	4.5	3.1

**問2-9-1 問2-9で買い物に行くと答えた人のみ、お答えください。主に買い物に行っている店舗までの距離はどれくらいですか。（1つだけ）**

「1 km以上3 km未満」が 48.5%で最も多く、次いで「1 km未満」が 22.7%、「3 km以上」が 22.0%で続いています。



○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「1 km以上3 km未満」が最も多くなっています。

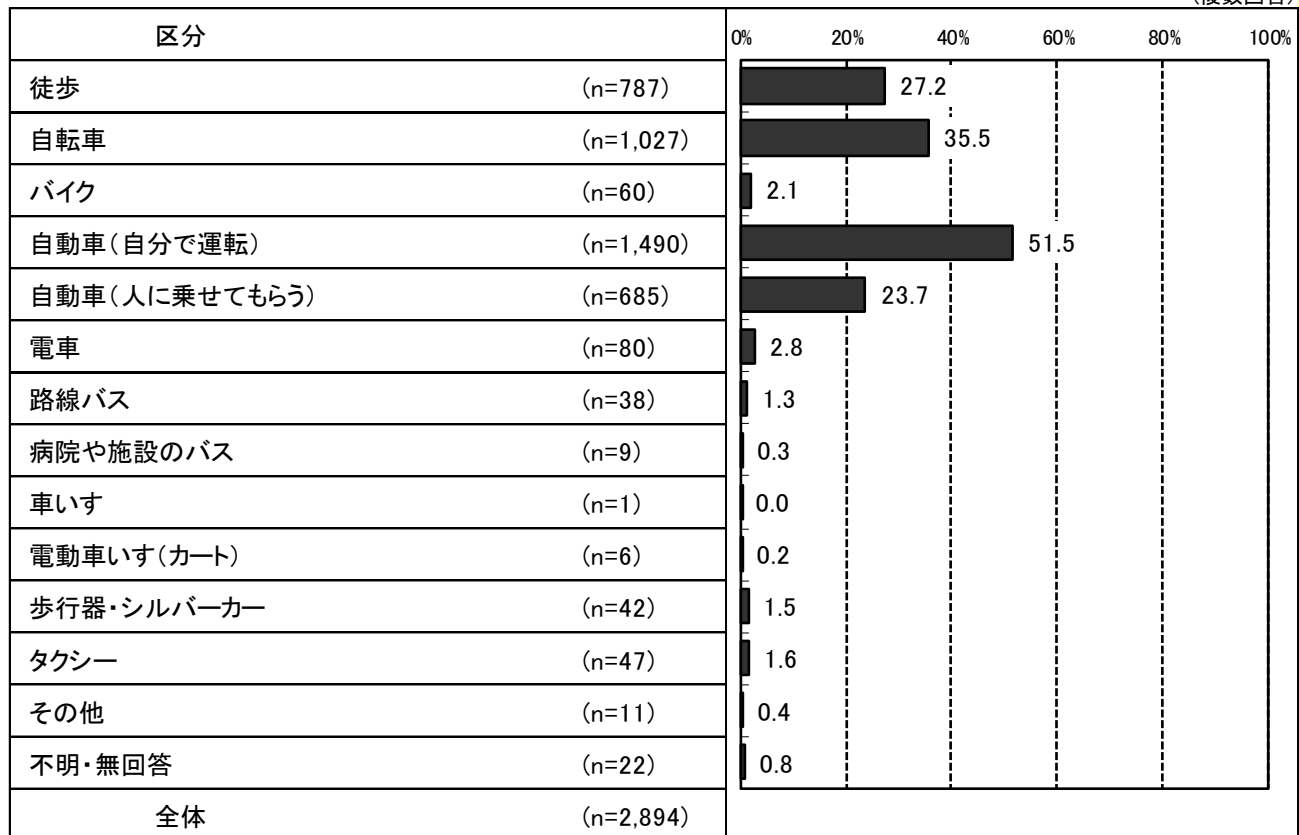
単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	1 km未満	1 km以上3 km未満	3 km以上	不明・無回答
全体		2,894	22.7	48.5	22.0	6.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	646	16.6	48.5	31.0	4.0
	男性-後期高齢者	602	23.4	47.8	22.1	6.6
	女性-前期高齢者	806	20.3	52.5	21.8	5.3
	女性-後期高齢者	836	29.1	45.3	15.2	10.4
日常生活圏域	高砂	294	15.6	46.3	31.3	6.8
	荒井	342	21.9	57.9	16.1	4.1
	伊保	483	31.7	45.3	16.4	6.6
	中筋	168	8.9	44.6	39.3	7.1
	曾根	384	20.1	47.4	25.3	7.3
	米田	660	32.9	49.8	10.9	6.4
	阿弥陀	375	10.4	49.3	30.9	9.3
	北浜	184	17.9	42.9	32.1	7.1
認定該当状況	一般高齢者	2,541	21.3	50.1	22.7	5.9
	総合事業対象者	48	20.8	37.5	22.9	18.8
	要支援1・2	301	34.9	37.2	15.9	12.0
世帯類型	1人暮らし	538	27.7	45.4	15.6	11.3
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,285	21.2	49.7	23.1	5.9
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	130	22.3	43.8	30.8	3.1
	息子・娘との2世帯	405	22.2	51.4	22.0	4.4
	その他	470	22.1	48.5	23.4	6.0



**問2-9-2 問2-9で買い物に行くと答えた人のみ、お答えください。主に買い物に行っている店舗まではどのようにしていきますか。(いくつでも)**

「自動車(自分で運転)」が 51.5%で最も多く、次いで「自転車」が 35.5%、「徒歩」が 27.2%が続いています。

(複数回答)

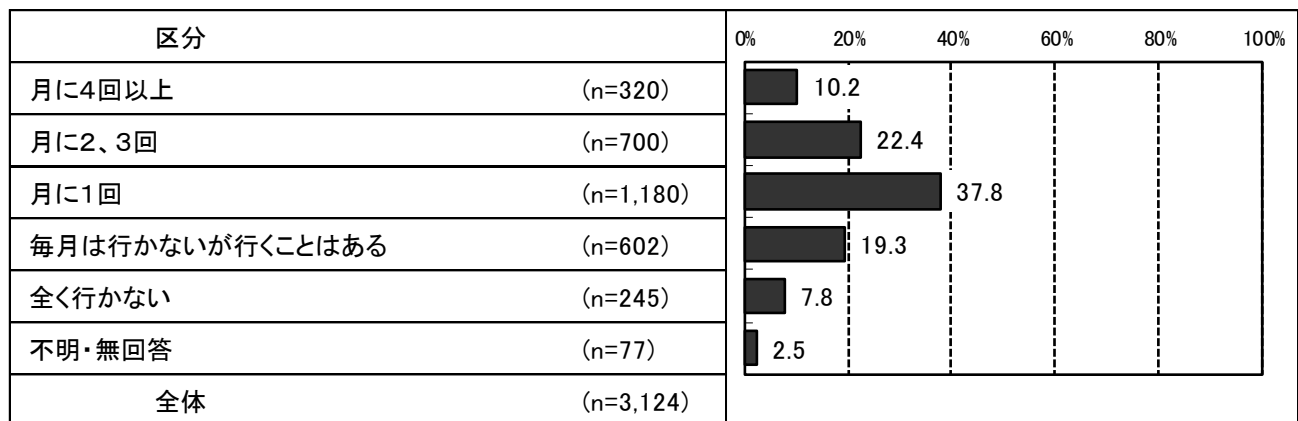


- 性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「自動車（人に乗せてもらう）」、そのほかの性別・年齢は「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、どの日常生活圏域も「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、一般高齢者は「自動車（自分で運転）」、総合事業対象者は「自転車」、要支援1・2は「自動車（人に乗せてもらう）」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、1人暮らしは「自転車」、そのほかの世帯類型は「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	不明・無回答
全体		2,894	27.2	35.5	2.1	51.5	23.7	2.8	1.3	0.3	0.0	0.2	1.5	1.6	0.4	0.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	646	21.7	26.6	3.9	81.6	5.0	2.2	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.8
	男性-後期高齢者	602	21.8	36.7	1.3	64.3	8.8	1.7	0.5	0.2	0.0	0.8	0.8	1.2	0.2	0.7
	女性-前期高齢者	806	28.0	38.3	1.5	50.6	32.4	3.6	0.9	0.0	0.0	0.0	0.1	0.9	0.2	0.7
	女性-後期高齢者	836	34.6	38.8	1.8	19.7	40.4	3.2	3.0	0.8	0.1	0.1	4.3	3.7	1.0	0.8
日常生活圏域	高砂	294	26.5	29.3	1.0	54.1	26.9	5.1	3.4	0.3	0.0	0.0	2.0	2.0	1.0	0.3
	荒井	342	31.3	43.9	1.8	45.3	21.6	1.8	0.6	0.3	0.0	0.0	1.8	1.2	0.3	0.0
	伊保	483	27.7	42.2	1.7	49.7	20.3	1.9	0.8	0.2	0.2	0.2	1.4	2.3	0.2	0.6
	中筋	168	17.3	25.6	2.4	50.0	27.4	5.4	3.0	0.0	0.0	0.6	3.0	1.2	0.6	0.0
	曾根	384	27.3	37.0	2.3	47.9	27.6	3.9	1.0	0.0	0.0	0.3	0.8	0.8	0.3	0.3
	米田	660	35.8	38.8	1.7	51.4	19.7	1.7	1.5	0.9	0.0	0.2	1.4	1.5	0.5	1.2
	阿弥陀	375	16.3	23.2	2.4	60.8	26.7	2.1	0.3	0.0	0.0	0.3	0.8	1.1	0.3	2.1
	北浜	184	19.6	31.5	5.4	53.3	27.7	3.8	1.1	0.0	0.0	0.5	1.6	3.3	0.0	0.5
	認定該当状況															
世帯類型	一般高齢者	2,541	26.9	37.3	2.1	56.4	21.6	2.8	0.9	0.1	0.0	0.0	0.2	0.7	0.2	0.8
	総合事業対象者	48	33.3	39.6	0.0	29.2	22.9	0.0	6.3	4.2	0.0	0.0	2.1	6.3	0.0	0.0
	要支援1・2	301	28.9	19.9	2.0	13.0	40.9	2.7	3.7	1.3	0.3	1.7	12.3	8.3	1.7	0.7
	1人暮らし	538	33.5	39.8	2.8	36.8	18.8	2.8	2.2	0.7	0.2	0.6	4.3	3.2	1.5	1.1
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,285	25.0	36.0	1.7	57.3	23.6	2.9	0.9	0.0	0.0	0.1	0.5	0.9	0.0	0.9
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	130	30.0	26.2	3.8	71.5	11.5	3.1	1.5	1.5	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.8
世帯類型	息子・娘との2世帯	405	29.1	32.8	2.2	47.9	29.6	2.0	1.0	0.5	0.0	0.2	1.0	2.0	0.0	0.2
	その他	470	25.5	32.8	1.9	52.6	26.6	3.0	1.5	0.0	0.0	0.2	0.9	1.9	0.4	0.6

## 問2-10 月に何回通院しますか。(1つだけ)

「月に1回」が37.8%で最も多く、次いで「月に2、3回」が22.4%、「毎月は行かないが行くことはある」が19.3%が続いています。



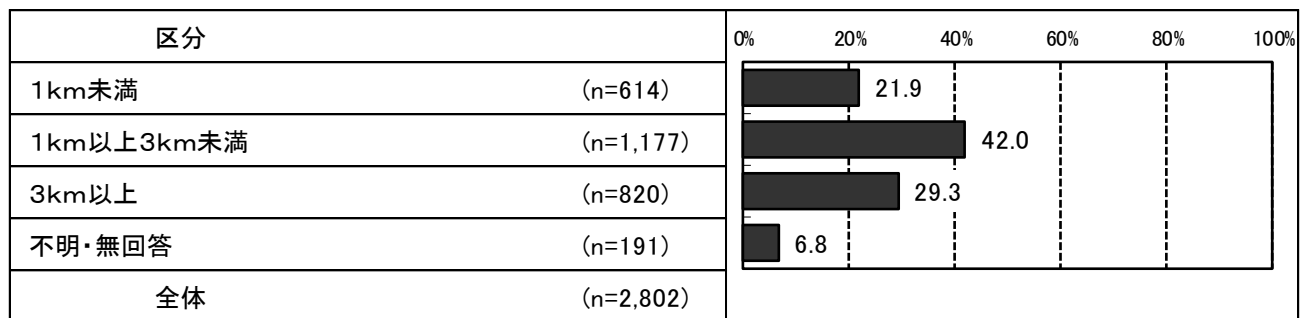
○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「月に1回」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「月に2、3回」、その他の認定該当状況は「月に1回」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n (人数)	月に 4回 以上	月に 2、 3回	月に 1回	毎月 は行 かない が 行く こと はあ る	全 く 行 か な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		3,124	10.2	22.4	37.8	19.3	7.8	2.5
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	8.3	16.8	39.4	23.5	10.2	1.9
	男性-後期高齢者	679	11.9	27.8	38.6	15.8	3.1	2.8
	女性-前期高齢者	837	8.1	16.4	36.1	24.4	12.5	2.5
	女性-後期高齢者	926	12.3	28.0	37.5	14.3	5.4	2.6
認定該 当状況	一般高齢者	2,712	9.3	20.9	38.7	20.1	8.8	2.2
	総合事業対象者	51	13.7	27.5	35.3	19.6	0.0	3.9
	要支援1・2	357	17.1	32.8	30.8	13.4	2.0	3.9
世帯類 型	1人暮らし	573	11.5	26.0	36.5	15.5	7.9	2.6
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	10.3	21.1	38.7	20.0	7.3	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	6.6	12.5	41.9	25.7	11.8	1.5
	息子・娘との2世帯	450	10.9	25.8	34.4	21.1	6.7	1.1
	その他	509	8.4	21.8	38.7	18.3	9.4	3.3

**問2-10-1 問2-10 で通院していると答えた人のみ、お答えください。主に通っている病院までの距離はどれくらいですか。（1つだけ）**

「1 km以上3 km未満」が 42.0%で最も多く、次いで「3 km以上」が 29.3%、「1 km未満」が 21.9%が続いています。



○性別・年齢別でみると、どの性別・年齢も「1 km以上3 km未満」が最も多くなっています。

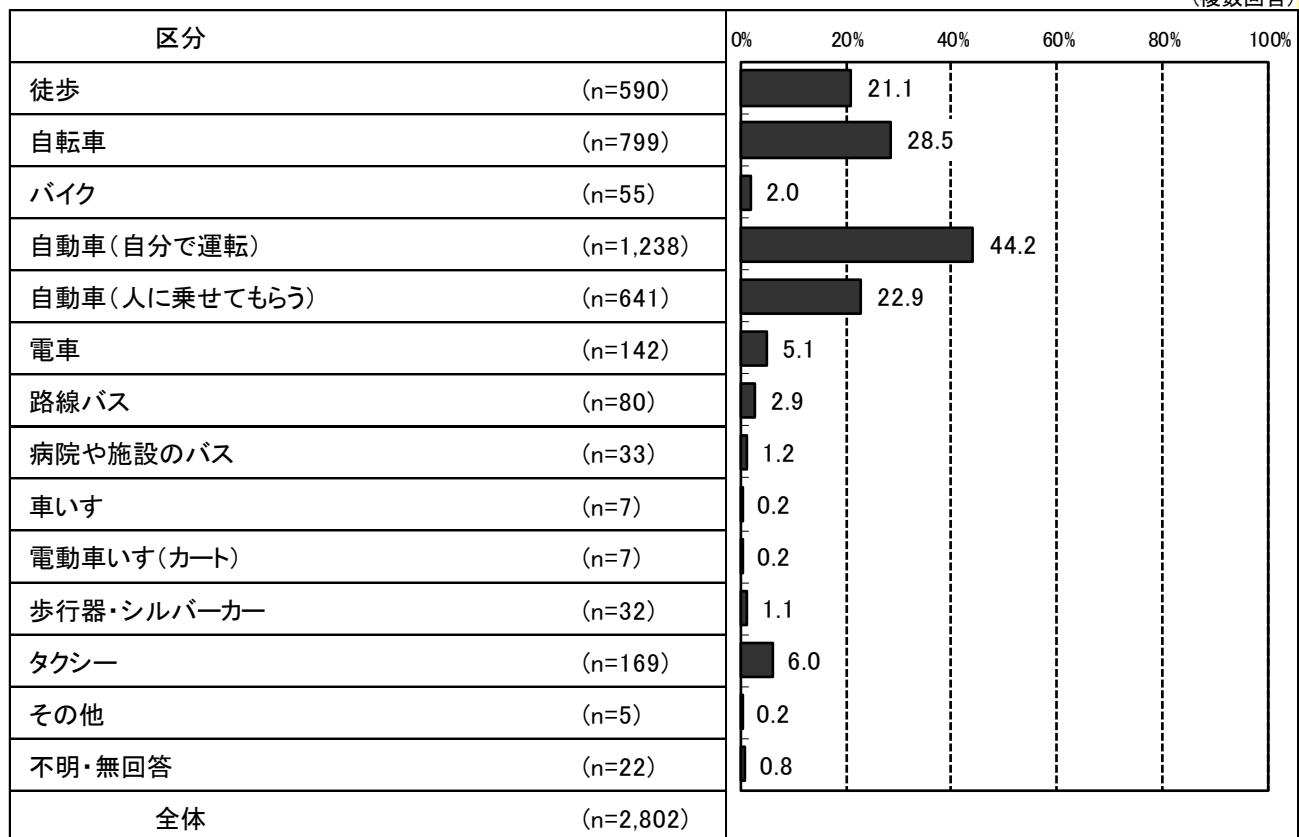
○日常生活圏域別でみると、中筋、曽根、阿弥陀は「3 km以上」、そのほかの日常生活圏域は「1 km以上3 km未満」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	1 km未満	1 km以上3 km未満	3 km以上	不明・無回答
全体		2,802	21.9	42.0	29.3	6.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	596	21.3	38.9	35.4	4.4
	男性-後期高齢者	639	20.2	41.6	32.4	5.8
	女性-前期高齢者	711	21.8	43.7	29.1	5.3
	女性-後期高齢者	852	23.8	43.0	22.8	10.4
日常生活圏域	高砂	289	30.8	43.9	19.0	6.2
	荒井	337	36.5	41.5	15.7	6.2
	伊保	462	23.8	41.3	26.4	8.4
	中筋	173	19.1	32.4	37.0	11.6
	曽根	373	10.5	39.9	42.1	7.5
	米田	633	26.7	45.8	23.1	4.4
	阿弥陀	365	9.0	40.8	43.8	6.3
	北浜	166	10.8	44.0	37.3	7.8

**問2-10-2 問2-10 で通院していると答えた人のみ、お答えください。主に通っている病院まではどのようにしていきますか。(いくつでも)**

「自動車（自分で運転）」が 44.2%で最も多く、次いで「自転車」が 28.5%、「自動車（人に乗せてもらう）」が 22.9%で続いています。

(複数回答)



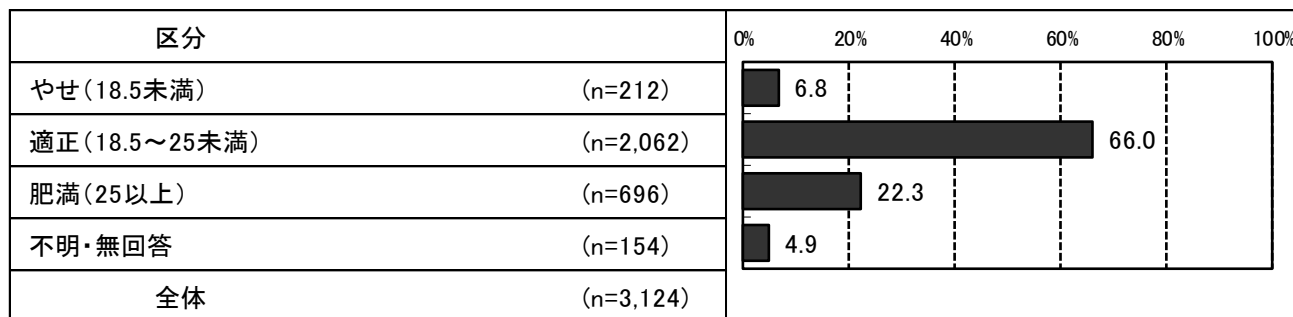
- 性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「自動車（人に乗せてもらう）」、そのほかの性別・年齢は「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、荒井は「自転車」、そのほかの日常生活圏域は「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、一般高齢者は「自動車（自分で運転）」、そのほかの認定該当状況は「自動車（人に乗せてもらう）」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、1人暮らしは「自転車」、そのほかの世帯類型は「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n (人数)	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	不明・無回答
全体		2,802	21.1	28.5	2.0	44.2	22.9	5.1	2.9	1.2	0.2	0.2	1.1	6.0	0.2	0.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	596	18.3	23.7	3.9	69.3	5.5	3.5	1.0	1.2	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.7
	男性-後期高齢者	639	17.5	28.2	1.4	56.0	13.1	5.9	2.5	2.2	0.2	0.9	0.6	6.4	0.0	0.6
	女性-前期高齢者	711	20.1	30.9	1.3	45.3	25.7	6.2	2.4	0.6	0.0	0.0	0.3	2.8	0.1	1.0
	女性-後期高齢者	852	26.3	30.3	1.6	16.7	39.9	4.6	4.8	0.9	0.7	0.1	3.1	11.9	0.5	0.8
日常生活圏域	高砂	289	29.4	29.8	1.0	40.1	23.2	3.8	4.5	1.4	0.7	0.0	2.1	6.6	0.0	0.0
	荒井	337	31.5	40.4	1.2	31.5	19.6	3.6	3.0	1.2	0.6	0.0	0.6	5.6	0.0	0.6
	伊保	462	18.2	33.8	1.9	43.3	21.0	5.6	2.2	1.3	0.0	0.2	1.1	5.8	0.0	1.1
	中筋	173	23.1	18.5	1.2	43.4	16.8	7.5	2.9	2.3	0.6	0.6	2.3	9.8	0.0	1.7
	曾根	373	12.1	28.2	2.4	43.7	27.6	9.4	3.8	0.8	0.0	0.3	0.3	7.2	0.3	0.3
	米田	633	25.4	29.4	1.7	46.0	20.9	2.7	3.2	1.6	0.2	0.2	1.3	3.9	0.3	0.3
	阿弥陀	365	11.5	16.2	2.2	55.6	28.8	4.9	0.8	0.5	0.3	0.3	1.4	4.9	0.3	1.4
	北浜	166	15.1	23.5	5.4	48.8	24.7	6.0	3.0	0.0	0.0	1.2	0.6	9.6	0.6	2.4
	認定該当状況	2,413	21.0	30.5	2.1	49.3	19.1	5.3	2.3	1.0	0.1	0.0	0.2	3.5	0.1	0.7
世帯類型	総合事業対象者	49	30.6	34.7	0.0	18.4	36.7	2.0	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	2.0
	要支援1・2	336	19.6	13.7	1.5	10.7	47.6	4.2	6.3	3.0	1.2	1.8	7.7	22.9	0.9	1.5
	1人暮らし	513	25.0	32.4	2.3	31.6	20.9	5.7	4.9	1.2	0.4	0.6	3.1	11.5	0.4	1.0
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,246	19.5	28.7	1.8	50.4	20.9	5.1	2.2	1.2	0.1	0.2	0.5	4.3	0.0	0.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	118	24.6	26.3	5.9	54.2	9.3	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	2.5
	息子・娘との2世帯	415	18.8	25.1	1.4	39.8	30.8	4.6	2.4	1.0	0.5	0.2	1.2	6.3	0.2	0.5
	その他	444	21.8	25.5	1.6	45.5	26.1	5.2	2.7	1.1	0.5	0.2	0.5	4.7	0.2	0.7

### 3. 食べることについて

#### 問3-1 身長・体重を教えてください。

「適正（18.5～25未満）」が66.0%で最も多く、次いで「肥満（25以上）」が22.3%、「やせ（18.5未満）」が6.8%が続いています。

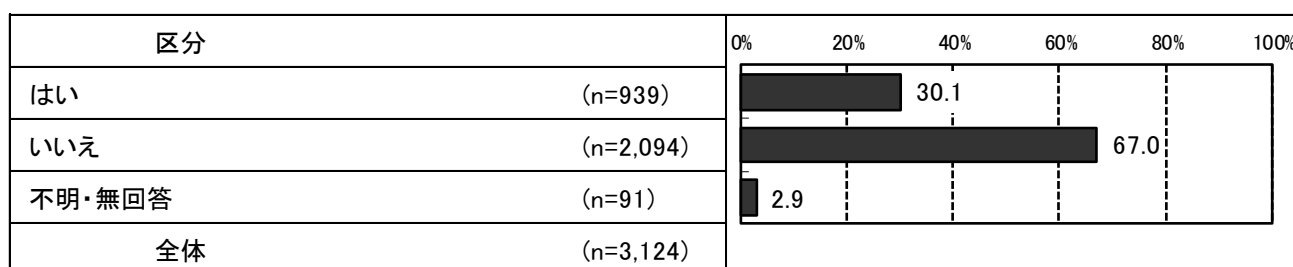


○性別・年齢別、認定該当状況別でみると、どれも「適正（18.5～25未満）」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	やせ(18.5未満)	適正(18.5～25未満)	肥満(25以上)	不明・無回答
全体		3,124	6.8	66.0	22.3	4.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	1.3	65.6	29.4	3.7
	男性-後期高齢者	679	6.3	69.2	20.6	3.8
	女性-前期高齢者	837	8.0	66.1	22.3	3.6
	女性-後期高齢者	926	9.9	64.0	18.1	7.9
認定該当状況	一般高齢者	2,712	6.5	67.6	21.5	4.5
	総合事業対象者	51	5.9	70.6	21.6	2.0
	要支援1・2	357	9.0	53.8	28.3	9.0

#### 問3-2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)

「いいえ」が67.0%、「はい」が30.1%となっています。

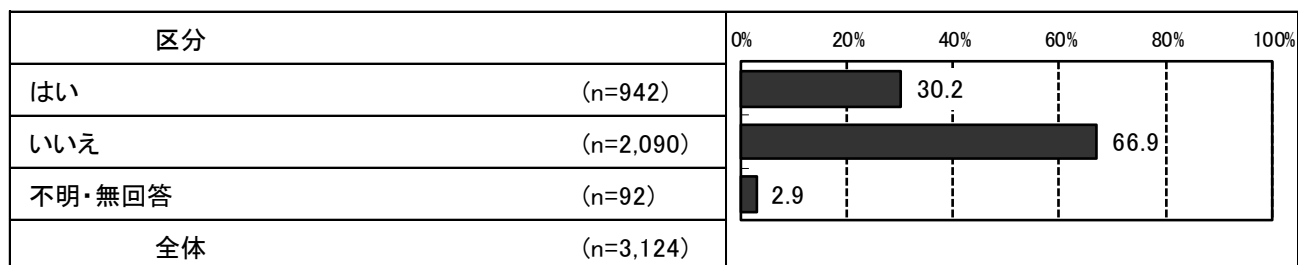


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	30.1	67.0	2.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	25.2	72.0	2.8
	男性-後期高齢者	679	34.2	63.0	2.8
	女性-前期高齢者	837	23.4	73.7	2.9
	女性-後期高齢者	926	36.6	60.3	3.1
認定該当状況	一般高齢者	2,712	27.8	69.5	2.8
	総合事業対象者	51	43.1	54.9	2.0
	要支援1・2	357	45.7	50.1	4.2
世帯類型	1人暮らし	573	37.2	60.2	2.6
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	29.2	68.0	2.7
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	17.6	79.4	2.9
	息子・娘との2世帯	450	33.1	63.8	3.1
	その他	509	24.4	72.7	2.9

### 問3-3 お茶や汁物等でむせることがありますか。（1つだけ）

「いいえ」が66.9%、「はい」が30.2%となっています。



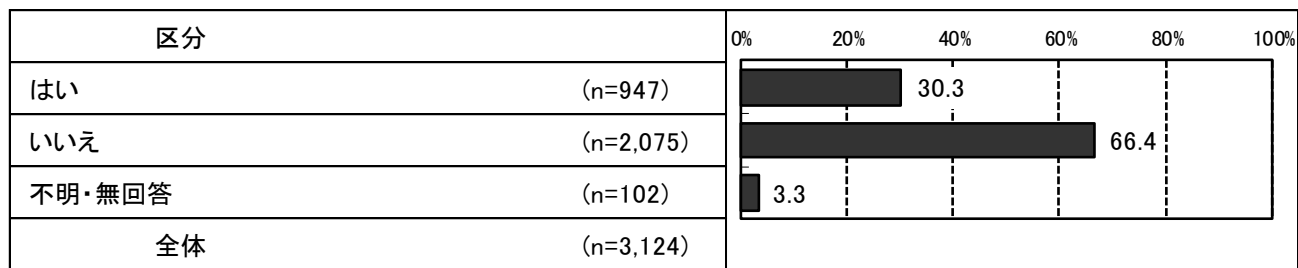
○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	30.2	66.9	2.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	27.3	69.8	2.9
	男性-後期高齢者	679	31.5	66.0	2.5
	女性-前期高齢者	837	25.8	71.3	2.9
	女性-後期高齢者	926	35.1	61.6	3.3
認定該当状況	一般高齢者	2,712	28.1	69.2	2.7
	総合事業対象者	51	31.4	62.7	5.9
	要支援1・2	357	45.4	49.9	4.8
世帯類型	1人暮らし	573	30.4	66.3	3.3
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	28.6	68.7	2.7
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	22.8	74.3	2.9
	息子・娘との2世帯	450	36.7	60.4	2.9
	その他	509	29.7	67.6	2.8



### 問3-4 口の渇きが気になりますか。(1つだけ)

「いいえ」が66.4%、「はい」が30.3%となっています。



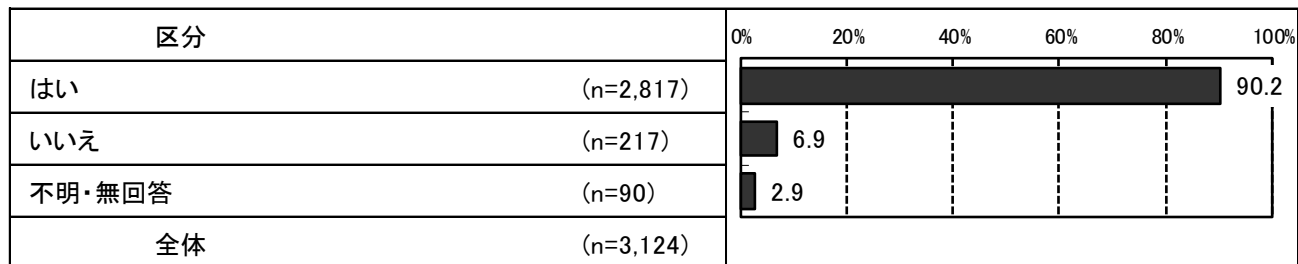
○性別・年齢別でみると、どの性別・年齢も「いいえ」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「はい」、そのほかの認定該当状況は「いいえ」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	30.3	66.4	3.3
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	27.9	69.3	2.8
	男性-後期高齢者	679	33.4	63.3	3.2
	女性-前期高齢者	837	23.4	73.7	2.9
	女性-後期高齢者	926	36.1	59.9	4.0
	認定該当状況				
	一般高齢者	2,712	27.8	69.3	2.9
	総合事業対象者	51	33.3	62.7	3.9
	要支援1・2	357	49.0	44.8	6.2

### 問3-5 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(1つだけ)

「はい」が90.2%、「いいえ」が6.9%となっています。

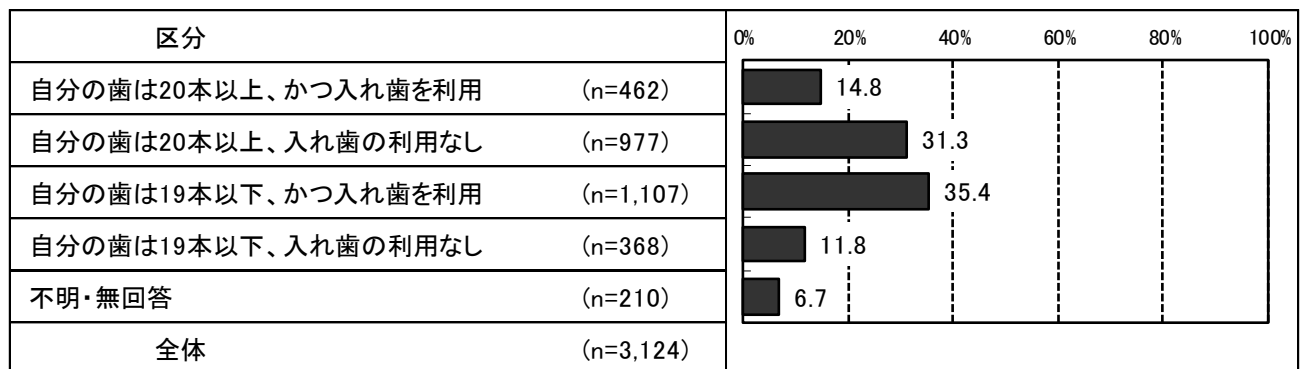


○性別・年齢別、認定該当状況別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	90.2	6.9	2.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	89.8	7.2	2.9
	男性-後期高齢者	679	87.0	10.0	2.9
	女性-前期高齢者	837	92.7	4.7	2.6
	女性-後期高齢者	926	90.4	6.6	3.0
	認定該当状況				
	一般高齢者	2,712	91.2	6.2	2.6
	総合事業対象者	51	94.1	3.9	2.0
	要支援1・2	357	81.5	13.4	5.0

**問3-6 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。(1つだけ)(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)**

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が35.4%で最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が14.8%が続いています。

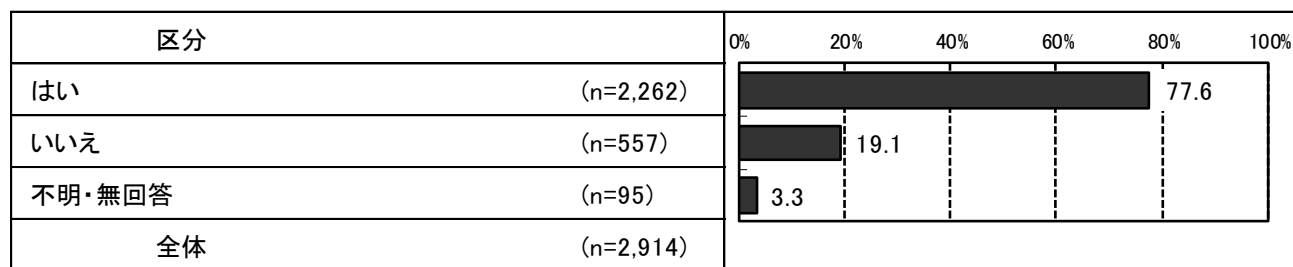


- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、女性-前期高齢者は「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」、そのほかの性別・年齢は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、どの認定該当状況も「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)、その他は「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」、そのほかの世帯類型は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n (人数)	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	不明・無回答
全体		3,124	14.8	31.3	35.4	11.8	6.7
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	13.6	37.6	28.8	14.3	5.8
	男性-後期高齢者	679	15.3	20.0	44.8	12.4	7.5
	女性-前期高齢者	837	15.8	42.5	23.9	12.9	4.9
	女性-後期高齢者	926	14.4	24.7	44.0	8.5	8.4
認定該当状況	一般高齢者	2,712	15.2	33.0	34.1	11.9	5.8
	総合事業対象者	51	25.5	7.8	49.0	9.8	7.8
	要支援1・2	357	10.4	21.3	43.7	11.5	13.2
世帯類型	1人暮らし	573	13.6	24.6	40.7	12.7	8.4
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	16.0	32.7	34.1	11.2	6.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	13.2	36.0	30.9	12.5	7.4
	息子・娘との2世帯	450	14.2	32.7	36.0	11.1	6.0
	その他	509	13.8	35.4	33.0	12.4	5.5

### 問3-6-1 噛み合わせは良いですか。(1つだけ)

「はい」が77.6%、「いいえ」が19.1%となっています。

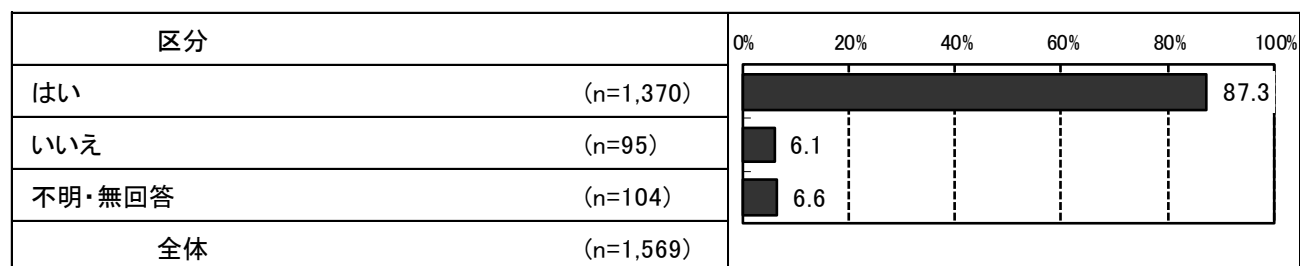


○日常生活圏域別、認定該当状況別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
日常生活圏域	全体	2,914	77.6	19.1	3.3
	高砂	300	79.0	17.0	4.0
	荒井	350	75.4	20.3	4.3
	伊保	475	77.9	19.8	2.3
	中筋	179	70.9	26.3	2.8
	曾根	386	79.3	17.4	3.4
	米田	659	75.1	22.2	2.7
	阿弥陀	375	83.5	13.1	3.5
	北浜	187	78.6	17.1	4.3
認定該当状況	一般高齢者	2,554	78.9	18.0	3.1
	総合事業対象者	47	66.0	25.5	8.5
	要支援1・2	310	68.7	27.7	3.5

### 問3-6-2 問3-6で入れ歯を利用していると答えた人のみ、お答えください。毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ)

「はい」が87.3%、「いいえ」が6.1%となっています。

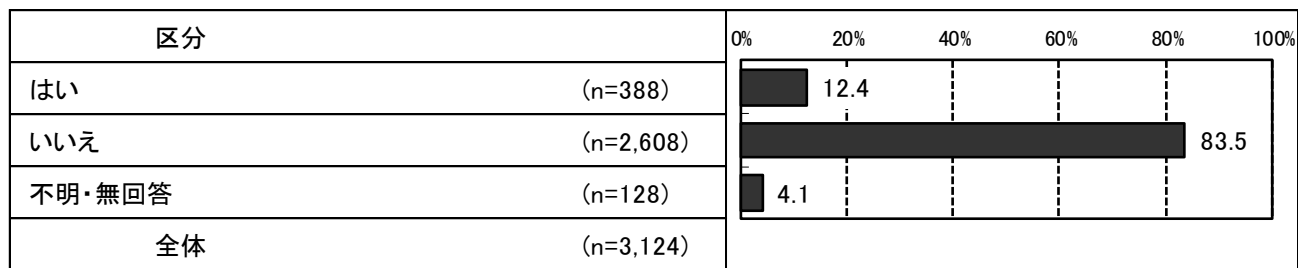


○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		1,569	87.3	6.1	6.6
性別・年齢	男性-前期高齢者	287	81.9	12.2	5.9
	男性-後期高齢者	408	86.0	6.9	7.1
	女性-前期高齢者	332	87.7	4.5	7.8
	女性-後期高齢者	540	90.9	3.1	5.9
世帯類型	1人暮らし	311	88.7	5.5	5.8
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	692	88.6	5.2	6.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	60	80.0	16.7	3.3
	息子・娘との2世帯	226	86.3	6.6	7.1
	その他	238	85.3	5.9	8.8

### 問3-7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)

「いいえ」が83.5%、「はい」が12.4%となっています。

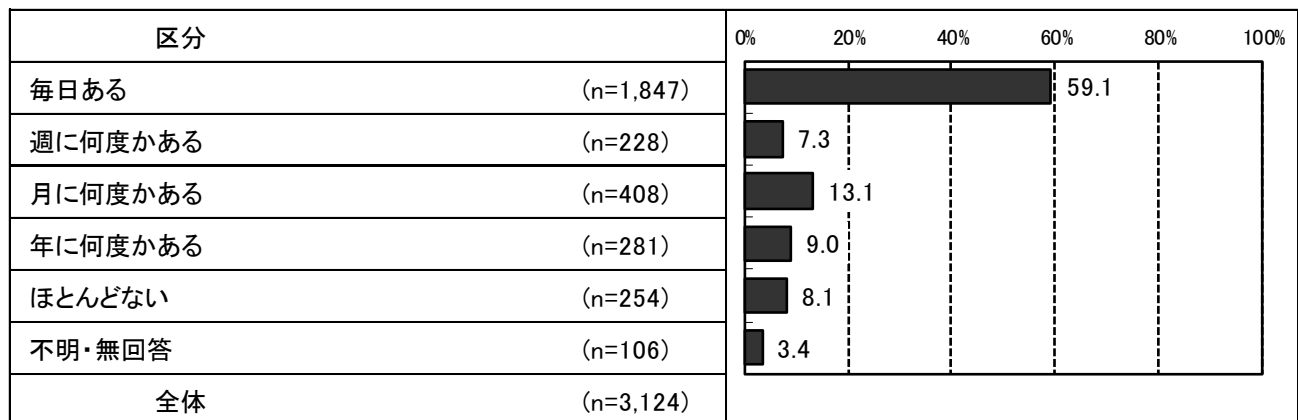


○日常生活圏域別、認定該当状況別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
日常生活圏域	全体	3,124	12.4	83.5	4.1
	高砂	317	15.5	81.1	3.5
	荒井	379	8.2	87.6	4.2
	伊保	514	12.1	83.5	4.5
	中筋	191	15.2	79.1	5.8
	曾根	419	8.8	85.9	5.3
	米田	705	13.6	83.3	3.1
	阿弥陀	401	15.5	80.5	4.0
	北浜	194	11.3	85.1	3.6
認定該当状況	一般高齢者	2,712	11.9	84.3	3.8
	総合事業対象者	51	9.8	88.2	2.0
	要支援1・2	357	16.8	76.5	6.7

### 問3-8 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つだけ)

「毎日ある」が59.1%で最も多く、次いで「月に何度かある」が13.1%、「年に何度かある」が9.0%で続いています。



○性別・年齢別、認定該当状況別でみると、どれも「毎日ある」が最も多くなっています。

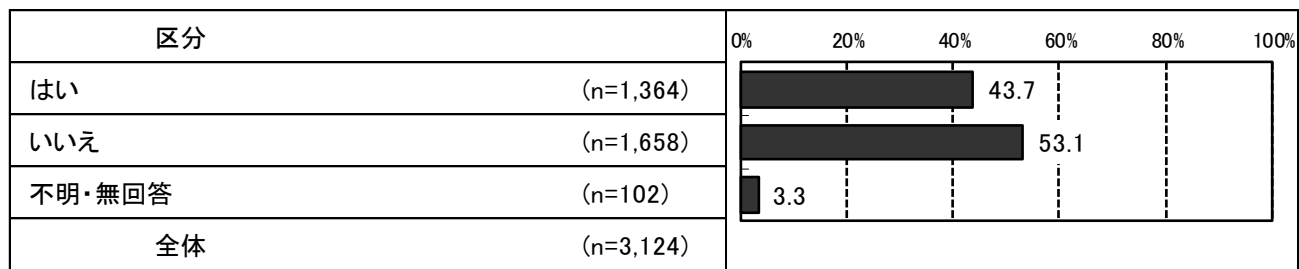
○世帯類型別でみると、1人暮らしは「月に何度かある」、そのほかの世帯類型は「毎日ある」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	毎日 ある	週に 何度か ある	月に 何度か ある	年に 何度か ある	ほとん どない	不明・ 無回答
全体		3,124	59.1	7.3	13.1	9.0	8.1	3.4
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	68.9	5.8	8.0	7.1	6.9	3.4
	男性-後期高齢者	679	55.5	5.0	13.1	11.0	12.7	2.7
	女性-前期高齢者	837	66.4	7.8	12.1	6.9	3.2	3.6
	女性-後期高齢者	926	47.9	9.7	17.7	10.8	10.0	3.8
認定該 当状況	一般高齢者	2,712	61.9	7.1	12.4	8.7	6.8	3.1
	総合事業対象者	51	51.0	7.8	13.7	11.8	13.7	2.0
	要支援1・2	357	39.2	9.0	18.5	10.6	17.1	5.6
世帯類 型	1人暮らし	573	4.9	15.9	36.8	20.4	19.0	3.0
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	72.6	3.3	8.9	7.0	4.7	3.5
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	73.5	5.1	3.7	6.6	7.4	3.7
	息子・娘との2世帯	450	69.1	8.0	7.6	5.3	6.7	3.3
	その他	509	71.7	8.6	5.5	5.1	6.1	2.9

## 4. 毎日の生活について

### 問4-1 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)

「いいえ」が53.1%、「はい」が43.7%となっています。



○性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「はい」、そのほかの性別・年齢は「いいえ」が最も多くなっています。

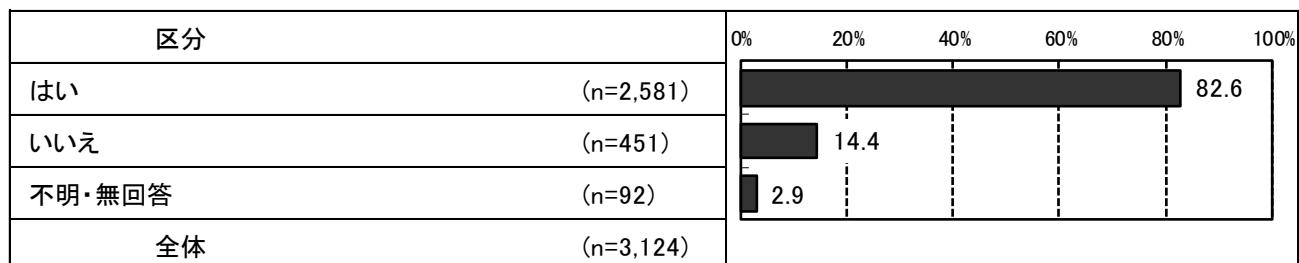
○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「はい」、そのほかの認定該当状況は「いいえ」が最も多くなっています。

○世帯類型別でみると、どの世帯類型も「いいえ」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	43.7	53.1	3.3
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	39.2	57.7	3.1
	男性-後期高齢者	679	45.7	51.5	2.8
	女性-前期高齢者	837	37.8	59.1	3.1
	女性-後期高齢者	926	50.6	45.5	3.9
認定該当状況	一般高齢者	2,712	41.3	55.6	3.1
	総合事業対象者	51	47.1	49.0	3.9
	要支援1・2	357	61.1	34.5	4.5
世帯類型	1人暮らし	573	46.2	50.3	3.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	42.0	55.1	3.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	30.9	66.2	2.9
	息子・娘との2世帯	450	46.7	50.0	3.3
	その他	509	46.2	50.7	3.1

### 問4-2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ)

「はい」が82.6%、「いいえ」が14.4%となっています。

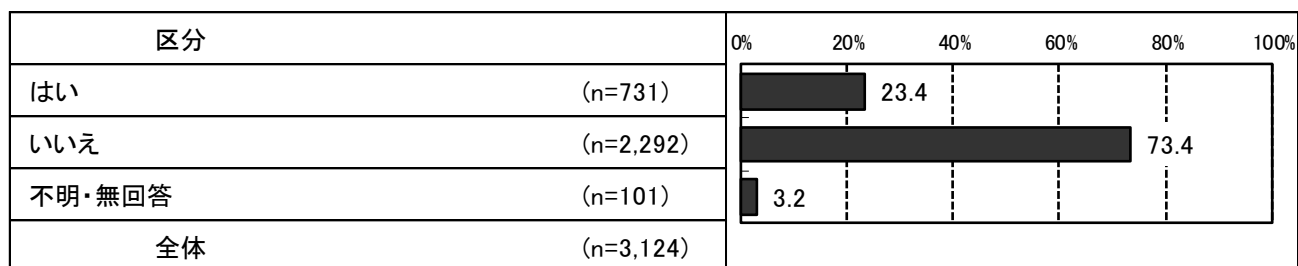


○性別・年齢別、認定該当状況別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	82.6	14.4	2.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	81.4	15.9	2.7
	男性-後期高齢者	679	80.3	16.9	2.8
	女性-前期高齢者	837	83.6	13.6	2.7
	女性-後期高齢者	926	84.3	12.2	3.5
認定該当状況	一般高齢者	2,712	83.7	13.6	2.7
	総合事業対象者	51	88.2	9.8	2.0
	要支援1・2	357	73.9	21.3	4.8

#### 問4-3 今日が何月何日か、わからない時がありますか。(1つだけ)

「いいえ」が73.4%、「はい」が23.4%となっています。

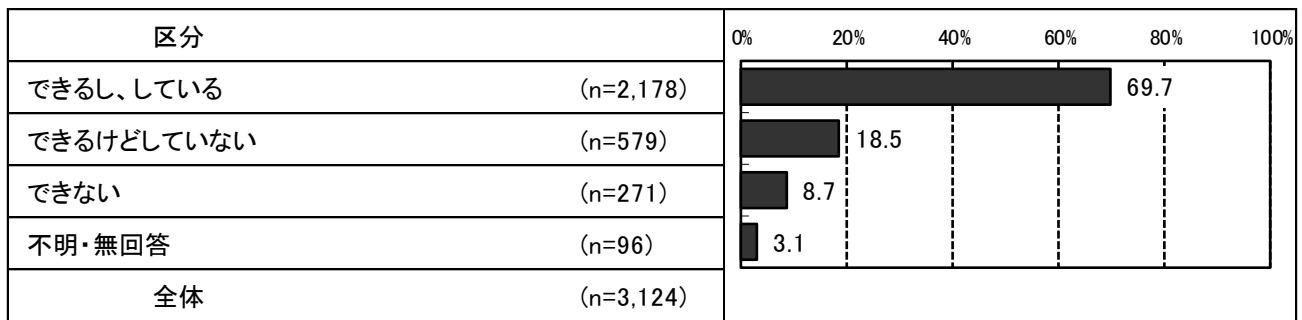


○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	23.4	73.4	3.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	20.8	76.0	3.2
	男性-後期高齢者	679	32.4	64.5	3.1
	女性-前期高齢者	837	17.2	79.7	3.1
	女性-後期高齢者	926	24.3	72.2	3.5
日常生活圏域	高砂	317	23.7	74.4	1.9
	荒井	379	18.5	78.4	3.2
	伊保	514	22.8	73.9	3.3
	中筋	191	26.2	70.2	3.7
	曾根	419	25.3	70.6	4.1
	米田	705	21.3	75.3	3.4
	阿弥陀	401	28.7	67.6	3.7
	北浜	194	24.2	74.2	1.5
	認定該当状況				
認定該当状況	一般高齢者	2,712	21.7	75.4	2.9
	総合事業対象者	51	35.3	60.8	3.9
	要支援1・2	357	34.5	59.9	5.6

#### 問4-4 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（1つだけ）

「できるし、している」が 69.7%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 18.5%、「できない」が 8.7%が続いています。



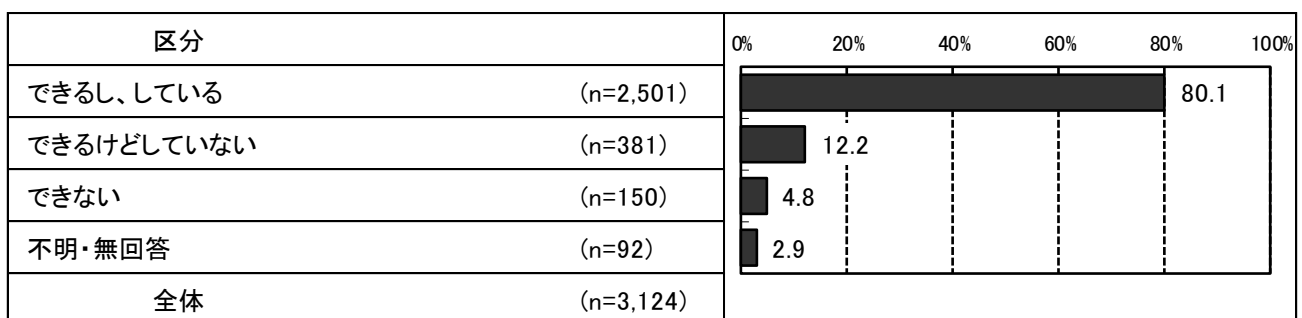
○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「できるし、している」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「できない」、そのほかの認定該当状況は「できるし、している」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	不明・無回答
全体		3,124	69.7	18.5	8.7	3.1
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	84.7	10.3	2.4	2.7
	男性-後期高齢者	679	71.4	16.1	9.7	2.8
	女性-前期高齢者	837	74.7	19.8	2.5	3.0
	女性-後期高齢者	926	53.0	25.2	18.1	3.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	74.7	17.8	4.9	2.5
	総合事業対象者	51	47.1	35.3	13.7	3.9
	要支援1・2	357	34.7	21.3	36.7	7.3
世帯類型	1人暮らし	573	64.7	19.0	12.9	3.3
	夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	72.9	18.7	5.7	2.7
	夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	83.8	11.0	2.2	2.9
	息子・娘との2世帯	450	64.0	18.9	14.2	2.9
	その他	509	69.2	18.9	8.6	3.3

#### 問4-5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（1つだけ）

「できるし、している」が 80.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 12.2%、「できない」が 4.8%が続いています。



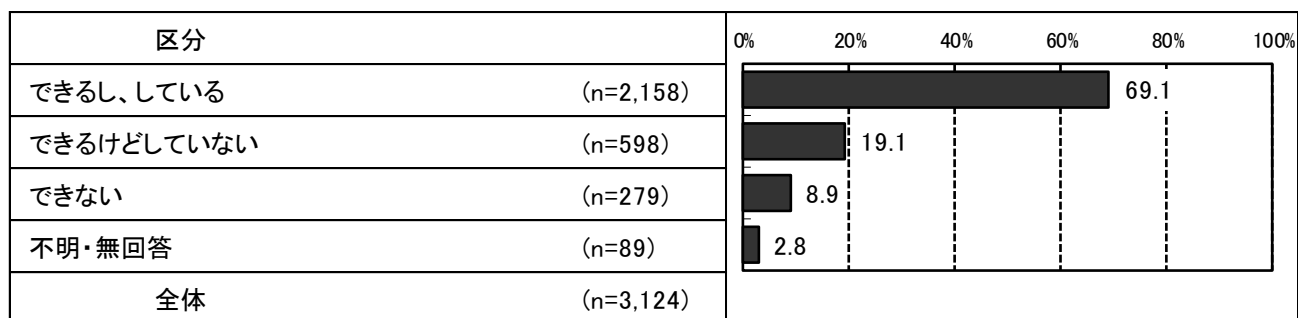


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「できるし、している」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	不明・無回答
全体		3,124	80.1	12.2	4.8	2.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	77.7	17.8	1.3	3.1
	男性-後期高齢者	679	66.7	23.6	6.6	3.1
	女性-前期高齢者	837	92.4	3.7	1.1	2.9
	女性-後期高齢者	926	80.5	7.3	9.4	2.8
認定該当状況	一般高齢者	2,712	83.2	11.3	2.8	2.7
	総合事業対象者	51	78.4	13.7	5.9	2.0
	要支援1・2	357	56.3	18.8	20.2	4.8
世帯類型	1人暮らし	573	87.1	5.4	4.9	2.6
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	79.7	13.6	3.8	2.8
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	77.2	19.1	0.7	2.9
	息子・娘との2世帯	450	75.1	13.1	8.4	3.3
	その他	509	78.2	13.8	5.5	2.6

#### 問4-6 自分で食事の用意をしていますか。（1つだけ）

「できるし、している」が69.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が19.1%、「できない」が8.9%が続いています。

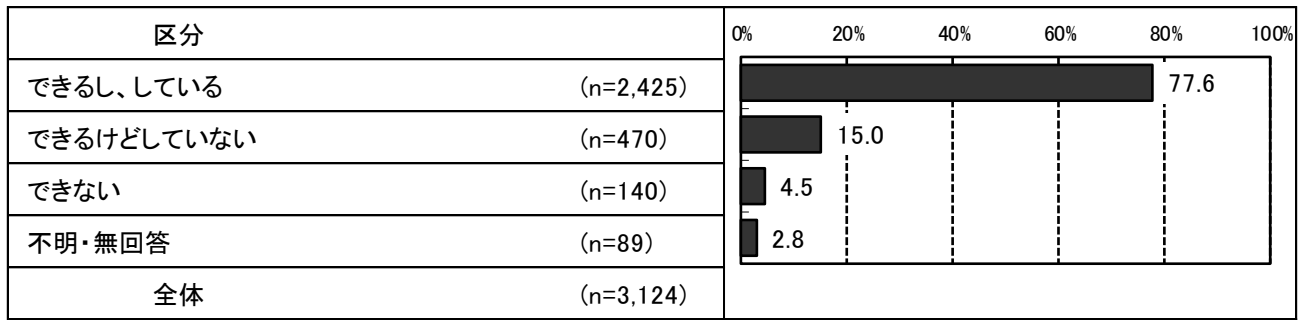


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「できるし、している」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	不明・無回答
全体		3,124	69.1	19.1	8.9	2.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	43.2	42.3	11.4	3.1
	男性-後期高齢者	679	39.6	36.4	21.4	2.7
	女性-前期高齢者	837	94.6	1.8	0.7	2.9
	女性-後期高齢者	926	86.4	5.3	5.5	2.8
認定該当状況	一般高齢者	2,712	69.4	20.4	7.6	2.7
	総合事業対象者	51	70.6	15.7	11.8	2.0
	要支援1・2	357	66.1	10.4	19.0	4.5
世帯類型	1人暮らし	573	91.8	2.6	3.0	2.6
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	63.2	23.7	10.4	2.7
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	48.5	41.2	6.6	3.7
	息子・娘との2世帯	450	64.4	20.7	12.4	2.4
	その他	509	68.0	19.4	9.6	2.9

#### 問4-7 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ)

「できるし、している」が 77.6%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 15.0%、「できない」が 4.5%が続いています。

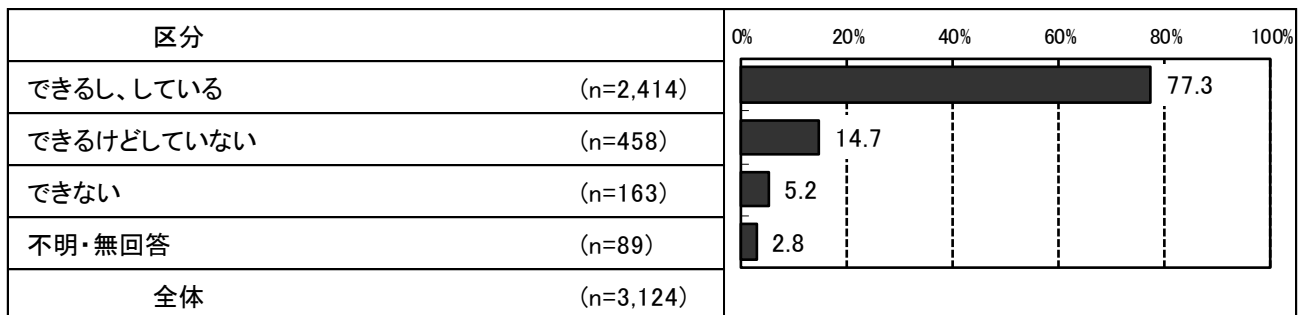


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「できるし、している」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	不明・無回答
全体		3,124	77.6	15.0	4.5	2.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	65.8	27.6	3.7	2.9
	男性-後期高齢者	679	60.1	29.0	8.1	2.8
	女性-前期高齢者	837	93.2	3.2	0.6	3.0
	女性-後期高齢者	926	85.1	6.4	5.8	2.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	79.0	15.2	3.1	2.8
	総合事業対象者	51	74.5	19.6	3.9	2.0
	要支援1・2	357	67.8	13.4	15.1	3.6
世帯類型	1人暮らし	573	90.2	4.4	2.8	2.6
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	74.8	18.5	4.0	2.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	65.4	28.7	2.2	3.7
	息子・娘との2世帯	450	73.6	14.9	8.9	2.7
	その他	509	78.8	13.8	4.9	2.6

#### 問4-8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ)

「できるし、している」が 77.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 14.7%、「できない」が 5.2%が続いています。

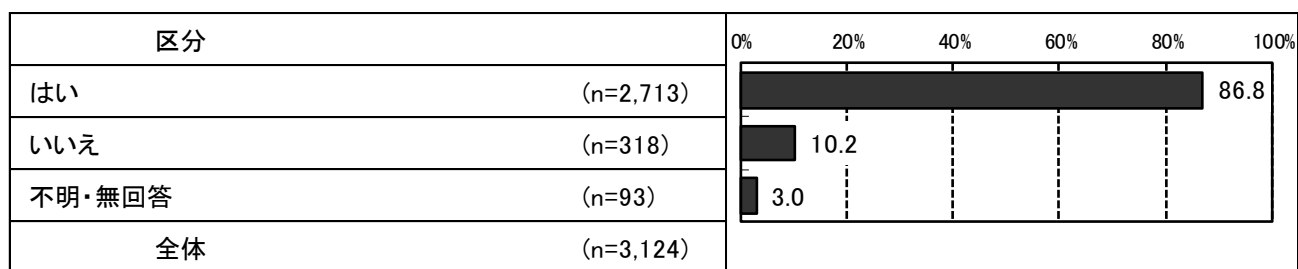


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「できるし、している」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	不明・無回答
全体		3,124	77.3	14.7	5.2	2.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	65.8	27.1	4.1	2.9
	男性-後期高齢者	679	61.3	25.3	10.5	2.9
	女性-前期高齢者	837	93.8	2.9	0.5	2.9
	女性-後期高齢者	926	82.4	8.4	6.5	2.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	79.5	14.0	3.7	2.7
	総合事業対象者	51	72.5	15.7	9.8	2.0
	要支援1・2	357	60.5	19.6	16.0	3.9
世帯類型	1人暮らし	573	89.4	4.5	3.5	2.6
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	75.6	16.7	4.9	2.7
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	65.4	29.4	2.2	2.9
	息子・娘との2世帯	450	72.4	16.0	8.7	2.9
	その他	509	76.4	15.1	5.7	2.8

#### 問4-9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ）

「はい」が86.8%、「いいえ」が10.2%となっています。

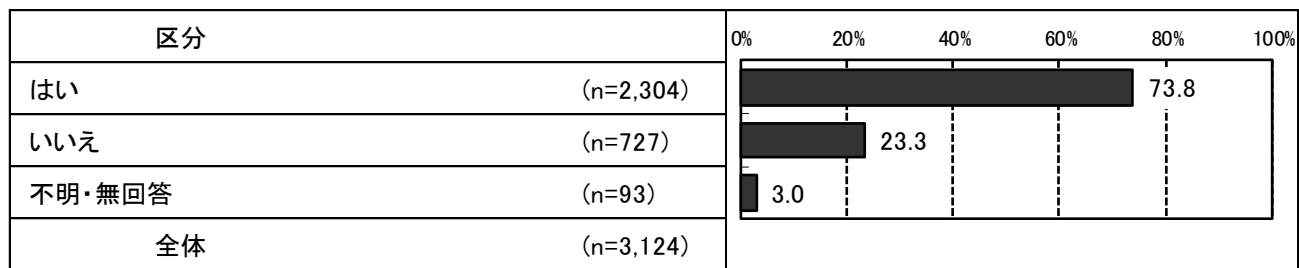


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	86.8	10.2	3.0
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	90.6	6.8	2.7
	男性-後期高齢者	679	83.2	14.4	2.4
	女性-前期高齢者	837	93.8	2.9	3.3
	女性-後期高齢者	926	80.5	16.2	3.3
認定該当状況	一般高齢者	2,712	89.6	7.6	2.8
	総合事業対象者	51	84.3	11.8	3.9
	要支援1・2	357	65.8	30.0	4.2
世帯類型	1人暮らし	573	87.4	9.2	3.3
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	89.5	7.7	2.8
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	89.0	8.1	2.9
	息子・娘との2世帯	450	80.0	17.3	2.7
	その他	509	85.3	12.0	2.8

#### 問4-10 新聞を読んでいますか。(1つだけ)

「はい」が73.8%、「いいえ」が23.3%となっています。

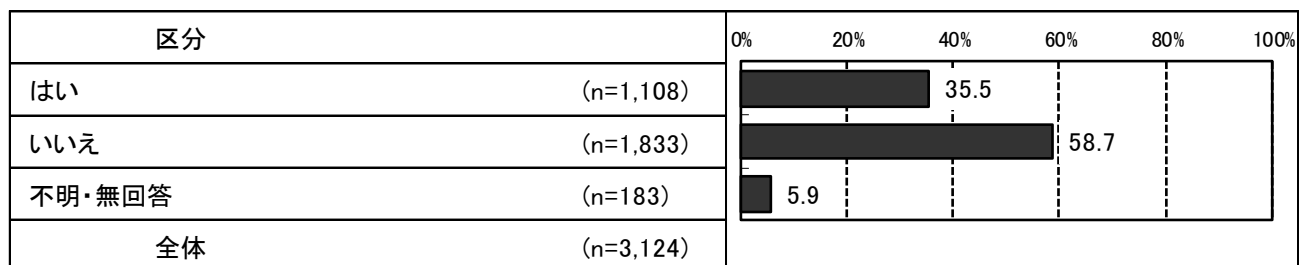


○性別・年齢別、日常生活圏域別、世帯類型別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	73.8	23.3	3.0
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	70.1	26.7	3.2
	男性-後期高齢者	679	82.6	15.0	2.4
	女性-前期高齢者	837	68.8	28.2	3.0
	女性-後期高齢者	926	74.3	22.5	3.2
日常生活圏域	高砂	317	74.8	23.3	1.9
	荒井	379	79.7	17.9	2.4
	伊保	514	74.9	21.4	3.7
	中筋	191	65.4	30.9	3.7
	曾根	419	69.9	25.3	4.8
	米田	705	72.2	25.5	2.3
	阿弥陀	401	73.8	23.2	3.0
	北浜	194	78.9	19.1	2.1
世帯類型	1人暮らし	573	65.1	32.3	2.6
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	78.6	18.5	2.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	69.1	27.9	2.9
	息子・娘との2世帯	450	71.8	25.6	2.7
	その他	509	74.9	22.0	3.1

#### 問4-11 SNS (Facebook や Instagram 等) やアプリ等から情報収集していますか。(1つだけ)

「いいえ」が58.7%、「はい」が35.5%となっています。



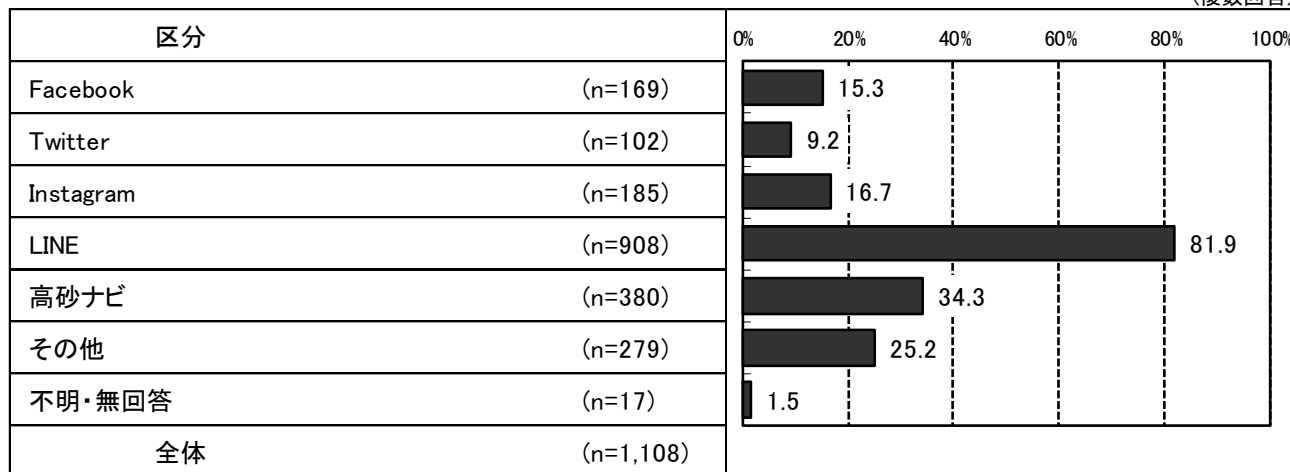
- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、女性-前期高齢者は「はい」、そのほかの性別・年齢は「いいえ」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別、認定該当状況別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）は「はい」、そのほかの世帯類型は「いいえ」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	35.5	58.7	5.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	51.2	45.1	3.7
	男性-後期高齢者	679	22.8	70.7	6.5
	女性-前期高齢者	837	51.5	44.4	4.1
	女性-後期高齢者	926	18.8	72.6	8.6
日常生活圏域	高砂	317	35.0	59.3	5.7
	荒井	379	37.7	58.0	4.2
	伊保	514	35.6	58.0	6.4
	中筋	191	26.7	65.4	7.9
	曾根	419	35.3	57.0	7.6
	米田	705	39.3	54.6	6.1
	阿弥陀	401	33.9	61.1	5.0
	北浜	194	29.9	67.0	3.1
	その他	194	29.9	67.0	3.1
認定該当状況	一般高齢者	2,712	39.0	55.9	5.1
	総合事業対象者	51	13.7	80.4	5.9
	要支援1・2	357	11.8	76.8	11.5
世帯類型	1人暮らし	573	27.9	63.5	8.6
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	40.2	55.1	4.7
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	50.7	41.9	7.4
	息子・娘との2世帯	450	29.8	65.3	4.9
	その他	509	34.6	60.7	4.7

問4-11-1 問4-11 で SNS やアプリを見て情報収集していると答えた人のみ、お答えください。普段から情報収集に使用している SNS やアプリは何ですか。（いくつでも）

「LINE」が81.9%で最も多く、次いで「高砂ナビ」が34.3%、「その他」が25.2%が続いています。

(複数回答)

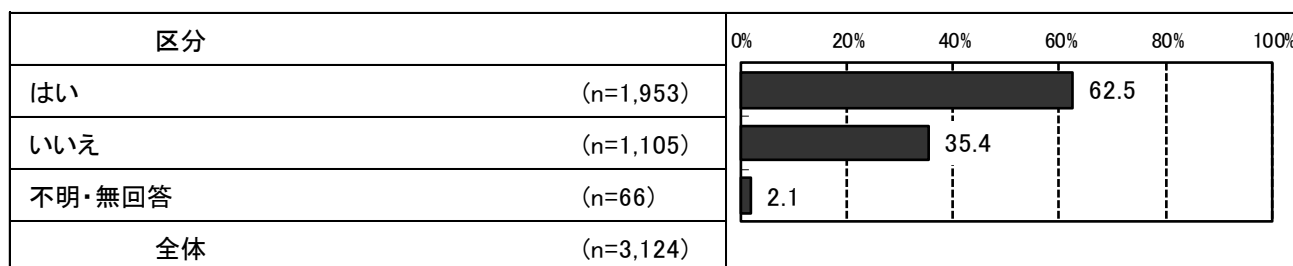


○性別・年齢別、認定該当状況別でみると、どれも「LINE」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	Facebook	Twitter	Instagram	LINE	高砂ナビ	その他	不明・無回答
全体		1,108	15.3	9.2	16.7	81.9	34.3	25.2	1.5
性別・年齢	男性-前期高齢者	347	20.7	11.8	17.6	75.2	33.7	30.0	2.0
	男性-後期高齢者	155	23.9	7.1	15.5	72.9	29.0	35.5	1.3
	女性-前期高齢者	431	11.1	10.0	19.0	90.0	34.1	19.3	1.2
	女性-後期高齢者	174	6.9	4.0	10.3	83.3	40.8	20.7	1.7
認定該当状況	一般高齢者	1,058	15.3	9.1	16.6	81.9	34.6	25.8	1.4
	総合事業対象者	7	0.0	0.0	0.0	85.7	14.3	0.0	14.3
	要支援1・2	42	16.7	14.3	21.4	81.0	31.0	11.9	2.4

#### 問4-12 本や雑誌を読んでいますか。(1つだけ)

「はい」が62.5%、「いいえ」が35.4%となっています。



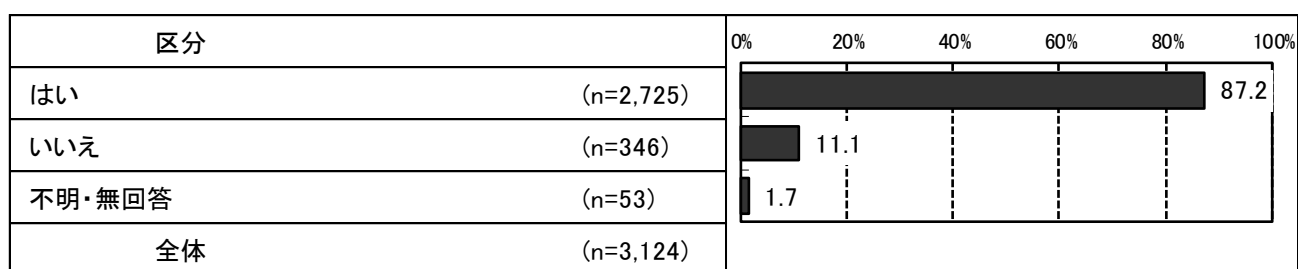
○性別・年齢別でみると、どの性別・年齢も「はい」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、総合事業対象者は「はい」「いいえ」が同率、そのほかの認定該当状況は「はい」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	62.5	35.4	2.1
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	57.7	41.0	1.3
	男性-後期高齢者	679	55.8	42.0	2.2
	女性-前期高齢者	837	70.1	28.4	1.4
	女性-後期高齢者	926	64.1	32.6	3.2
認定該当状況	一般高齢者	2,712	64.3	33.8	1.8
	総合事業対象者	51	47.1	47.1	5.9
	要支援1・2	357	51.3	45.1	3.6

#### 問4-13 健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つだけ)

「はい」が87.2%、「いいえ」が11.1%となっています。

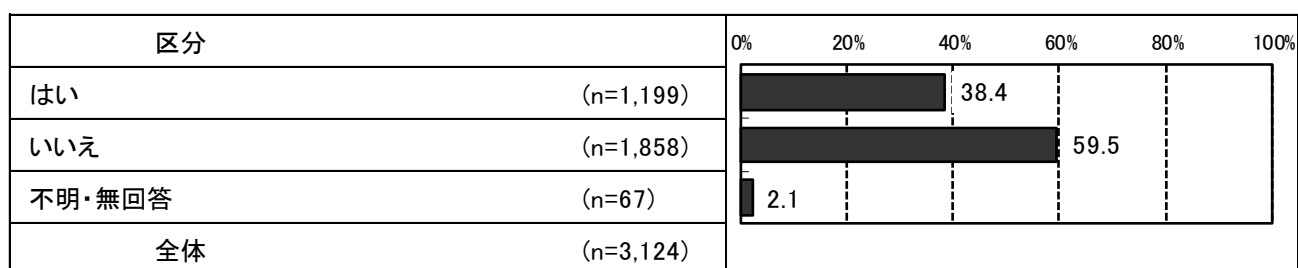


○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	87.2	11.1	1.7
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	81.6	17.3	1.2
	男性-後期高齢者	679	82.0	15.6	2.4
	女性-前期高齢者	837	94.3	5.0	0.7
	女性-後期高齢者	926	88.9	8.6	2.5
世帯類型	1人暮らし	573	88.0	10.1	1.9
	夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	88.9	9.2	2.0
	夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	75.0	23.5	1.5
	息子・娘との2世帯	450	85.8	12.4	1.8
	その他	509	86.8	12.4	0.8

#### 問4-14 友人の家を訪ねていますか。（1つだけ）

「いいえ」が59.5%、「はい」が38.4%となっています。

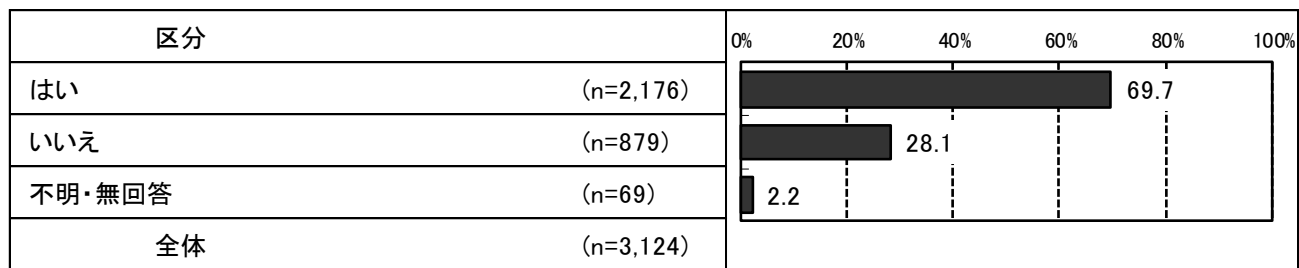


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	38.4	59.5	2.1
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	25.5	72.7	1.8
	男性-後期高齢者	679	28.6	68.2	3.2
	女性-前期高齢者	837	49.5	49.6	1.0
	女性-後期高齢者	926	44.9	52.4	2.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	39.9	58.3	1.8
	総合事業対象者	51	25.5	64.7	9.8
	要支援1・2	357	28.6	68.1	3.4
世帯類型	1人暮らし	573	44.7	53.4	1.9
	夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	39.6	58.1	2.3
	夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	25.0	72.1	2.9
	息子・娘との2世帯	450	33.8	64.2	2.0
	その他	509	35.4	62.9	1.8

#### 問4-15 家族や友人の相談にのっていますか。(1つだけ)

「はい」が69.7%、「いいえ」が28.1%となっています。



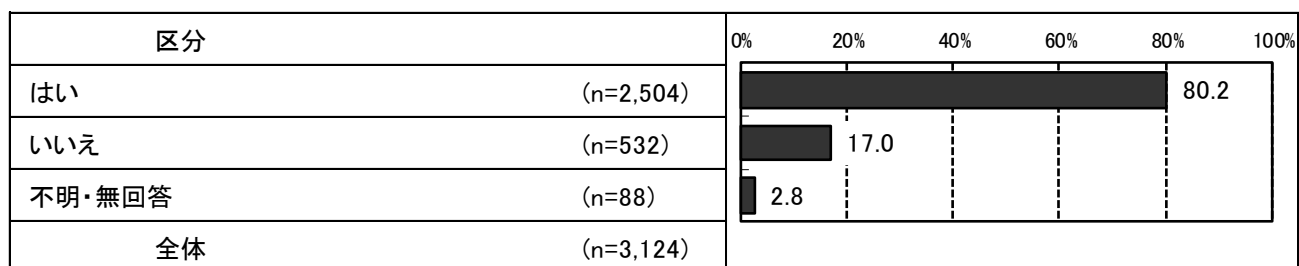
○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、一般高齢者は「はい」、そのほかの認定該当状況は「いいえ」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	69.7	28.1	2.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	67.6	30.7	1.8
	男性-後期高齢者	679	61.3	36.2	2.5
	女性-前期高齢者	837	81.8	17.2	1.0
	女性-後期高齢者	926	66.4	30.1	3.5
認定該当状況	一般高齢者	2,712	73.1	25.1	1.8
	総合事業対象者	51	41.2	47.1	11.8
	要支援1・2	357	47.6	48.5	3.9
世帯類型	1人暮らし	573	61.3	36.0	2.8
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	72.9	24.8	2.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	73.5	25.0	1.5
	息子・娘との2世帯	450	68.0	30.0	2.0
	その他	509	71.1	27.7	1.2

#### 問4-16 病人を見舞うことができますか。(1つだけ)

「はい」が80.2%、「いいえ」が17.0%となっています。



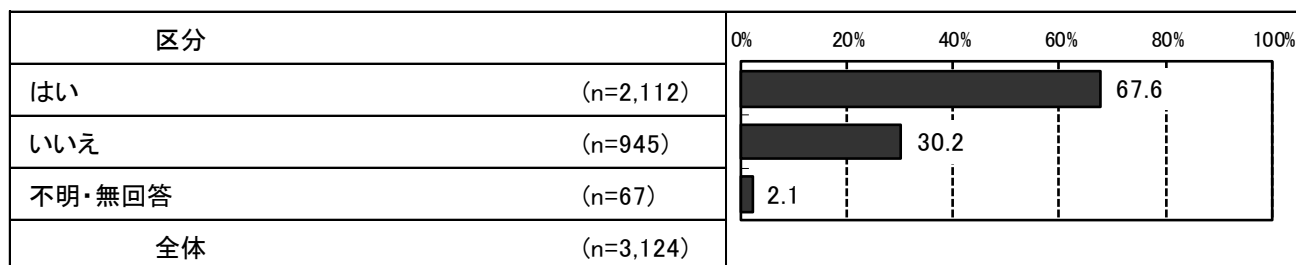


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	80.2	17.0	2.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	87.5	11.1	1.5
	男性-後期高齢者	679	76.7	20.2	3.1
	女性-前期高齢者	837	87.9	10.2	1.9
	女性-後期高齢者	926	70.5	25.1	4.4
認定該当状況	一般高齢者	2,712	84.4	13.3	2.4
	総合事業対象者	51	70.6	21.6	7.8
	要支援1・2	357	50.1	44.3	5.6
世帯類型	1人暮らし	573	75.4	20.9	3.7
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	82.3	14.7	3.0
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	87.5	11.0	1.5
	息子・娘との2世帯	450	76.0	21.3	2.7
	その他	509	82.3	16.1	1.6

#### 問4-17 若い人に自分から話しかけることがありますか。（1つだけ）

「はい」が67.6%、「いいえ」が30.2%となっています。

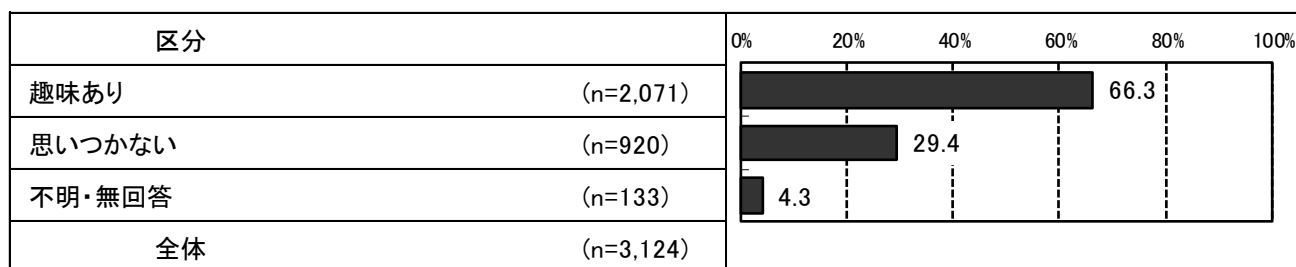


○性別・年齢別、認定該当状況別でみると、どれも「はい」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	67.6	30.2	2.1
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	66.4	32.0	1.6
	男性-後期高齢者	679	58.6	38.9	2.5
	女性-前期高齢者	837	74.0	24.5	1.6
	女性-後期高齢者	926	69.4	27.8	2.8
認定該当状況	一般高齢者	2,712	69.5	28.7	1.8
	総合事業対象者	51	52.9	41.2	5.9
	要支援1・2	357	55.5	40.3	4.2

#### 問4-18 趣味はありますか。（1つだけ）

「趣味あり」が66.3%、「思いつかない」が29.4%となっています。

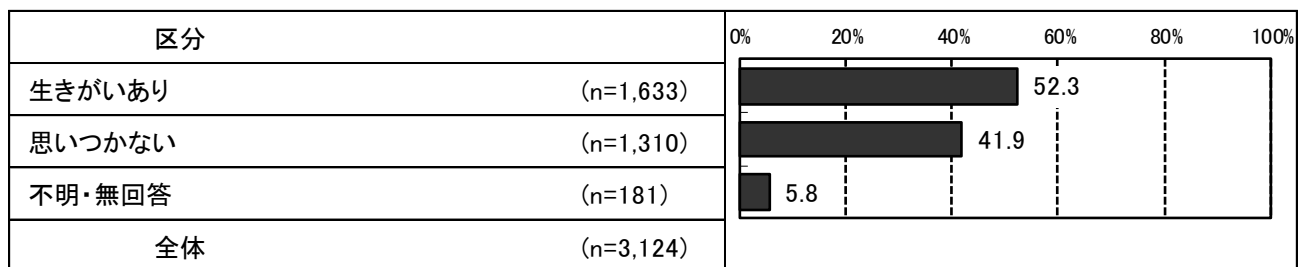


○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「趣味あり」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	趣味あり	思いつかない	不明・無回答
全体		3,124	66.3	29.4	4.3
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	70.5	27.3	2.2
	男性-後期高齢者	679	63.5	31.1	5.4
	女性-前期高齢者	837	69.8	28.0	2.3
	女性-後期高齢者	926	62.2	31.1	6.7
日常生活圏域	高砂	317	67.2	27.1	5.7
	荒井	379	69.1	28.2	2.6
	伊保	514	67.7	27.4	4.9
	中筋	191	59.2	38.7	2.1
	曾根	419	60.9	34.6	4.5
	米田	705	69.2	26.0	4.8
	阿弥陀	401	65.6	30.2	4.2
	北浜	194	65.5	31.4	3.1
認定該当状況	一般高齢者	2,712	68.9	27.3	3.8
	総合事業対象者	51	49.0	39.2	11.8
	要支援1・2	357	49.3	44.0	6.7
世帯類型	1人暮らし	573	62.1	32.5	5.4
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	68.5	27.1	4.4
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	66.9	30.9	2.2
	息子・娘との2世帯	450	62.2	34.0	3.8
	その他	509	69.9	27.1	2.9

#### 問4-19 生きがいがありますか。（1つだけ）

「生きがいあり」が52.3%、「思いつかない」が41.9%となっています。

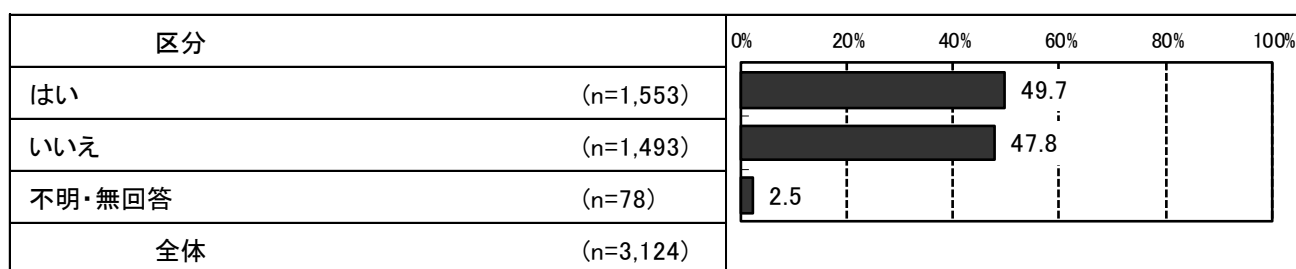


- 性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「生きがいあり」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域でみると、中筋は「思いつかない」、そのほかの日常生活圏域は「生きがいあり」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、一般高齢者は「生きがいあり」、そのほかの認定該当状況は「思いつかない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	生きがいあり	思いつかない	不明・無回答
全体		3,124	52.3	41.9	5.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	54.0	42.8	3.2
	男性-後期高齢者	679	48.5	45.7	5.9
	女性-前期高齢者	837	58.3	37.8	3.9
	女性-後期高齢者	926	48.5	42.2	9.3
日常生活圏域	高砂	317	56.2	38.5	5.4
	荒井	379	48.8	47.0	4.2
	伊保	514	55.6	37.4	7.0
	中筋	191	47.1	49.2	3.7
	曾根	419	47.5	44.9	7.6
	米田	705	54.3	39.9	5.8
	阿弥陀	401	53.1	42.1	4.7
	北浜	194	50.5	42.8	6.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	54.6	40.1	5.3
	総合事業対象者	51	37.3	52.9	9.8
	要支援1・2	357	36.7	54.1	9.2
世帯類型	1人暮らし	573	48.0	45.0	7.0
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	55.4	39.0	5.6
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	62.5	35.3	2.2
	息子・娘との2世帯	450	50.0	44.4	5.6
	その他	509	48.5	47.3	4.1

#### 問4-20 地域の老人クラブの活動を知っていますか。（1つだけ）

「はい」が49.7%、「いいえ」が47.8%となっています。



- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者は「いいえ」、そのほかの性別・年齢は「はい」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、高砂、荒井、曾根、米田は「いいえ」、そのほかの日常生活圏域は「はい」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、1人暮らし、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）は「はい」、そのほかの世帯類型は「いいえ」が最も多くなっています。

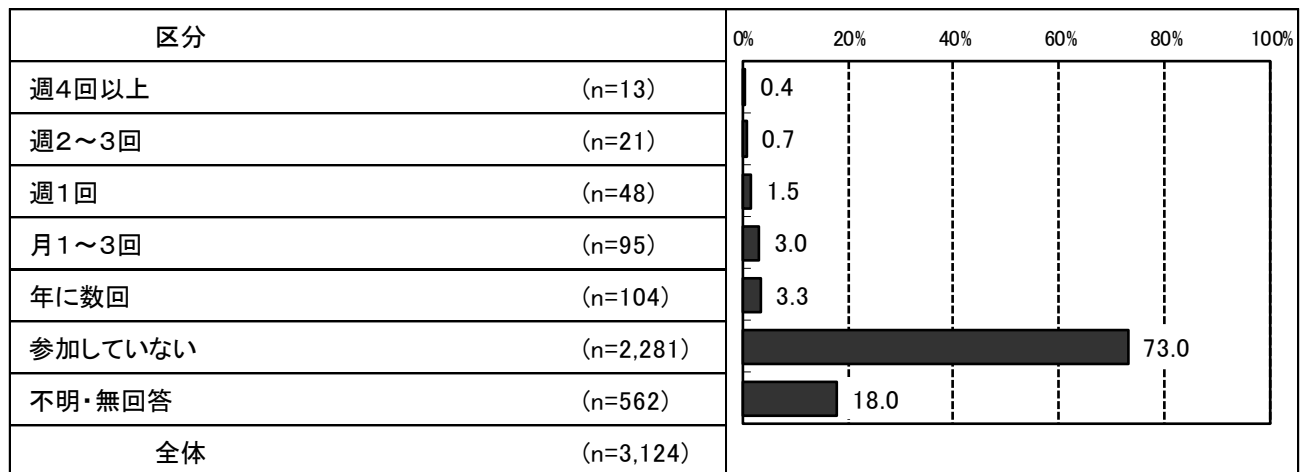
単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	49.7	47.8	2.5
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	35.8	62.7	1.5
	男性-後期高齢者	679	49.9	47.1	2.9
	女性-前期高齢者	837	50.9	47.6	1.6
	女性-後期高齢者	926	58.6	37.6	3.8
日常生活圏域	高砂	317	43.2	53.6	3.2
	荒井	379	46.7	51.5	1.8
	伊保	514	50.8	45.3	3.9
	中筋	191	50.8	48.7	0.5
	曾根	419	45.3	52.5	2.1
	米田	705	47.9	49.2	2.8
	阿弥陀	401	60.6	37.7	1.7
	北浜	194	55.7	42.3	2.1
	その他	509	48.3	49.9	1.8
世帯類型	1人暮らし	573	52.0	45.2	2.8
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	51.3	46.0	2.7
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	32.4	66.2	1.5
	息子・娘との2世帯	450	47.6	50.2	2.2
	その他	509	48.3	49.9	1.8

## 5. 地域での活動について

問5-1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(①～⑧それぞれ1つ)

### ①ボランティアのグループ

「参加していない」が73.0%で最も多く、次いで「年に数回」が3.3%、「月1～3回」が3.0%が続いています。

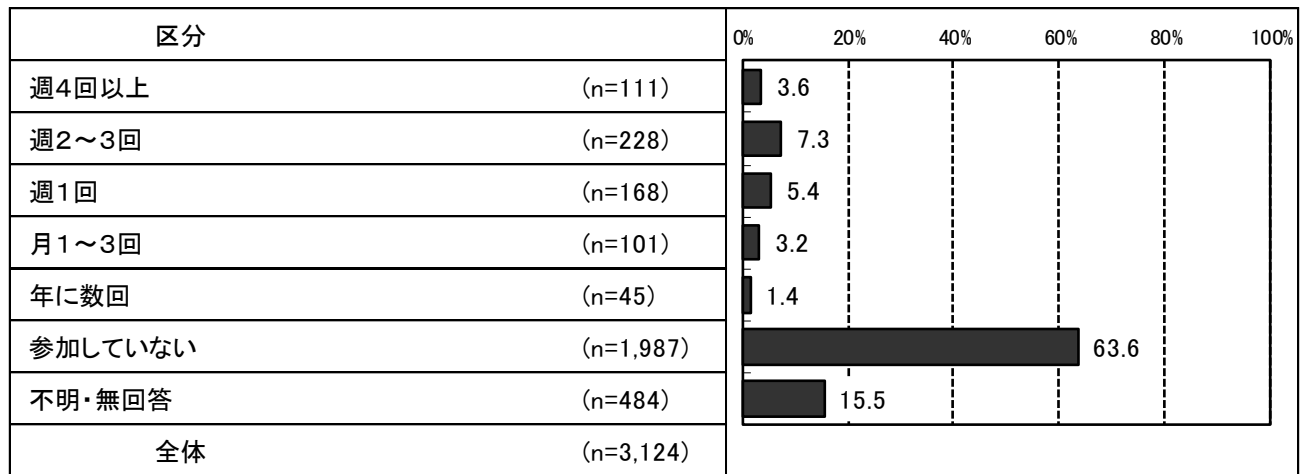


○日常生活圏域別でみると、どの日常生活圏域も「参加していない」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	不明・無回答
日常生活圏域	全体	3,124	0.4	0.7	1.5	3.0	3.3	73.0	18.0
	高砂	317	0.0	1.6	0.6	4.1	5.4	70.3	18.0
	荒井	379	0.8	0.8	2.6	3.2	2.4	75.7	14.5
	伊保	514	0.0	0.2	1.8	2.5	3.1	73.7	18.7
	中筋	191	0.5	2.6	2.1	1.6	3.7	68.1	21.5
	曾根	419	0.2	0.0	0.7	3.8	1.7	78.3	15.3
	米田	705	0.6	0.9	1.4	2.7	3.3	71.6	19.6
	阿弥陀	401	1.0	0.2	1.5	3.0	4.7	72.6	17.0
	北浜	194	0.0	0.0	2.1	3.6	3.1	69.6	21.6

## ②スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」が63.6%で最も多く、次いで「週2～3回」が7.3%、「週1回」が5.4%が続いています。

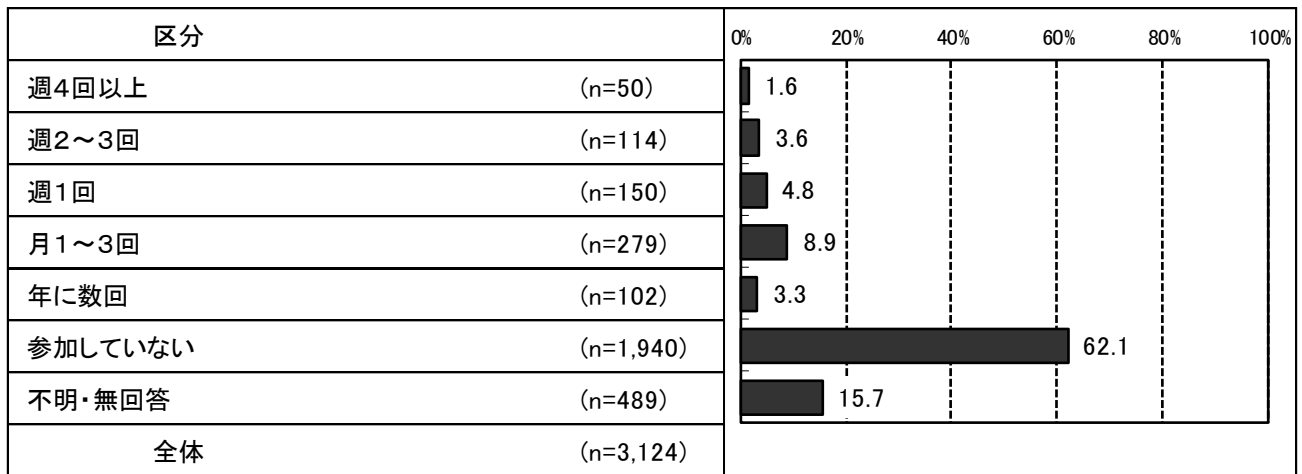


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「参加していない」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n (人 数)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		3,124	3.6	7.3	5.4	3.2	1.4	63.6	15.5
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	2.1	4.0	3.1	2.9	2.5	76.7	8.7
	男性-後期高齢者	679	3.2	8.1	4.4	2.9	2.1	62.2	17.1
	女性-前期高齢者	837	5.3	9.0	6.5	4.3	0.5	64.2	10.4
	女性-後期高齢者	926	3.3	7.7	6.8	2.7	1.0	54.6	23.9
認定該 当状況	一般高齢者	2,712	3.9	7.9	5.6	3.4	1.6	64.0	13.6
	総合事業対象者	51	3.9	2.0	5.9	3.9	0.0	60.8	23.5
	要支援1・2	357	0.8	3.4	3.9	2.0	0.3	60.8	28.9
世帯類 型	1人暮らし	573	4.0	6.6	5.8	3.7	0.9	57.1	22.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	4.2	8.4	6.0	3.3	1.4	62.7	14.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	2.9	4.4	3.7	0.0	4.4	75.0	9.6
	息子・娘との2世帯	450	2.7	7.6	4.2	3.8	1.8	66.7	13.3
	その他	509	2.8	5.7	5.1	2.8	1.2	69.9	12.6

### ③趣味関係のグループ

「参加していない」が62.1%で最も多く、次いで「月1～3回」が8.9%、「週1回」が4.8%が続いています。

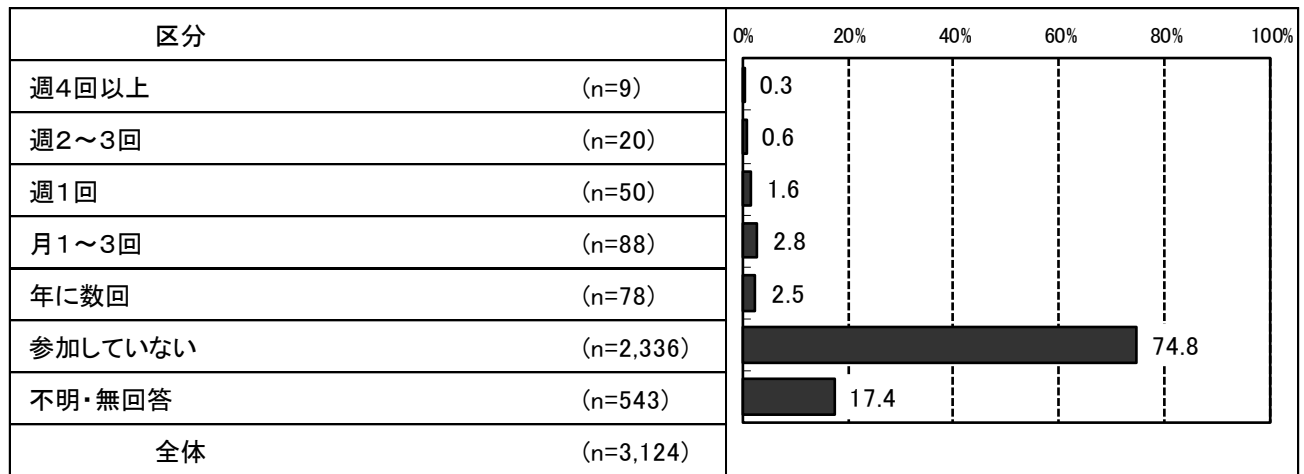


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「参加していない」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n (人数)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		3,124	1.6	3.6	4.8	8.9	3.3	62.1	15.7
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	1.3	1.9	3.7	7.5	6.3	71.5	7.7
	男性-後期高齢者	679	2.2	6.9	4.3	7.1	3.8	58.5	17.2
	女性-前期高齢者	837	1.6	3.0	5.7	11.4	2.0	65.4	11.0
	女性-後期高齢者	926	1.4	3.1	5.1	9.2	1.6	55.1	24.5
認定該 当状況	一般高齢者	2,712	1.5	3.9	5.1	9.6	3.5	62.2	14.1
	総合事業対象者	51	2.0	0.0	2.0	5.9	0.0	62.7	27.5
	要支援1・2	357	2.2	2.0	2.8	4.5	1.4	61.6	25.5
世帯類 型	1人暮らし	573	1.6	3.3	4.9	8.6	3.0	57.1	21.6
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	1.7	4.3	6.2	9.5	3.5	60.2	14.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	2.9	4.4	2.9	5.9	5.9	67.6	10.3
	息子・娘との2世帯	450	1.3	2.7	2.2	8.7	1.6	70.0	13.6
	その他	509	1.6	2.9	3.7	9.0	3.5	66.8	12.4

#### ④学習・教養サークル

「参加していない」が74.8%で最も多く、次いで「月1～3回」が2.8%、「年に数回」が2.5%が続いています。

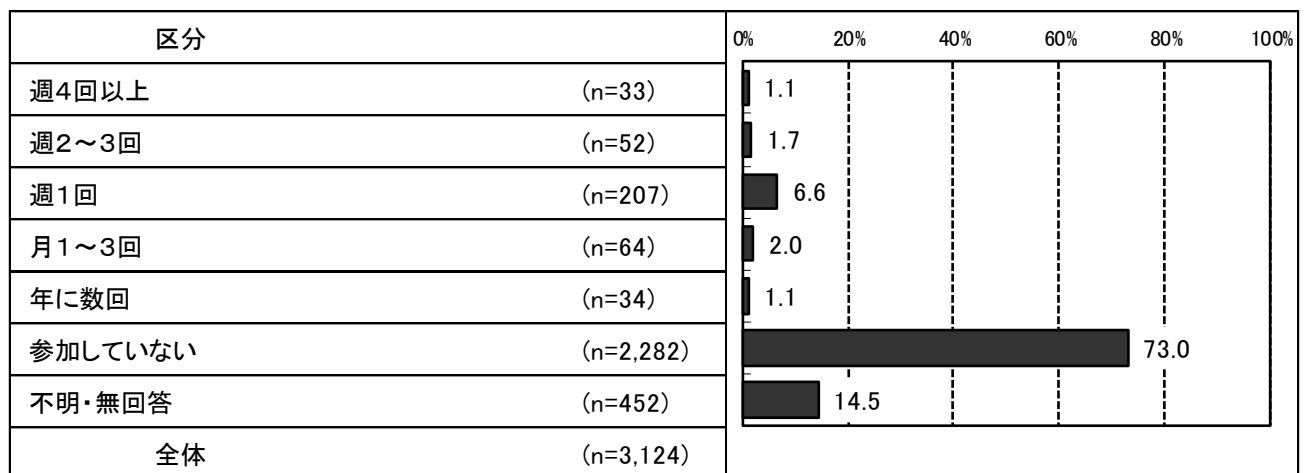


○性別・年齢別でみると、どの性別・年齢も「参加していない」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n(人数)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	不明・無回答
全体		3,124	0.3	0.6	1.6	2.8	2.5	74.8	17.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	0.0	0.6	1.3	1.0	2.1	86.6	8.4
	男性-後期高齢者	679	0.3	0.6	1.2	2.1	2.5	74.1	19.3
	女性-前期高齢者	837	0.5	0.6	1.8	3.7	2.3	78.3	12.9
	女性-後期高齢者	926	0.3	0.8	1.9	3.8	3.0	63.6	26.6

#### ⑤介護予防のための通いの場（いきいき百歳体操・生きがいデイ・サロンなど）

「参加していない」が73.0%で最も多く、次いで「週1回」が6.6%、「月1～3回」が2.0%が続いています。



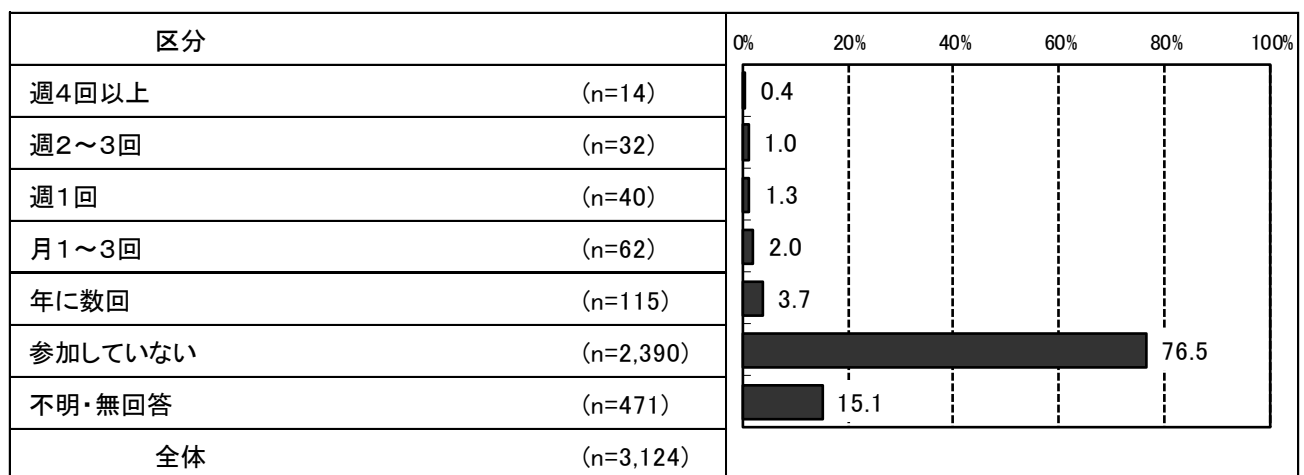


○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		3, 124	1. 1	1. 7	6. 6	2. 0	1. 1	73. 0	14. 5
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	0. 0	0. 3	0. 7	0. 3	0. 3	90. 0	8. 4
	男性-後期高齢者	679	0. 6	1. 2	3. 2	0. 9	0. 9	74. 8	18. 4
	女性-前期高齢者	837	0. 4	1. 3	7. 2	2. 2	0. 8	78. 0	10. 2
	女性-後期高齢者	926	2. 8	3. 3	13. 0	4. 1	2. 1	54. 9	19. 9
日常生 活圏域	高砂	317	2. 2	2. 2	4. 7	4. 1	0. 6	73. 8	12. 3
	荒井	379	1. 3	0. 8	8. 2	1. 3	1. 3	75. 7	11. 3
	伊保	514	0. 4	1. 2	6. 8	3. 3	0. 8	71. 8	15. 8
	中筋	191	2. 6	5. 2	7. 3	1. 0	0. 0	66. 5	17. 3
	曾根	419	0. 5	1. 2	4. 5	2. 1	1. 2	76. 8	13. 6
	米田	705	0. 9	0. 9	7. 0	1. 0	0. 9	74. 2	15. 3
	阿弥陀	401	0. 5	2. 5	6. 7	1. 0	2. 0	72. 6	14. 7
	北浜	194	2. 1	2. 6	8. 8	3. 6	2. 1	64. 9	16. 0
	認定該 当状況	一般高齢者	2, 712	0. 8	1. 3	6. 0	1. 8	1. 0	75. 6
	総合事業対象者	51	2. 0	2. 0	3. 9	3. 9	2. 0	64. 7	21. 6
	要支援１・２	357	2. 5	4. 5	11. 5	3. 6	2. 0	54. 6	21. 3
世帯類 型	１人暮らし	573	2. 3	1. 9	9. 1	3. 1	1. 7	62. 1	19. 7
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1, 382	0. 4	1. 4	6. 2	1. 9	0. 9	74. 9	14. 3
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	1. 5	0. 0	1. 5	0. 0	0. 7	86. 0	10. 3
	息子・娘との２世帯	450	0. 7	1. 3	7. 1	2. 2	1. 8	74. 9	12. 0
	その他	509	1. 6	2. 2	5. 7	1. 4	0. 4	78. 0	10. 8

## ⑥老人クラブ

「参加していない」が76.5%で最も多く、次いで「年に数回」が3.7%、「月1～3回」が2.0%が続いています。

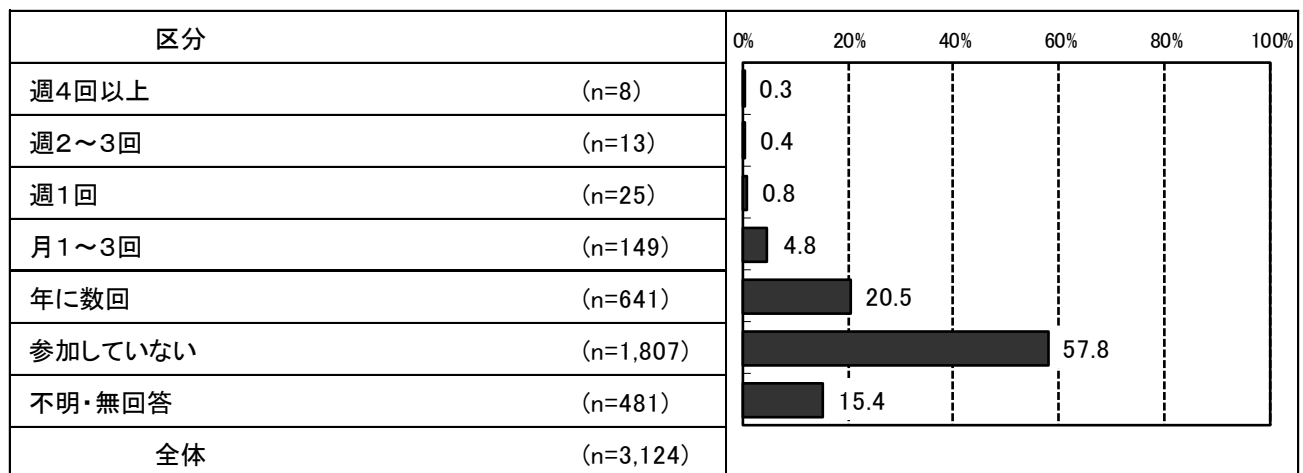


○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		3, 124	0. 4	1. 0	1. 3	2. 0	3. 7	76. 5	15. 1
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	0. 1	0. 1	0. 0	0. 6	1. 6	89. 2	8. 3
	男性-後期高齢者	679	0. 9	1. 3	1. 5	3. 2	5. 0	71. 1	16. 9
	女性-前期高齢者	837	0. 1	0. 8	0. 6	0. 7	1. 8	84. 7	11. 2
	女性-後期高齢者	926	0. 6	1. 6	2. 7	3. 2	5. 9	63. 7	22. 1
日常生 活圏域	高砂	317	0. 3	0. 3	0. 0	1. 6	0. 6	82. 3	14. 8
	荒井	379	0. 5	0. 5	1. 1	1. 6	1. 8	81. 8	12. 7
	伊保	514	0. 0	1. 8	2. 1	2. 1	4. 1	73. 3	16. 5
	中筋	191	2. 6	2. 1	1. 6	4. 2	2. 6	68. 1	18. 8
	曾根	419	0. 2	0. 2	1. 2	0. 7	4. 3	80. 7	12. 6
	米田	705	0. 4	1. 3	1. 8	1. 7	3. 4	75. 7	15. 6
	阿弥陀	401	0. 5	1. 2	0. 7	3. 7	7. 7	72. 6	13. 5
	北浜	194	0. 0	0. 5	0. 5	1. 0	3. 6	75. 3	19. 1
	認定該 当状況	一般高齢者	2, 712	0. 4	1. 1	1. 1	1. 8	3. 4	78. 7
	総合事業対象者	51	2. 0	0. 0	0. 0	5. 9	3. 9	66. 7	21. 6
	要支援１・２	357	0. 8	0. 8	3. 1	3. 1	5. 6	61. 6	24. 9
世帯類 型	１人暮らし	573	0. 5	1. 6	2. 4	3. 3	4. 9	67. 0	20. 2
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1, 382	0. 4	1. 1	0. 9	1. 4	3. 0	78. 6	14. 5
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	0. 7	1. 5	0. 0	0. 7	1. 5	86. 0	9. 6
	息子・娘との２世帯	450	0. 2	0. 7	1. 3	1. 6	5. 6	77. 8	12. 9
	その他	509	0. 6	0. 6	0. 8	1. 8	2. 8	80. 9	12. 6

## ⑦町内会・自治会

「参加していない」が57.8%で最も多く、次いで「年に数回」が20.5%、「月1～3回」が4.8%で続いています。

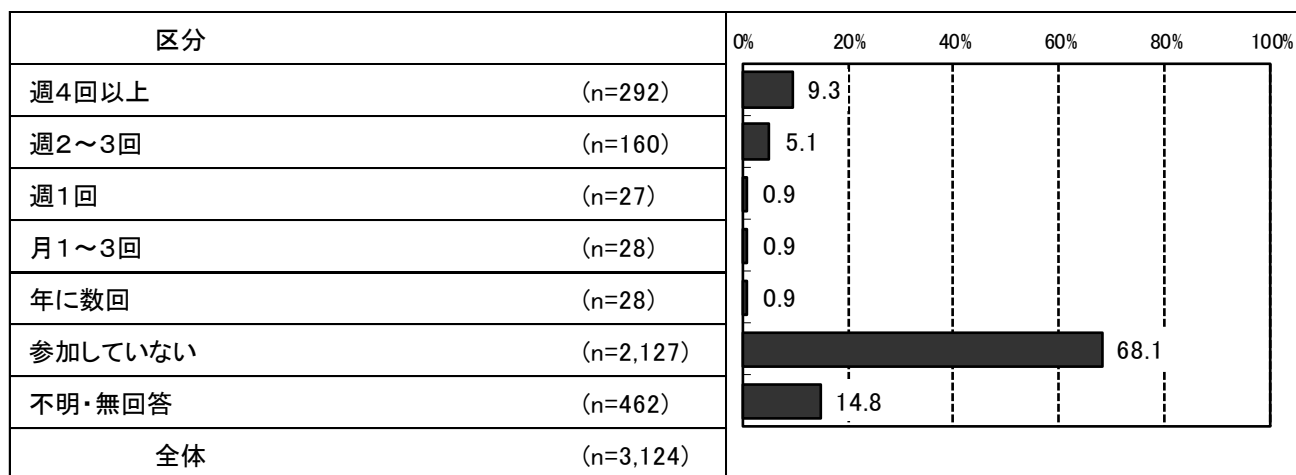


○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別でみると、どれも「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	不明・無回答
全体		3,124	0.3	0.4	0.8	4.8	20.5	57.8	15.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	0.4	0.3	0.4	8.1	22.6	61.2	6.9
	男性-後期高齢者	679	0.4	0.4	0.4	3.2	21.9	55.2	18.3
	女性-前期高齢者	837	0.1	0.4	1.0	4.7	22.6	60.3	11.0
	女性-後期高齢者	926	0.1	0.5	1.2	3.5	16.2	55.0	23.5
日常生活圏域	高砂	317	0.3	0.6	0.9	6.6	29.0	51.4	11.0
	荒井	379	0.3	0.0	1.8	4.7	21.6	56.5	15.0
	伊保	514	0.2	0.2	0.8	3.9	20.4	57.4	17.1
	中筋	191	0.0	1.0	0.5	5.2	19.4	54.5	19.4
	曾根	419	0.2	0.5	1.0	3.1	14.6	66.6	14.1
	米田	705	0.6	0.4	0.6	3.4	15.2	63.5	16.3
	阿弥陀	401	0.0	0.5	0.2	8.0	28.4	49.1	13.7
	北浜	194	0.0	0.5	0.5	5.2	22.2	53.6	18.0
	（計）	3,124	0.3	0.4	0.8	4.8	20.5	57.8	15.4
認定該当状況	一般高齢者	2,712	0.3	0.4	0.8	5.2	22.3	57.3	13.6
	総合事業対象者	51	0.0	2.0	0.0	3.9	11.8	56.9	25.5
	要支援1・2	357	0.3	0.0	0.6	1.7	8.1	61.9	27.5

## ⑧収入のある仕事

「参加していない」が68.1%で最も多く、次いで「週4回以上」が9.3%、「週2～3回」が5.1%で続いています。

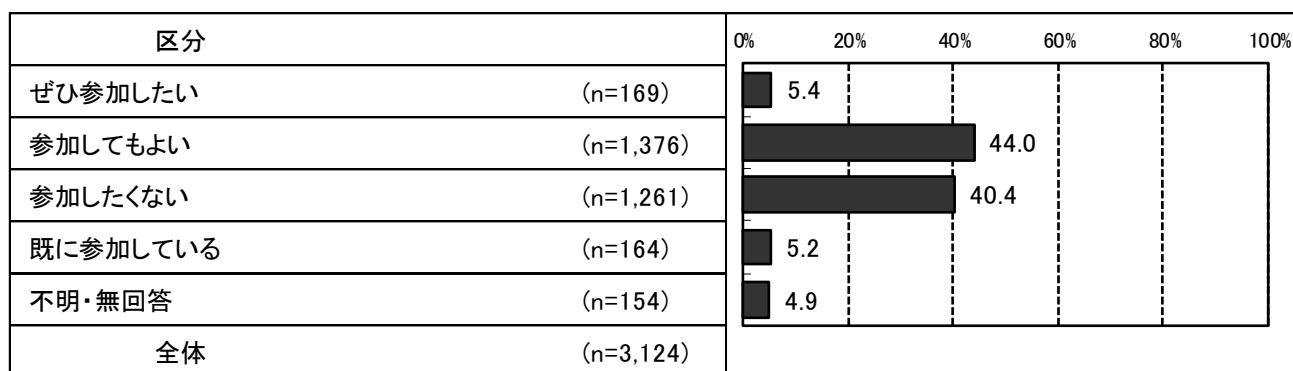


○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「参加していない」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n(人数)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	不明・無回答
全体		3,124	9.3	5.1	0.9	0.9	0.9	68.1	14.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	20.9	11.9	1.9	1.2	1.0	57.1	5.9
	男性-後期高齢者	679	4.0	2.5	0.6	1.2	1.3	72.5	18.0
	女性-前期高齢者	837	12.1	5.4	0.6	1.1	1.0	70.1	9.8
	女性-後期高齢者	926	2.4	1.8	0.5	0.3	0.4	71.1	23.4
日常生活圏域	高砂	317	7.9	3.2	0.9	0.6	0.9	74.1	12.3
	荒井	379	7.7	5.3	1.1	0.3	0.5	71.2	14.0
	伊保	514	10.7	5.4	0.8	0.6	1.0	66.5	15.0
	中筋	191	13.6	4.2	0.0	1.0	0.5	61.8	18.8
	曾根	419	8.4	5.7	1.4	1.0	1.2	71.1	11.2
	米田	705	11.1	5.2	0.7	0.4	1.3	64.7	16.6
	阿弥陀	401	8.0	5.7	1.2	3.0	0.7	67.3	14.0
	北浜	194	6.2	5.2	0.0	0.5	0.0	69.6	18.6
	一般高齢者	2,712	10.7	5.8	1.0	1.0	1.0	67.5	13.1
	総合事業対象者	51	2.0	3.9	0.0	0.0	2.0	70.6	21.6
認定該当状況	要支援1・2	357	0.3	0.6	0.3	0.3	0.0	72.0	26.6
	1人暮らし	573	4.7	4.7	0.3	0.9	0.5	68.4	20.4
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	8.0	5.7	1.0	0.9	0.9	69.2	14.3
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	29.4	7.4	0.7	0.0	0.7	52.9	8.8
	息子・娘との2世帯	450	10.2	3.8	1.1	0.9	1.3	70.7	12.0
世帯類型	その他	509	13.0	4.9	0.6	1.2	1.2	67.6	11.6

問5-2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

「参加してもよい」が44.0%で最も多く、次いで「参加したくない」が40.4%、「ぜひ参加したい」が5.4%が続いています。

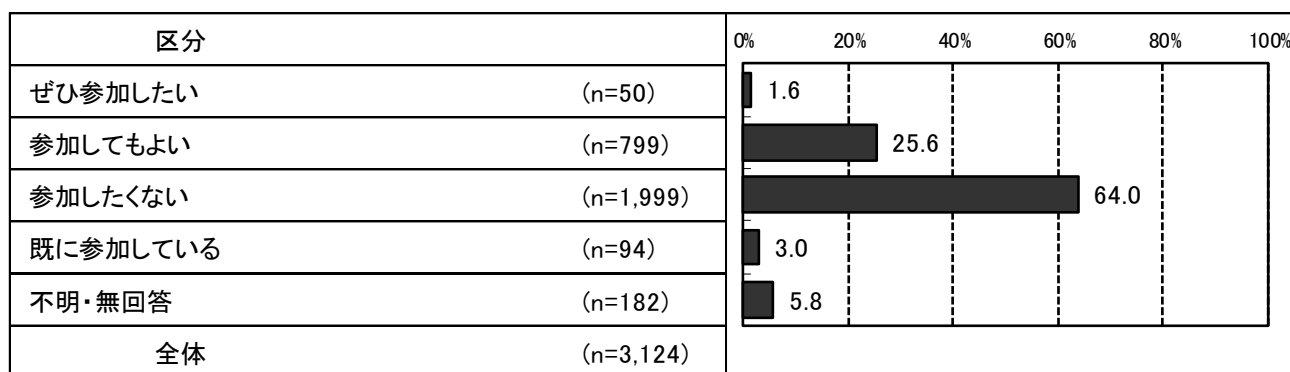


- 性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「参加したくない」、そのほかの性別・年齢は「参加してもよい」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、一般高齢者は「参加してもよい」、そのほかの認定該当状況は「参加したくない」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、1人暮らし、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）は「参加してもよい」、そのほかの世帯類型は「参加したくない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	ぜひ参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	不明・無回答
全体		3,124	5.4	44.0	40.4	5.2	4.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	2.8	46.3	45.4	3.4	2.1
	男性-後期高齢者	679	4.6	43.2	41.8	4.9	5.6
	女性-前期高齢者	837	5.6	48.7	36.6	5.4	3.7
	女性-後期高齢者	926	7.8	38.8	39.0	6.8	7.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	5.5	46.0	39.0	5.3	4.3
	総合事業対象者	51	7.8	31.4	43.1	3.9	13.7
	要支援1・2	357	4.5	31.1	50.4	5.3	8.7
世帯類型	1人暮らし	573	7.7	40.8	39.8	5.6	6.1
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	5.3	47.1	36.8	5.7	5.1
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	2.2	42.6	50.7	2.2	2.2
	息子・娘との2世帯	450	4.0	42.0	46.0	3.8	4.2
	その他	509	5.1	42.8	44.0	5.1	2.9

**問5-3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）**

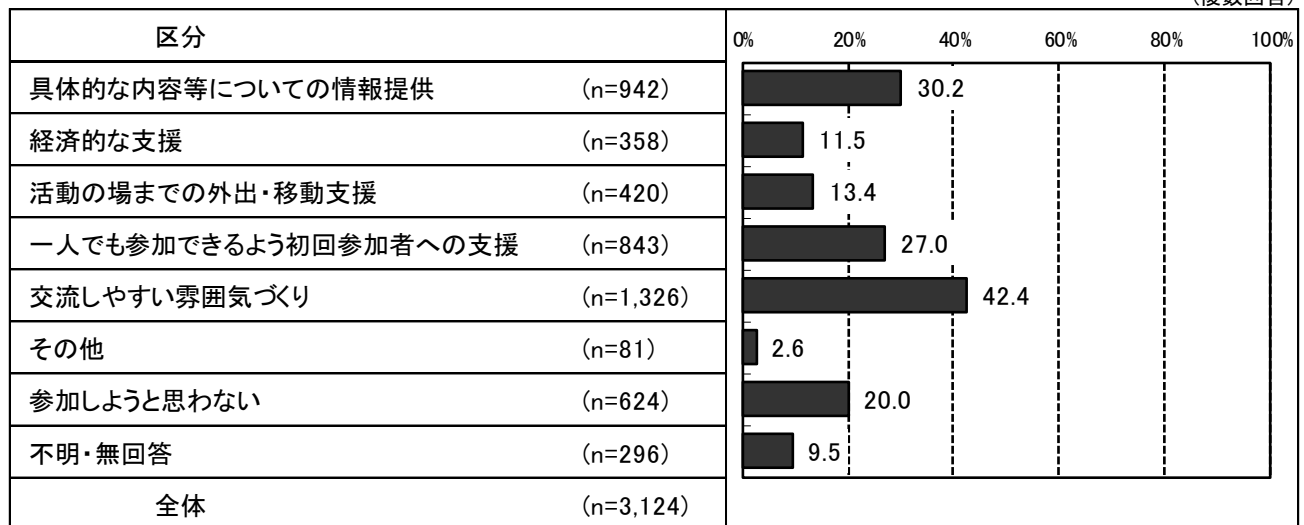
「参加したくない」が64.0%で最も多く、次いで「参加してもよい」が25.6%、「既に参加している」が3.0%が続いています。



**問5-4 地域での活動に、どのような支援があれば参加しやすくなると思いますか。(いくつかでも)**

「交流しやすい雰囲気づくり」が42.4%で最も多く、次いで「具体的な内容等についての情報提供」が30.2%、「一人でも参加できるよう初回参加者への支援」が27.0%が続いています。

(複数回答)



○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「交流しやすい雰囲気づくり」が最も多くなっています。

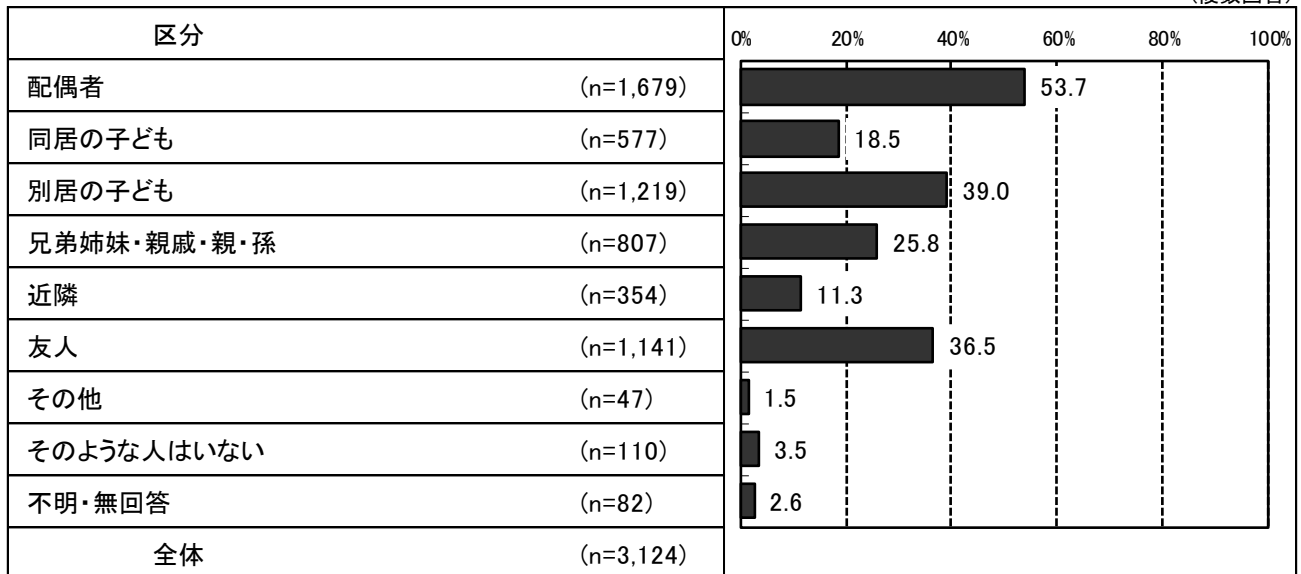
単位: % ※n(人数)は「人」		n (人数)	具体的な内容等についての情報提供	経済的な支援	活動の場までの外出・移動支援	一人でも参加できるような初回参加者への支援	交流しやすい雰囲気づくり	その他	参加しようと思わない	不明・無回答
全体		3,124	30.2	11.5	13.4	27.0	42.4	2.6	20.0	9.5
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	36.1	17.3	7.2	25.7	46.0	1.5	23.0	3.8
	男性-後期高齢者	679	25.9	10.0	8.5	22.1	37.0	3.1	23.6	12.2
	女性-前期高齢者	837	36.7	12.7	16.4	34.3	50.9	1.8	15.8	6.8
	女性-後期高齢者	926	23.0	7.2	19.0	24.7	36.3	3.8	18.9	14.0
日常生活圏域	高砂	317	31.2	11.0	14.2	27.1	45.4	2.8	17.4	10.1
	荒井	379	31.1	11.1	11.6	24.8	44.9	3.4	17.4	8.7
	伊保	514	31.5	12.1	9.9	26.3	42.6	2.5	19.5	11.1
	中筋	191	25.1	13.1	16.8	23.6	38.7	2.1	24.6	11.0
	曾根	419	27.4	11.9	15.3	30.5	40.6	1.4	25.3	6.2
	米田	705	31.6	12.2	13.8	26.5	40.1	2.7	20.6	10.1
	阿弥陀	401	29.2	10.5	15.2	27.9	43.4	3.0	18.5	8.2
	北浜	194	30.4	8.2	13.4	27.3	46.9	2.6	15.5	11.9
認定該当状況	一般高齢者	2,712	32.7	12.2	12.4	27.9	44.8	2.1	19.4	8.5
	総合事業対象者	51	21.6	5.9	11.8	27.5	31.4	5.9	21.6	15.7
	要支援1・2	357	12.3	7.0	22.1	19.3	26.6	5.6	24.4	16.0
世帯類型	1人暮らし	573	25.0	10.3	15.2	26.7	38.4	2.8	20.1	12.0
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	32.9	11.5	11.9	27.8	45.2	2.7	17.7	9.3
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	33.1	16.9	6.6	25.7	41.2	0.0	25.7	5.1
	息子・娘との2世帯	450	26.9	13.1	17.1	26.2	39.8	2.2	24.2	8.2
	その他	509	32.8	10.8	15.7	27.5	43.2	3.1	20.6	6.5

## 6. たすけあいについて

### 問6-1 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はいますか。(いくつでも)

「配偶者」が53.7%で最も多く、次いで「別居の子ども」が39.0%、「友人」が36.5%が続いています。

(複数回答)





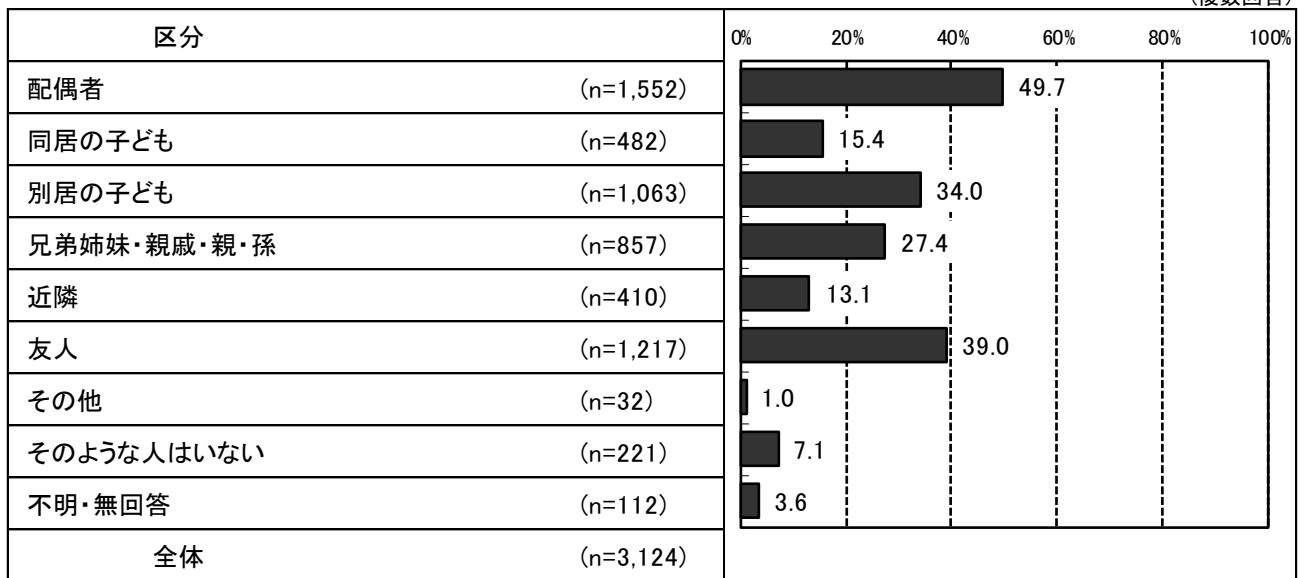
- 性別・年齢別でみると、女性-前期高齢者は「友人」、女性-後期高齢者は「別居の子ども」、その他の性別・年齢は「配偶者」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、どの日常生活圏域も「配偶者」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、要支援1・2は「別居の子ども」、その他の認定該当状況は「配偶者」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、1人暮らしは「別居の子ども」、息子・娘との2世帯は「同居の子ども」、その他の世帯類型は「配偶者」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n (人数)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		3,124	53.7	18.5	39.0	25.8	11.3	36.5	1.5	3.5	2.6
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	77.7	11.9	25.2	15.6	4.4	28.6	1.2	5.0	1.8
	男性-後期高齢者	679	66.9	12.1	32.8	18.0	6.8	19.6	1.6	5.6	4.0
	女性-前期高齢者	837	50.9	21.0	48.4	35.7	13.7	51.7	2.2	1.7	1.7
	女性-後期高齢者	926	29.3	25.7	45.4	30.1	17.6	41.0	1.1	2.5	3.1
日常生活圏域	高砂	317	48.3	18.0	37.5	22.4	16.4	37.2	2.8	3.5	4.4
	荒井	379	54.1	22.7	35.4	28.2	8.4	39.1	1.3	2.6	1.3
	伊保	514	52.1	19.1	38.9	24.5	9.1	36.6	1.4	3.3	2.9
	中筋	191	52.4	15.2	41.4	19.9	17.3	36.6	3.1	2.1	2.6
	曾根	419	53.9	20.0	37.9	27.7	10.3	35.6	0.7	2.6	3.8
	米田	705	53.0	15.7	39.7	26.5	10.5	35.9	1.6	4.4	1.7
	阿弥陀	401	58.4	19.7	41.4	23.9	12.0	37.2	1.0	4.0	3.0
	北浜	194	60.8	17.0	42.3	33.5	12.9	33.5	1.0	4.6	1.5
認定該当状況	一般高齢者	2,712	57.6	18.4	38.9	25.7	11.4	37.8	1.3	3.3	2.4
	総合事業対象者	51	39.2	15.7	35.3	23.5	5.9	23.5	0.0	3.9	0.0
	要支援1・2	357	26.6	19.9	41.2	26.9	11.5	28.6	3.1	4.8	4.8
世帯類型	1人暮らし	573	1.0	1.4	48.0	36.3	14.5	45.5	2.3	7.5	2.6
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	78.4	3.3	45.1	22.3	10.2	35.2	1.3	2.0	2.5
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	89.7	5.1	30.9	18.4	8.8	31.6	0.7	2.2	0.7
	息子・娘との2世帯	450	45.1	56.4	26.9	22.4	12.2	29.1	1.6	2.7	3.1
	その他	509	47.0	45.6	26.3	29.3	11.0	37.3	1.4	4.3	3.1

問6-2 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はいますか。(いくつでも)

「配偶者」が49.7%で最も多く、次いで「友人」が39.0%、「別居の子ども」が34.0%が続いています。

(複数回答)



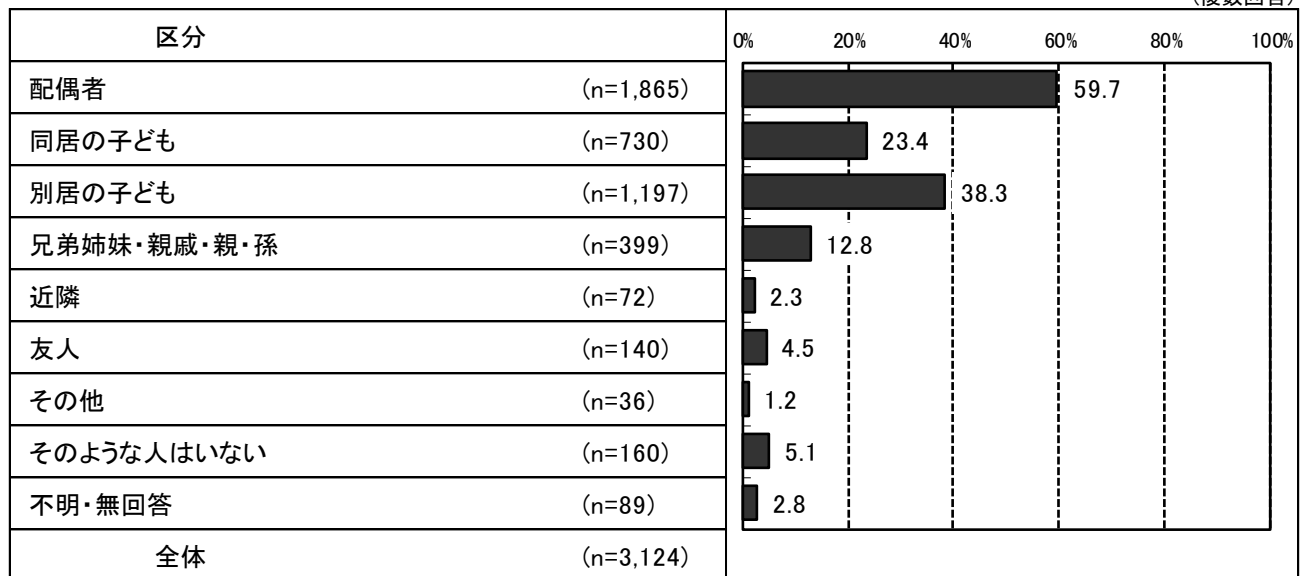
- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、男性-後期高齢者は「配偶者」、そのほかの性別・年齢は「友人」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、どの日常生活圏域も「配偶者」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、要支援1・2は「友人」、そのほかの認定該当状況は「配偶者」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、1人暮らしは「友人」、息子・娘との2世帯は「同居の子ども」、そのほかの世帯類型は「配偶者」が最も多くなっています。

単位:% ※n(人数)は「人」		n (人数)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		3,124	49.7	15.4	34.0	27.4	13.1	39.0	1.0	7.1	3.6
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	75.4	13.6	28.8	17.8	6.6	31.7	0.7	5.3	1.9
	男性-後期高齢者	679	61.4	9.7	28.9	20.8	6.6	20.5	1.2	10.2	5.7
	女性-前期高齢者	837	46.4	18.4	45.8	37.8	18.2	54.5	1.6	2.5	2.0
	女性-後期高齢者	926	25.4	18.4	31.2	30.0	18.1	43.7	0.6	10.2	4.6
日常生活圏域	高砂	317	45.1	14.2	33.4	24.9	15.1	36.9	1.3	9.1	5.7
	荒井	379	50.7	16.6	28.8	30.1	9.8	40.9	0.5	9.5	2.6
	伊保	514	48.6	14.4	35.0	26.3	10.7	39.5	0.4	7.4	3.3
	中筋	191	49.2	16.2	40.8	21.5	18.8	39.3	2.1	4.2	3.7
	曾根	419	48.7	18.6	33.4	27.7	11.7	37.2	0.0	5.3	4.8
	米田	705	49.6	14.3	34.5	28.4	12.8	39.7	1.7	7.8	2.6
	阿弥陀	401	52.1	15.7	32.4	26.4	16.0	39.2	1.2	6.5	3.7
	北浜	194	56.2	13.9	39.7	33.5	16.0	37.1	1.5	3.1	3.6
認定該当状況	一般高齢者	2,712	53.6	15.6	35.1	27.9	13.7	40.3	1.0	5.4	3.2
	総合事業対象者	51	31.4	11.8	21.6	21.6	7.8	29.4	2.0	17.6	2.0
	要支援1・2	357	22.7	15.1	28.0	24.6	9.5	30.0	1.4	17.9	7.0
世帯類型	1人暮らし	573	0.9	0.3	35.8	32.1	14.8	48.2	1.4	15.2	4.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	71.9	2.8	41.8	25.7	12.6	37.3	0.5	4.6	3.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	86.8	4.4	30.9	23.5	9.6	31.6	2.2	0.7	0.7
	息子・娘との2世帯	450	43.8	46.2	22.4	23.1	13.3	33.3	1.6	6.4	3.6
	その他	509	42.2	40.1	24.0	31.6	13.4	39.9	1.4	6.7	3.1

**問6-3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。**  
(いくつでも)

「配偶者」が59.7%で最も多く、次いで「別居の子ども」が38.3%、「同居の子ども」が23.4%が続いています。

(複数回答)



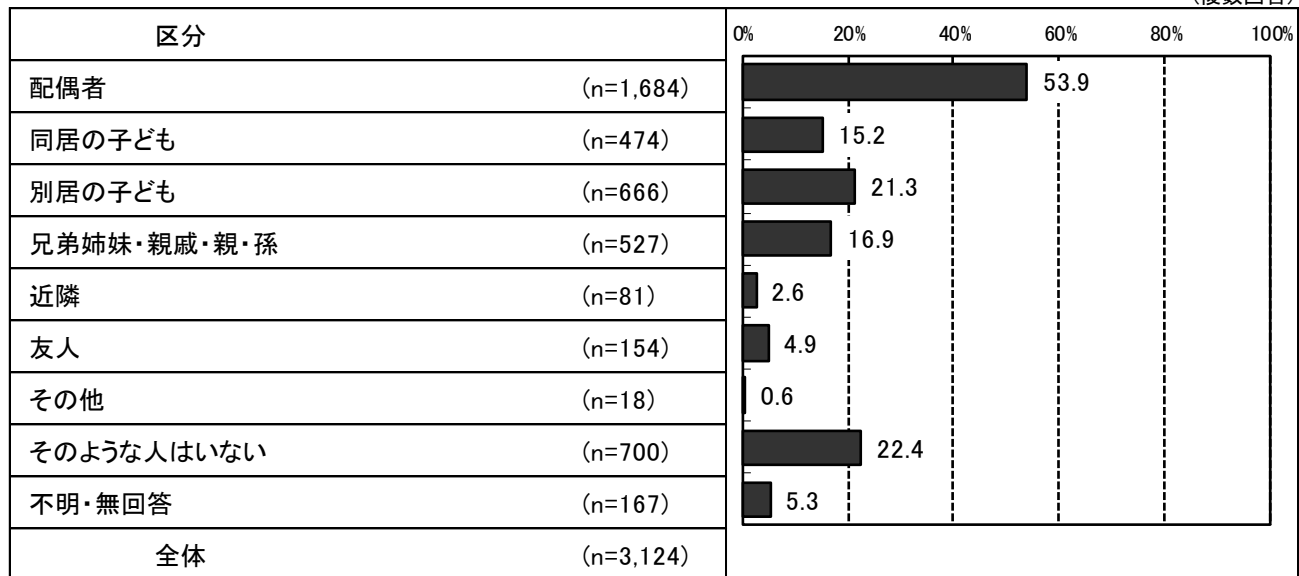
- 性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「別居の子ども」、そのほかの性別・年齢は「配偶者」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、どの日常生活圏域も「配偶者」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、要支援１・２は「別居の子ども」、そのほかの認定該当状況は「配偶者」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、１人暮らしは「別居の子ども」、夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）、夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）は「配偶者」、そのほかの世帯類型は「同居の子ども」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n (人数)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		3,124	59.7	23.4	38.3	12.8	2.3	4.5	1.2	5.1	2.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	82.3	15.2	24.5	8.7	0.3	1.2	0.4	5.0	1.8
	男性-後期高齢者	679	72.6	17.2	32.7	10.9	0.6	2.5	0.7	4.7	3.8
	女性-前期高齢者	837	62.2	26.3	43.0	14.8	2.4	6.9	0.8	4.8	1.9
	女性-後期高齢者	926	31.3	31.3	48.4	15.3	5.0	6.2	2.3	5.7	3.8
日常生活圏域	高砂	317	57.1	21.1	39.4	14.2	4.4	6.3	0.9	5.4	5.4
	荒井	379	60.2	29.0	32.2	13.5	1.1	4.7	1.3	4.0	2.4
	伊保	514	58.4	23.0	38.1	13.6	1.6	3.1	1.0	5.3	3.1
	中筋	191	59.2	20.9	37.7	11.5	4.2	6.3	1.0	5.2	3.1
	曾根	419	57.0	25.5	36.0	12.4	1.2	4.1	1.0	6.2	3.8
	米田	705	60.4	20.7	41.3	13.0	2.8	4.8	1.1	5.2	1.8
	阿弥陀	401	61.8	24.7	37.9	11.2	2.5	4.7	2.2	4.5	2.2
	北浜	194	65.5	22.2	44.8	11.3	1.5	2.1	0.0	4.6	1.5
	認定該当状況										
世帯類型	一般高齢者	2,712	64.2	23.0	37.5	12.1	2.1	4.5	1.0	4.7	2.5
	総合事業対象者	51	43.1	17.6	33.3	15.7	2.0	3.9	0.0	15.7	2.0
	要支援１・２	357	28.0	27.2	45.7	17.4	3.9	4.5	2.5	6.7	5.3
	１人暮らし	573	1.4	1.4	55.3	25.1	4.2	12.4	3.0	17.5	3.8
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	87.9	3.4	42.0	9.3	1.7	3.0	0.3	2.2	2.5
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	94.1	5.1	22.8	8.8	2.9	1.5	0.0	0.7	1.5
世帯類型	息子・娘との２世帯	450	49.8	76.4	24.7	8.4	1.1	0.7	0.7	2.2	2.9
	その他	509	51.3	56.6	26.9	12.8	2.2	2.8	2.0	3.1	2.9

#### 問6-4 反対に、看病や世話をしあける人はいますか。(いくつでも)

「配偶者」が 53.9%で最も多く、次いで「そのような人はいない」が 22.4%、「別居の子ども」が 21.3%が続いています。

(複数回答)



○性別・年齢別、日常生活圏域別でみると、どれも「配偶者」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援１・２は「そのような人はいない」、そのほかの認定該当状況は「配偶者」が最も多くなっています。

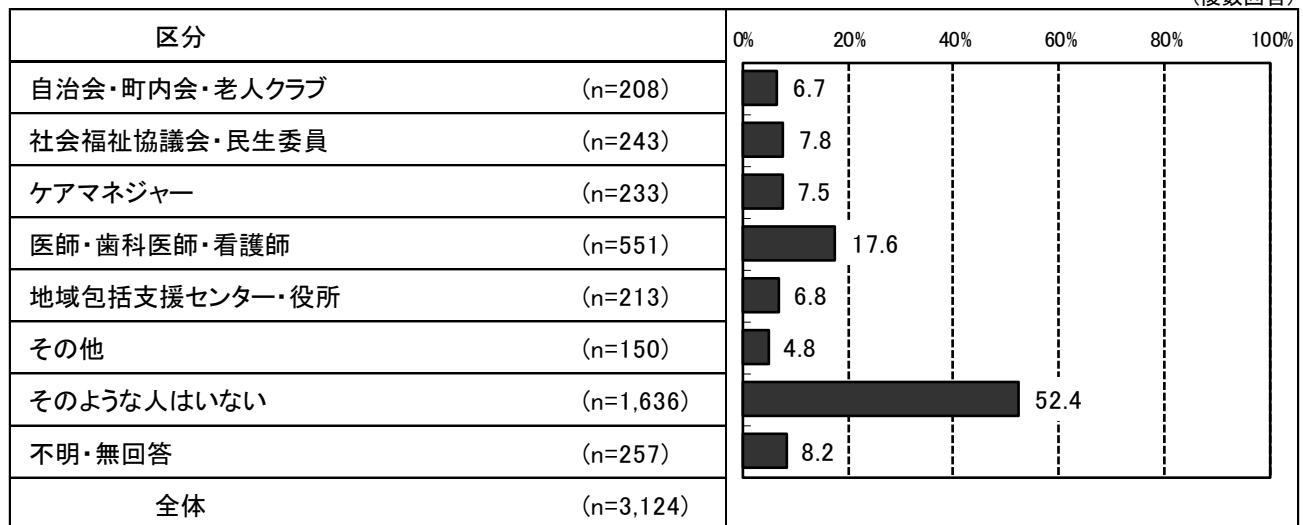
○世帯類型別でみると、１人暮らしは「そのような人はいない」、そのほかの世帯類型は「配偶者」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		3,124	53.9	15.2	21.3	16.9	2.6	4.9	0.6	22.4	5.3
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	68.7	12.7	19.3	16.1	0.7	1.5	0.1	18.0	2.5
	男性-後期高齢者	679	62.7	9.4	14.1	11.5	1.2	1.9	0.4	23.6	5.9
	女性-前期高齢者	837	57.5	19.6	33.3	25.3	3.3	8.4	0.5	16.5	3.2
	女性-後期高齢者	926	33.4	17.3	17.3	13.8	4.3	6.6	1.1	30.0	9.0
日常生活圏域	高砂	317	50.8	13.9	19.9	18.0	4.4	7.3	0.6	23.3	7.3
	荒井	379	52.2	16.1	17.2	16.4	1.3	5.8	0.3	24.0	5.3
	伊保	514	54.3	14.0	24.1	18.1	1.4	3.7	0.6	21.8	4.5
	中筋	191	53.4	14.1	19.9	11.0	3.7	4.2	0.5	28.8	5.8
	曾根	419	50.1	17.9	21.2	17.7	2.6	5.3	0.5	22.4	7.6
	米田	705	53.3	13.9	22.8	18.2	3.0	5.1	0.7	22.0	4.4
	阿弥陀	401	58.6	19.0	20.0	15.5	3.5	4.5	1.0	19.5	4.0
	北浜	194	62.4	10.8	23.7	15.5	1.0	3.1	0.0	20.1	5.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	57.8	15.8	22.9	17.8	2.6	5.2	0.6	19.8	4.5
	総合事業対象者	51	39.2	11.8	11.8	15.7	2.0	2.0	0.0	33.3	2.0
	要支援１・２	357	26.6	11.2	11.2	10.1	2.5	3.1	0.8	40.6	12.6
世帯類型	１人暮らし	573	1.2	0.9	21.5	20.4	3.5	11.3	0.9	49.9	7.9
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	78.9	2.3	27.1	14.6	2.0	4.3	0.3	12.1	4.3
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	77.9	5.1	19.1	15.4	2.2	2.2	0.0	12.5	2.2
	息子・娘との２世帯	450	47.8	46.0	14.7	14.2	3.1	1.3	0.7	22.0	5.3
	その他	509	46.0	40.7	13.8	23.0	2.4	2.6	1.0	22.0	5.1

問6-5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手はいますか。(いくつでも)

「そのような人はいない」が52.4%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が17.6%、「社会福祉協議会・民生委員」が7.8%で続いています。

(複数回答)



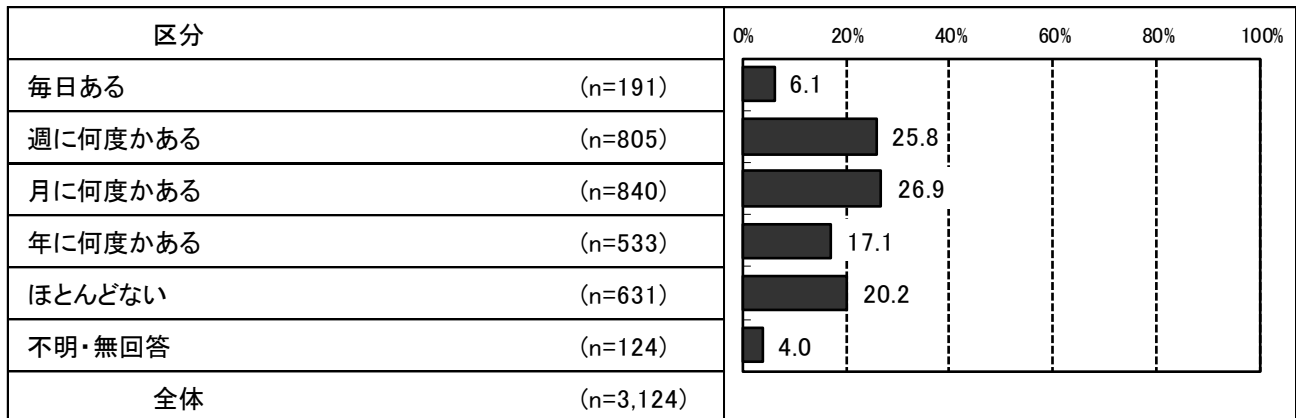


- 性別・年齢別、日常生活圏域別、世帯類型別でみると、どれも「そのような人はいない」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、要支援１・２は「ケアマネジャー」、その他の認定該当状況は「そのような人はいない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		3,124	6.7	7.8	7.5	17.6	6.8	4.8	52.4	8.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	6.6	4.6	2.2	18.9	5.0	5.5	61.4	4.4
	男性-後期高齢者	679	8.5	9.1	7.1	18.7	4.7	3.8	51.0	9.1
	女性-前期高齢者	837	5.3	7.6	4.9	14.3	9.0	4.9	57.3	6.9
	女性-後期高齢者	926	6.6	9.3	13.9	19.0	7.8	5.0	42.1	11.6
日常生活圏域	高砂	317	10.4	9.8	9.1	16.1	8.2	6.0	44.2	10.4
	荒井	379	3.4	9.2	7.9	19.3	7.7	3.2	52.8	9.0
	伊保	514	7.4	5.6	6.4	14.4	6.2	4.1	56.2	8.9
	中筋	191	7.3	7.9	8.4	16.2	8.4	5.8	53.9	6.8
	曾根	419	3.1	8.1	8.8	13.8	6.0	4.8	54.7	9.3
	米田	705	7.0	7.4	7.5	21.1	7.8	5.8	49.6	7.7
	阿弥陀	401	8.0	7.2	6.0	20.0	5.0	4.2	55.1	6.0
	北浜	194	8.2	9.3	5.7	18.0	5.2	4.6	51.5	7.2
認定該当状況	一般高齢者	2,712	7.0	7.6	3.9	17.6	5.6	4.7	55.6	7.7
	総合事業対象者	51	9.8	13.7	5.9	13.7	15.7	5.9	49.0	3.9
	要支援１・２	357	3.9	8.7	34.7	19.0	14.6	5.6	27.7	13.2
世帯類型	１人暮らし	573	7.0	15.4	8.7	14.1	7.7	5.2	47.8	9.1
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	6.4	6.4	5.5	17.8	6.1	5.2	53.0	9.1
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	7.4	2.2	5.1	17.6	4.4	7.4	61.0	4.4
	息子・娘との２世帯	450	6.0	4.4	9.8	18.9	7.3	4.2	55.1	6.2
	その他	509	6.9	6.9	9.4	19.1	8.1	3.5	53.6	6.3

## 問6-6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)

「月に何度かある」が 26.9%で最も多く、次いで「週に何度かある」が 25.8%、「ほとんどない」が 20.2%が続いています。



○性別・年齢別でみると、男性-後期高齢者は「ほとんどない」、女性-後期高齢者は「週に何度かある」、そのほかの性別・年齢は「月に何度かある」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「ほとんどない」、そのほかの認定該当状況は「月に何度かある」が最も多くなっています。

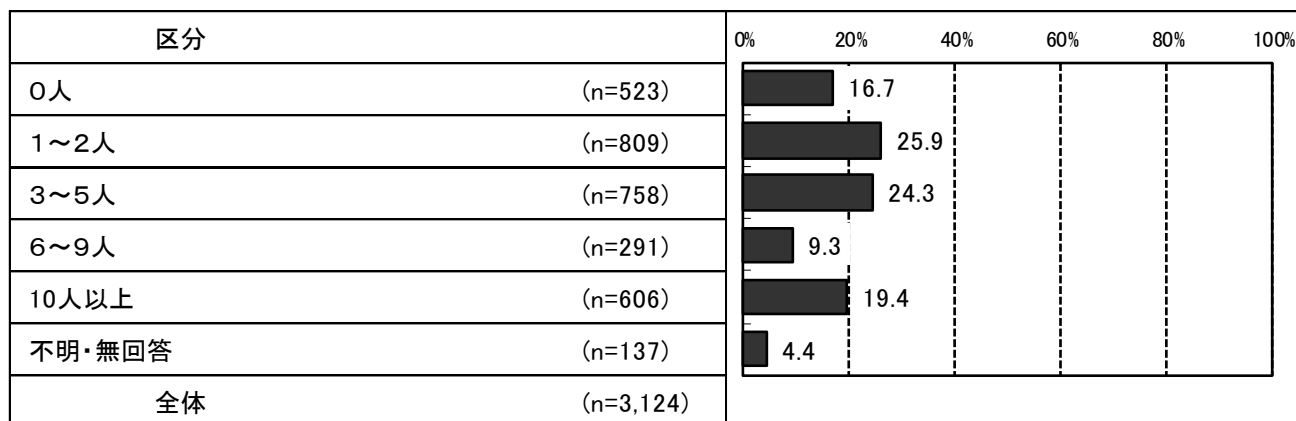
○世帯類型別でみると、息子・娘との2世帯は「ほとんどない」、その他は「週に何度かある」、そのほかの世帯類型は「月に何度かある」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n (人数)	毎日 ある	週に 何度か ある	月に 何度か ある	年に 何度か ある	ほと んど ない	不明・ 無回 答
全体		3,124	6.1	25.8	26.9	17.1	20.2	4.0
性別・年 齢	男性-前期高齢者	678	7.2	18.7	25.7	23.6	22.7	2.1
	男性-後期高齢者	679	6.3	24.0	21.9	16.8	25.6	5.3
	女性-前期高齢者	837	5.1	28.2	31.8	17.3	15.2	2.4
	女性-後期高齢者	926	6.0	30.1	27.0	12.1	18.9	5.8
認定該 当状 況	一般高齢者	2,712	6.6	26.5	26.7	17.6	18.8	3.7
	総合事業対象者	51	2.0	17.6	31.4	15.7	25.5	7.8
	要支援1・2	357	2.8	21.8	27.5	12.6	29.7	5.6
世帯類 型	1人暮らし	573	7.5	28.1	29.3	12.9	17.5	4.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	4.6	26.0	27.6	19.6	18.2	3.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	11.8	18.4	27.9	19.1	22.1	0.7
	息子・娘との2世帯	450	7.3	24.4	23.1	15.3	26.2	3.6
	その他	509	6.1	25.7	25.3	16.1	23.0	3.7

問6-7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。

※同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つだけ)

「1～2人」が25.9%で最も多く、次いで「3～5人」が24.3%、「10人以上」が19.4%が続いています。



○性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、男性-後期高齢者は「1～2人」、その他の性別・年齢は「3～5人」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、どの認定該当状況も「1～2人」が最も多くなっています。

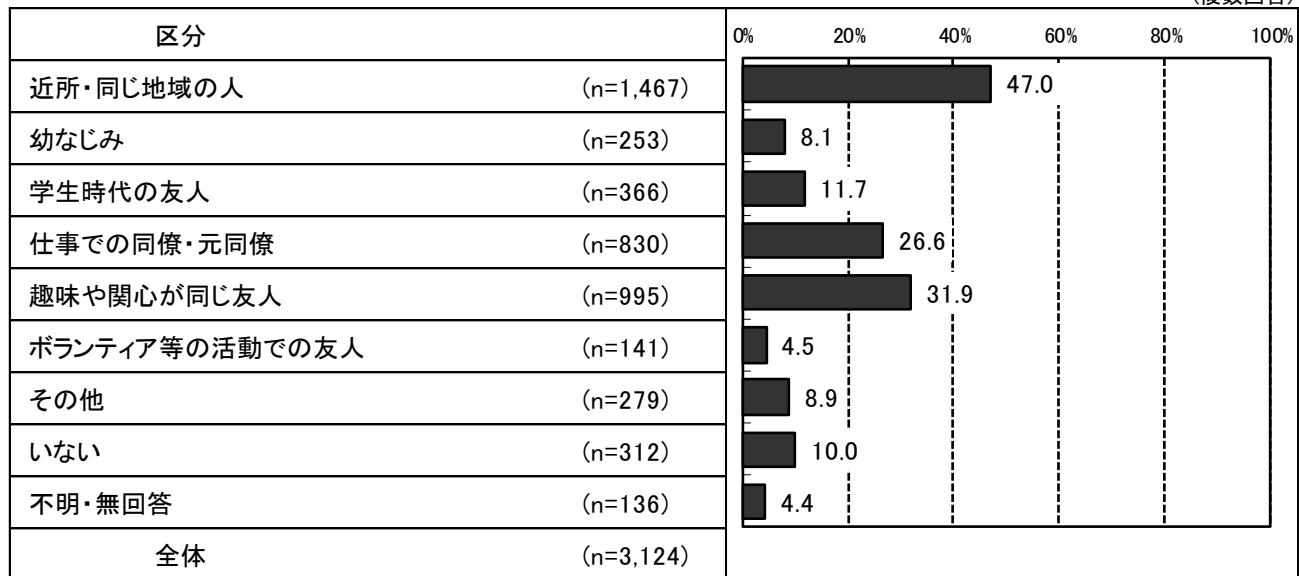
○世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）は「10人以上」、その他は「3～5人」、その他の世帯類型は「1～2人」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	0人	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	不明・無回答
全体		3,124	16.7	25.9	24.3	9.3	19.4	4.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	22.4	27.3	19.9	7.8	20.4	2.2
	男性-後期高齢者	679	20.0	26.7	21.6	9.0	16.5	6.2
	女性-前期高齢者	837	14.1	25.8	27.2	9.8	21.1	1.9
	女性-後期高齢者	926	12.5	24.2	26.8	10.3	19.3	6.9
認定該当状況	一般高齢者	2,712	16.1	25.5	24.4	9.5	20.8	3.7
	総合事業対象者	51	21.6	25.5	23.5	11.8	9.8	7.8
	要支援1・2	357	21.0	28.6	23.8	7.6	10.1	9.0
世帯類型	1人暮らし	573	14.1	26.4	25.1	11.3	17.5	5.6
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	15.0	27.1	24.9	8.8	20.3	4.0
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	22.8	19.9	21.3	9.6	23.5	2.9
	息子・娘との2世帯	450	21.6	26.4	20.9	9.3	17.8	4.0
	その他	509	18.9	24.2	25.5	8.4	19.1	3.9

**問6-8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)**

「近所・同じ地域の人」が47.0%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が31.9%、「仕事での同僚・元同僚」が26.6%が続いています。

(複数回答)



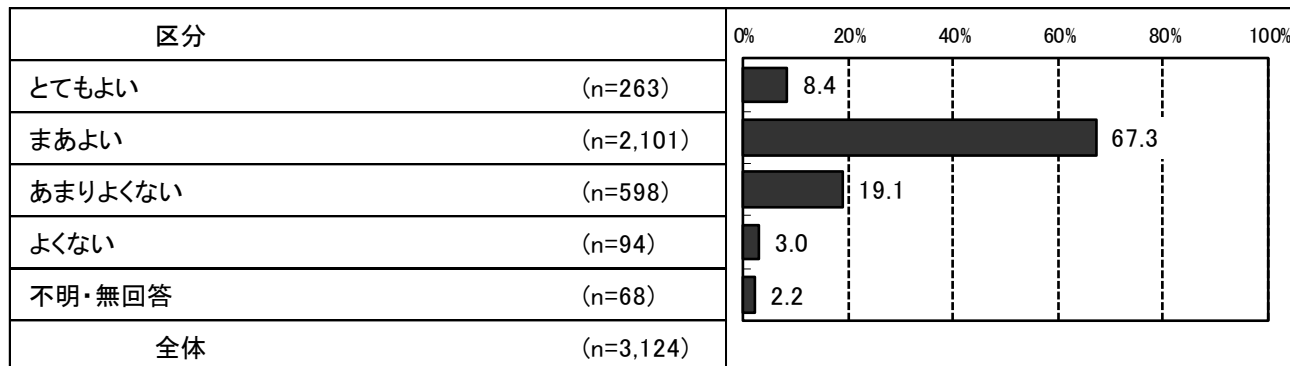
- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者は「仕事での同僚・元同僚」、そのほかの性別・年齢は「近所・同じ地域の人」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別、認定該当状況別でみると、どれも「近所・同じ地域の人」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）は「仕事での同僚・元同僚」、そのほかの世帯類型は「近所・同じ地域の人」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n (人数)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	不明・無回答
全体		3,124	47.0	8.1	11.7	26.6	31.9	4.5	8.9	10.0	4.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	30.8	9.1	13.7	44.7	29.1	3.8	8.1	12.4	2.5
	男性-後期高齢者	679	37.1	7.8	8.4	23.1	33.1	4.0	6.8	13.3	6.9
	女性-前期高齢者	837	53.2	7.0	14.9	30.0	35.4	6.2	11.5	6.7	2.7
	女性-後期高齢者	926	60.4	8.4	9.7	12.9	29.8	3.9	8.9	8.7	5.3
日常生活圏域	高砂	317	47.0	9.8	13.9	24.3	37.9	4.7	10.1	8.2	4.4
	荒井	379	44.6	9.8	12.9	23.7	35.6	5.8	9.2	10.0	3.4
	伊保	514	44.4	8.4	11.9	29.4	30.4	3.7	9.5	9.7	5.3
	中筋	191	49.2	5.2	7.3	27.7	22.0	5.8	8.9	9.9	5.2
	曾根	419	43.4	10.5	10.3	25.8	30.1	3.1	9.5	11.5	6.0
	米田	705	44.4	6.5	11.9	29.2	33.2	4.1	9.9	10.1	3.4
	阿弥陀	401	55.9	5.5	10.5	25.9	28.7	5.0	7.0	10.5	3.7
	北浜	194	54.6	9.8	14.4	21.1	34.0	6.2	4.1	8.8	4.1
認定該当状況	一般高齢者	2,712	46.1	7.9	12.4	29.0	33.7	4.9	8.9	9.1	3.9
	総合事業対象者	51	47.1	9.8	7.8	15.7	17.6	5.9	11.8	17.6	2.0
	要支援1・2	357	53.2	9.0	6.7	9.8	20.2	1.7	9.0	15.1	8.4
世帯類型	1人暮らし	573	47.5	9.4	10.5	22.0	30.4	4.5	10.6	9.8	5.4
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	47.3	7.3	11.9	26.7	35.9	5.1	8.4	8.5	3.9
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	35.3	11.0	12.5	50.7	30.9	2.2	7.4	10.3	0.7
	息子・娘との2世帯	450	49.6	8.2	11.1	24.9	24.4	5.1	8.2	13.8	3.8
	その他	509	45.0	7.5	13.4	27.5	29.5	2.9	10.4	11.0	4.7

## 7. 健康について

### 問7-1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)

「まあよい」が67.3%で最も多く、次いで「あまりよくない」が19.1%、「とてもよい」が8.4%が続いています。



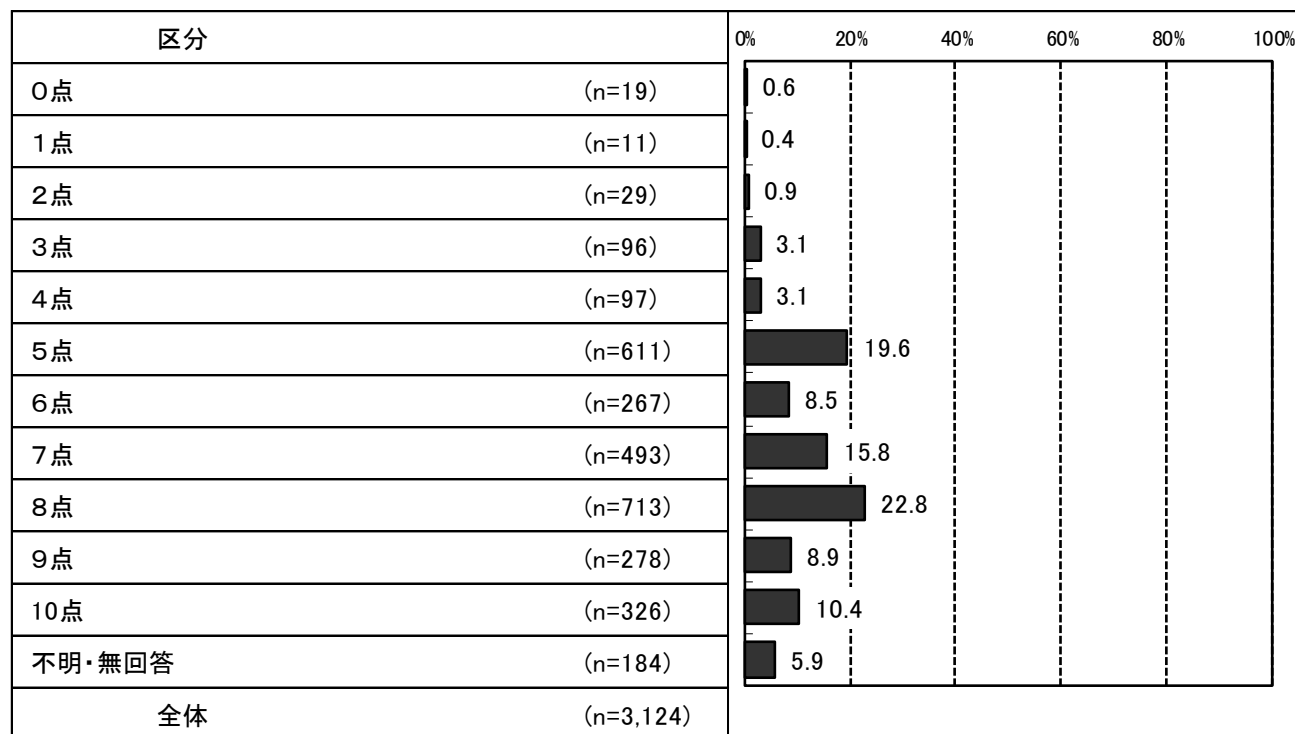
○性別・年齢別、認定該当状況別でみると、どれも「まあよい」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	不明・無回答
全体		3,124	8.4	67.3	19.1	3.0	2.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	8.8	69.9	16.8	2.2	2.2
	男性-後期高齢者	679	6.8	62.7	22.5	5.2	2.8
	女性-前期高齢者	837	10.4	72.3	14.7	1.1	1.6
	女性-後期高齢者	926	7.6	64.1	22.2	3.8	2.3
認定該当状況	一般高齢者	2,712	9.3	70.1	16.5	2.1	2.0
	総合事業対象者	51	5.9	60.8	29.4	3.9	0.0
	要支援1・2	357	2.2	47.1	37.5	9.5	3.6

## 問7-2 あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ)

※「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。

「8点」が22.8%で最も多く、次いで「5点」が19.6%、「7点」が15.8%が続いています。



○性別・年齢別でみると、男性-後期高齢者は「5点」、その他の性別・年齢は「8点」が最も多くなっています。

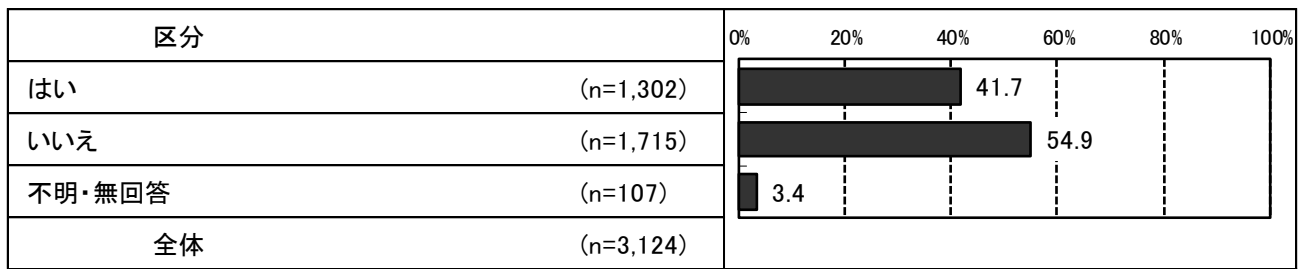
○認定該当状況別でみると、一般高齢者は「8点」、その他の認定該当状況は「5点」が最も多くなっています。

○世帯類型別でみると、1人暮らしは「5点」、その他の世帯類型は「8点」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明・無回答
全体		3,124	0.6	0.4	0.9	3.1	3.1	19.6	8.5	15.8	22.8	8.9	10.4	5.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	0.9	0.4	1.2	2.7	1.5	21.5	10.2	18.3	22.9	7.2	8.4	4.9
	男性-後期高齢者	679	0.6	0.0	0.9	4.9	3.7	22.2	10.6	13.5	18.7	8.2	9.0	7.7
	女性-前期高齢者	837	0.5	0.1	0.6	2.3	3.5	15.4	7.8	18.0	26.8	10.6	10.3	4.2
	女性-後期高齢者	926	0.5	0.8	1.1	2.8	3.6	19.7	6.6	13.6	22.4	9.1	13.2	6.8
認定該当状況	一般高齢者	2,712	0.6	0.2	0.8	2.7	2.9	18.6	8.5	16.3	23.8	9.4	10.6	5.6
	総合事業対象者	51	2.0	2.0	0.0	3.9	0.0	27.5	7.8	11.8	21.6	5.9	7.8	9.8
	要支援1・2	357	0.8	1.1	2.0	5.6	4.8	25.2	9.2	12.3	16.0	5.6	9.8	7.6
世帯類型	1人暮らし	573	0.3	0.7	2.1	5.4	4.0	23.0	8.6	14.0	21.5	7.2	7.0	6.3
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,382	0.6	0.2	0.8	2.3	3.0	18.7	8.8	16.6	23.4	9.8	10.5	5.4
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	136	0.7	0.0	0.0	0.7	1.5	17.6	8.1	22.8	24.3	7.4	13.2	3.7
	息子・娘との2世帯	450	0.9	0.2	0.7	2.9	1.8	20.0	7.3	14.9	23.8	8.7	13.3	5.6
	その他	509	0.6	0.4	0.4	3.5	3.9	18.1	9.6	15.9	22.8	8.8	9.6	6.3

**問7-3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ)**

「いいえ」が54.9%、「はい」が41.7%となっています。



○性別・年齢別、日常生活圏域別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。

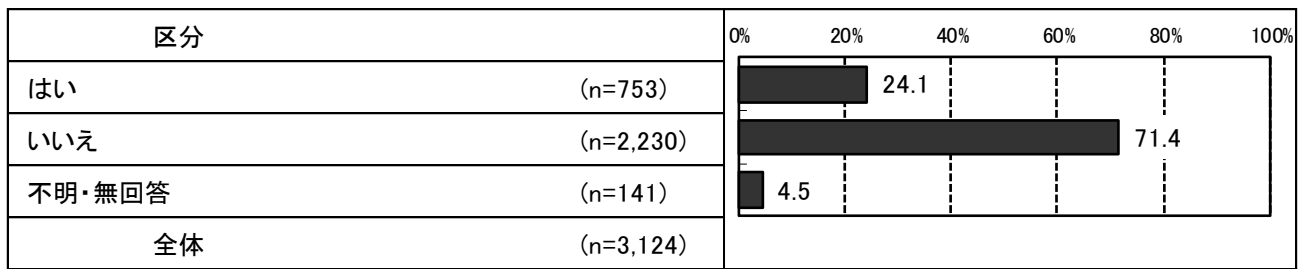
○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「はい」、そのほかの認定該当状況は「いいえ」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	41.7	54.9	3.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	35.3	62.8	1.9
	男性-後期高齢者	679	39.2	55.5	5.3
	女性-前期高齢者	837	44.8	53.0	2.2
	女性-後期高齢者	926	45.2	50.4	4.3
日常生活圏域	高砂	317	39.4	54.6	6.0
	荒井	379	34.6	61.7	3.7
	伊保	514	40.7	56.6	2.7
	中筋	191	43.5	53.9	2.6
	曾根	419	42.5	52.3	5.3
	米田	705	42.8	54.9	2.3
	阿弥陀	401	47.6	49.6	2.7
	北浜	194	41.2	55.7	3.1
	認定該当状況				
認定該当状況	一般高齢者	2,712	40.3	56.5	3.3
	総合事業対象者	51	39.2	56.9	3.9
	要支援1・2	357	52.4	43.1	4.5



**問7-4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)**

「いいえ」が71.4%、「はい」が24.1%となっています。

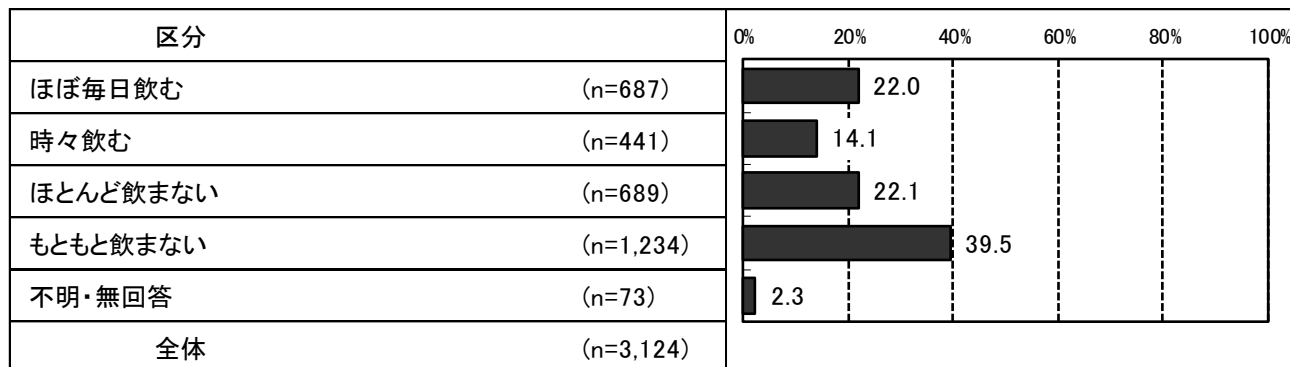


○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	24.1	71.4	4.5
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	19.6	77.3	3.1
	男性-後期高齢者	679	24.4	69.5	6.0
	女性-前期高齢者	837	22.3	74.9	2.7
	女性-後期高齢者	926	28.7	65.2	6.0
日常生活圏域	高砂	317	19.6	74.4	6.0
	荒井	379	19.8	76.0	4.2
	伊保	514	23.7	71.4	4.9
	中筋	191	25.1	70.2	4.7
	曾根	419	25.5	69.2	5.3
	米田	705	24.4	72.2	3.4
	阿弥陀	401	30.2	65.3	4.5
	北浜	194	23.2	72.7	4.1
認定該当状況	一般高齢者	2,712	21.7	74.3	4.0
	総合事業対象者	51	37.3	56.9	5.9
	要支援1・2	357	40.6	51.3	8.1

## 問7-5 お酒は飲みますか。(1つだけ)

「もともと飲まない」が39.5%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が22.1%、「ほぼ毎日飲む」が22.0%で続いています。



○性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、男性-後期高齢者は「ほぼ毎日飲む」、その他の性別・年齢は「もともと飲まない」が最も多くなっています。

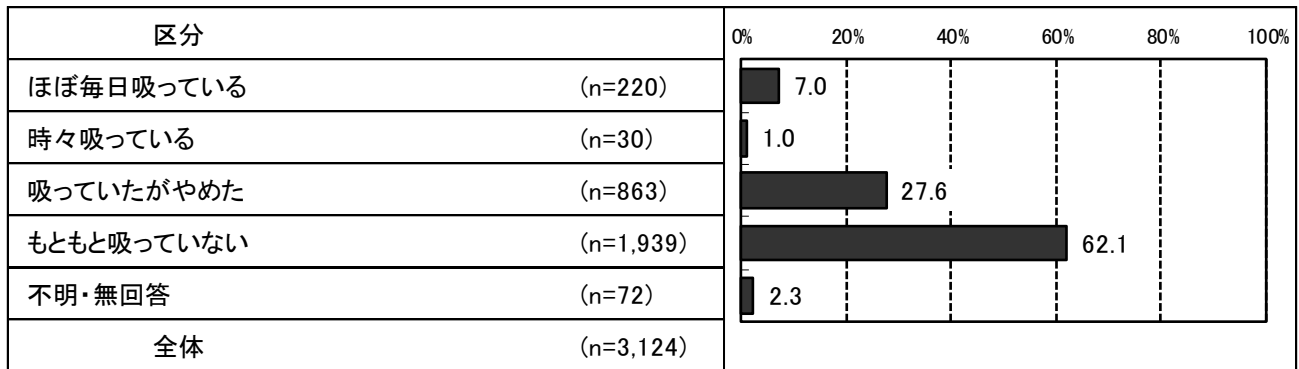
○認定該当状況別でみると、どの認定該当状況も「もともと飲まない」が最も多くなっています。

○世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）は「ほぼ毎日飲む」、その他の世帯類型は「もともと飲まない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	不明・無回答
全体		3,124	22.0	14.1	22.1	39.5	2.3
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	44.2	17.7	18.7	17.4	1.9
	男性-後期高齢者	679	38.7	14.7	21.1	21.8	3.7
	女性-前期高齢者	837	9.2	14.6	26.6	48.4	1.2
	女性-後期高齢者	926	4.9	10.6	21.2	60.7	2.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	23.6	14.7	22.1	37.6	2.0
	総合事業対象者	51	21.6	9.8	17.6	51.0	0.0
	要支援1・2	357	9.8	9.8	23.0	52.4	5.0
世帯類型	1人暮らし	573	14.0	14.1	25.1	44.5	2.3
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	25.3	14.5	20.8	37.1	2.2
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	34.6	19.9	24.3	20.6	0.7
	息子・娘との2世帯	450	21.3	14.2	21.1	40.9	2.4
	その他	509	20.4	13.0	21.0	43.2	2.4

## 問7-6 タバコは吸っていますか。(1つだけ)

「もともと吸っていない」が62.1%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が27.6%、「ほぼ毎日吸っている」が7.0%が続いています。



○性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、男性-後期高齢者は「吸っていたがやめた」、そのほかの性別・年齢は「もともと吸っていない」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、どの認定該当状況も「もともと吸っていない」が最も多くなっています。

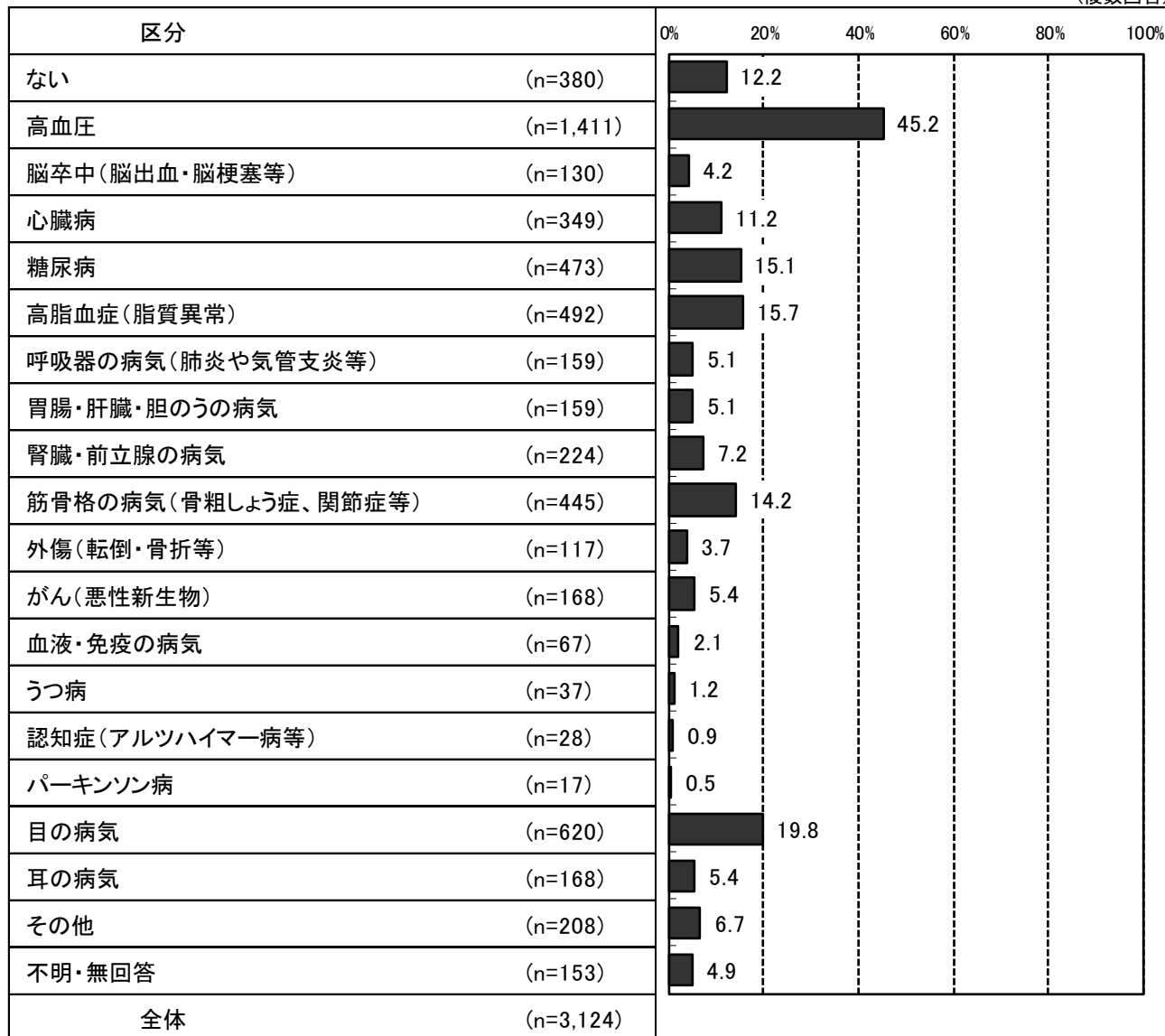
○世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）は「吸っていたがやめた」、そのほかの世帯類型は「もともと吸っていない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	不明・無回答
全体		3,124	7.0	1.0	27.6	62.1	2.3
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	18.0	1.2	56.5	22.3	2.1
	男性-後期高齢者	679	9.1	1.2	57.7	28.6	3.4
	女性-前期高齢者	837	3.1	0.6	6.6	88.5	1.2
	女性-後期高齢者	926	1.0	1.0	3.5	91.9	2.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	7.6	1.0	28.9	60.5	2.0
	総合事業対象者	51	7.8	2.0	19.6	70.6	0.0
	要支援1・2	357	2.8	0.6	18.8	73.1	4.8
世帯類型	1人暮らし	573	7.0	1.0	19.2	70.3	2.4
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	6.2	0.8	32.3	58.6	2.2
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	19.1	0.0	49.3	30.9	0.7
	息子・娘との2世帯	450	6.2	1.1	23.8	66.4	2.4
	その他	509	7.3	1.4	22.4	66.8	2.2

問7-7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

「高血圧」が 45.2%で最も多く、次いで「目の病気」が 19.8%、「高脂血症（脂質異常）」が 15.7%で続いています。

(複数回答)



○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「高血圧」が最も多くなっています。

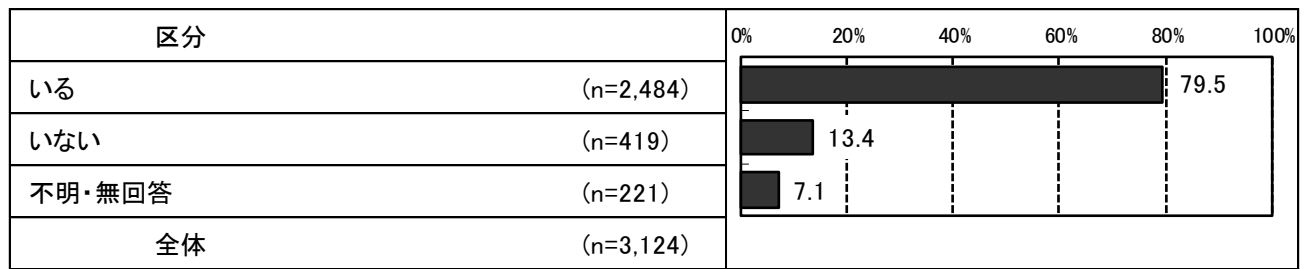
単位: % ※n(人数)は「人」		n (人数)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や 気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの 病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、 関節症等)
全体		3,124	12.2	45.2	4.2	11.2	15.1	15.7	5.1	5.1	7.2	14.2
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	13.9	44.8	5.0	11.7	20.6	16.5	4.9	4.4	8.1	6.8
	男性-後期高齢者	679	8.4	48.2	7.7	19.0	16.2	9.7	9.7	5.9	19.9	7.7
	女性-前期高齢者	837	18.5	36.3	2.4	4.3	12.5	20.2	2.6	4.7	1.0	15.2
	女性-後期高齢者	926	8.0	51.2	2.6	11.3	12.6	15.7	4.1	5.4	2.8	23.7
日常生 活圏域	高砂	317	9.1	46.1	3.2	9.8	14.2	14.2	6.9	4.1	9.8	15.8
	荒井	379	13.5	48.8	4.5	9.5	15.0	15.3	4.2	4.7	6.1	16.4
	伊保	514	9.1	47.9	2.9	9.5	15.2	18.3	3.3	5.3	6.0	12.1
	中筋	191	15.2	40.3	5.2	12.6	15.2	13.6	5.2	5.8	6.3	15.7
	曾根	419	14.3	43.2	6.4	13.8	15.8	14.1	4.1	5.0	3.6	11.0
	米田	705	12.3	45.8	3.1	10.4	15.0	15.7	5.7	5.1	9.1	14.8
	阿弥陀	401	13.2	42.9	5.2	13.0	17.0	17.2	7.5	5.7	8.0	13.7
	北浜	194	12.4	40.7	4.1	13.4	11.9	15.5	3.6	5.2	8.2	18.0
	一般高齢者	2,712	13.5	44.2	3.5	10.5	15.0	16.2	4.4	4.9	6.6	12.1
	総合事業対象者	51	3.9	43.1	13.7	17.6	7.8	9.8	9.8	5.9	13.7	23.5
認定該 当状況	要支援1・2	357	3.1	52.7	7.8	15.1	16.8	13.2	9.8	6.7	10.4	29.1
	1人暮らし	573	10.8	45.7	4.2	12.0	13.8	12.6	5.6	4.5	4.4	17.3
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,382	12.4	42.0	4.7	11.7	14.5	15.9	5.1	4.7	9.0	12.5
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	136	18.4	41.2	5.1	6.6	19.9	14.0	5.1	5.1	7.4	5.9
	息子・娘との2世帯	450	11.1	51.8	4.2	12.2	16.2	15.6	3.8	5.1	6.0	16.0
世帯類 型	その他	509	12.4	48.9	2.8	9.2	16.5	20.0	4.9	6.7	5.7	15.5

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	不明・無回答
全体		3,124	3.7	5.4	2.1	1.2	0.9	0.5	19.8	5.4	6.7	4.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	2.5	4.9	1.3	0.6	0.1	0.1	14.2	2.9	6.6	3.8
	男性-後期高齢者	679	2.1	8.1	1.9	1.0	1.8	0.6	20.8	7.7	4.6	5.3
	女性-前期高齢者	837	2.3	5.0	1.9	1.4	0.2	0.2	16.4	3.3	8.6	4.8
	女性-後期高齢者	926	7.2	4.1	3.1	1.5	1.4	1.1	26.6	7.3	6.3	5.5
日常生活圏域	高砂	317	5.4	5.4	1.9	1.3	1.3	0.0	21.1	6.0	4.7	6.9
	荒井	379	4.2	5.3	2.1	0.5	0.5	0.5	19.3	5.5	7.1	4.0
	伊保	514	3.3	6.6	1.6	0.8	1.6	0.0	18.1	5.4	6.4	6.0
	中筋	191	5.2	5.2	2.6	1.0	1.0	0.5	20.9	3.7	6.8	3.1
	曾根	419	2.6	5.0	1.9	1.4	1.2	1.0	21.2	4.8	7.2	6.0
	米田	705	3.4	4.3	2.0	1.3	0.4	0.4	18.6	6.1	6.7	4.3
	阿弥陀	401	3.7	6.7	3.2	1.7	1.0	1.0	23.2	5.2	6.5	4.2
	北浜	194	3.6	4.6	2.6	1.5	0.0	1.5	17.5	4.6	7.7	3.6
認定該当状況	一般高齢者	2,712	2.5	5.2	1.9	1.0	0.7	0.3	18.4	4.7	6.6	5.0
	総合事業対象者	51	7.8	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	9.8	13.7	0.0
	要支援1・2	357	12.9	7.3	4.2	2.8	2.2	2.2	29.1	10.1	5.9	4.8
世帯類型	1人暮らし	573	6.1	4.7	2.3	1.6	1.0	0.2	23.4	8.0	7.7	5.6
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,382	2.9	6.1	1.9	1.1	0.8	0.7	18.6	5.1	6.4	4.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	136	2.2	5.9	4.4	0.7	0.0	0.7	12.5	3.7	8.1	1.5
	息子・娘との2世帯	450	3.8	5.8	2.4	1.6	1.6	1.1	18.4	3.3	5.3	4.0
	その他	509	3.7	3.9	1.8	1.0	0.8	0.2	22.0	4.9	7.3	5.5

問7-8 かかりつけの医師（※）はいますか。（1つだけ）

※健康などのことで困ったときに相談する医師のことで、診療科（専門）は問いません。

「いる」が79.5%、「いない」が13.4%となっています。

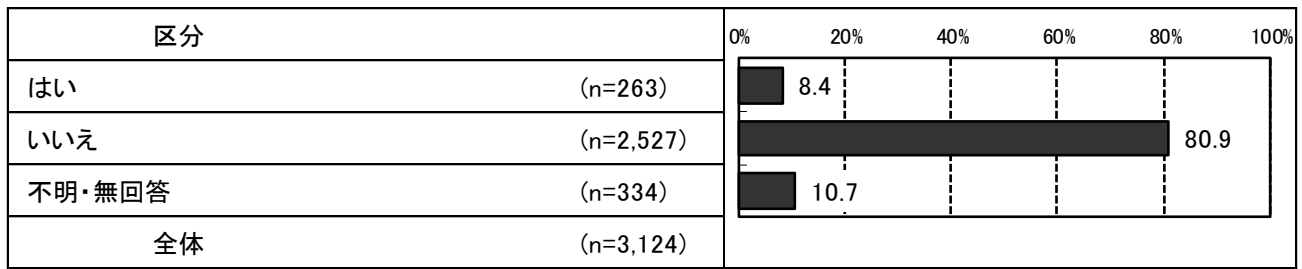


○性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「いる」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	いる	いない	不明・無回答
全体		3,124	79.5	13.4	7.1
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	78.6	17.6	3.8
	男性-後期高齢者	679	82.0	8.7	9.3
	女性-前期高齢者	837	75.4	19.8	4.8
	女性-後期高齢者	926	82.1	8.1	9.8
認定該当状況	一般高齢者	2,712	79.1	14.7	6.2
	総合事業対象者	51	88.2	3.9	7.8
	要支援1・2	357	81.5	5.3	13.2
世帯類型	1人暮らし	573	78.0	12.9	9.1
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	79.3	13.7	6.9
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	69.1	21.3	9.6
	息子・娘との2世帯	450	84.9	9.8	5.3
	その他	509	80.6	14.1	5.3

## 8. 相談窓口・支援について

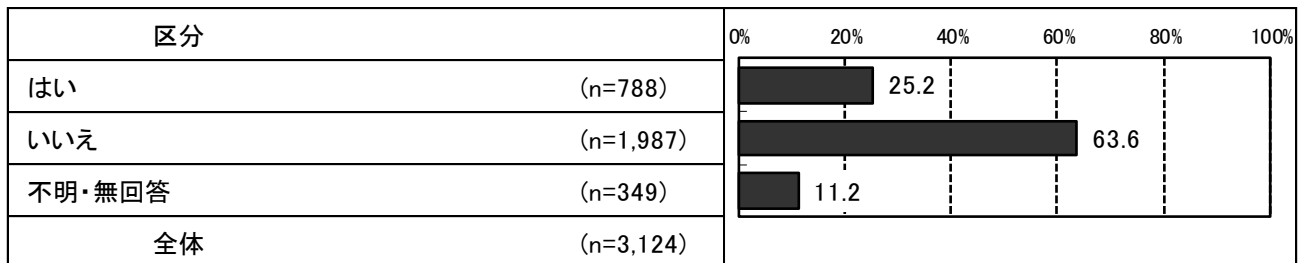
問8-1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)  
「いいえ」が80.9%、「はい」が8.4%となっています。



○認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	8.4	80.9	10.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	8.1	81.7	10.3
	総合事業対象者	51	2.0	88.2	9.8
	要支援1・2	357	11.8	73.9	14.3
世帯類型	1人暮らし	573	5.8	81.5	12.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	7.9	81.5	10.6
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	5.1	84.6	10.3
	息子・娘との2世帯	450	12.2	79.3	8.4
	その他	509	11.0	79.2	9.8

問8-2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)  
「いいえ」が63.6%、「はい」が25.2%となっています。

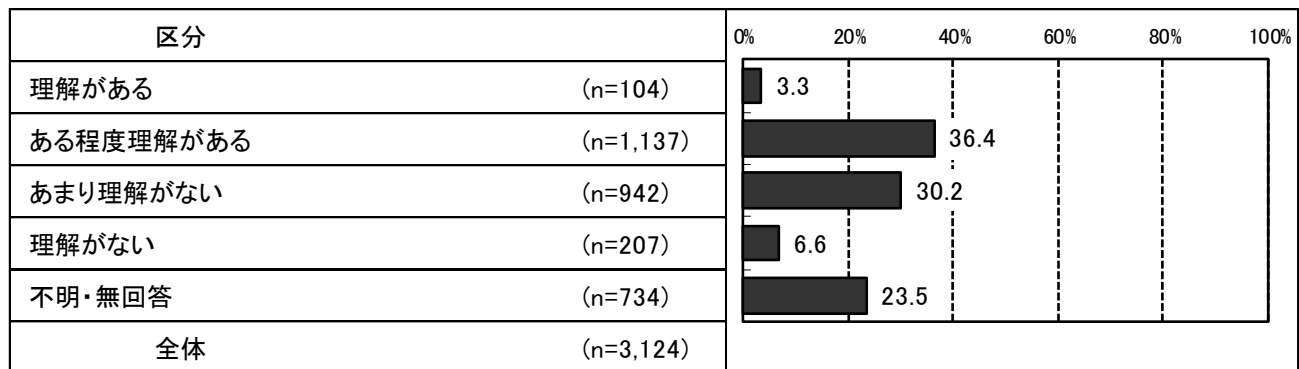


○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「いいえ」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	25.2	63.6	11.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	19.0	71.4	9.6
	男性-後期高齢者	679	21.9	66.9	11.2
	女性-前期高齢者	837	33.1	56.8	10.2
	女性-後期高齢者	926	24.9	61.8	13.3
世帯類型	1人暮らし	573	24.3	62.5	13.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	24.9	64.0	11.1
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	15.4	74.3	10.3
	息子・娘との2世帯	450	27.3	63.8	8.9
	その他	509	29.1	60.5	10.4



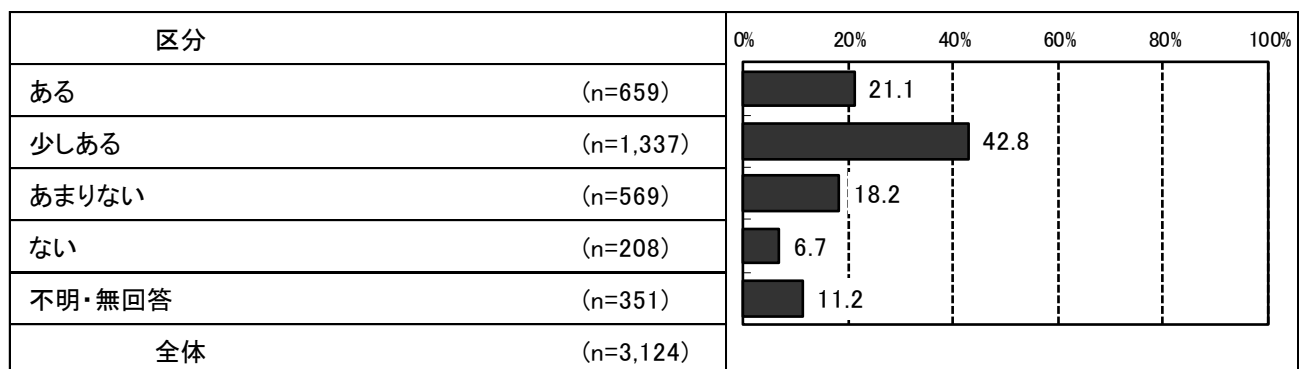
問8-3 お住まいの地域は、認知症の高齢者に対して理解があると感じますか。(1つだけ)  
「ある程度理解がある」が36.4%で最も多く、次いで「あまり理解がない」が30.2%、「理解がない」が6.6%が続いています。



○性別・年齢別でみると、どの性別・年齢も「ある程度理解がある」が最も多くなっています。  
○日常生活圏域別でみると、伊保は「あまり理解がない」、そのほかの日常生活圏域は「ある程度理解がある」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	理解がある	ある程度理解がある	あまり理解がない	理解がない	不明・無回答
全体		3,124	3.3	36.4	30.2	6.6	23.5
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	2.1	36.1	35.8	7.2	18.7
	男性-後期高齢者	679	4.1	34.3	30.9	7.1	23.6
	女性-前期高齢者	837	2.5	37.9	30.1	5.6	23.9
	女性-後期高齢者	926	4.4	36.8	25.6	6.7	26.5
日常生活圏域	高砂	317	2.8	41.3	27.1	6.3	22.4
	荒井	379	4.2	39.3	27.4	4.7	24.3
	伊保	514	2.3	30.9	32.7	7.2	26.8
	中筋	191	4.2	36.1	27.7	11.0	20.9
	曾根	419	1.2	36.0	32.0	5.7	25.1
	米田	705	4.5	36.3	29.6	5.4	24.1
	阿弥陀	401	3.7	37.7	32.7	6.2	19.7
	北浜	194	3.6	36.1	29.4	11.9	19.1

問8-4 認知症について不安がありますか。(1つだけ)  
「少しある」が42.8%で最も多く、次いで「ある」が21.1%、「あまりない」が18.2%が続いています。



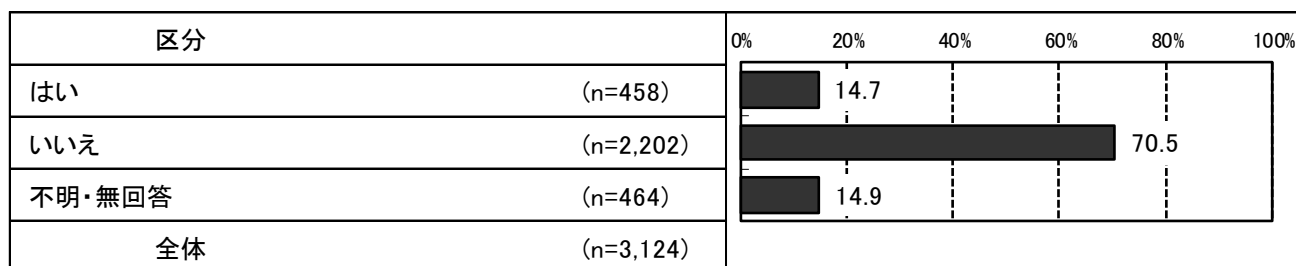
○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「少しある」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	ある	少しある	あまりない	ない	不明・無回答
全体		3,124	21.1	42.8	18.2	6.7	11.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	17.3	45.3	21.1	6.6	9.7
	男性-後期高齢者	679	20.5	39.8	21.2	7.2	11.3
	女性-前期高齢者	837	20.2	47.6	15.2	6.7	10.4
	女性-後期高齢者	926	24.9	39.0	16.7	6.3	13.1
世帯類型	1人暮らし	573	20.2	39.3	19.2	7.9	13.4
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	21.2	43.1	18.9	5.9	11.0
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	13.2	38.2	31.6	6.6	10.3
	息子・娘との2世帯	450	23.6	47.8	14.2	5.1	9.3
	その他	509	21.2	44.0	16.1	8.3	10.4

#### 問8-5 認知症カフェを利用したいと思いますか。（1つだけ）

※認知症カフェは、認知症の人とその家族、地域住民、専門職等が集い、気軽に交流や相談ができる場です。現在市内5か所で運営しています。

「いいえ」が70.5%、「はい」が14.7%となっています。



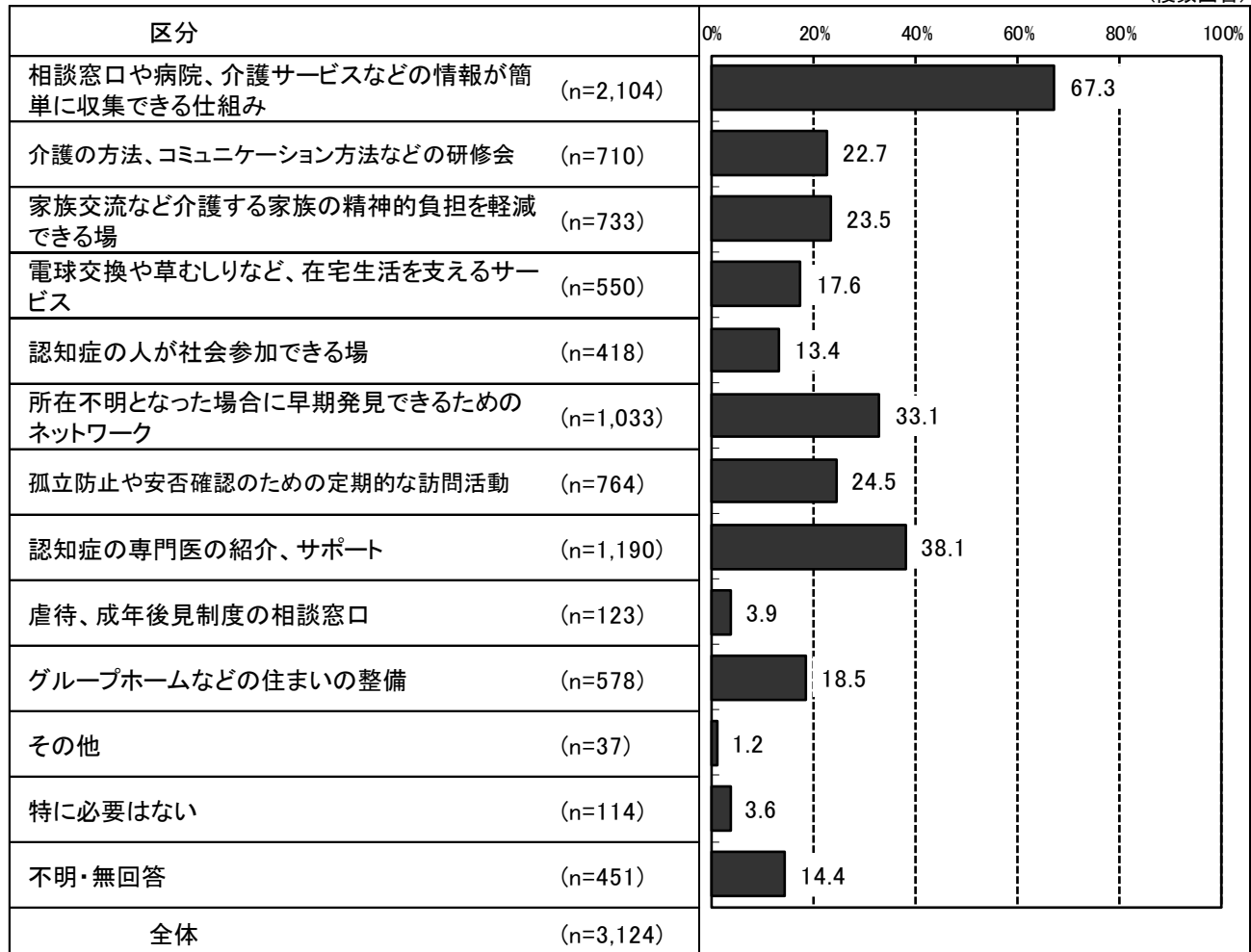
○性別・年齢別でみると、どの性別・年齢も「いいえ」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		3,124	14.7	70.5	14.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	10.9	78.2	10.9
	男性-後期高齢者	679	12.1	72.5	15.5
	女性-前期高齢者	837	20.9	64.6	14.5
	女性-後期高齢者	926	13.6	68.7	17.7

**問8-6 あなたや家族が認知症になった時に、どのような支援があればよいと思いますか。**  
(いくつでも)

「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み」が67.3%で最も多く、次いで「認知症の専門医の紹介、サポート」が38.1%、「所在不明となった場合に早期発見できるためのネットワーク」が33.1%が続いています。

(複数回答)

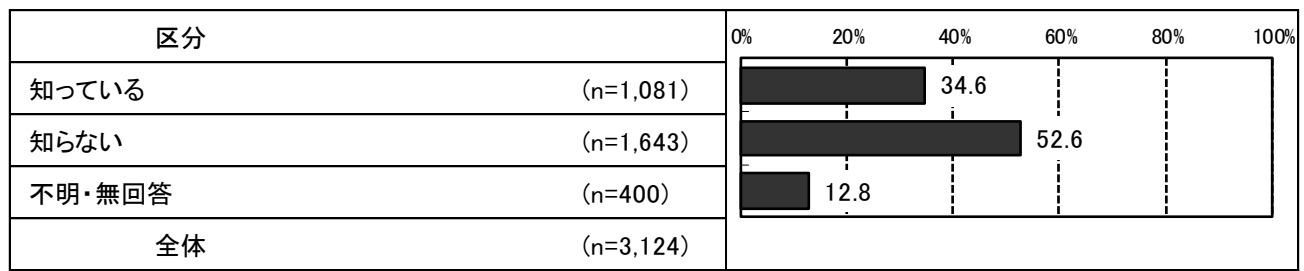


○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n(人数)	相談窓口や病院、 介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み	介護の方法、コミュニケーション方法などの研修会	家族交流など介護する家族の精神的負担を軽減できる場	電球交換や草むしりなど、在宅生活を支えるサービス	認知症の人が社会参加できる場	所在不明となった場合に早期発見するためのネットワーク	孤立防止や安否確認のための定期的な訪問活動	認知症の専門医の紹介、サポート	虐待、成年後見制度の相談窓口	グループホームなどの住まいの整備	その他	特に必要はない	不明・無回答
全体		3,124	67.3	22.7	23.5	17.6	13.4	33.1	24.5	38.1	3.9	18.5	1.2	3.6	14.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	69.8	27.0	22.0	16.1	13.6	37.9	25.7	40.4	5.3	18.4	1.9	5.2	10.6
	男性-後期高齢者	679	67.5	22.7	20.9	13.1	11.9	28.0	20.3	34.6	3.1	13.8	0.7	5.2	15.2
	女性-前期高齢者	837	71.3	22.9	29.0	19.6	16.6	35.8	28.7	42.2	3.9	23.7	0.7	1.9	12.4
	女性-後期高齢者	926	61.8	19.4	21.2	20.1	11.4	30.8	22.7	35.4	3.6	17.2	1.4	3.0	18.6
日常生活圏域	高砂	317	71.3	22.1	22.1	17.4	12.3	32.8	24.6	38.8	3.8	17.4	0.9	5.4	12.6
	荒井	379	64.1	22.4	20.8	16.1	13.2	35.1	23.5	37.7	4.0	19.5	1.6	2.6	15.0
	伊保	514	66.0	21.2	19.3	17.5	12.5	30.4	22.6	37.5	3.9	17.3	1.0	2.7	17.7
	中筋	191	67.0	16.8	19.9	18.8	11.0	33.5	29.8	39.8	2.6	17.3	0.0	1.6	16.2
	曾根	419	67.3	22.4	20.5	18.1	12.4	29.1	26.5	40.1	4.8	19.8	1.4	4.1	13.8
	米田	705	64.5	24.7	27.1	17.6	13.9	34.0	23.3	35.0	3.8	19.0	2.0	4.7	14.8
	阿弥陀	401	71.1	25.4	26.9	19.2	17.0	37.2	23.4	41.4	4.7	19.0	0.7	3.0	12.5
	北浜	194	73.2	22.2	30.4	14.9	13.4	33.0	27.3	38.1	2.6	16.5	0.0	4.1	10.3
認定該当状況	一般高齢者	2,712	69.0	23.8	24.0	17.4	13.7	34.3	24.9	39.0	4.1	18.8	1.3	3.3	13.8
	総合事業対象者	51	72.5	7.8	27.5	19.6	17.6	27.5	25.5	43.1	0.0	23.5	0.0	2.0	9.8
	要支援1・2	357	53.8	16.5	18.5	18.5	10.4	24.6	20.7	30.8	3.1	14.8	0.8	6.4	20.4
世帯類型	1人暮らし	573	57.6	12.4	18.3	22.5	10.3	25.8	27.2	27.2	4.2	15.7	1.7	5.8	18.5
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,382	71.0	25.5	25.3	19.0	13.7	34.0	25.3	39.7	3.2	20.0	1.1	2.5	14.1
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	136	66.2	26.5	19.9	13.2	14.0	36.0	24.3	44.9	5.1	14.0	0.7	3.7	14.7
	息子・娘との2世帯	450	68.0	24.2	24.4	11.6	13.1	34.4	19.1	42.4	3.6	18.9	1.6	3.6	11.6
	その他	509	69.7	26.1	25.3	15.5	16.5	37.3	26.1	41.8	5.5	19.3	0.8	3.7	11.4

## 問8-7 高砂市地域包括支援センターをご存じですか。(1つだけ)

「知らない」が52.6%、「知っている」が34.6%となっています。



○性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「知っている」、そのほかの性別・年齢は「知らない」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「知っている」、そのほかの認定該当状況は「知らない」が最も多くなっています。

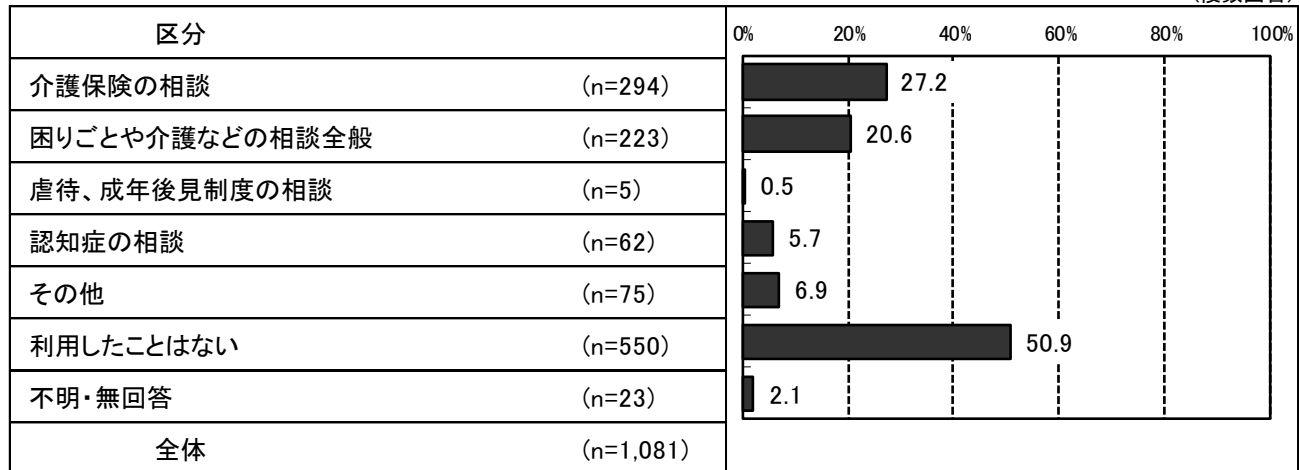
○世帯類型別でみると、どの世帯類型も「知らない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	知っている	知らない	不明・無回答
全体		3,124	34.6	52.6	12.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	22.0	68.0	10.0
	男性-後期高齢者	679	27.2	59.8	13.0
	女性-前期高齢者	837	42.2	46.2	11.6
	女性-後期高齢者	926	42.3	41.9	15.8
認定該当状況	一般高齢者	2,712	31.8	55.8	12.4
	総合事業対象者	51	35.3	52.9	11.8
	要支援1・2	357	55.5	28.3	16.2
世帯類型	1人暮らし	573	39.4	44.3	16.2
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	31.9	55.6	12.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	16.9	70.6	12.5
	息子・娘との2世帯	450	37.6	50.9	11.6
	その他	509	38.9	51.1	10.0

**問8-7-1 問8-7で高砂市地域包括支援センターを知っていると答えた人のみ、お答えください。地域包括支援センターをどのような目的で利用したことがありますか。(いくつでも)**

「利用したことはない」が50.9%で最も多く、次いで「介護保険の相談」が27.2%、「困りごとや介護などの相談全般」が20.6%が続いています。

(複数回答)



○性別・年齢別、日常生活圏域別でみると、どれも「利用したことはない」が最も多くなっています。

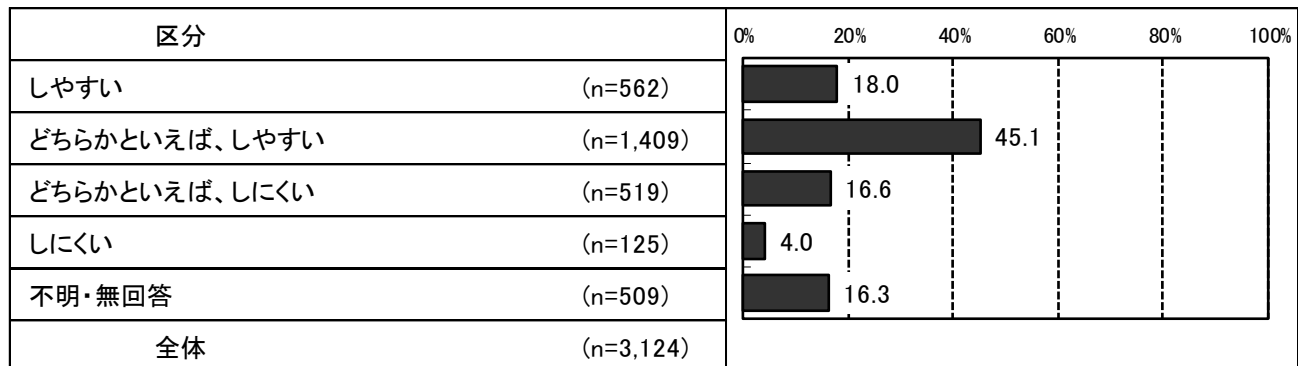
○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「介護保険の相談」、そのほかの認定該当状況は「利用したことはない」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	介護保険の相談	困りごとや介護などの相談全般	虐待、成年後見制度の相談	認知症の相談	その他	利用したことはない	不明・無回答
全体		1,081	27.2	20.6	0.5	5.7	6.9	50.9	2.1
性別・年齢	男性-前期高齢者	149	25.5	23.5	1.3	7.4	4.7	55.0	0.7
	男性-後期高齢者	185	30.3	21.6	1.6	8.1	7.6	44.3	2.2
	女性-前期高齢者	353	20.7	19.0	0.0	4.8	6.8	58.1	1.7
	女性-後期高齢者	392	32.1	20.4	0.0	4.8	7.7	45.9	3.1
日常生活圏域	高砂	128	28.9	28.1	0.8	8.6	7.8	43.0	1.6
	荒井	146	30.8	17.1	0.0	8.2	1.4	54.8	2.1
	伊保	173	30.1	20.2	0.6	5.8	8.1	48.0	2.3
	中筋	62	22.6	21.0	0.0	4.8	8.1	58.1	1.6
	曾根	145	28.3	25.5	0.7	8.3	4.8	45.5	2.1
	米田	229	26.2	17.9	0.4	3.5	8.7	52.8	3.1
	阿弥陀	124	20.2	16.1	0.8	2.4	11.3	55.6	2.4
	北浜	72	26.4	20.8	0.0	4.2	4.2	54.2	0.0
認定該当状況	一般高齢者	863	20.9	18.1	0.6	6.5	7.1	57.4	1.9
	総合事業対象者	18	27.8	22.2	0.0	11.1	5.6	44.4	5.6
	要支援1・2	198	54.5	31.3	0.0	2.0	6.6	23.2	3.0

## 9. お住まいの地域について

### 問9-1 お住まいの地域で在宅生活を継続しやすいと感じますか。(1つだけ)

「どちらかといえば、しやすい」が45.1%で最も多く、次いで「しやすい」が18.0%、「どちらかといえば、しにくい」が16.6%が続いています。



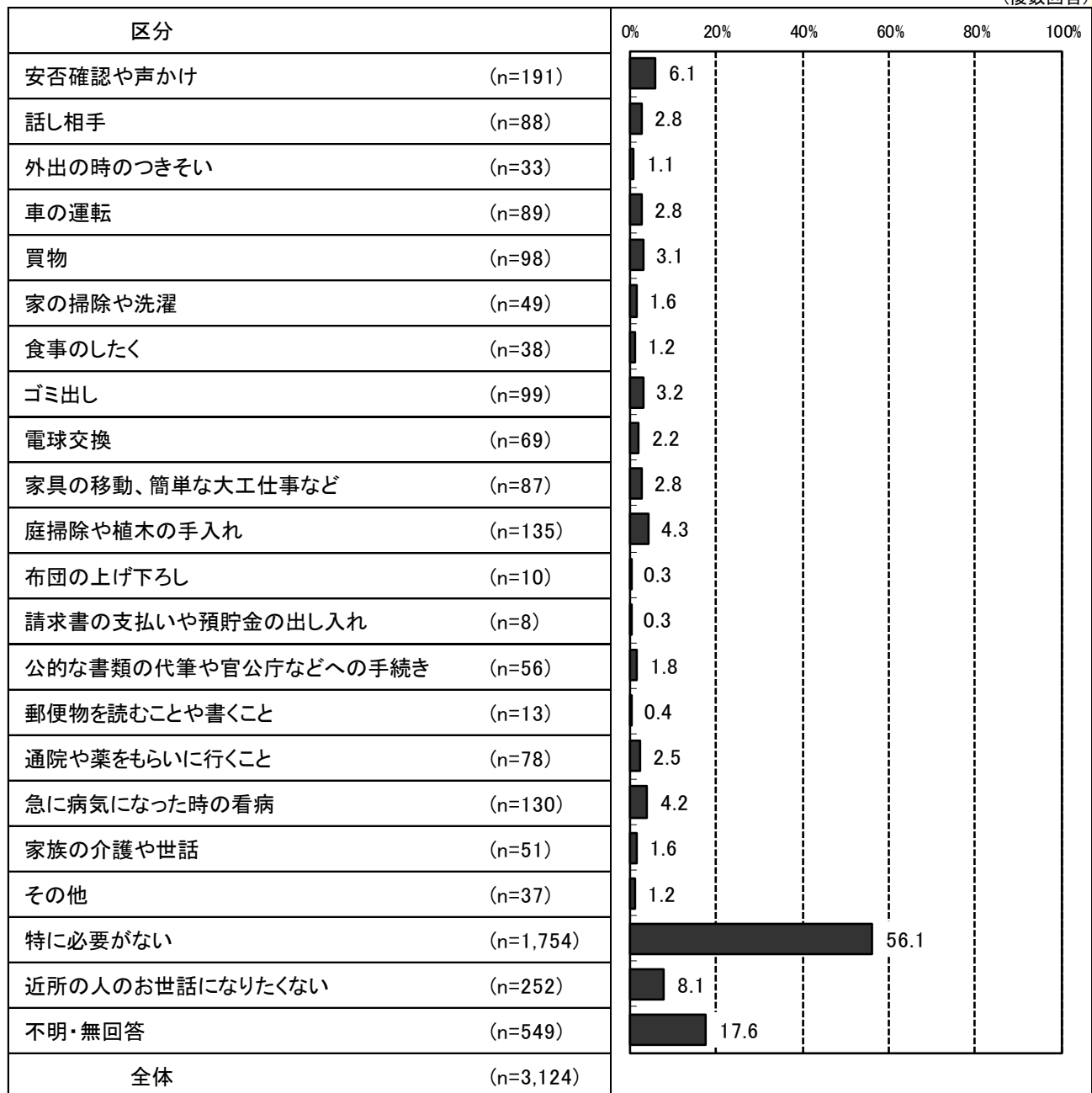
○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「どちらかといえば、しやすい」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	しやすい	どちらかといえば、しやすい	どちらかといえば、しにくい	しにくい	不明・無回答
全体		3,124	18.0	45.1	16.6	4.0	16.3
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	18.0	51.0	15.9	2.4	12.7
	男性-後期高齢者	679	20.2	45.4	13.7	4.3	16.5
	女性-前期高齢者	837	14.7	45.2	19.0	4.5	16.6
	女性-後期高齢者	926	19.3	40.6	17.1	4.5	18.5
日常生活圏域	高砂	317	17.4	42.6	17.7	7.6	14.8
	荒井	379	23.5	43.0	13.7	2.4	17.4
	伊保	514	18.1	43.0	16.1	3.7	19.1
	中筋	191	14.7	46.1	18.3	6.8	14.1
	曾根	419	16.7	47.7	16.7	3.6	15.3
	米田	705	18.6	46.8	13.8	3.3	17.6
	阿弥陀	401	19.0	45.4	19.7	2.7	13.2
	北浜	194	9.8	45.9	23.7	5.7	14.9
	認定該当状況						
世帯類型	一般高齢者	2,712	17.7	46.4	16.2	3.8	15.9
	総合事業対象者	51	15.7	41.2	27.5	2.0	13.7
	要支援1・2	357	20.7	35.9	17.9	5.9	19.6
	1人暮らし	573	19.4	42.6	15.0	5.1	18.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	15.6	46.7	17.1	4.1	16.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	22.1	50.0	9.6	5.1	13.2
	息子・娘との2世帯	450	23.8	41.1	18.4	4.0	12.7
	その他	509	15.7	47.3	18.3	2.4	16.3

問9-2 近所の人などに、金銭を支払って手助けをしてもらいたいことはありますか。(いくつでも)

「特に必要がない」が56.1%で最も多く、次いで「近所の人のお世話になりたくない」が8.1%、「安否確認や声かけ」が6.1%で続いています。

(複数回答)





○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「特に必要がない」が最も多くなっています。

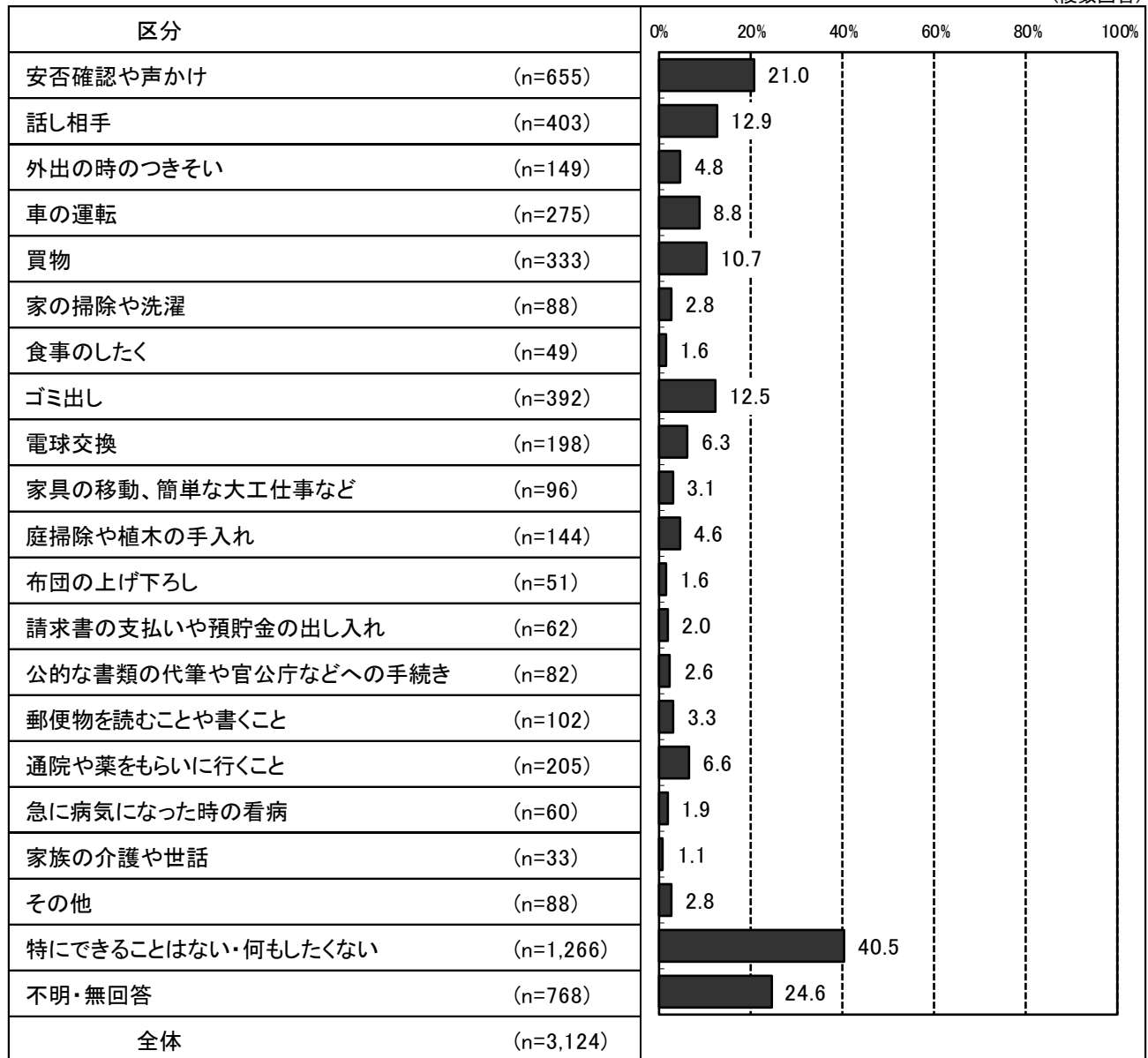
単位：% ※n(人数)は「人」		n (人数)	安否確認や声かけ	話し相手	外出の時のつきそい	車の運転	買物	家の掃除や洗濯	食事のしたく	ゴミ出し	電球交換	家具の移動、簡単な大工仕事など	庭掃除や植木の手入れ
全体		3,124	6.1	2.8	1.1	2.8	3.1	1.6	1.2	3.2	2.2	2.8	4.3
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	5.9	1.6	0.6	1.3	2.7	0.7	1.5	2.4	0.9	2.1	2.5
	男性-後期高齢者	679	6.8	3.1	1.2	4.0	3.2	2.4	1.8	3.4	1.5	2.5	4.0
	女性-前期高齢者	837	5.3	3.1	1.2	3.5	3.1	1.1	1.2	2.6	2.7	2.5	3.9
	女性-後期高齢者	926	6.6	3.2	1.2	2.6	3.5	2.1	0.6	4.0	3.1	3.7	6.2
日常生活圏域	高砂	317	8.8	3.8	0.9	2.8	2.8	1.3	0.9	2.2	4.1	2.5	5.7
	荒井	379	4.0	1.3	0.5	2.1	2.9	1.8	1.8	2.9	1.3	2.1	4.5
	伊保	514	6.2	1.9	0.6	1.8	2.1	1.4	0.6	3.3	1.8	2.3	3.9
	中筋	191	4.2	3.1	2.6	2.1	5.2	2.6	2.1	5.2	3.1	4.2	5.8
	曾根	419	8.6	4.1	1.4	3.3	3.1	1.0	1.7	3.1	1.7	2.6	3.3
	米田	705	5.7	2.8	1.3	3.0	2.8	1.7	1.1	2.8	2.4	3.5	3.5
	阿弥陀	401	5.2	2.7	1.0	5.5	4.2	1.7	1.0	3.0	2.5	2.2	4.0
	北浜	194	5.7	3.6	0.5	1.0	3.6	1.5	1.0	4.1	0.5	2.6	6.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	6.2	2.6	0.8	2.8	2.8	1.5	1.2	3.0	1.9	2.6	4.0
	総合事業対象者	51	5.9	5.9	2.0	5.9	9.8	3.9	3.9	3.9	5.9	2.0	7.8
	要支援1・2	357	5.9	3.9	2.5	2.5	4.5	2.0	0.8	4.2	3.6	4.2	6.2
世帯類型	1人暮らし	573	10.1	4.9	1.0	2.6	3.3	1.9	1.4	5.1	5.1	4.7	6.5
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	5.4	2.7	0.8	3.3	2.8	1.7	0.9	3.0	1.7	2.7	4.1
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	5.1	2.2	0.0	2.2	2.2	0.7	0.7	1.5	0.0	0.7	0.7
	息子・娘との2世帯	450	3.6	1.8	0.9	1.8	2.2	0.7	0.7	2.0	1.1	1.3	3.6
	その他	509	6.1	1.4	2.0	2.8	4.3	2.0	2.2	2.9	2.4	3.1	4.3

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	布団の上げ下ろし	請求書の支払いや預貯金の出し入れ	公的な書類の代筆や官公庁などへの手続き	郵便物を読むことや書くこと	通院や薬をもらいに行くこと	急に病気になった時の看病	家族の介護や世話	その他	特に必要がない	近所の人の世話になりたくない	不明・無回答
全体		3,124	0.3	0.3	1.8	0.4	2.5	4.2	1.6	1.2	56.1	8.1	17.6
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	0.4	0.4	1.3	0.1	1.2	3.4	2.2	1.0	67.1	7.1	13.0
	男性-後期高齢者	679	0.3	0.3	3.4	0.6	3.1	5.6	2.2	1.9	51.7	7.5	19.4
	女性-前期高齢者	837	0.1	0.0	1.0	0.2	2.5	3.3	1.3	0.7	60.1	8.6	15.2
	女性-後期高齢者	926	0.4	0.3	1.7	0.6	3.0	4.4	1.1	1.2	47.8	8.7	21.8
日常生活圏域	高砂	317	0.3	0.0	1.9	0.6	2.5	3.8	1.6	0.9	57.7	6.0	14.2
	荒井	379	0.5	0.3	2.1	0.5	2.4	3.4	2.1	0.8	55.1	7.9	21.1
	伊保	514	0.2	0.2	1.4	0.0	1.4	3.9	1.4	1.0	56.8	7.0	20.4
	中筋	191	1.0	1.6	4.7	1.6	3.7	3.7	3.1	1.0	55.5	10.5	16.2
	曾根	419	0.5	0.5	1.4	0.2	2.9	4.1	0.7	1.4	53.5	9.1	18.6
	米田	705	0.3	0.1	1.7	0.4	2.7	5.2	1.4	2.1	56.6	8.2	17.6
	阿弥陀	401	0.0	0.0	1.5	0.0	3.5	4.7	2.2	0.2	55.4	9.5	15.5
	北浜	194	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0	2.6	1.5	1.0	60.3	6.7	12.4
認定該当状況	一般高齢者	2,712	0.3	0.2	1.7	0.3	2.3	3.9	1.8	1.0	58.5	7.9	16.9
	総合事業対象者	51	2.0	0.0	2.0	0.0	5.9	2.0	3.9	3.9	51.0	5.9	13.7
	要支援1・2	357	0.3	0.6	2.8	1.4	3.6	6.4	0.3	2.5	39.2	9.5	23.2
世帯類型	1人暮らし	573	0.5	0.3	1.9	1.0	2.8	8.7	0.3	1.6	45.5	7.3	19.2
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	0.4	0.2	2.0	0.2	2.6	3.4	2.2	1.5	56.9	8.0	17.9
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	2.2	0.7	0.7	66.9	8.1	14.7
	息子・娘との2世帯	450	0.2	0.7	2.4	0.4	3.1	2.7	0.9	0.4	62.7	8.2	16.2
	その他	509	0.2	0.0	1.0	0.4	1.8	2.9	2.6	0.8	59.3	9.2	14.7

**問9-3 近所の人困っている時に、あなたが週1、2回程度、金銭をもらって支援できることはありますか。(いくつでも)**

「特にできることはない・何もしたくない」が40.5%で最も多く、次いで「安否確認や声かけ」が21.0%、「話し相手」が12.9%が続いています。

(複数回答)



○性別・年齢別、日常生活圏域別、世帯類型別でみると、どれも「特にできることはない・何もしたくない」が最も多くなっています。

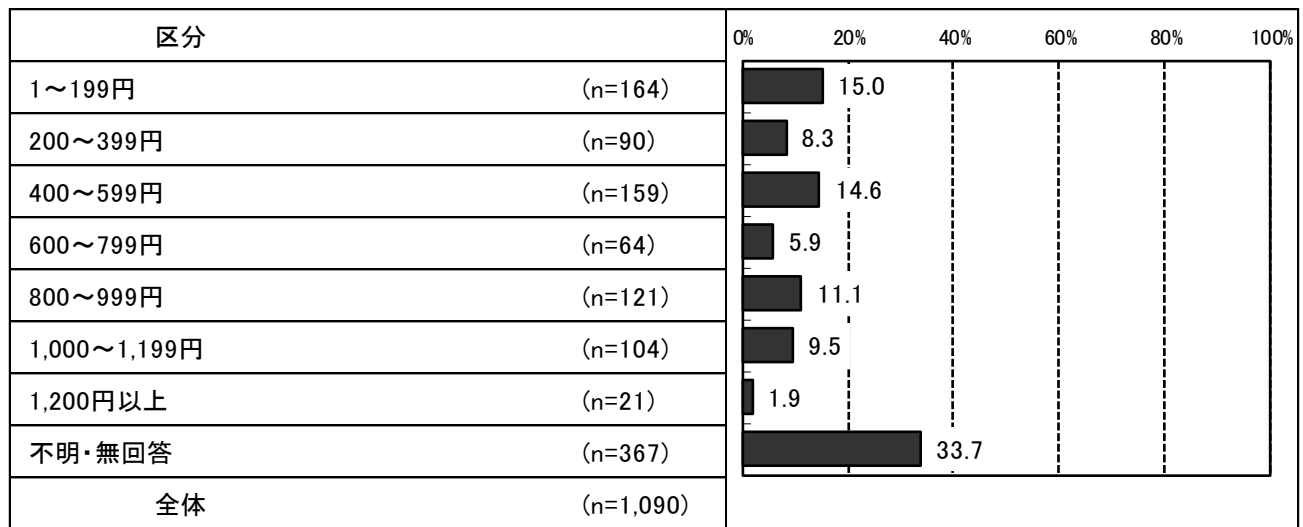
○認定該当状況別でみると、総合事業対象者は「安否確認や声かけ」「特にできることはない・何もしたくない」が同率、そのほかの認定該当状況は「特にできることはない・何もしたくない」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	安 否 確 認 や 声 か け	話 し 相 手	外 出 の 時 の つ き そ い	車 の 運 転	買 物	家 の 掃 除 や 洗 濯	食 事 の し た く	ご み 出 し	電 球 交 換	家 具 の 移 動 、 簡 単 な 大 工 仕 事 な ど
全体		3,124	21.0	12.9	4.8	8.8	10.7	2.8	1.6	12.5	6.3	3.1
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	25.5	10.5	3.8	18.6	11.9	2.2	0.4	15.3	17.6	9.0
	男性-後期高齢者	679	13.1	8.1	2.9	10.2	5.9	0.9	0.6	8.0	8.0	3.8
	女性-前期高齢者	837	32.5	20.8	9.6	8.1	19.5	6.5	3.6	19.8	2.6	0.8
	女性-後期高齢者	926	13.1	11.0	2.5	1.3	5.3	1.4	1.3	7.3	0.3	0.2
日常生 活圏域	高砂	317	22.1	12.9	6.3	9.5	15.5	2.5	1.9	15.5	5.4	2.2
	荒井	379	19.0	11.9	2.9	7.9	11.3	1.8	2.4	12.4	5.3	3.2
	伊保	514	19.3	10.1	3.5	9.1	8.0	2.5	1.0	9.9	6.4	1.8
	中筋	191	22.0	11.5	3.7	10.5	7.3	1.0	0.5	8.4	6.3	2.1
	曾根	419	21.2	14.6	5.3	7.6	10.7	3.3	1.2	12.6	5.5	2.9
	米田	705	22.4	13.2	5.4	9.1	11.3	3.1	1.8	13.5	7.5	3.8
	阿弥陀	401	22.7	16.2	6.2	9.2	11.2	3.5	2.0	12.7	7.0	3.2
	北浜	194	17.5	11.9	4.1	7.7	8.2	4.1	1.0	15.5	6.2	6.2
認定該 当状況	一般高齢者	2,712	22.8	13.7	5.2	9.6	11.7	3.1	1.6	13.6	7.1	3.4
	総合事業対象者	51	23.5	11.8	3.9	11.8	5.9	5.9	2.0	11.8	5.9	0.0
	要支援 1・2	357	7.3	7.0	1.7	2.5	3.9	0.6	1.1	4.8	0.8	0.8
世帯類 型	1人暮らし	573	16.8	11.3	4.7	5.4	8.7	3.1	2.1	11.5	2.4	1.0
	夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	21.8	13.0	4.8	9.6	12.1	2.6	1.4	12.9	7.2	3.8
	夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	25.0	14.0	5.1	16.9	10.3	5.1	0.7	13.2	16.9	7.4
	息子・娘との2世帯	450	20.2	13.6	4.9	7.6	9.3	1.8	0.9	10.7	4.4	1.6
	その他	509	23.6	13.9	4.9	10.0	11.0	3.3	2.2	15.3	7.7	3.9

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	庭掃除や植木の手入れ	布団の上げ下ろし	請求書の支払いや預貯金の出し入れ	公的な書類の代筆や官公庁などへの手続き	郵便物を読むことや書くこと	通院や薬をもらいに行くこと	急に病気になった時の看病	家族の介護や世話	その他	特にできることはない・何もしたくない	不明・無回答
全体		3,124	4.6	1.6	2.0	2.6	3.3	6.6	1.9	1.1	2.8	40.5	24.6
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	8.6	2.9	3.1	3.7	3.4	9.0	1.8	1.5	1.6	41.4	16.2
	男性-後期高齢者	679	6.0	0.7	2.1	3.1	2.9	5.4	1.2	1.5	3.5	42.3	27.7
	女性-前期高齢者	837	4.4	2.3	2.6	3.3	5.7	9.6	3.0	0.8	3.0	34.8	19.4
	女性-後期高齢者	926	0.9	0.8	0.5	0.9	1.1	2.9	1.6	0.6	3.0	43.7	33.2
日常生活 圏域	高砂	317	5.4	1.9	3.5	4.4	5.0	8.2	3.2	1.6	2.5	41.3	22.1
	荒井	379	5.8	1.3	3.2	2.6	3.2	5.8	1.6	1.6	2.9	38.0	25.9
	伊保	514	4.3	1.6	1.9	1.9	3.7	5.6	1.2	0.6	1.9	42.0	27.0
	中筋	191	5.2	1.0	1.0	1.6	1.0	7.3	1.6	0.5	1.6	43.5	24.6
	曽根	419	3.6	2.1	1.2	2.1	2.6	6.4	1.7	1.0	4.1	40.8	23.9
	米田	705	5.1	1.3	2.0	2.8	3.3	7.1	2.0	1.0	2.8	38.0	26.2
	阿弥陀	401	4.5	2.0	1.5	2.5	3.0	7.0	3.0	1.2	4.0	39.7	22.7
	北浜	194	2.1	2.1	1.0	3.1	3.1	4.6	1.0	1.0	1.5	47.4	19.1
認定該 当状況	一般高齢者	2,712	5.0	1.8	2.2	2.9	3.5	7.1	2.0	1.1	2.7	39.8	23.1
	総合事業対象者	51	7.8	0.0	2.0	0.0	2.0	5.9	2.0	3.9	7.8	23.5	31.4
	要支援１・２	357	1.4	0.3	0.3	0.6	1.4	2.8	1.1	0.3	2.8	48.2	35.0
世帯類 型	１人暮らし	573	1.6	1.7	1.2	2.4	2.6	6.8	1.6	1.2	1.9	42.4	30.9
	夫婦２人暮らし (配偶者 65 歳以上)	1,382	5.3	1.5	2.1	2.8	3.5	6.7	2.2	1.1	2.8	39.4	24.0
	夫婦２人暮らし (配偶者 64 歳以下)	136	10.3	5.1	4.4	4.4	6.6	11.0	1.5	2.2	2.9	35.3	19.9
	息子・娘との２世帯	450	4.7	1.3	1.6	2.0	2.0	4.7	2.0	0.9	2.2	46.7	19.3
	その他	509	5.1	1.4	2.6	2.6	3.7	7.3	1.4	0.6	4.3	39.3	21.6

**問9-3-1 問9-3で近所の人に支援できると答えた人のみ、お答えください。望ましい時給を選択してください。(1つだけ)**

「1～199 円」が 15.0%で最も多く、次いで「400～599 円」が 14.6%、「800～999 円」が 11.1%で続いています。



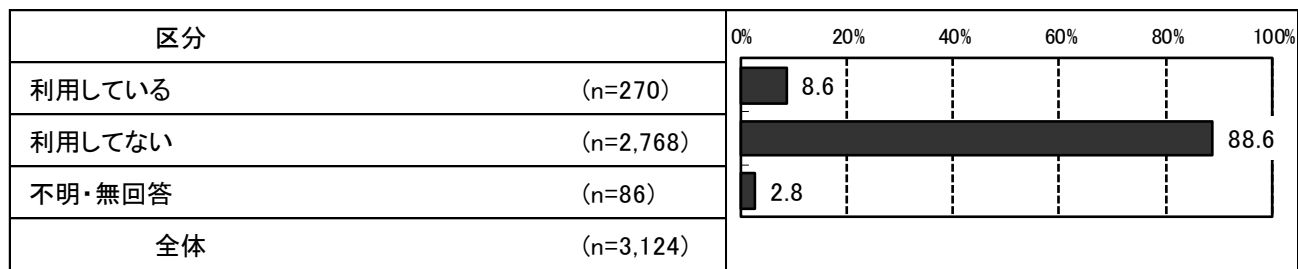
○性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、女性-前期高齢者は「400～599 円」、そのほかの性別・年齢は「1～199 円」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	1～199円	200～399円	400～599円	600～799円	800～999円	1,000～1,199円	1,200円以上	不明・無回答
全体		1,090	15.0	8.3	14.6	5.9	11.1	9.5	1.9	33.7
性別・年齢	男性-前期高齢者	287	14.6	9.1	17.4	5.2	16.7	11.1	5.2	20.6
	男性-後期高齢者	204	15.2	5.9	12.3	6.9	8.8	8.8	1.0	41.2
	女性-前期高齢者	384	14.8	9.4	15.6	7.0	12.8	11.7	0.8	27.9
	女性-後期高齢者	214	15.9	7.5	11.2	3.7	2.8	4.2	0.5	54.2

## 10. 介護保険について

### 問 10-1 あなたは、介護保険サービスを利用していますか。(1 つだけ)

「利用していない」が 88.6%、「利用している」が 8.6%となっています。



○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「利用していない」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援 1・2 は「利用している」、その他の認定該当状況は「利用していない」が最も多くなっています。

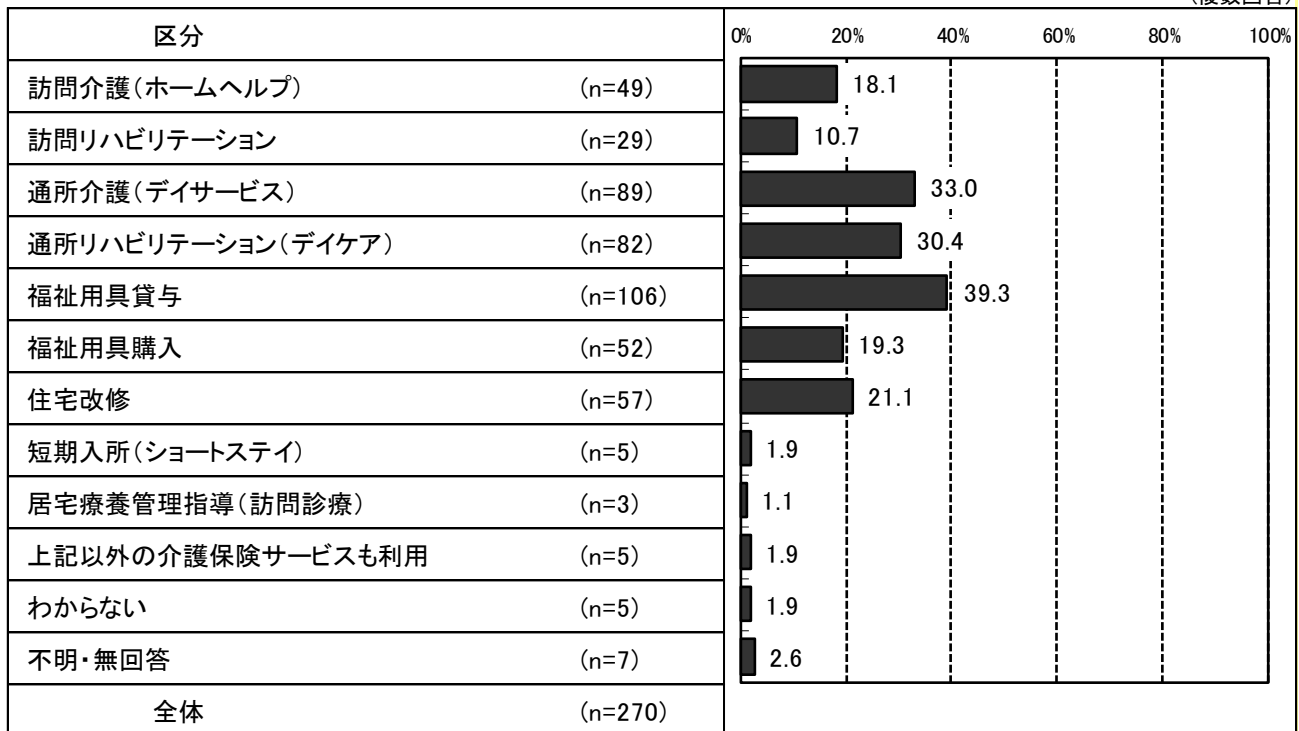
単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	利用している	利用していない	不明・無回答
全体		3,124	8.6	88.6	2.8
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	2.2	96.8	1.0
	男性-後期高齢者	679	8.4	86.9	4.7
	女性-前期高齢者	837	3.1	95.3	1.6
	女性-後期高齢者	926	18.6	77.8	3.7
認定該当状況	一般高齢者	2,712	2.2	95.6	2.1
	総合事業対象者	51	0.0	96.1	3.9
	要支援 1・2	357	58.5	33.9	7.6
世帯類型	1人暮らし	573	16.2	80.3	3.5
	夫婦 2人暮らし (配偶者 65 歳以上)	1,382	5.3	92.3	2.4
	夫婦 2人暮らし (配偶者 64 歳以下)	136	3.7	92.6	3.7
	息子・娘との 2 世帯	450	11.8	85.3	2.9
	その他	509	7.3	91.0	1.8

問 10-1-1 問 10-1 で介護保険サービスを利用していると答えた人のみ、お答えください。

利用している介護保険サービスを教えてください。(いくつでも)

「福祉用具貸与」が 39.3%で最も多く、次いで「通所介護（デイサービス）」が 33.0%、「通所リハビリテーション（デイケア）」が 30.4%が続いています。

(複数回答)





○性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者は「通所介護（デイサービス）」、女性-前期高齢者は「通所リハビリテーション（デイケア）」、その他の性別・年齢は「福祉用具貸与」が最も多くなっています。

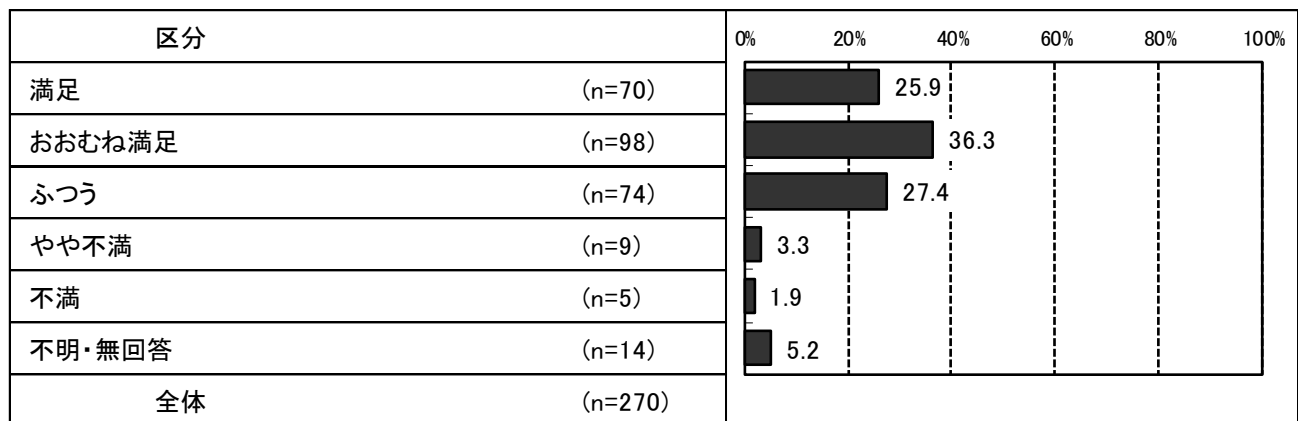
○世帯類型別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）は「通所介護（デイサービス）」「福祉用具貸与」が同率、夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）は「通所介護（デイサービス）」、その他の世帯類型は「福祉用具貸与」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	訪問介護 (ホームヘルプ)	訪問リハビリテーション	通所介護 (デイサービス)	通所リハビリテーション (デイケア)	福祉用具貸与	福祉用具購入	住宅改修	短期入所 (ショートステイ)	居宅療養管理指導 (訪問診療)	上記以外の介護保険サービスも利用	わからない	不明・無回答
全体		270	18.1	10.7	33.0	30.4	39.3	19.3	21.1	1.9	1.1	1.9	1.9	2.6
性別・年齢	男性-前期高齢者	15	6.7	6.7	33.3	13.3	26.7	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
	男性-後期高齢者	57	24.6	15.8	38.6	17.5	42.1	14.0	19.3	1.8	0.0	0.0	3.5	1.8
	女性-前期高齢者	26	15.4	19.2	7.7	38.5	23.1	23.1	26.9	3.8	0.0	3.8	3.8	3.8
	女性-後期高齢者	172	17.4	8.1	34.9	34.9	41.9	20.3	20.9	1.7	1.7	2.3	1.2	2.3
世帯類型	1人暮らし	93	33.3	8.6	24.7	30.1	38.7	19.4	22.6	3.2	2.2	0.0	3.2	2.2
	夫婦2人暮らし (配偶者 65 歳以上)	73	12.3	12.3	35.6	28.8	35.6	21.9	23.3	1.4	0.0	2.7	1.4	4.1
	夫婦2人暮らし (配偶者 64 歳以下)	5	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	息子・娘との2世帯	53	9.4	13.2	41.5	30.2	45.3	17.0	20.8	1.9	0.0	1.9	0.0	1.9
	その他	37	10.8	13.5	35.1	40.5	45.9	18.9	16.2	0.0	0.0	2.7	0.0	2.7

問 10-1-2 問 10-1 で介護保険サービスを利用していると答えた人のみ、お答えください。

現在利用されているサービスに満足していますか。(1つだけ)

「おおむね満足」が 36.3%で最も多く、次いで「ふつう」が 27.4%、「満足」が 25.9%が続いています。

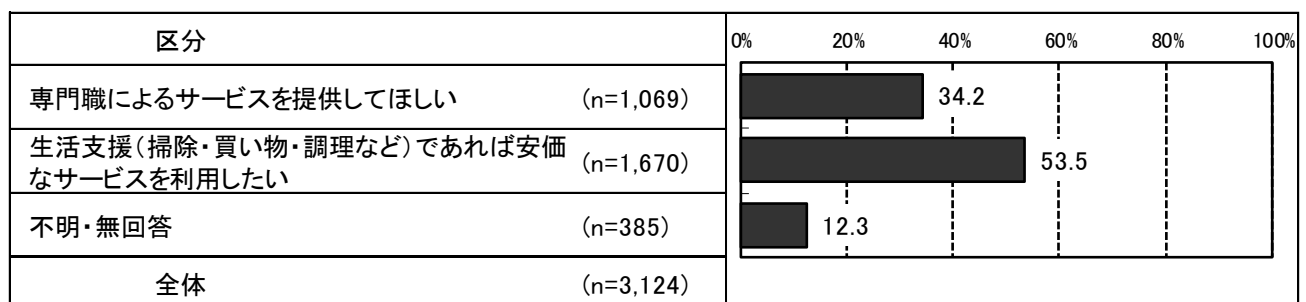


○性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、女性-前期高齢者は「ふつう」、その他の性別・年齢は「おおむね満足」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	満足	おおむね満足	ふつう	やや不満	不満	不明・無回答
全体		270	25.9	36.3	27.4	3.3	1.9	5.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	15	0.0	26.7	33.3	0.0	13.3	26.7
	男性-後期高齢者	57	24.6	35.1	29.8	8.8	1.8	0.0
	女性-前期高齢者	26	23.1	30.8	34.6	3.8	0.0	7.7
	女性-後期高齢者	172	29.1	38.4	25.0	1.7	1.2	4.7

問 10-2 現在または将来、訪問介護（ヘルパー）サービスを利用するとすれば、どのようなサービスを利用したいですか。(1つだけ)

「生活支援（掃除・買い物・調理など）であれば安価なサービスを利用したい」が 53.5%、「専門職によるサービスを提供してほしい」が 34.2%となっています。

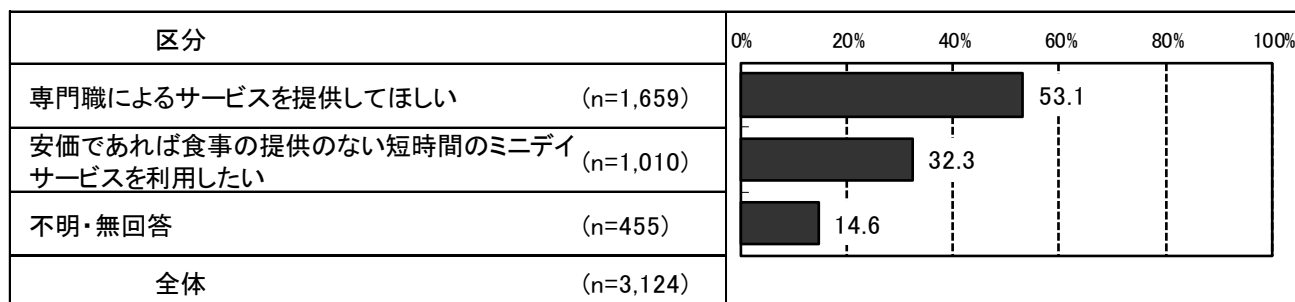


○世帯類型別でみると、どの世帯類型も「生活支援（掃除・買い物・調理など）であれば安価なサービスを利用したい」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	専門職によるサービスを提供してほしい	生活支援（掃除・買い物・調理など）であれば安価なサービスを利用したい	不明・無回答
全体		3,124	34.2	53.5	12.3
世帯類型	1人暮らし	573	26.7	56.5	16.8
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	32.4	56.2	11.4
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	43.4	50.7	5.9
	息子・娘との2世帯	450	44.4	44.7	10.9
	その他	509	36.9	53.0	10.0

### 問10-3 現在または将来、通所介護（デイ）サービスを利用するとすれば、どのようなサービスを利用したいですか。（1つだけ）

「専門職によるサービスを提供してほしい」が53.1%、「安価であれば食事の提供のない短時間のミニデイサービスを利用したい」が32.3%となっています。

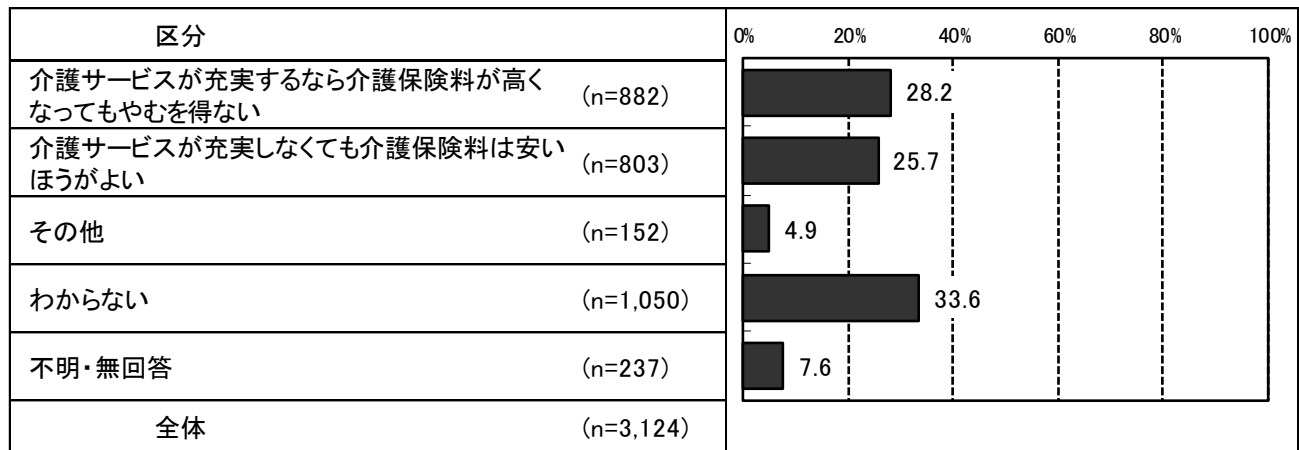


○性別・年齢別でみると、どの性別・年齢も「専門職によるサービスを提供してほしい」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	専門職によるサービスを提供してほしい	安価であれば食事の提供のない短時間のミニデイサービスを利用したい	不明・無回答
全体		3,124	53.1	32.3	14.6
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	51.6	40.0	8.4
	男性-後期高齢者	679	50.2	33.0	16.8
	女性-前期高齢者	837	59.3	29.5	11.2
	女性-後期高齢者	926	50.5	28.9	20.5

**問 10-4 介護サービスが充実すると、介護保険料は高くなる傾向があります。保険料の金額とサービスの充実の関係について、あなたの考えに近いものはどれですか。（1つだけ）**

「わからない」が 33.6%で最も多く、次いで「介護サービスが充実するなら介護保険料が高くなってもらってもやむを得ない」が 28.2%、「介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい」が 25.7%で続いています。



- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、男性-後期高齢者は「介護サービスが充実するなら介護保険料が高くなってもらってもやむを得ない」、そのほかの性別・年齢は「わからない」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、高砂、荒井は「介護サービスが充実するなら介護保険料が高くなってもらってもやむを得ない」、北浜は「介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい」、そのほかの日常生活圏域は「わからない」が最も多くなっています。

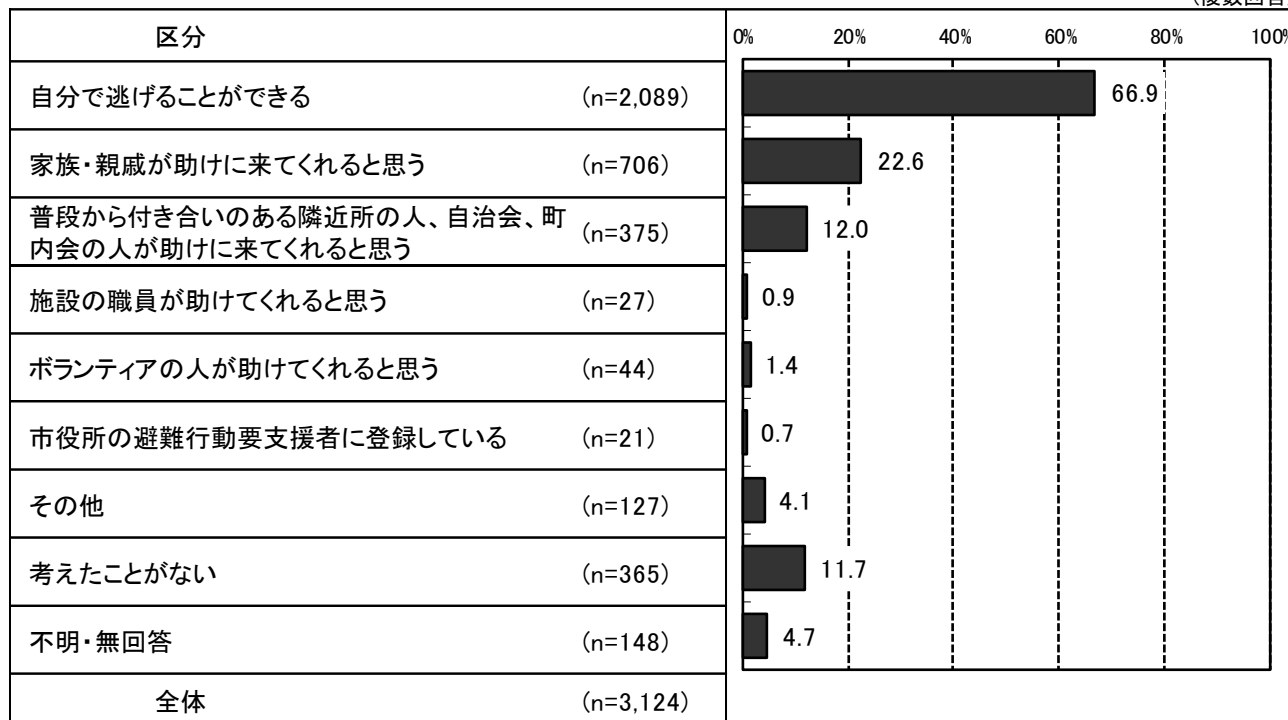
		n(人数)	介護サービスが充実するなら介護保険料が高くなってもらってもやむを得ない	介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい	その他	わからない	不明・無回答
単位: % ※n(人数)は「人」							
全体		3,124	28.2	25.7	4.9	33.6	7.6
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	31.0	29.6	5.6	29.9	3.8
	男性-後期高齢者	679	30.5	26.4	3.4	28.9	10.9
	女性-前期高齢者	837	24.5	24.6	6.8	39.2	4.9
	女性-後期高齢者	926	28.1	23.2	3.6	34.8	10.4
日常生活圏域	高砂	317	31.2	24.9	5.4	30.6	7.9
	荒井	379	31.4	24.5	6.1	29.3	8.7
	伊保	514	25.7	24.5	4.9	35.8	9.1
	中筋	191	20.9	23.6	2.6	45.5	7.3
	曾根	419	30.5	25.3	4.5	33.4	6.2
	米田	705	26.7	28.9	4.5	33.0	6.8
	阿弥陀	401	29.4	21.9	5.7	35.2	7.7
	北浜	194	29.9	30.9	3.6	28.9	6.7

## 11. 将来について

問 11-1 地震や台風などの自然災害があったとき、避難所などへの避難方法を、考えていますか。(いくつでも)

「自分で逃げることができる」が 66.9%で最も多く、次いで「家族・親戚が助けに来てくれると思う」が 22.6%、「普段から付き合いのある隣近所の人、自治会、町内会の人」が助けに来てくれると思う」が 12.0%で続いています。

(複数回答)



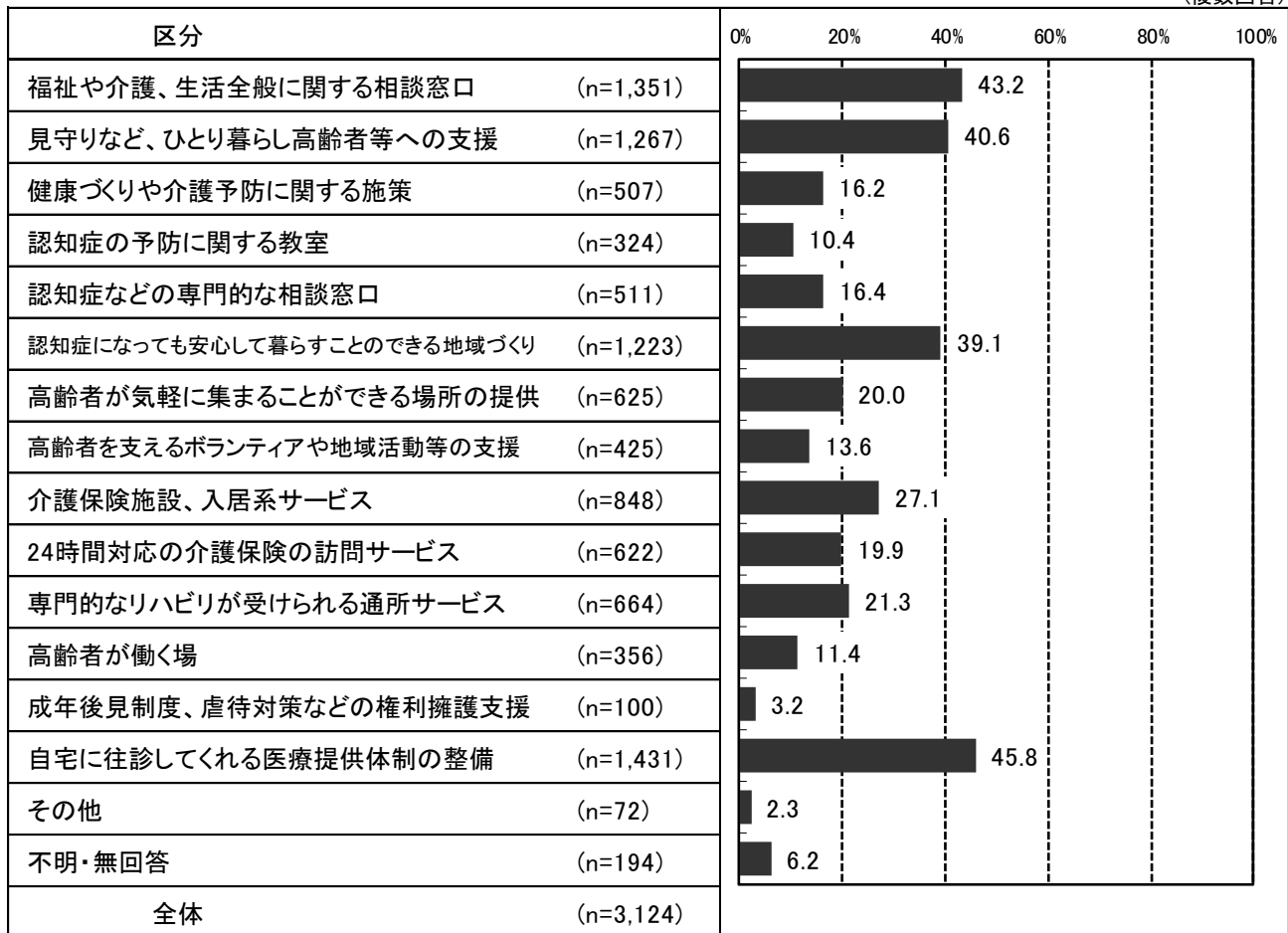
- 性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「自分で逃げることができる」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、要支援１・２は「家族・親戚が助けに来てくれると思う」、そのほかの認定該当状況は「自分で逃げることができる」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n (人数)	自分で逃げる ことができる	家族・親戚が 助けに来てく れると思う	普段から付き 合いのある隣 近所の人、自 治会、町内会 の人が助けに 来てくれると 思う	施設の職員が 助けに来てく れると思う	ボランティ アの人が助け てくれると 思う	市役所の避難 行動要支援者 に登録してい る	その他	考えたこと がない	不明・無回 答
全体		3,124	66.9	22.6	12.0	0.9	1.4	0.7	4.1	11.7	4.7
性別・ 年齢	男性-前期高齢者	678	84.2	11.2	6.8	0.7	1.0	0.6	2.1	9.1	1.9
	男性-後期高齢者	679	66.1	19.7	11.8	1.3	1.8	0.6	3.7	13.5	6.6
	女性-前期高齢者	837	74.8	19.5	9.8	0.1	1.1	0.6	4.3	10.6	3.5
	女性-後期高齢者	926	47.5	35.7	18.0	1.3	1.7	0.9	5.5	13.2	6.6
認定該 当状況	一般高齢者	2,712	72.6	20.3	11.2	0.8	1.3	0.6	3.7	10.9	4.1
	総合事業対象者	51	56.9	29.4	17.6	0.0	3.9	0.0	5.9	9.8	5.9
	要支援１・２	357	24.9	38.9	17.1	1.4	2.0	1.4	6.2	18.2	9.2
世帯類 型	１人暮らし	573	54.1	26.5	19.7	0.7	1.4	1.0	4.4	14.0	6.5
	夫婦２人暮らし (配偶者 65 歳以上)	1,382	72.5	17.9	10.9	0.9	0.9	0.8	4.3	10.8	4.5
	夫婦２人暮らし (配偶者 64 歳以下)	136	77.2	11.8	7.4	0.0	0.0	0.7	0.7	12.5	5.1
	息子・娘との２世帯	450	61.1	32.2	10.4	0.7	1.8	0.0	4.7	13.3	3.8
	その他	509	69.7	24.6	8.6	1.4	2.8	0.6	3.7	10.6	2.6

**問 11-2 あなたは、高砂市にどのような高齢者施策の充実を希望しますか。(いくつでも)**

「自宅に往診してくれる医療提供体制の整備」が 45.8%で最も多く、次いで「福祉や介護、生活全般に関する相談窓口」が43.2%、「見守りなど、ひとり暮らし高齢者等への支援」が40.6%が続いています。

(複数回答)



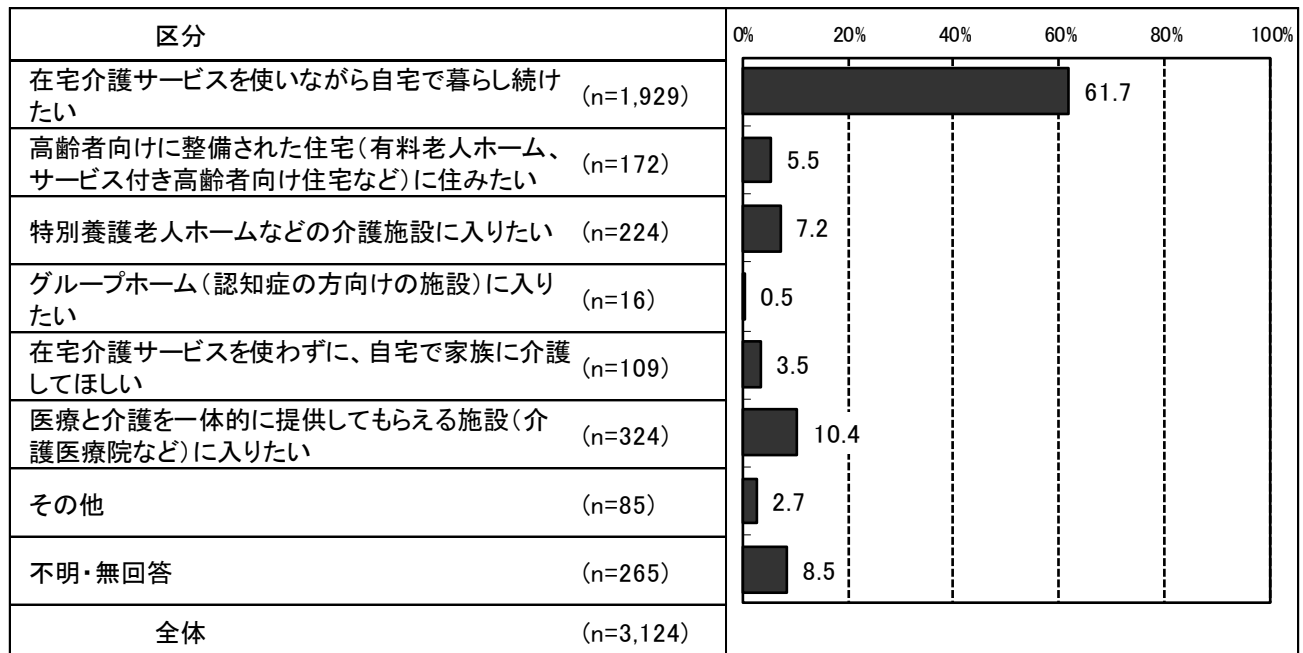
- 性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者は「福祉や介護、生活全般に関する相談窓口」、その他の性別・年齢は「自宅に往診してくれる医療提供体制の整備」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、伊保、米田は「福祉や介護、生活全般に関する相談窓口」、その他の日常生活圏域は「自宅に往診してくれる医療提供体制の整備」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、どの認定該当状況も「自宅に往診してくれる医療提供体制の整備」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、1人暮らしは「見守りなど、ひとり暮らし高齢者等への支援」、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）は「福祉や介護、生活全般に関する相談窓口」、その他の世帯類型は「自宅に往診してくれる医療提供体制の整備」が最も多くなっています。

単位：% ※n(人数)は「人」		n(人数)	福祉や介護、生活全般に関する相談窓口	見守りなど、ひとり暮らし高齢者等への支援	健康づくりや介護予防に関する施策	認知症の予防に関する教室	認知症などの専門的な相談窓口	認知症になっても安心して暮らすことのできる地域づくり	高齢者が気軽に集まることができる場所の提供	高齢者を支えるボランティアや地域活動等の支援	介護保険施設、入居系サービス	24時間対応の介護保険の訪問サービス	専門的なリハビリが受けられる通所サービス	高齢者が働く場	成年後見制度、虐待対策などの権利擁護支援	自宅に往診してくれる医療提供体制の整備	その他	不明・無回答
全体		3,124	43.2	40.6	16.2	10.4	16.4	39.1	20.0	13.6	27.1	19.9	21.3	11.4	3.2	45.8	2.3	6.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	50.1	42.5	17.7	10.5	19.5	37.0	12.4	13.4	27.0	20.9	17.6	18.9	5.2	41.4	3.2	4.3
	男性-後期高齢者	679	43.0	34.9	14.1	8.8	14.6	36.1	19.0	10.9	25.5	15.2	15.6	6.8	2.8	46.4	2.1	9.6
	女性-前期高齢者	837	43.7	42.7	18.9	10.3	18.6	43.1	22.9	15.5	29.4	23.8	26.9	15.2	2.7	47.0	1.8	3.9
	女性-後期高齢者	926	38.1	41.4	14.1	11.4	13.4	39.3	23.8	14.0	26.3	19.0	23.0	5.9	2.5	47.3	2.3	7.2
日常生活圏域	高砂	317	39.7	41.3	18.0	11.4	13.2	36.9	24.3	13.2	33.4	21.5	18.9	11.7	3.2	43.2	1.9	4.4
	荒井	379	42.5	37.7	17.7	11.6	19.5	43.3	16.4	14.2	23.5	23.5	23.0	13.7	3.4	49.9	1.8	4.7
	伊保	514	44.7	42.4	16.0	9.9	18.7	41.2	18.5	14.8	29.0	18.9	21.8	11.9	2.5	43.8	1.4	6.2
	中筋	191	43.5	45.5	16.8	12.6	14.7	42.4	20.4	15.2	28.8	18.8	18.3	13.1	2.6	48.7	2.1	6.3
	曾根	419	43.7	38.2	13.8	9.8	16.9	32.5	16.7	12.9	25.5	17.9	23.6	8.8	3.8	45.1	2.4	8.1
	米田	705	45.1	41.1	17.2	9.6	15.5	37.3	20.1	13.0	26.1	19.9	22.1	12.9	4.5	42.4	3.4	6.1
	阿弥陀	401	44.4	37.9	15.5	10.2	17.0	43.9	23.7	13.0	25.7	17.7	19.7	10.5	2.5	48.1	3.0	7.2
	北浜	194	37.1	43.3	13.4	9.3	11.9	37.1	23.2	13.4	27.3	22.7	18.0	5.7	0.5	52.6	1.0	6.2
	認定一般高齢者	2,712	44.4	41.0	16.7	10.7	17.2	40.1	19.7	13.4	27.9	20.3	21.1	12.7	3.3	46.1	2.0	5.6
認定該当状況	総合事業対象者	51	43.1	35.3	17.6	7.8	15.7	37.3	23.5	21.6	25.5	19.6	35.3	3.9	2.0	45.1	0.0	7.8
	要支援1・2	357	35.0	37.8	12.0	7.8	10.4	32.2	22.4	14.3	21.3	16.5	20.4	2.8	2.8	43.1	5.3	10.6
	世帯類型1人暮らし	573	36.1	51.1	13.3	8.6	8.2	33.2	22.2	14.0	23.6	15.7	17.5	9.8	3.1	38.0	3.1	6.5
世帯類型	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	45.9	41.2	16.6	10.9	17.3	39.4	19.8	12.7	28.7	21.2	21.4	9.3	2.7	45.3	1.9	6.5
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	41.9	41.9	17.6	9.6	16.2	32.4	10.3	11.8	29.4	20.6	20.6	22.8	4.4	42.6	0.7	6.6
	息子・娘との2世帯	450	44.9	29.6	16.9	10.7	18.4	42.0	18.0	14.4	27.3	19.3	24.0	13.8	3.1	51.3	1.8	6.0
	その他	509	44.4	38.1	18.7	11.0	21.6	45.6	21.4	15.5	27.5	22.6	23.2	14.7	4.7	52.7	3.3	3.5



### 問 11-3 あなたは将来について、どのような生活を希望しますか。(1つだけ)

「在宅介護サービスを使いながら自宅で暮らし続けたい」が 61.7%で最も多く、次いで「医療と介護を一体的に提供してもらえる施設（介護医療院など）に入りたい」が 10.4%、「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」が 7.2%が続いています。

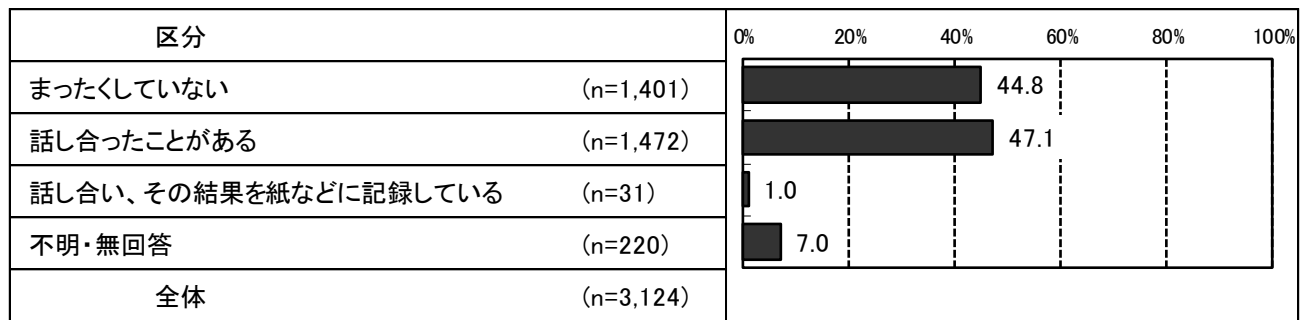


○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「在宅介護サービスを使いながら自宅で暮らし続けたい」が最も多くなっています。

		n (人数)	在宅介護サービスを使いながら自宅で暮らし続けたい	高齢者向けに整備された住宅(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など)に住みたい	特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	グループホーム(認知症の方向けの施設)に入りたい	在宅介護サービスを使わずに、自宅で家族に介護してほしい	医療と介護を一体的に提供してもらえる施設(介護医療院など)に入りたい	その他	不明・無回答
単位: % ※n(人数)は「人」										
全体		3,124	61.7	5.5	7.2	0.5	3.5	10.4	2.7	8.5
性別・年齢	男性・前期高齢者	678	64.6	6.8	6.0	0.1	6.0	8.4	2.8	5.2
	男性・後期高齢者	679	61.3	4.6	7.4	0.6	4.1	8.8	1.2	12.1
	女性・前期高齢者	837	61.8	6.7	6.7	0.8	1.2	12.8	4.5	5.5
	女性・後期高齢者	926	60.2	4.2	8.2	0.4	3.2	10.8	2.1	10.9
世帯類型	1人暮らし	573	57.1	6.3	8.0	0.2	1.9	13.3	5.1	8.2
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	63.0	6.2	6.5	0.5	3.1	9.7	2.1	8.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	64.0	5.1	2.9	0.0	5.1	13.2	2.2	7.4
	息子・娘との2世帯	450	60.9	4.2	7.8	0.4	6.7	9.1	1.8	9.1
	その他	509	64.8	4.5	8.4	1.2	3.5	9.0	2.9	5.5

#### 問 11-4 将来希望する生活について、どなたかと話し合いをしていますか。(1つだけ)

「話し合ったことがある」が 47.1%で最も多く、次いで「まったくしていない」が 44.8%、「話し合い、その結果を紙などに記録している」が 1.0%が続いています。



○性別・年齢別でみると、男性-前期高齢者、男性-後期高齢者は「まったくしていない」、そのほかの性別・年齢は「話し合ったことがある」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、総合事業対象者は「まったくしていない」、そのほかの認定該当状況は「話し合ったことがある」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	まったく してい ない	話し合っ たこと がある	話し合 い、その 結果を紙 などに記 録してい る	不明・無 回答
全体		3,124	44.8	47.1	1.0	7.0
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	55.2	40.4	0.6	3.8
	男性-後期高齢者	679	48.0	42.0	0.7	9.3
	女性-前期高齢者	837	41.8	52.6	1.0	4.7
	女性-後期高齢者	926	37.7	50.9	1.5	9.9
認定該当状況	一般高齢者	2,712	45.7	47.3	0.8	6.2
	総合事業対象者	51	52.9	41.2	0.0	5.9
	要支援 1・2	357	37.3	46.8	2.2	13.7

## 12. リスク判定

■国の「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の手引き等を踏まえ、要介護状態になる各リスクについて以下のように整理しています。

リスク等	判定項目
運動器の機能低下	問 2-(1) ～(5) の5項目のうち3項目以上で該当する選択肢を回答した場合
転倒	問 2-(4) で該当する選択肢を回答した場合
閉じこもり	問 2-(6) で該当する選択肢を回答した場合
低栄養	問 3-(1) でBMIが18.5以下で、問 3-(7) に該当する場合
口腔機能	問 3-(2) ～(4) の3項目のうち2項目以上に該当する場合
うつ傾向	問 7-(3) ～(4) の2項目のうち1項目でも該当する場合
認知機能の低下	問 4-(1) に該当する場合
IADL※	問 4-(4) ～(8) の5項目で「できるし、している」または「できるけどしていない」を1点とし、合計値が3点以下であればリスク有り

※買物、洗濯、電話、薬の管理など活動的な日常生活を送るための動作のことを、「手段的日常生活動作 (Instrument Activity of Daily Living: IADL)」といい、その自立度から、高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができます。

### 運動器の機能低下リスク

「リスクなし」が78.9%、「リスクあり」が19.0%となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり (n=595)			19.0				
リスクなし (n=2,466)						78.9	
不明・無回答 (n=63)		2.0					
全体 (n=3,124)							

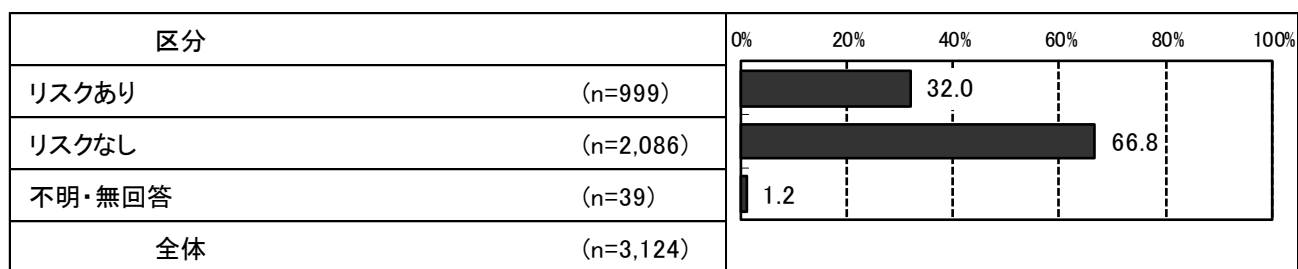
○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「リスクなし」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「リスクあり」、そのほかの認定該当状況は「リスクなし」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	リスクあり	リスクなし	不明・無回答
全体		3,124	19.0	78.9	2.0
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	7.2	91.3	1.5
	男性-後期高齢者	679	21.8	75.8	2.4
	女性-前期高齢者	837	10.6	88.1	1.3
	女性-後期高齢者	926	33.3	63.9	2.8
認定該当状況	一般高齢者	2,712	12.8	85.5	1.7
	総合事業対象者	51	41.2	58.8	0.0
	要支援1・2	357	63.6	31.7	4.8
世帯類型	1人暮らし	573	24.8	71.6	3.7
	夫婦2人暮らし (配偶者 65歳以上)	1,382	15.7	82.6	1.7
	夫婦2人暮らし (配偶者 64歳以下)	136	8.8	89.7	1.5
	息子・娘との2世帯	450	26.0	72.9	1.1
	その他	509	17.3	81.1	1.6

## 転倒リスク

「リスクなし」が66.8%、「リスクあり」が32.0%となっています。



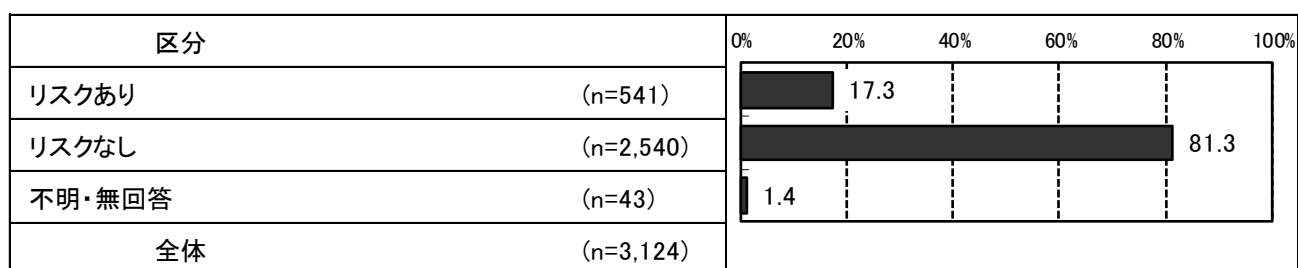
○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「リスクなし」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援1・2は「リスクあり」、その他の認定該当状況は「リスクなし」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	リスクあり	リスクなし	不明・無回答
全体		3,124	32.0	66.8	1.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	26.5	72.4	1.0
	男性-後期高齢者	679	33.4	65.1	1.5
	女性-前期高齢者	837	25.8	73.2	1.0
	女性-後期高齢者	926	40.4	58.1	1.5
認定該当状況	一般高齢者	2,712	29.2	69.7	1.1
	総合事業対象者	51	45.1	54.9	0.0
	要支援1・2	357	51.0	46.8	2.2
世帯類型	1人暮らし	573	37.7	60.2	2.1
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	28.7	70.0	1.3
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	31.6	67.6	0.7
	息子・娘との2世帯	450	35.3	64.4	0.2
	その他	509	32.0	67.2	0.8

## 閉じこもりリスク

「リスクなし」が81.3%、「リスクあり」が17.3%となっています。

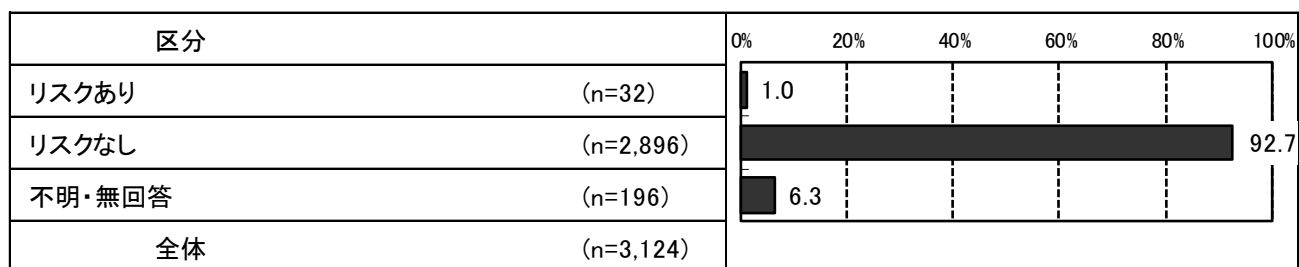


○性別・年齢別、日常生活圏域別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「リスクなし」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	リスクあり	リスクなし	不明・無回答
全体		3,124	17.3	81.3	1.4
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	10.9	88.2	0.9
	男性-後期高齢者	679	20.2	77.9	1.9
	女性-前期高齢者	837	11.6	87.3	1.1
	女性-後期高齢者	926	25.1	73.3	1.6
日常生活圏域	高砂	317	18.6	81.1	0.3
	荒井	379	16.9	82.6	0.5
	伊保	514	13.8	84.6	1.6
	中筋	191	26.7	72.3	1.0
	曾根	419	16.9	81.6	1.4
	米田	705	14.3	83.5	2.1
	阿弥陀	401	21.9	77.3	0.7
	北浜	194	18.0	78.9	3.1
認定該当状況	一般高齢者	2,712	14.0	84.8	1.2
	総合事業対象者	51	27.5	72.5	0.0
	要支援1・2	357	40.9	56.3	2.8
世帯類型	1人暮らし	573	21.1	76.4	2.4
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,382	14.1	84.7	1.2
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	136	13.2	86.0	0.7
	息子・娘との2世帯	450	21.6	78.0	0.4
	その他	509	17.7	81.1	1.2

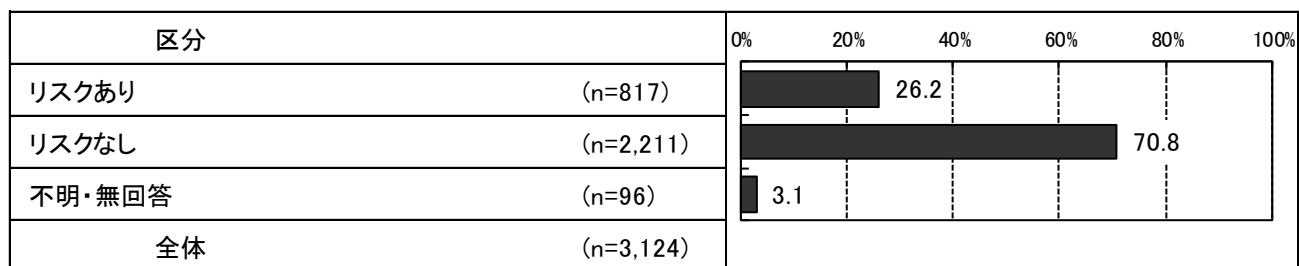
## 低栄養リスク

「リスクなし」が92.7%、「リスクあり」が1.0%となっています。



## 口腔機能の低下リスク

「リスクなし」が70.8%、「リスクあり」が26.2%となっています。



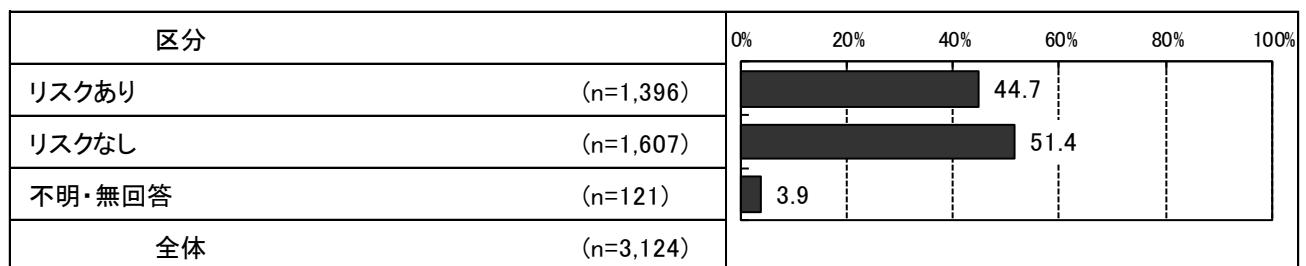
○性別・年齢別、世帯類型別でみると、どれも「リスクなし」が最も多くなっています。

○認定該当状況別でみると、要支援１・２は「リスクあり」、そのほかの認定該当状況は「リスクなし」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	リスクあり	リスクなし	不明・無回答
全体		3,124	26.2	70.8	3.1
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	21.2	75.8	2.9
	男性-後期高齢者	679	29.7	67.3	2.9
	女性-前期高齢者	837	20.0	77.2	2.9
	女性-後期高齢者	926	32.6	63.9	3.5
認定該当状況	一般高齢者	2,712	23.2	74.0	2.8
	総合事業対象者	51	27.5	68.6	3.9
	要支援１・２	357	48.5	46.5	5.0
世帯類型	１人暮らし	573	30.7	66.0	3.3
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	24.7	72.4	3.0
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	17.6	79.4	2.9
	息子・娘との２世帯	450	31.1	66.0	2.9
	その他	509	22.2	75.0	2.8

## うつ傾向リスク

「リスクなし」が 51.4%、「リスクあり」が 44.7%となっています。

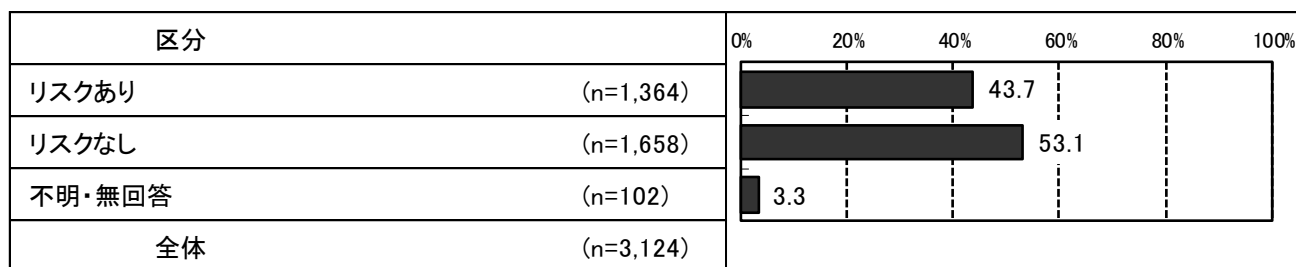


- 性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「リスクあり」、そのほかの性別・年齢は「リスクなし」が最も多くなっています。
- 日常生活圏域別でみると、阿弥陀は「リスクあり」、そのほかの日常生活圏域は「リスクなし」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、要支援1・2は「リスクあり」、そのほかの認定該当状況は「リスクなし」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、1人暮らしは「リスクあり」、そのほかの世帯類型は「リスクなし」が最も多くなっています。

単位: % ※n(人数)は「人」		n(人数)	リスクあり	リスクなし	不明・無回答
全体		3,124	44.7	51.4	3.9
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	38.2	59.1	2.7
	男性-後期高齢者	679	44.2	50.2	5.6
	女性-前期高齢者	837	46.8	51.1	2.0
	女性-後期高齢者	926	47.7	47.1	5.2
日常生活圏域	高砂	317	40.7	53.0	6.3
	荒井	379	37.7	58.6	3.7
	伊保	514	43.8	53.1	3.1
	中筋	191	46.1	50.3	3.7
	曾根	419	46.5	47.7	5.7
	米田	705	45.7	51.8	2.6
	阿弥陀	401	51.4	45.4	3.2
	北浜	194	43.8	51.5	4.6
認定該当状況	一般高齢者	2,712	43.0	53.4	3.6
	総合事業対象者	51	45.1	51.0	3.9
	要支援1・2	357	57.1	36.7	6.2
世帯類型	1人暮らし	573	47.8	47.1	5.1
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,382	43.8	52.5	3.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	136	36.0	63.2	0.7
	息子・娘との2世帯	450	45.1	51.3	3.6
	その他	509	45.8	50.7	3.5

## 認知機能の低下リスク

「リスクなし」が53.1%、「リスクあり」が43.7%となっています。

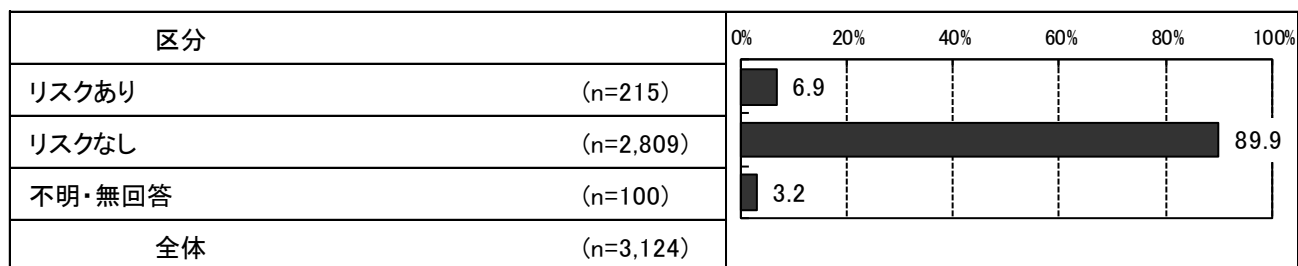


- 性別・年齢別でみると、女性-後期高齢者は「リスクあり」、そのほかの性別・年齢は「リスクなし」が最も多くなっています。
- 認定該当状況別でみると、要支援１・２は「リスクあり」、そのほかの認定該当状況は「リスクなし」が最も多くなっています。
- 世帯類型別でみると、どの世帯類型も「リスクなし」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	リスクあり	リスクなし	不明・無回答
全体		3,124	43.7	53.1	3.3
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	39.2	57.7	3.1
	男性-後期高齢者	679	45.7	51.5	2.8
	女性-前期高齢者	837	37.8	59.1	3.1
	女性-後期高齢者	926	50.6	45.5	3.9
認定該当状況	一般高齢者	2,712	41.3	55.6	3.1
	総合事業対象者	51	47.1	49.0	3.9
	要支援１・２	357	61.1	34.5	4.5
世帯類型	１人暮らし	573	46.2	50.3	3.5
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	42.0	55.1	3.0
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	30.9	66.2	2.9
	息子・娘との２世帯	450	46.7	50.0	3.3
	その他	509	46.2	50.7	3.1

## I ADLリスク

「リスクなし」が 89.9%、「リスクあり」が 6.9%となっています。



- 性別・年齢別、認定該当状況別、世帯類型別でみると、どれも「リスクなし」が最も多くなっています。

単位：％ ※n(人数)は「人」		n(人数)	リスクあり	リスクなし	不明・無回答
全体		3,124	6.9	89.9	3.2
性別・年齢	男性-前期高齢者	678	4.0	93.1	2.9
	男性-後期高齢者	679	11.9	84.2	3.8
	女性-前期高齢者	837	1.2	95.7	3.1
	女性-後期高齢者	926	10.5	86.5	3.0
認定該当状況	一般高齢者	2,712	4.5	92.7	2.8
	総合事業対象者	51	9.8	88.2	2.0
	要支援１・２	357	24.9	68.9	6.2
世帯類型	１人暮らし	573	5.9	91.3	2.8
	夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）	1,382	6.0	90.9	3.1
	夫婦２人暮らし（配偶者 64 歳以下）	136	2.2	94.9	2.9
	息子・娘との２世帯	450	11.6	85.3	3.1
	その他	509	7.9	88.8	3.3



### 13. 調査結果にみる現状と課題

#### (1) 回答者の属性・住まいについて

- 回答者の属性について、「男性」が4割、「女性」が6割と女性がやや多くなっています。
- 前期高齢者と後期高齢者は、ともに5割となっています。
- 日常生活圏域は、伊保、米田が2割、それ以外は1割となっています。
- 回答者に占める認定者（要支援1・2）の割合は1割となっています。
- 世帯類型は、「1人暮らし」が2割、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が4割となっており、あわせると6割以上が高齢者のみの世帯となっています。女性-後期高齢者の3割、要支援1・2の4割が「1人暮らし」となっています。
- 経済状況について、4割が現在の暮らしが経済的に苦しいと回答しています。
- 住まいの状況について、全体では持家が約9割となっていますが、1人暮らしは「公営賃貸住宅」「民間賃貸住宅」がそれぞれ1割程度と他の世帯類型と比べて多くなっています。今後の世帯構成の変化も踏まえ、高齢者の居住の安定性の確保について検討していく必要があります。

#### (2) 介護について

- 介護・介助の必要性について、全体では8割が「介護・介助は必要ない」と回答しています。前期高齢者は、男女ともに9割が「介護・介助は必要ない」と回答していますが、後期高齢者になると介護・介助の必要性が高まり、男女ともに「介護・介助は必要ない」は7割となっています。
- 要支援1・2で、「介護・介助は必要ない」と回答している人は3割程度です。また、要支援1・2で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と回答している人は2割と多くなっています。要介護認定を受けているが、サービスを使っていない人の状況や、介護・介助が必要な人に適切な支援が届いているかについて、検討する必要があります。
- 介護・介助が必要になった主な原因について、全体では「骨折・転倒」が3割、「高齢による衰弱」が2割と多くなっています。男性-前期高齢者は「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「がん（悪性新生物）」「糖尿病」「腎疾患（透析）」が他の区分に比べて多くなっており、特に男性への生活習慣病の予防の啓発が重要と考えられます。
- 主な介護者は、全体では、「配偶者（夫・妻）」「娘」「介護サービスのヘルパー」がそれぞれ3割と多くなっています。1人暮らしは「介護サービスのヘルパー」が5割と他の世帯類型に比べて多くなっています。
- 訪問介護（ヘルパー）サービスについての希望は、全体では、「生活支援（掃除・買い物・調理など）であれば安価なサービスを利用したい」が5割、「専門職によるサービスを提供してほしい」が3割となっています。1人暮らし、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）は「生活支援（掃除・買い物・調理など）であれば安価なサービスを利用したい」が6割と多くなっています。
- 通所介護（デイ）サービスについての希望は、全体では、「専門職によるサービスを提供してほしい」が5割、「安価であれば食事の提供のない短時間のミニデイサービスを利用したい」が3割となっています。
- 今後の世帯構成の変化も踏まえ、サービスの整備について検討する必要があります。

### （３）運動・外出について

- 運動器の機能低下リスクについて、「リスクあり」は全体の２割となっていますが、女性-後期高齢者は３割と多くなっています。
- 転倒リスクについて、「リスクあり」は全体の３割となっていますが、女性-後期高齢者は４割と多くなっています。
- 閉じこもりリスクについて、「リスクあり」は全体の２割となっていますが、後期高齢者は男女とも２割以上と多くなっています。
- 外出を控えている人は全体の４割です。特に、女性-後期高齢者は５割が外出を控えていると回答しています。
- 外出を控えている理由は、「新型コロナウイルス感染症防止のため」が７割で最も多く、次いで「足腰などの痛み」が４割、「交通手段がない」が２割で続いています。女性-後期高齢者は「足腰などの痛み」「交通手段がない」が他の性別・年齢別の区分に比べ多くなっています。女性-後期高齢者は、買い物・通院の際の交通手段は「自動車（人に乗せてもらう）」が最も多くなっており、移動手段の充実について検討する必要があります。

### （４）社会参加について

- 地域活動について、スポーツ関係のグループやクラブ、趣味関係のグループ、町内会・自治会、収入のある仕事に参加している人は全体の２～３割程度です。ボランティアのグループ、学習・教養サークル、介護予防のための通いの場、老人クラブについては、参加している人は全体の１割程度となっています。老人クラブの活動を知らない人は全体の５割となっており、活動の周知が課題と考えられます。
- 収入のある仕事は、男性-前期高齢者の４割、女性-前期高齢者の２割が参加しています。一方、男性-後期高齢者と女性-後期高齢者では参加している人は１割となります。
- 地域での活動に、どのような支援があれば参加しやすくなるかについて、「交流しやすい雰囲気づくり」が４割で最も多く、次いで「具体的な内容等についての情報提供」「一人でも参加できるよう初回参加者への支援」が、ともに３割で続いています。要支援１・２は、「活動の場までの外出・移動支援」が２割と多くなっています。
- 具体的な内容についての情報提供や、初回参加者支援、要支援者への活動の場までの外出・移動支援など、ニーズに応じた参加促進方法について検討する必要があります。

### （５）たすけあいについて

- 全体の９割が、何らかの心配事や愚痴を聞いてくれる人がいると回答しています。男性、１人暮らしは「そのような人はいない」が多くなっています。
- 全体の９割が、何らかの心配事や愚痴を聞いてあげる人がいると回答しています。後期高齢者、総合事業対象者、要支援１・２、１人暮らしは「そのような人はいない」が多くなっています。
- 全体の９割が、病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人がいると回答しています。総合事業対象者、１人暮らしは２割が「そのような人はいない」と回答して多くなっています。
- 全体の７割が、看病や世話をしてあげる人がいると回答しています。女性-後期高齢者、要支援１・２、１人暮らしは「そのような人はいない」が多くなっています。
- 近所の人困っている時に週１・２回程度、金銭をもらって何かしらの支援ができると回答している人は全体の３割です。「近所の人などに、金銭を支払って手助けをしてもらいたいこと」と「近所の人困っている時に週１・２回程度、金銭をもらって何かしらの支援ができる」と回答している人の割

合をみると、「急に病気になった時の看病」「家族の介護や世話」以外の項目で「近所の人困っている時に週1・2回程度、金銭をもらって何かしらの支援ができる」と回答している人の割合が上回っています。互助での「支援ができる」ことについては、支援を必要としている人と支援ができる人のマッチングの仕組みづくりとともに、「急に病気になった時の看病」「家族の介護や世話」の支援方法について検討する必要があります。

## （6）健康・医療について

- 現在治療中・後遺症がある病気について、全体の8割が何らかの病気をあげています。「高血圧」が5割で最も多く、次いで「目の病気」「高脂血症（脂質異常）」が2割が続いています。
- 市に充実を希望する高齢者施策について、「自宅に往診してくれる医療提供体制の整備」が5割と最も多くなっています。
- 主に通っている病院までの距離は「1 km以上3 km未満」が4割で最も多く、次いで「3 km以上」が3割、「1 km未満」は2割となっています。日常生活圏域別でみると、高砂、荒井、米田は「1 km未満」、中筋、曾根、阿弥陀、北浜は「3 km以上」が他の区分に比べ多くなっており、圏域による差もみられます。
- 病院までの移動手段は「自動車（自分で運転）」が4割で最も多く、次いで「自転車」が3割、「自動車（人に乗せてもらう）」が2割が続いています。
- 外出に係る支援・移送サービスの充実とともに、「介護と医療の両方のニーズを持つ在宅療養者」について、適切なサービス提供体制を検討していく必要があります。

## （7）相談について

- 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手について、全体では、「そのような人はいない」が5割で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が2割、「社会福祉協議会・民生委員」が1割が続いています。男性-前期高齢者と女性-前期高齢者は「そのような人はいない」が6割と多くなっています。
- 高砂市地域包括支援センターの認知度は全体では3割で、特に男性の認知度が低い状態です。
- 認知症に関する相談窓口の認知度は全体では3割で、特に男性の認知度が低い状態です。
- 市に充実を希望する高齢者施策について、「福祉や介護、生活全般に関する相談窓口」は4割と2番目に多くなっています。また、男性-前期高齢者は「福祉や介護、生活全般に関する相談窓口」が5割と最も多くなっています。必要な支援につながるよう相談窓口の周知を進める必要があります。
- SNS やアプリ等から情報収集をしている人は全体では4割で、前期高齢者は男女とも、SNS やアプリ等から情報収集をしている人は5割となっています。SNS やアプリを見て情報収集している人の中で、最も使用しているものは「LINE」で、8割の人が利用しています。対象に応じて、情報の周知方法を検討する必要があります。

## （8）将来について

- 将来について、「在宅介護サービスを使いながら自宅で暮らし続けたい」が6割で最も多くなっています。
- 将来希望する生活について話し合ったことがある人は全体の5割となっています。男性は、「まったくしていない」が多くなっています。
- 希望する自分らしい暮らしを続けられるように、「人生会議」などの情報を適切に提供するなど、普及・啓発を図る必要があります。

## （９）日常生活圏域の状況について

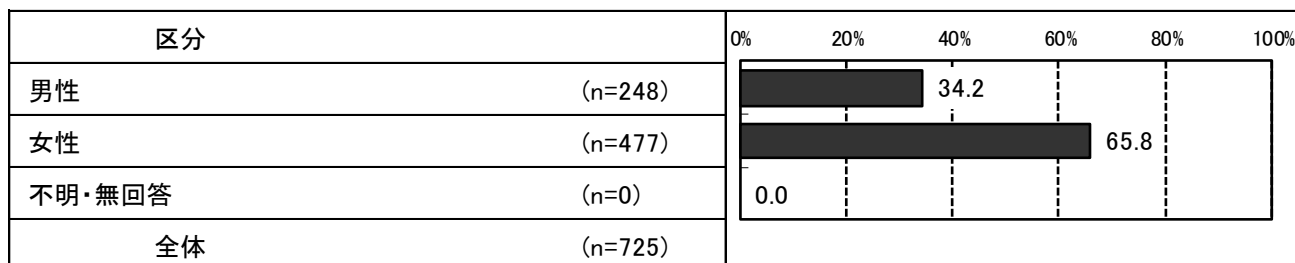
- 日常生活圏域別で年齢構成をみると、高砂、中筋は「75～84 歳」、そのほかの日常生活圏域は「65～74 歳」が最も多くなっています。
- 各リスクをみると、中筋、阿弥陀は閉じこもりリスクの「リスクあり」が他の圏域に比べ多くなっています。阿弥陀はうつ傾向リスクの「リスクあり」が他の圏域に比べ多くなっています。
- 主に買い物に行っている店舗までの距離と店舗までの移動手段、主に通っている病院までの距離と病院までの移動手段は、圏域による差がみられます。圏域ごとの特徴を踏まえて、移動手段の充実について検討する必要があります。
- 地域活動について、ボランティアのグループ、介護予防のための通いの場、老人クラブ、町内会・自治会、収入のある仕事への参加状況は、圏域による差がみられます。地域での活動に、どのような支援があれば参加しやすくなるかについて、どの日常生活圏域も「交流しやすい雰囲気づくり」が最も多くなっていますが、曾根は「参加しようと思わない」が他の圏域に比べ多くなっています。老人クラブの活動を知らない人は高砂、曾根で多くっており、地域活動の周知や参加促進について圏域の違いを踏まえて検討する必要があります。

# 在宅介護実態調査の結果

## 1. 回答者属性について

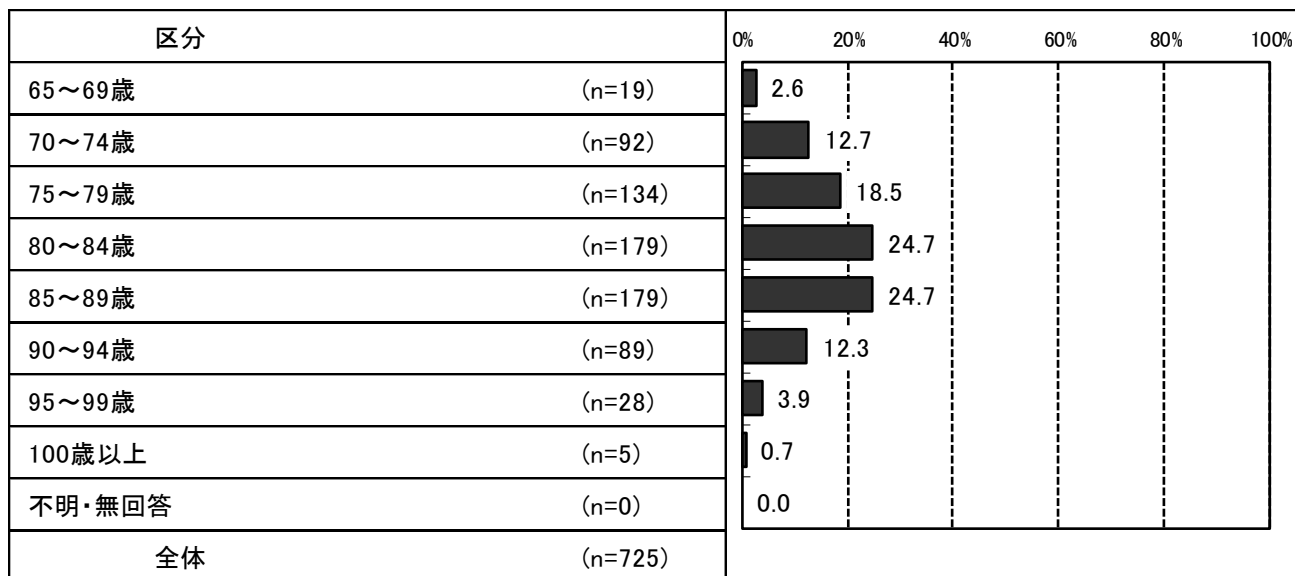
### 性別

「女性」が65.8%、「男性」が34.2%となっています。



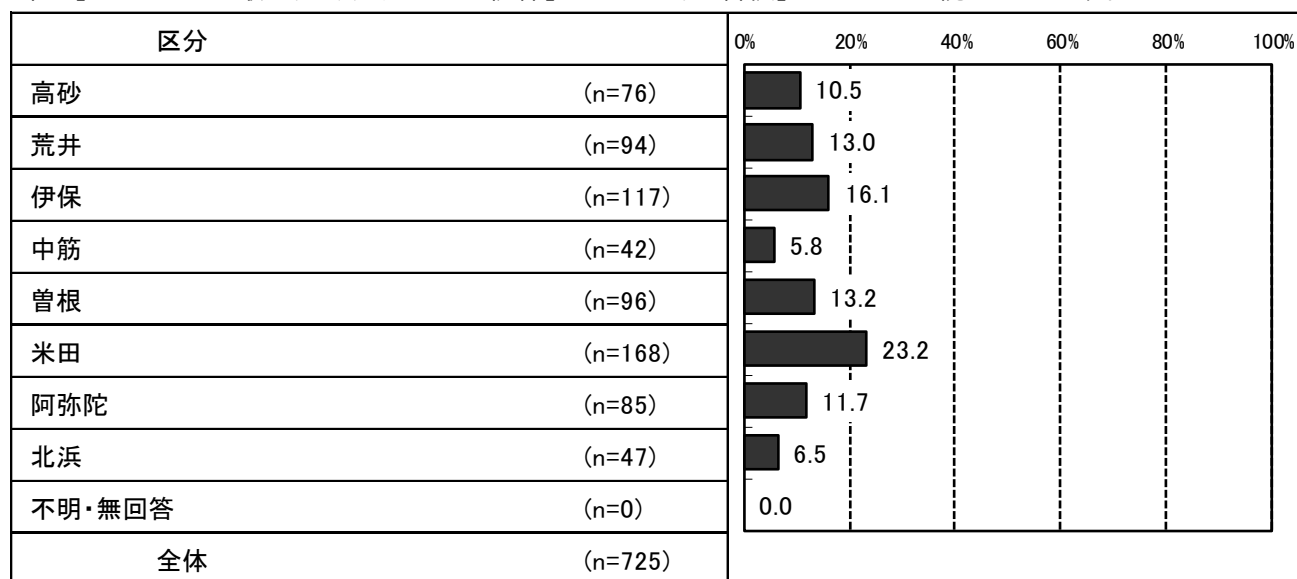
### 年齢

「80～84歳」と「85～89歳」が、ともに24.7%で最も多く、次いで「75～79歳」が18.5%、「70～74歳」が12.7%が続いています。平均は82.6歳となっています。



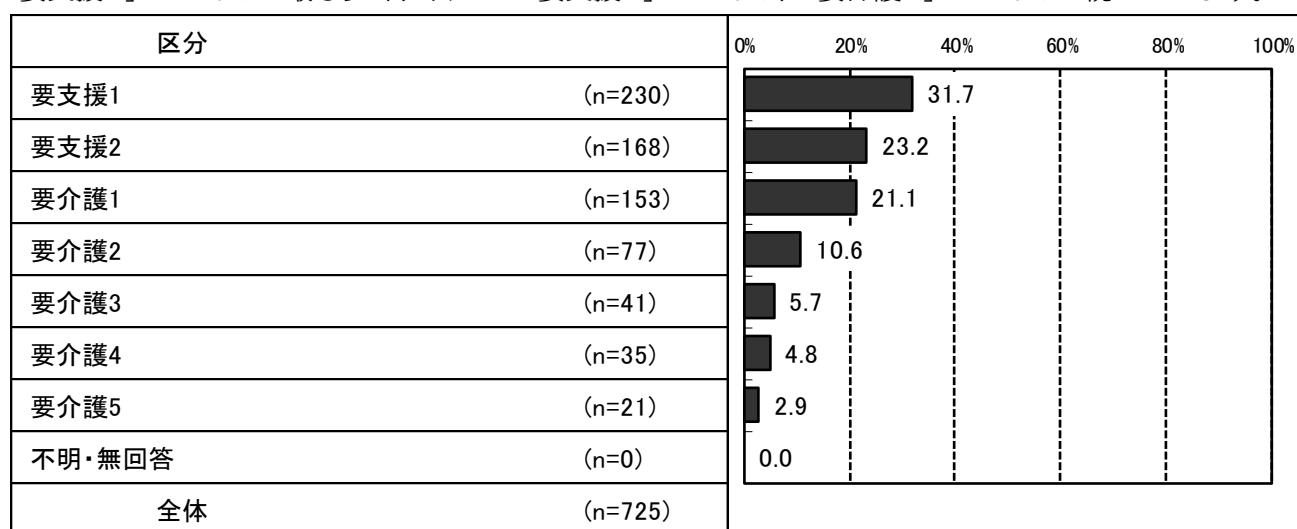
## 日常生活圏域

「米田」が23.2%で最も多く、次いで「伊保」が16.1%、「曽根」が13.2%が続いています。



## 要介護区分

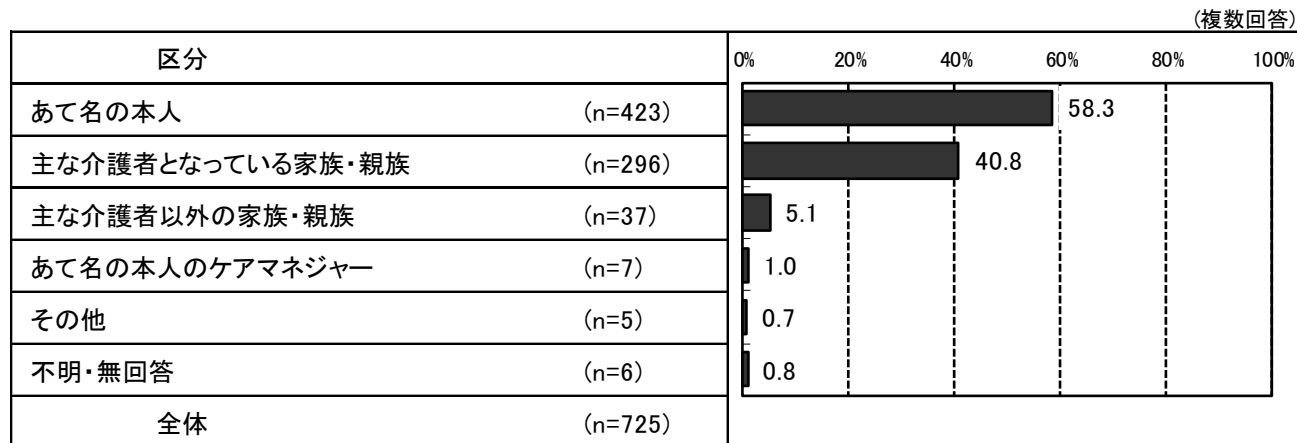
「要支援1」が31.7%で最も多く、次いで「要支援2」が23.2%、「要介護1」が21.1%が続いています。



## 2. 基本事項について

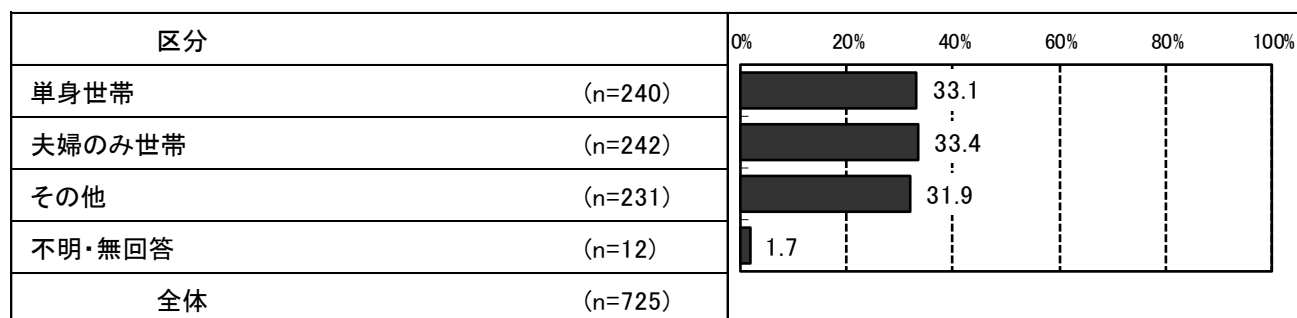
**問1** 現在、この調査票に回答を頂いているのは、どなたですか。(いくつでも○)

「あて名の本人」が58.3%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が40.8%、「主な介護者以外の家族・親族」が5.1%が続いています。



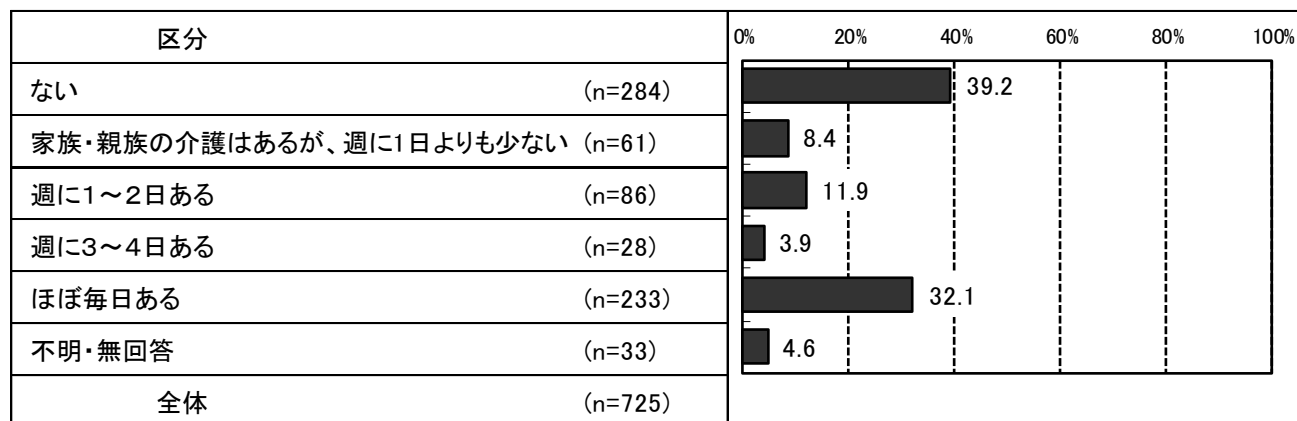
**問2** あて名の本人の世帯類型について、ご回答ください。(1つだけ○)

「夫婦のみ世帯」が33.4%で最も多く、次いで「単身世帯」が33.1%、「その他」が31.9%が続いています。



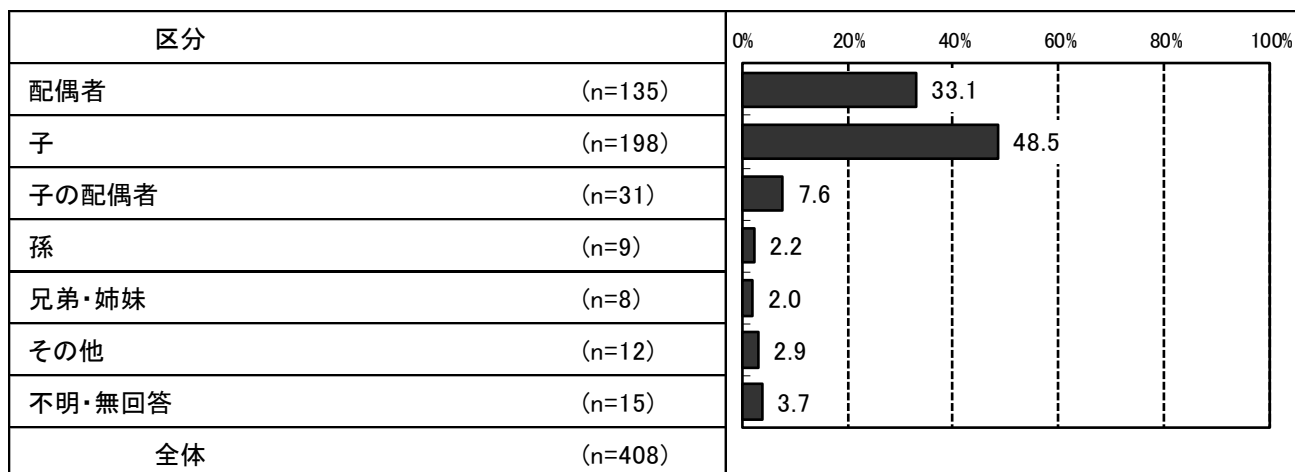
**問3** あて名の本人は、家族や親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つだけ○)

「ない」が39.2%で最も多く、次いで「ほぼ毎日ある」が32.1%、「週に1～2日ある」が11.9%が続いています。



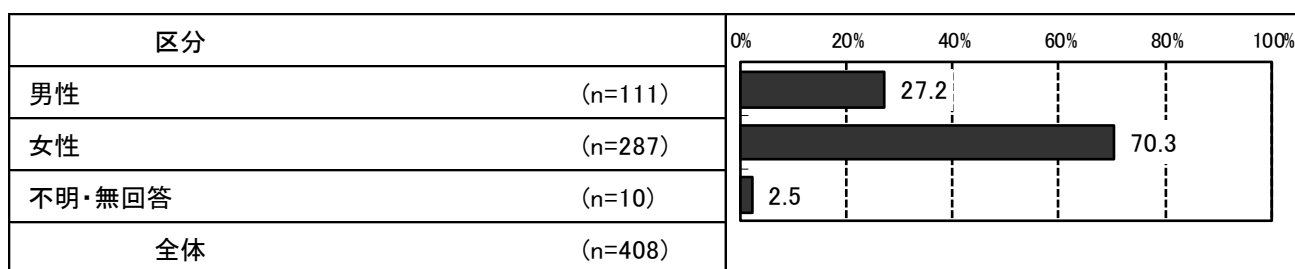
**問4** （問3で家族や親族からの介護があると答えた人のみ）あて名の本人を、主に介護している方は、どなたですか。（1つだけ○）

「子」が48.5%で最も多く、次いで「配偶者」が33.1%、「子の配偶者」が7.6%が続いています。



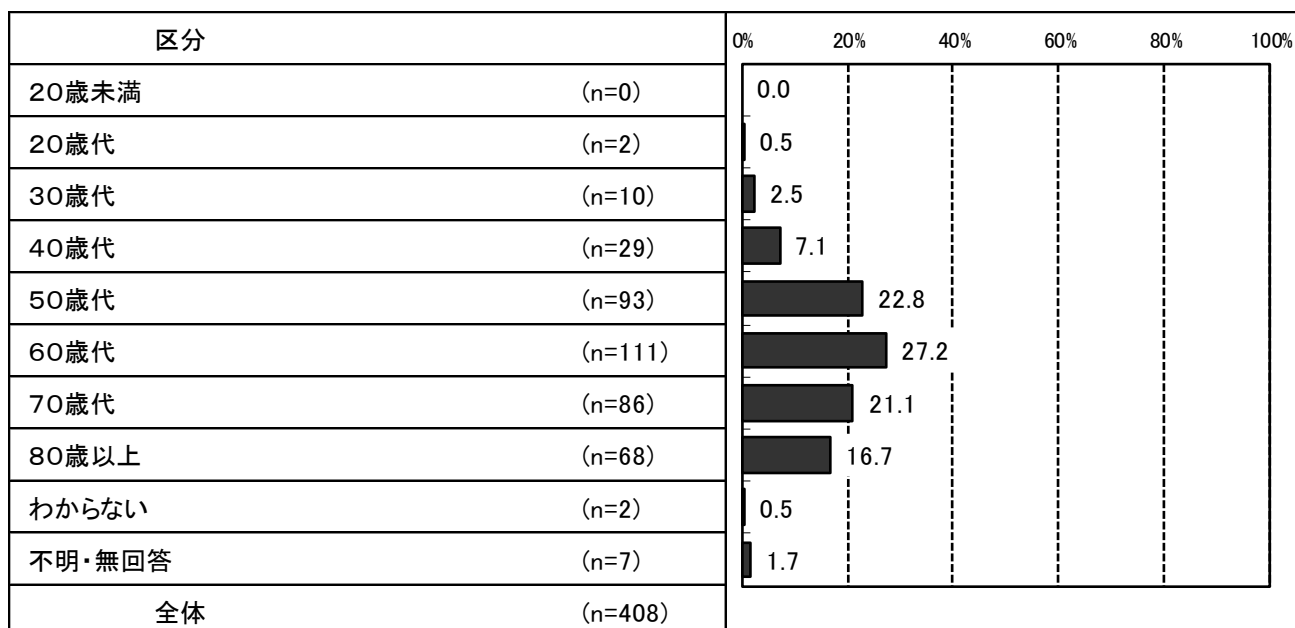
**問5** （問3で家族や親族からの介護があると答えた人のみ）あて名の本人を、主に介護している方の性別について、ご回答ください。（1つだけ○）

「女性」が70.3%、「男性」が27.2%となっています。



**問6** （問3で家族や親族からの介護があると答えた人のみ）あて名の本人を、主に介護している方の年齢について、ご回答ください。（1つだけ○）

「60歳代」が27.2%で最も多く、次いで「50歳代」が22.8%、「70歳代」が21.1%が続いています。

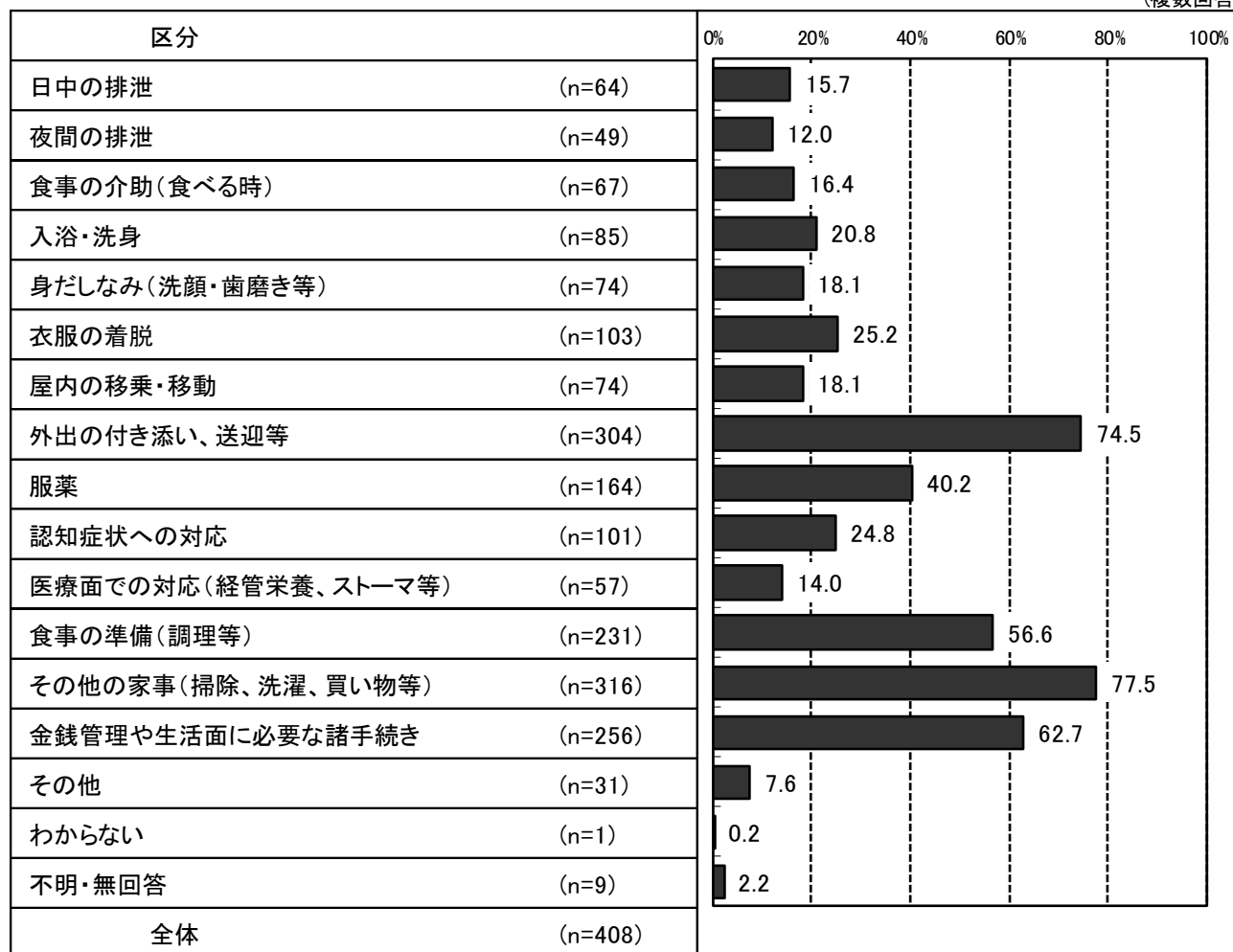




**問7** （問3で家族や親族からの介護があると答えた人のみ）現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。（いくつでも○）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が 77.5%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 74.5%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 62.7%で続いています。

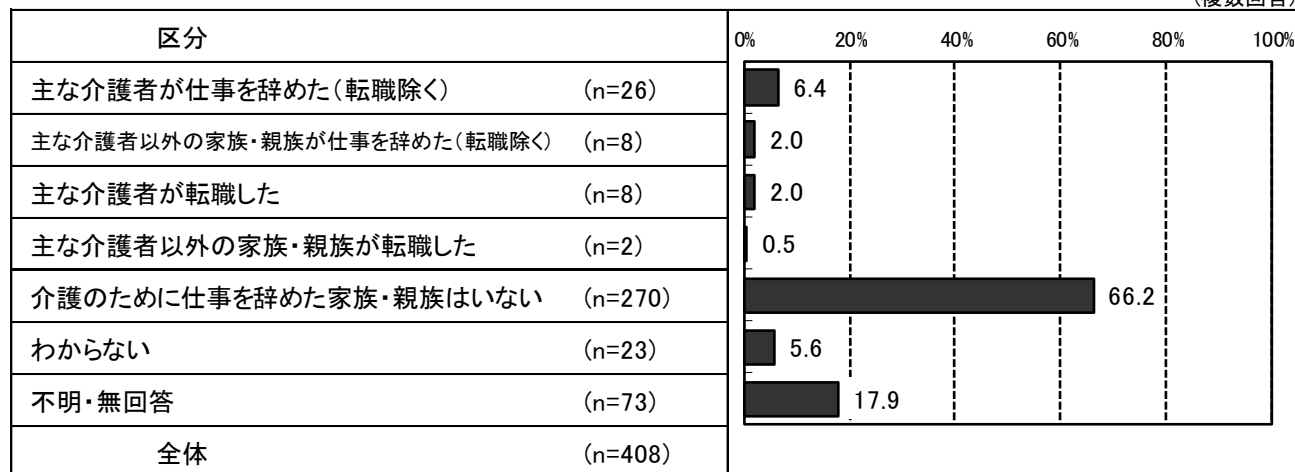
（複数回答）



**問8** (問3で家族や親族からの介護があると答えた人のみ) 家族や親族の中で、あて名の本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(いくつでも○)

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が66.2%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が6.4%、「わからない」が5.6%が続いています。

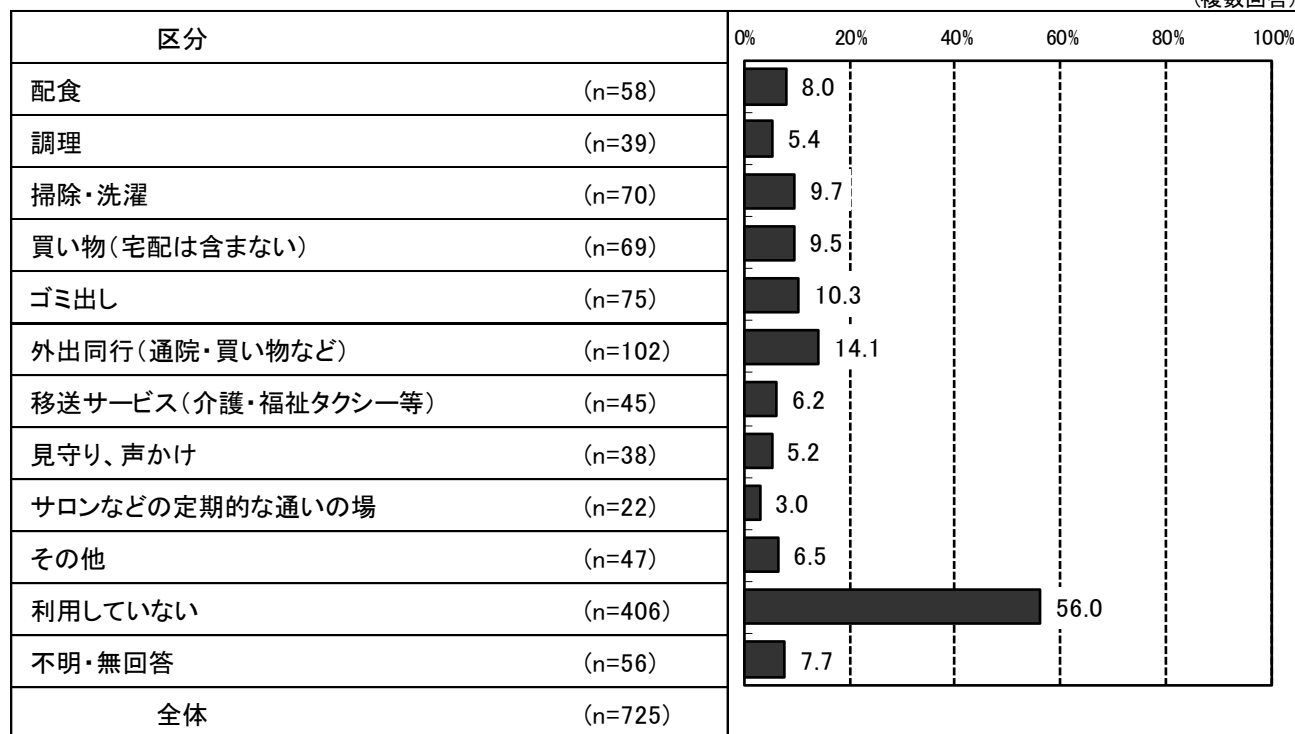
(複数回答)



**問9** 現在、あて名の本人が利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(いくつでも○)

「利用していない」が56.0%で最も多く、次いで「外出同行(通院・買い物など)」が14.1%、「ゴミ出し」が10.3%が続いています。

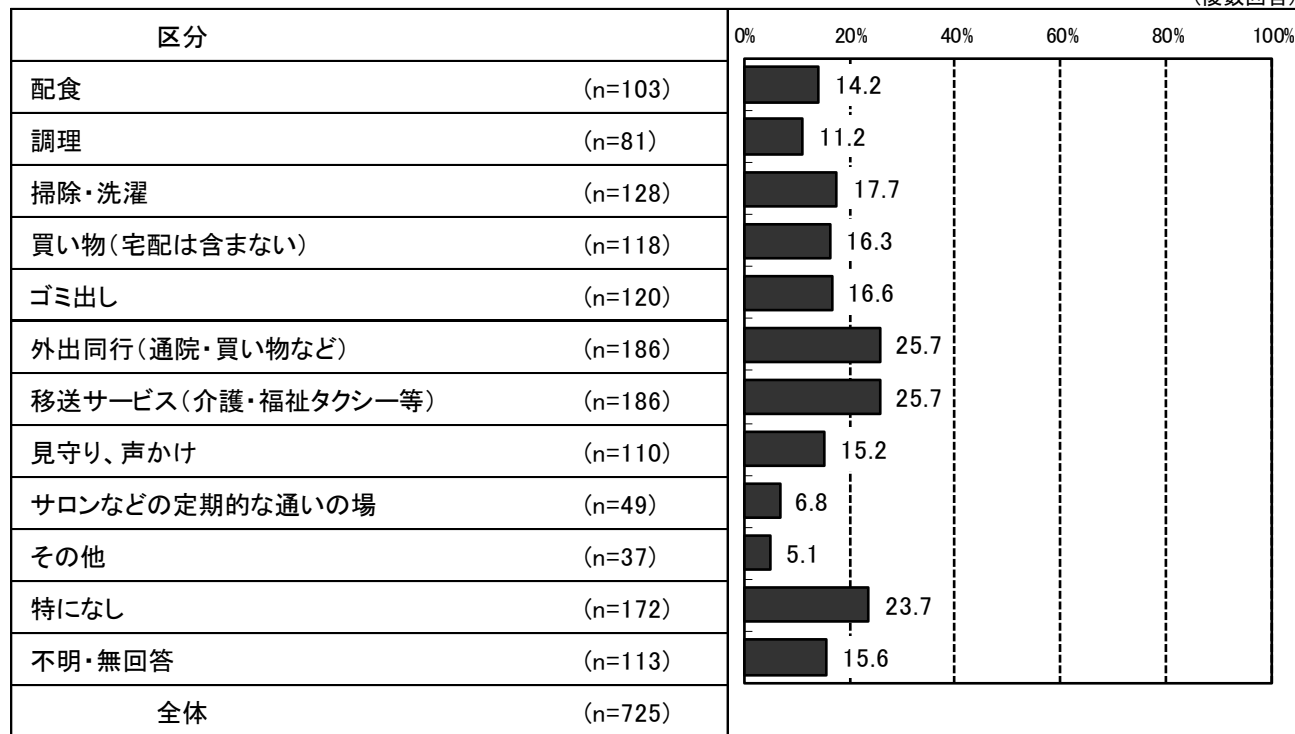
(複数回答)



問 10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（いくつでも○）

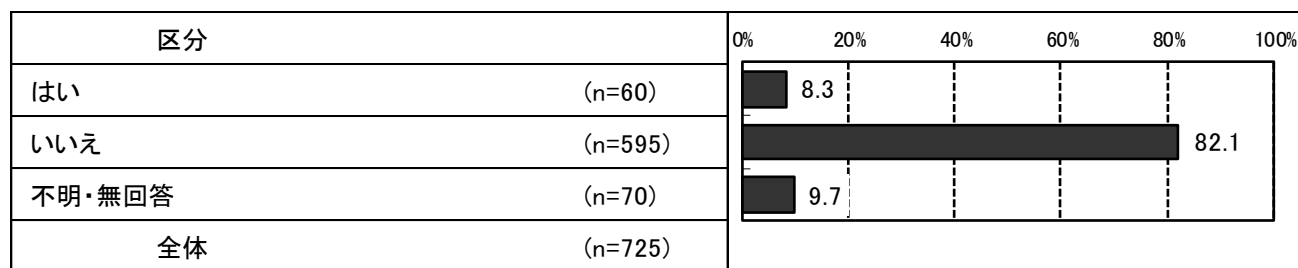
「外出同行（通院・買い物など）」と「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が、ともに 25.7%で最も多く、次いで「特になし」が 23.7%、「掃除・洗濯」が 17.7%で続いています。

(複数回答)



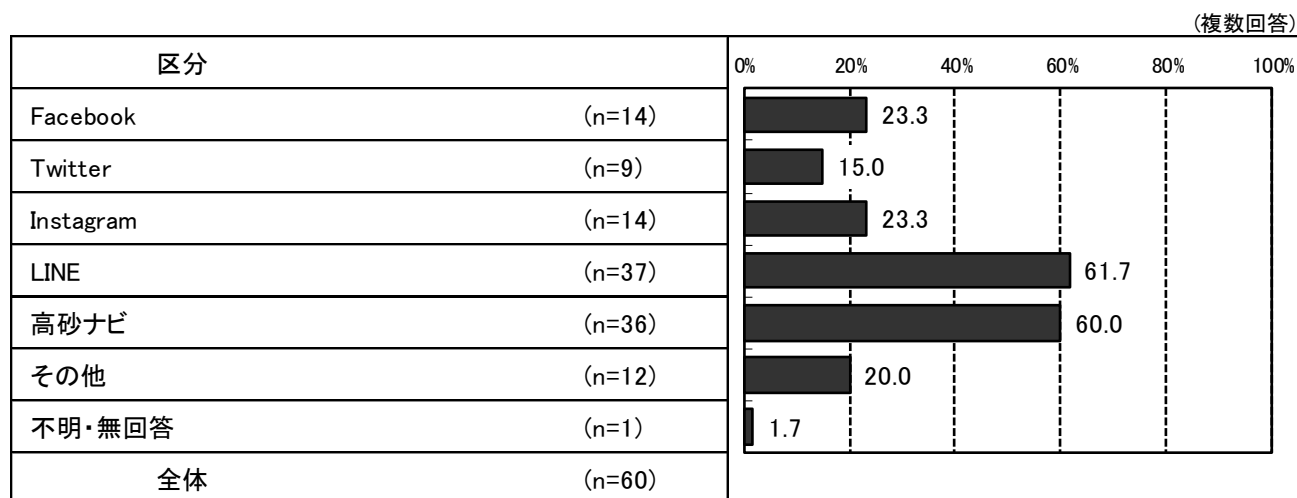
問 11 SNS（Facebook や Instagram 等）やアプリ等から情報収集していますか。（1つだけ○）

「いいえ」が 82.1%、「はい」が 8.3%となっています。



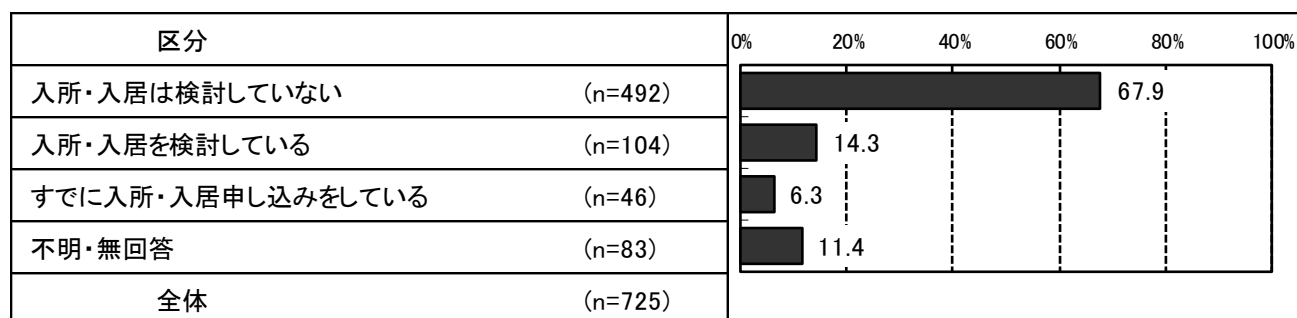
**問 12** 問 11 で SNS やアプリを見て情報収集していると答えた人のお伺いします。普段から情報収集に使用している SNS やアプリは何ですか。(いくつでも○)

「LINE」が 61.7%で最も多く、次いで「高砂ナビ」が 60.0%、「Facebook」と「Instagram」が、ともに 23.3%が続いています。



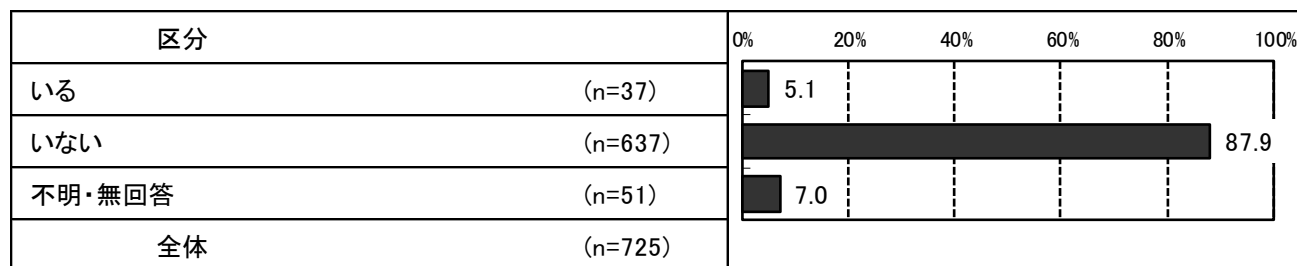
**問 13** 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(1つだけ○)

「入所・入居は検討していない」が 67.9%で最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が 14.3%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が 6.3%が続いています。



**問 14** あなたもしくは同居している家族に、自宅にひきこもっている状態の方はいますか。(1つだけ○)

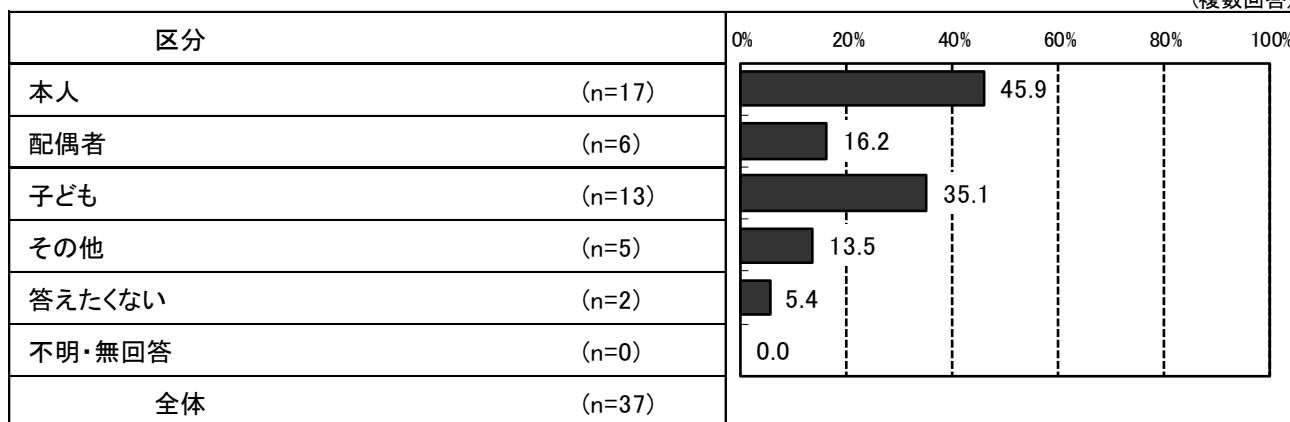
「いない」が 87.9%、「いる」が 5.1%となっています。



問 15 問 14 でひきこもり状態の人がいると答えた人にお伺いします。ひきこもりの状態にあるのはどのような方ですか。続柄、性別、年齢について差し支えない範囲でお答えください。(いくつでも○)

「本人」が 45.9%で最も多く、次いで「子ども」が 35.1%、「配偶者」が 16.2%が続いています。

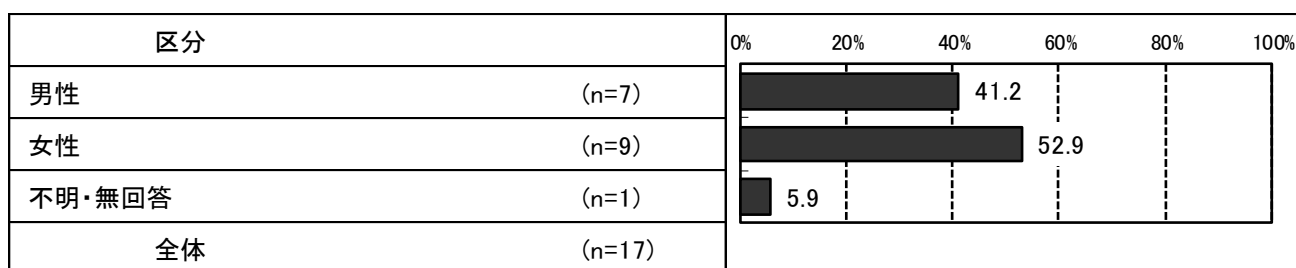
(複数回答)



## 1. 本人

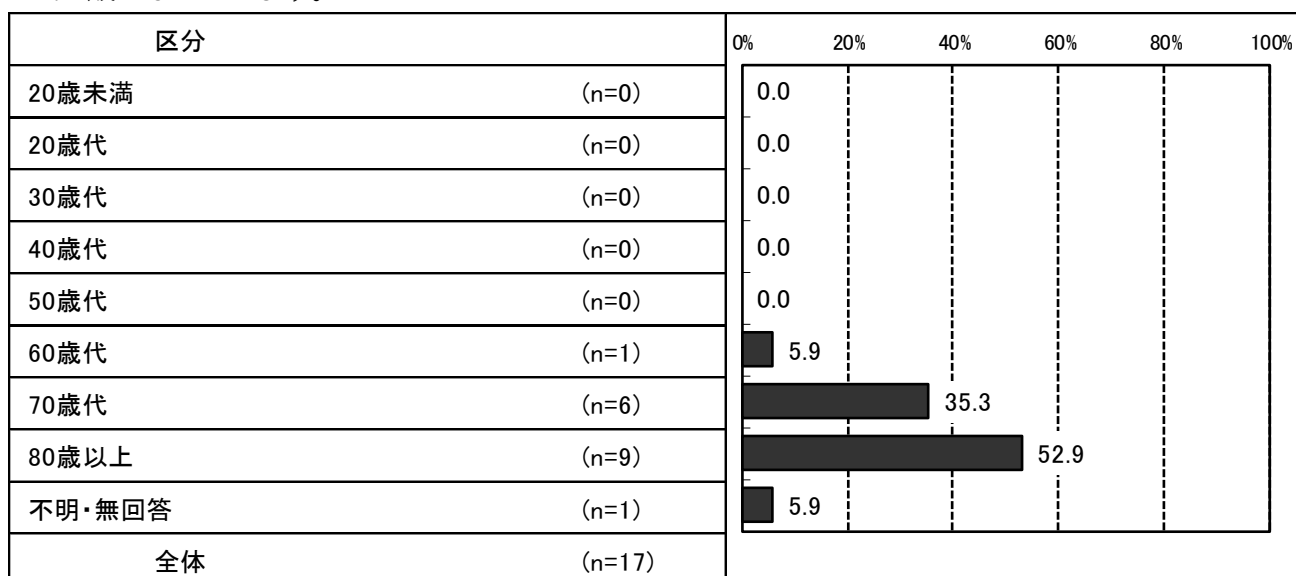
### 【性別】

「女性」が 52.9%、「男性」が 41.2%となっています。



### 【年齢】

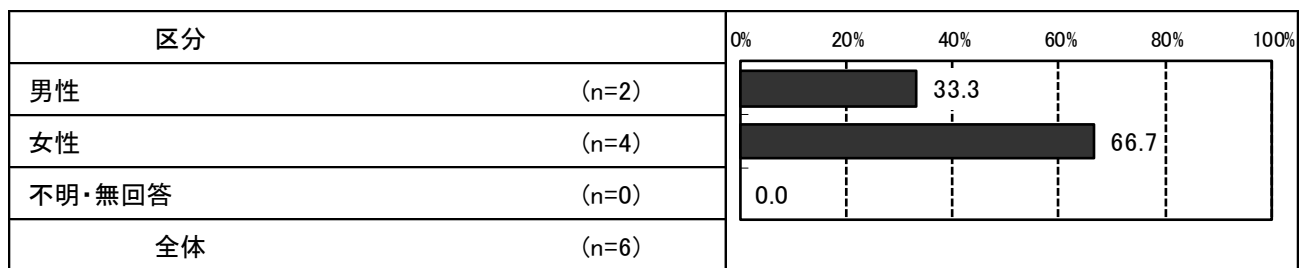
「80 歳以上」が 52.9%で最も多く、次いで「70 歳代」が 35.3%、「60 歳代」が 5.9%が続いています。平均は 80.2 歳となっています。



## 2. 配偶者

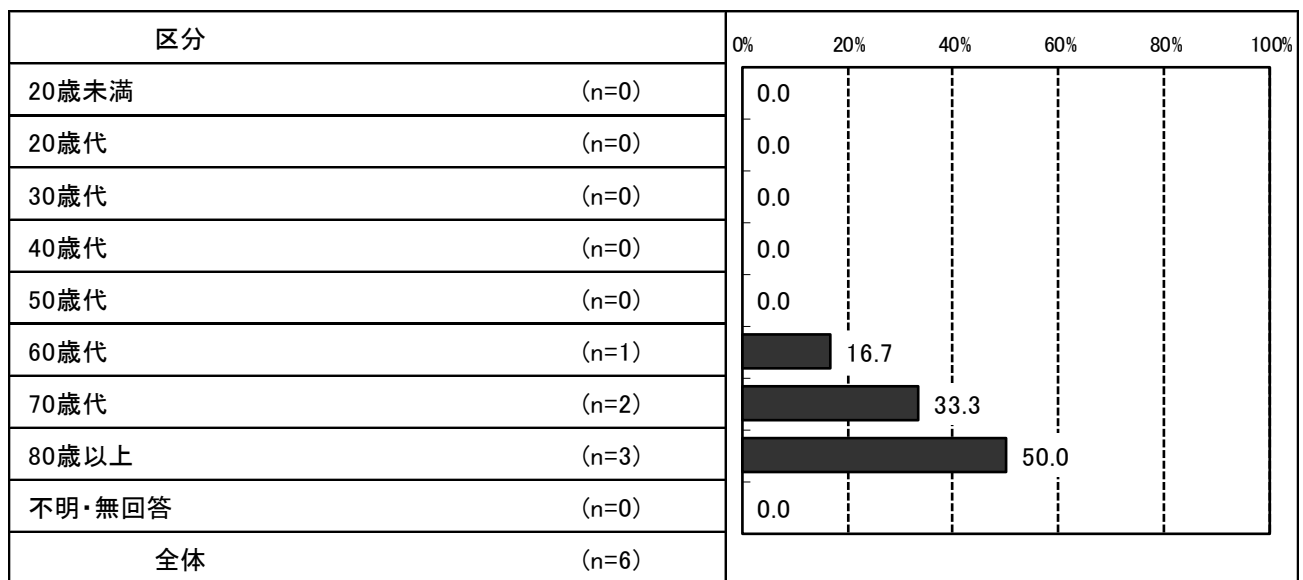
### 【性別】

「女性」が66.7%、「男性」が33.3%となっています。



### 【年齢】

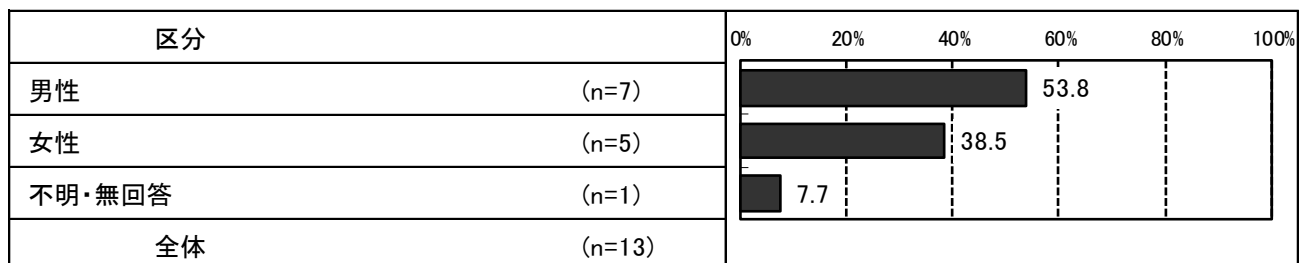
「80 歳以上」が50.0%で最も多く、次いで「70 歳代」が33.3%、「60 歳代」が16.7%が続いています。平均は80.7 歳となっています。



## 3. 子ども

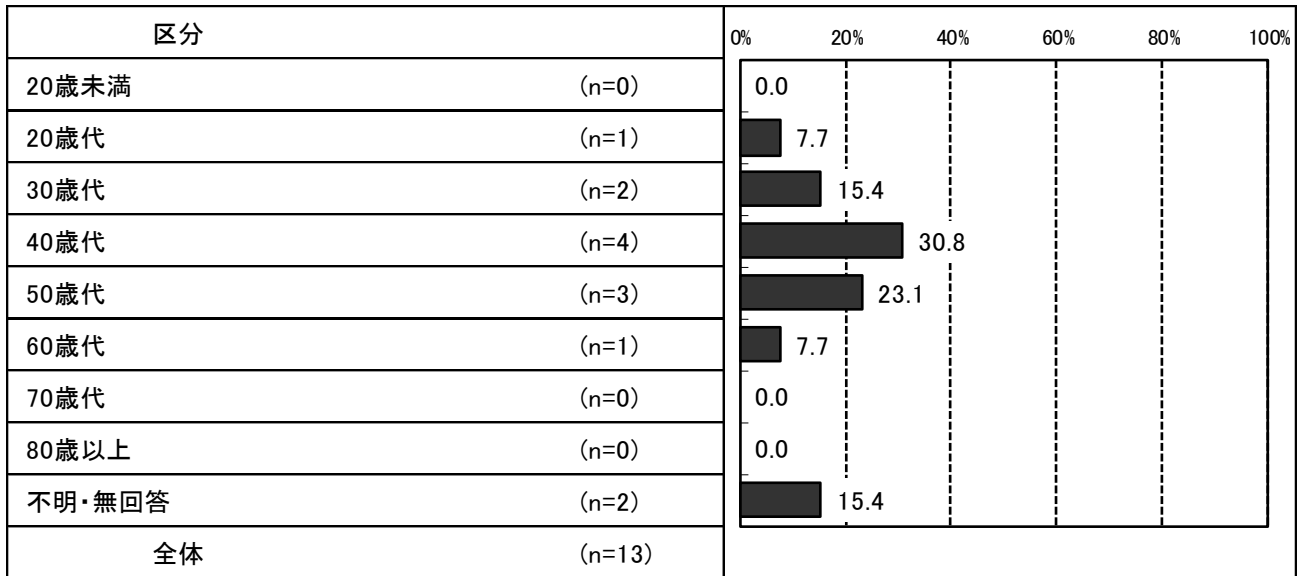
### 【性別】

「男性」が53.8%、「女性」が38.5%となっています。



### 【年齢】

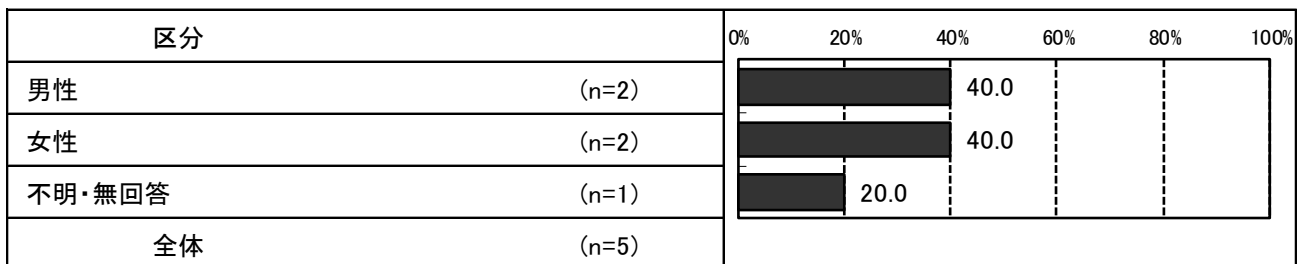
「40 歳代」が 30.8%で最も多く、次いで「50 歳代」が 23.1%、「30 歳代」が 15.4%が続いています。平均は 45.1 歳となっています。



## 4. その他

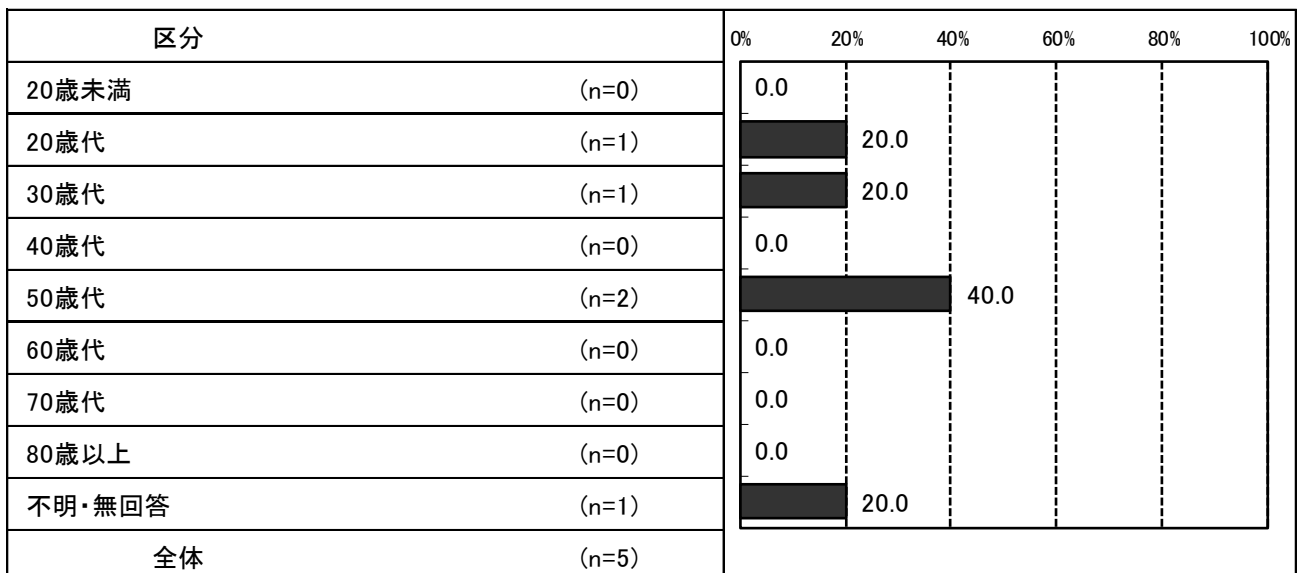
### 【性別】

「女性」が 40.0%、「男性」が 40.0%となっています。



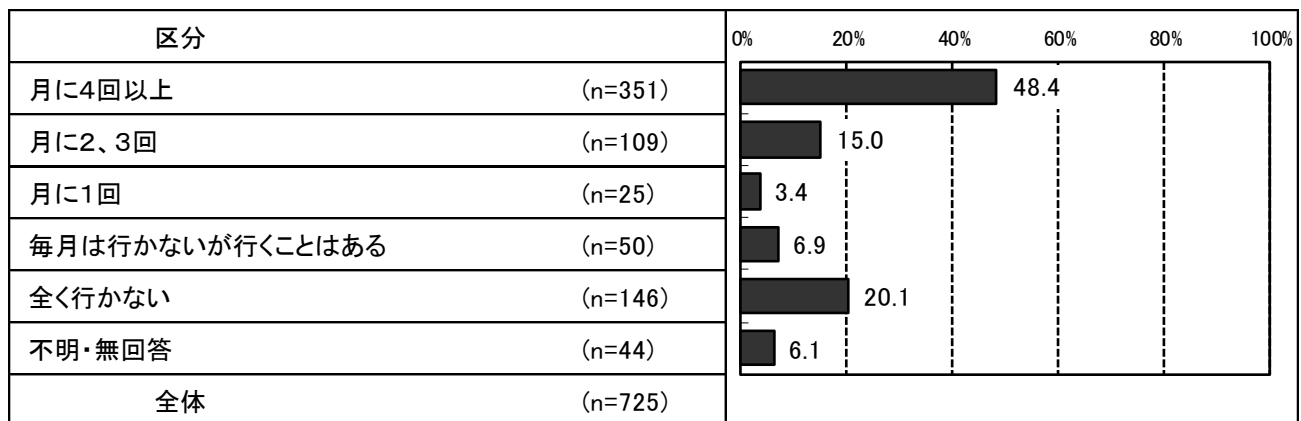
### 【年齢】

「50 歳代」が 40.0%で最も多く、次いで「20 歳代」と「30 歳代」が、ともに 20.0%が続いています。平均は 39.3 歳となっています。



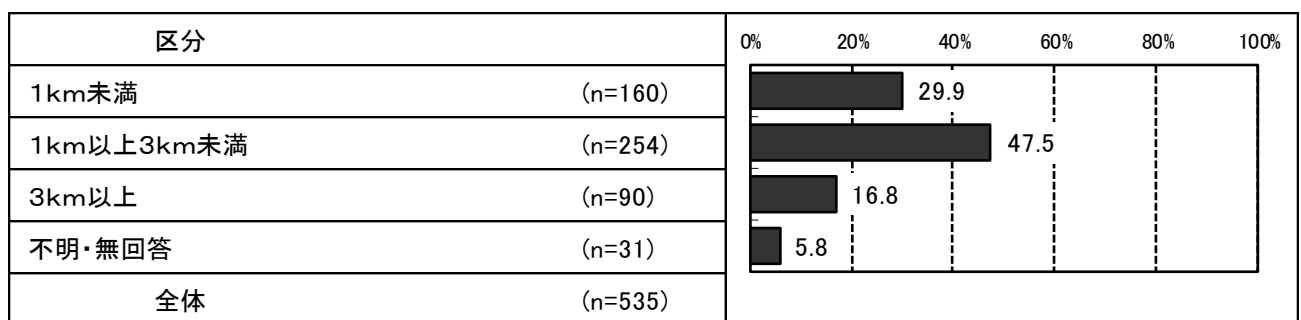
**問 16** 月に何回買い物（食料品、日用品、衣料品など）に出かけますか。（1つだけ○）

「月に4回以上」が48.4%で最も多く、次いで「全く行かない」が20.1%、「月に2、3回」が15.0%が続いています。



**問 17** 問 16 で買い物に行くと答えた人にお伺いします。主に買い物に行っている店舗までの距離はどれくらいですか。（1つだけ○）

「1 km以上3 km未満」が47.5%で最も多く、次いで「1 km未満」が29.9%、「3 km以上」が16.8%が続いています。

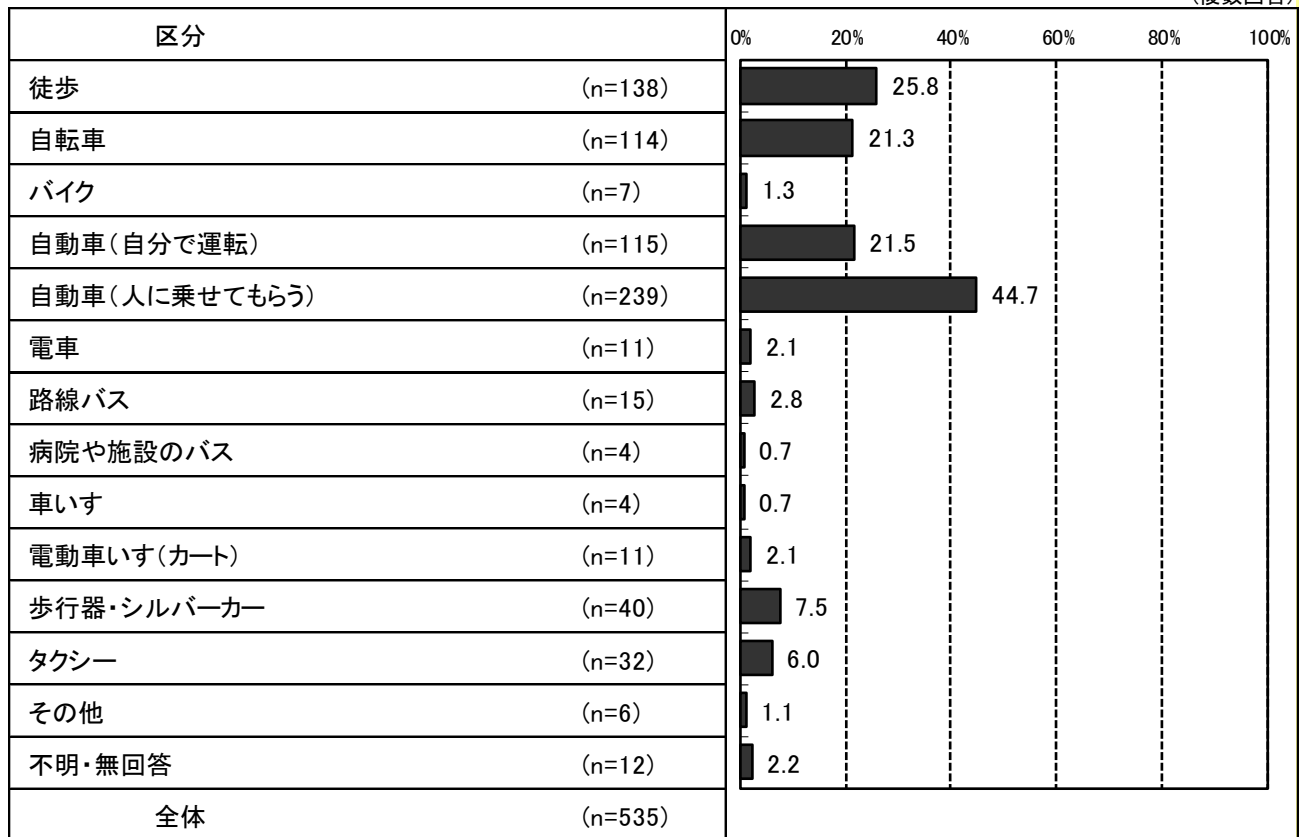




**問 18** 問 16 で買い物に行くと答えた人にお伺いします。主に買い物に行っている店舗まではどのようにしていきますか。(いくつでも○)

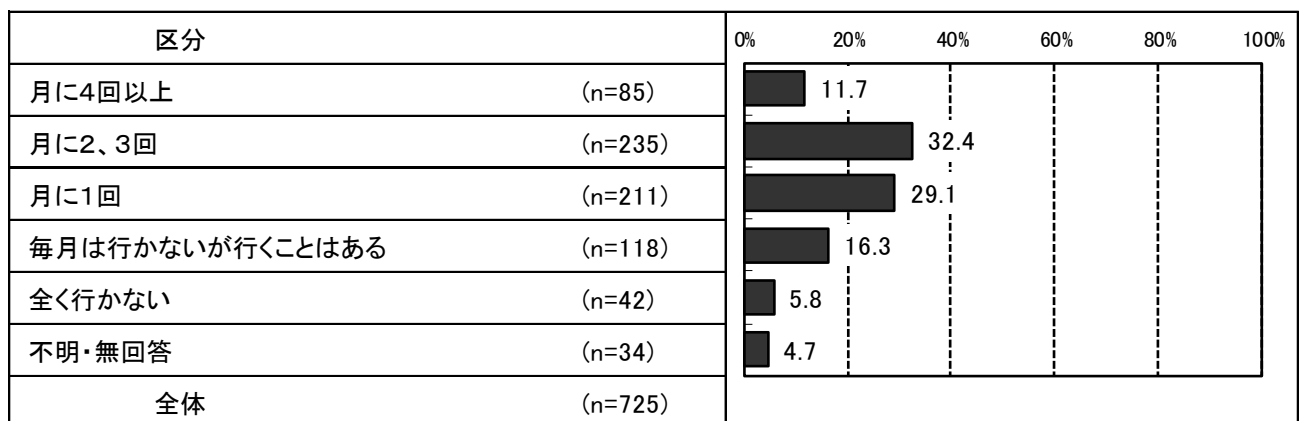
「自動車（人に乗せてもらう）」が44.7%で最も多く、次いで「徒歩」が25.8%、「自動車（自分で運転）」が21.5%が続いています。

(複数回答)



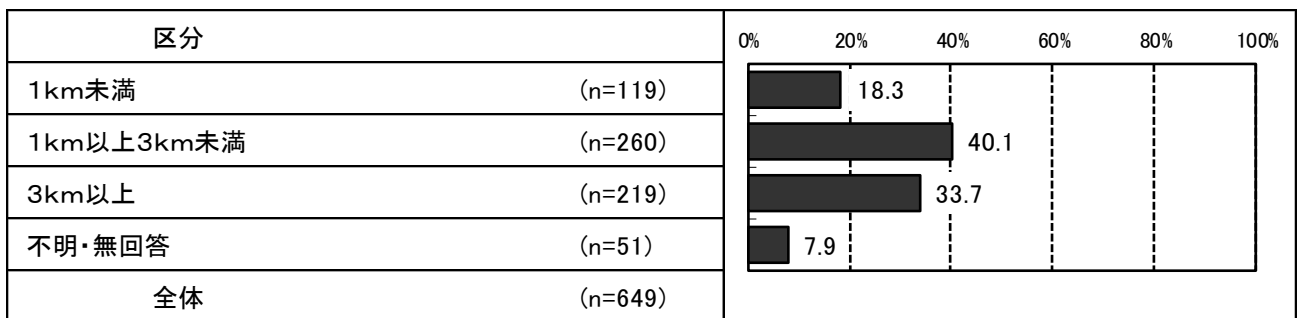
**問 19** 月に何回通院しますか。(1つだけ○)

「月に2、3回」が32.4%で最も多く、次いで「月に1回」が29.1%、「毎月は行かないが行くことはある」が16.3%が続いています。



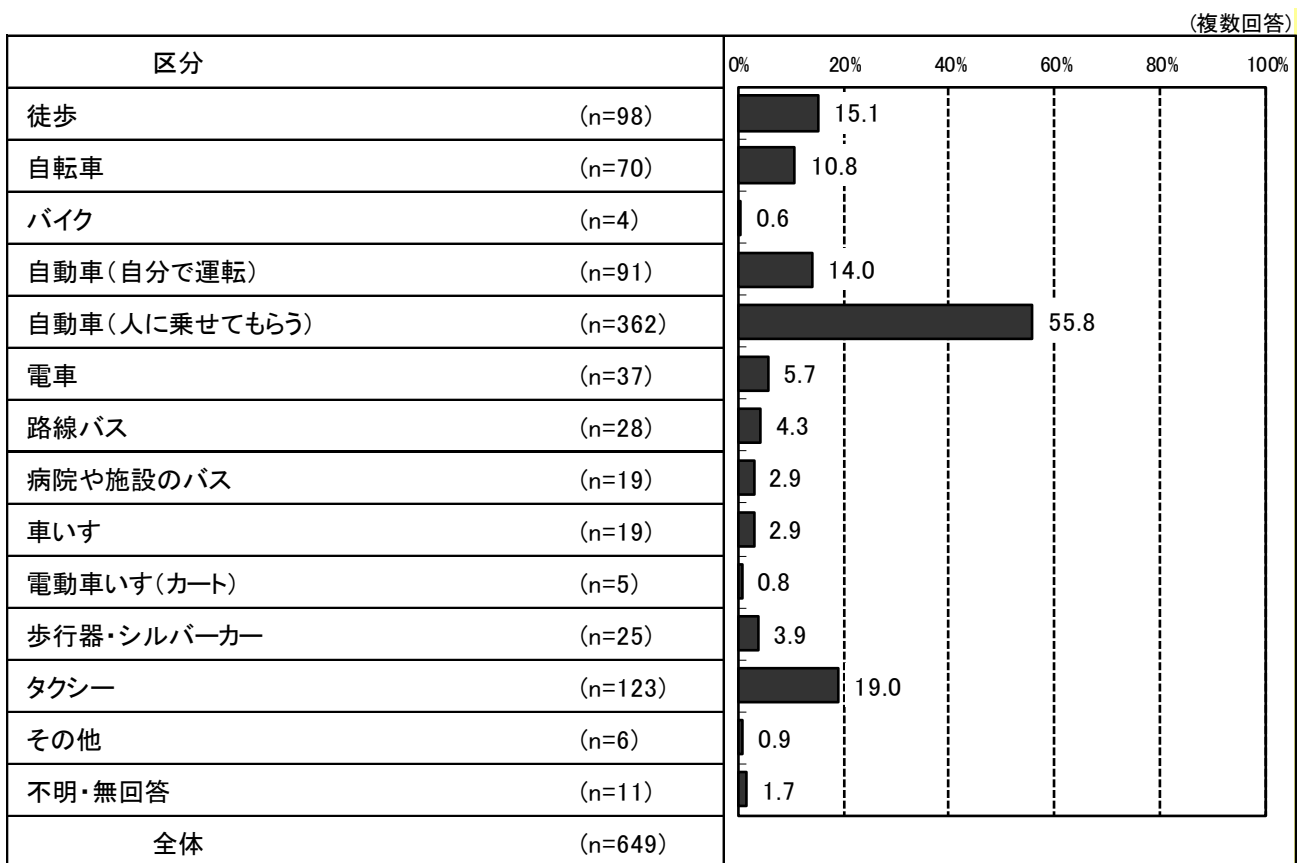
問 20 問 19 で通院していると答えた人にお伺いします。主に通っている病院までの距離はどれくらいですか。(1つだけ○)

「1 km以上3 km未満」が 40.1%で最も多く、次いで「3 km以上」が 33.7%、「1 km未満」が 18.3%で続いています。



問 21 問 19 で通院していると答えた人にお伺いします。主に通っている病院まではどのようにしていきますか。(いくつでも○)

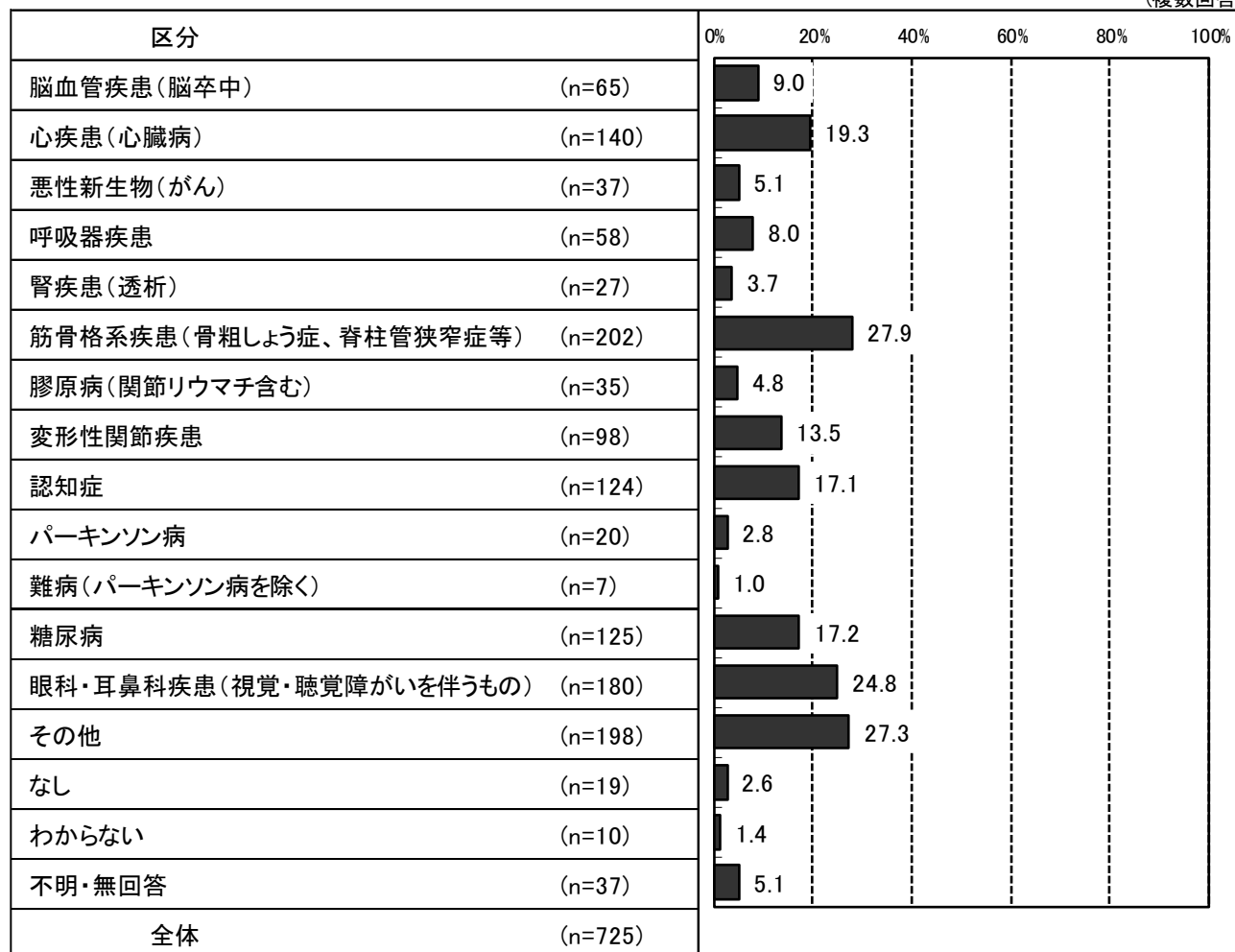
「自動車(人に乗せてもらう)」が 55.8%で最も多く、次いで「タクシー」が 19.0%、「徒歩」が 15.1%で続いています。



**問 22** あて名の本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(いくつでも○)

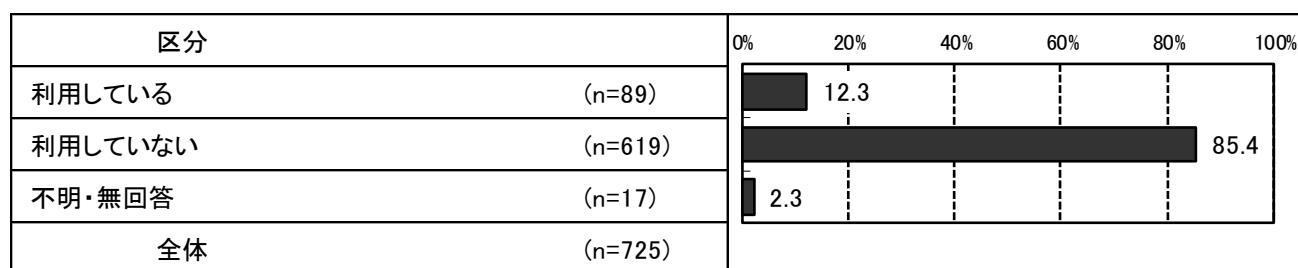
「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 27.9%で最も多く、次いで「その他」が 27.3%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの）」が 24.8%で続いています。

(複数回答)



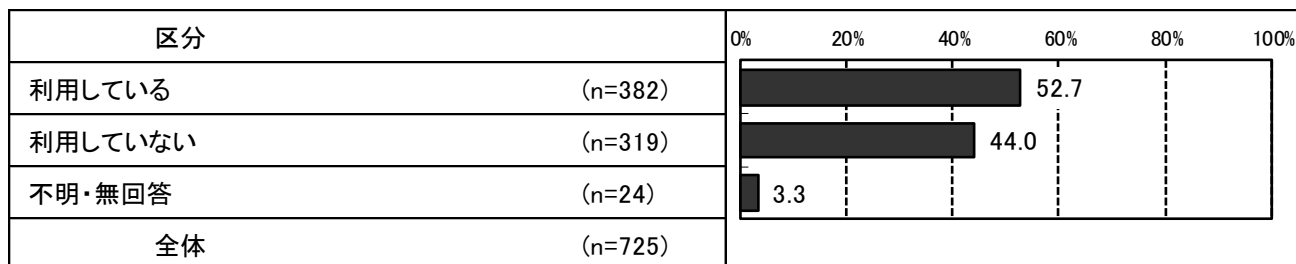
**問 23** あて名の本人は、現在、訪問診療を利用していますか。(1つだけ○)

「利用していない」が 85.4%、「利用している」が 12.3%となっています。



**問 24** あて名の本人は、現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか。（1つだけ○）

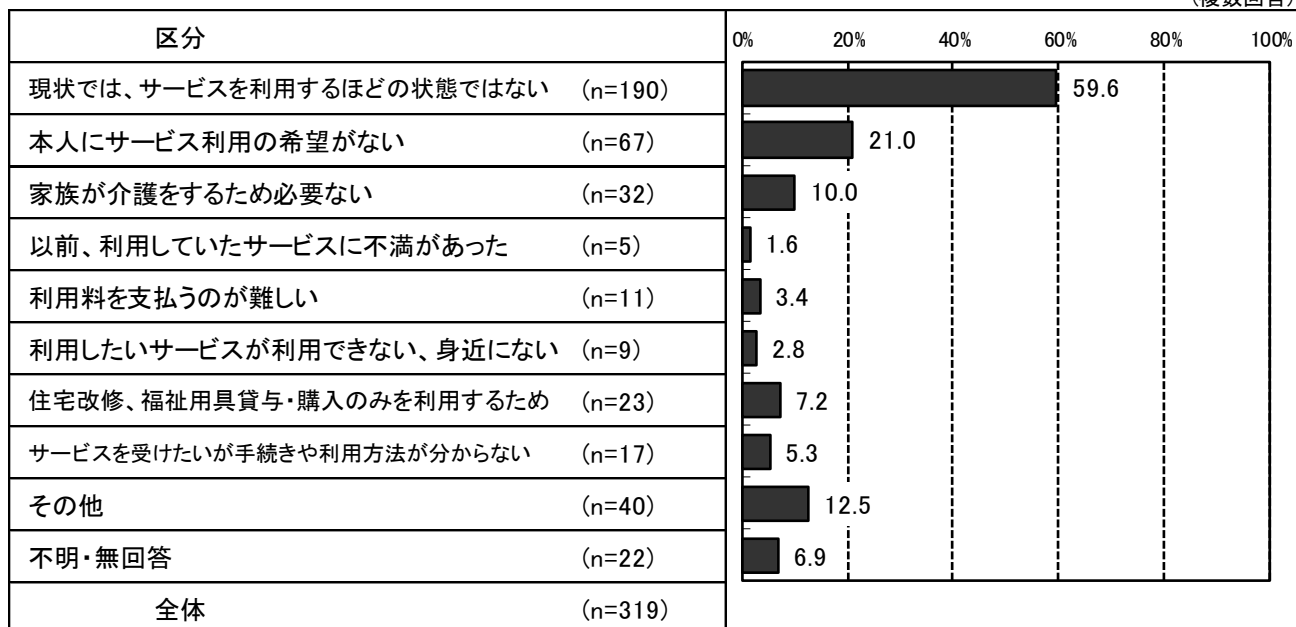
「利用している」が52.7%、「利用していない」が44.0%となっています。



**問 25** 問 24 で介護保険サービスを利用していないと答えた人にお伺いします。介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（いくつでも○）

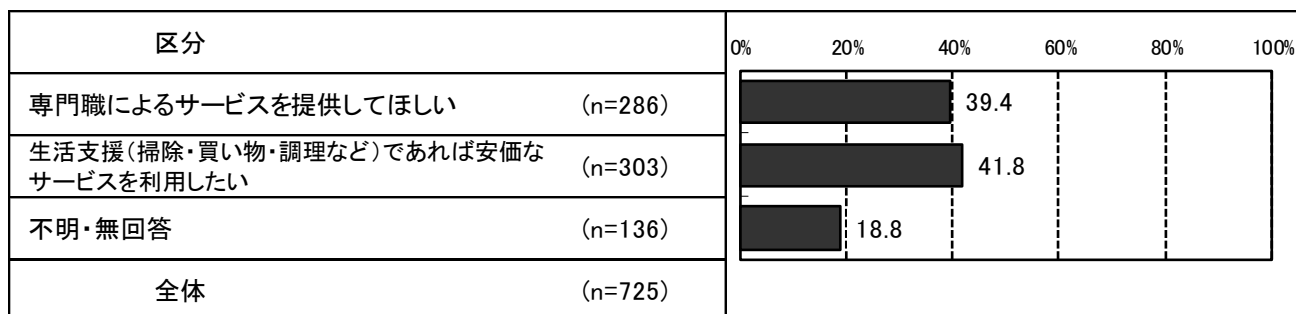
「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が59.6%で最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が21.0%、「その他」が12.5%が続いています。

(複数回答)



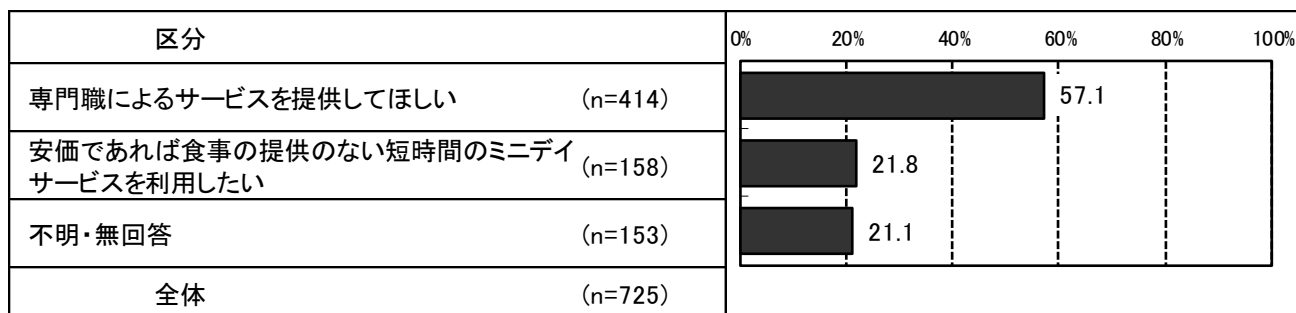
**問 26** 現在または将来、訪問介護（ヘルパー）サービスを利用するとすれば、どのようなサービスを利用したいですか。（1つだけ○）

「生活支援（掃除・買い物・調理など）であれば安価なサービスを利用したい」が41.8%、「専門職によるサービスを提供してほしい」が39.4%となっています。



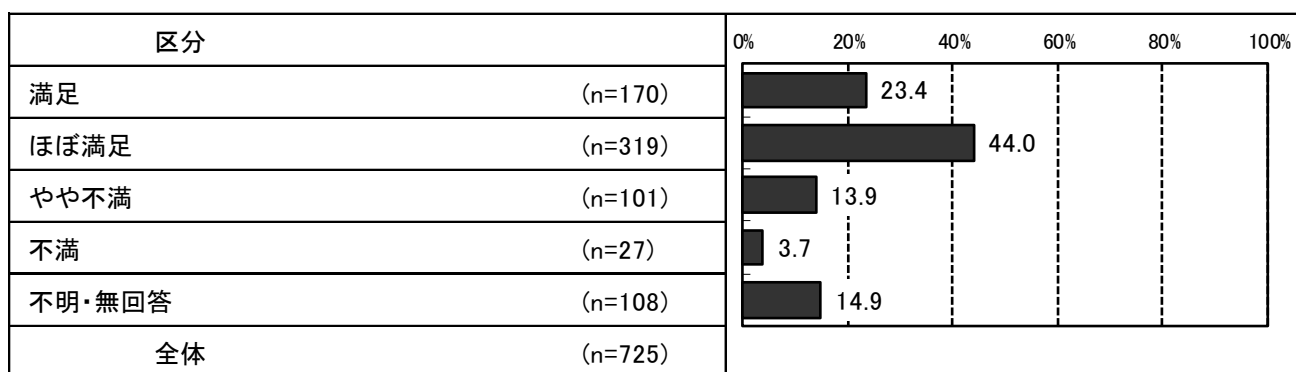
**問 27** 現在または将来、通所介護（デイ）サービスを利用するとすれば、どのようなサービスを利用したいですか。（1 つだけ○）

「専門職によるサービスを提供してほしい」が 57.1%、「安価であれば食事の提供のない短時間のミニデイサービスを利用したい」が 21.8%となっています。



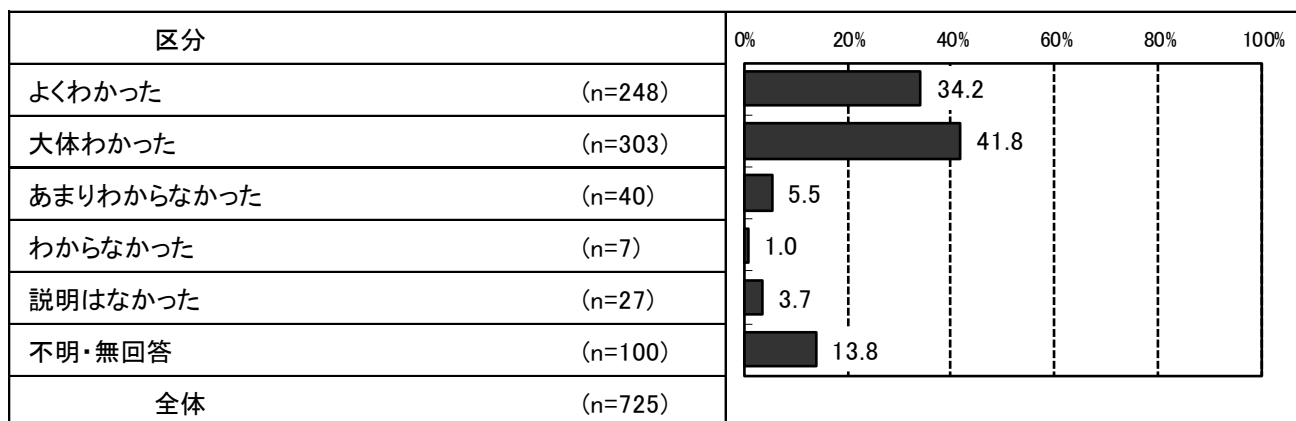
**問 28** 要介護認定の結果について満足していますか。（1 つだけ○）

「ほぼ満足」が 44.0%で最も多く、次いで「満足」が 23.4%、「やや不満」が 13.9%が続いています。



**問 29** ケアプラン作成時において、ケアマネジャーの説明はよくわかりましたか。（1 つだけ○）

「大体わかった」が 41.8%で最も多く、次いで「よくわかった」が 34.2%、「あまりわからなかった」が 5.5%が続いています。

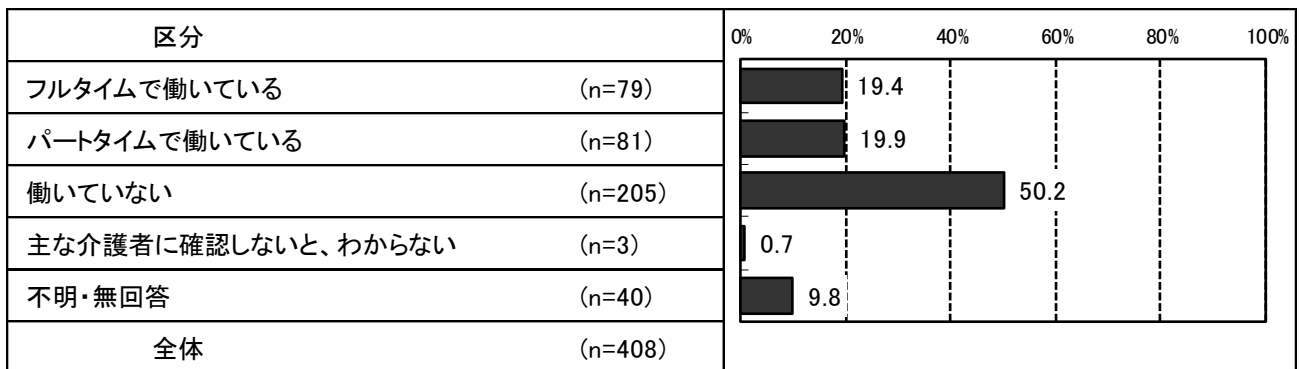


### 3. 主な介護者について

※以降、問3で家族や親族からの介護があると答えた人のみ回答

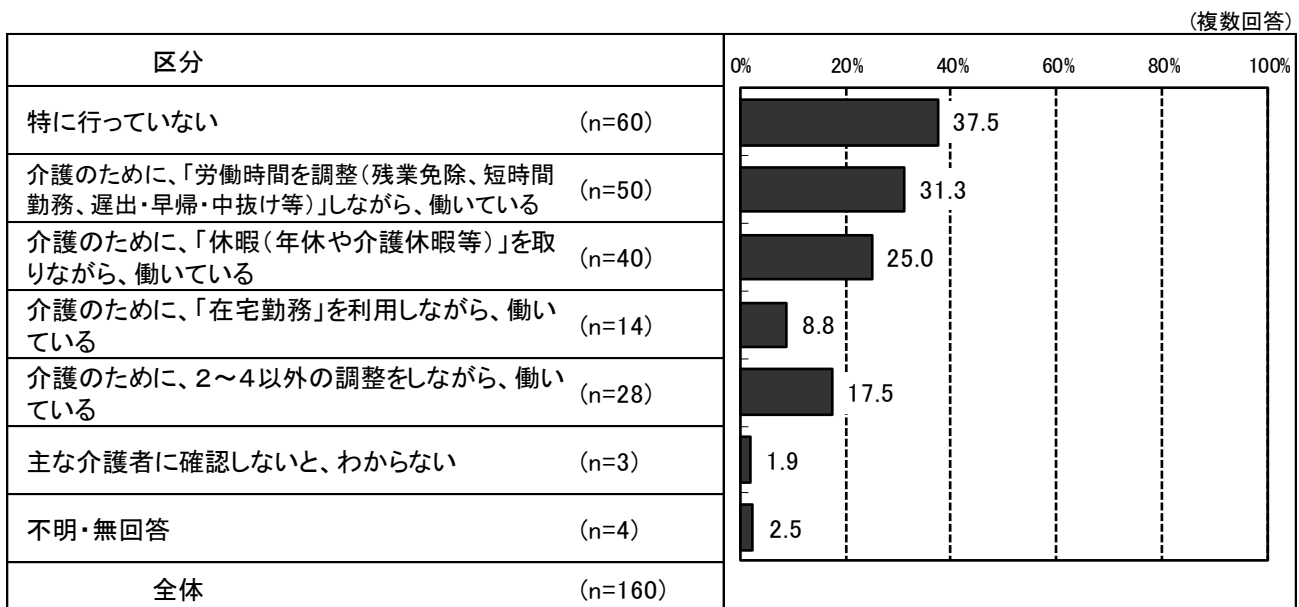
問31 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。（1つだけ○）

「働いていない」が50.2%で最も多く、次いで「パートタイムで働いている」が19.9%、「フルタイムで働いている」が19.4%で続いています。



問32 問31で主な介護者が働いていると答えた人にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。（いくつでも○）

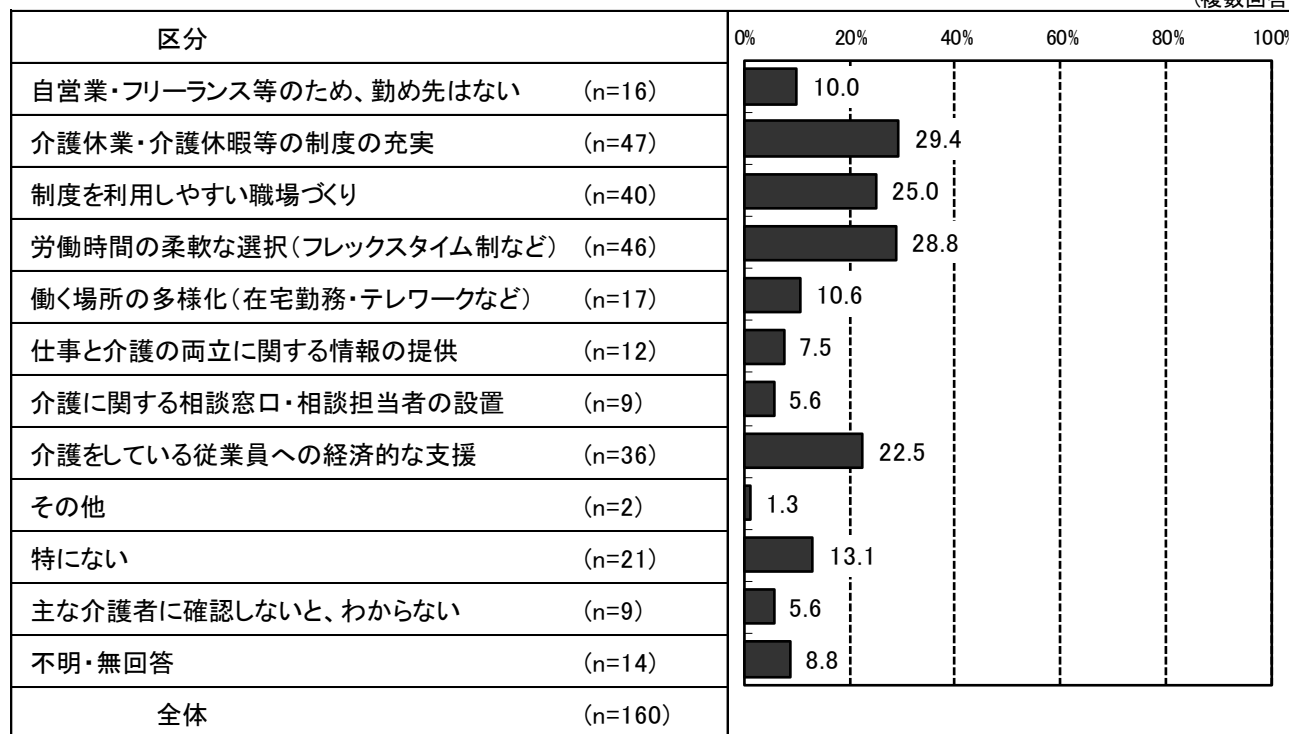
「特に行っていない」が37.5%で最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が31.3%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が25.0%で続いています。



**問 33** 問 31 で主な介護者が働いていると答えた人にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。  
(3つまで○)

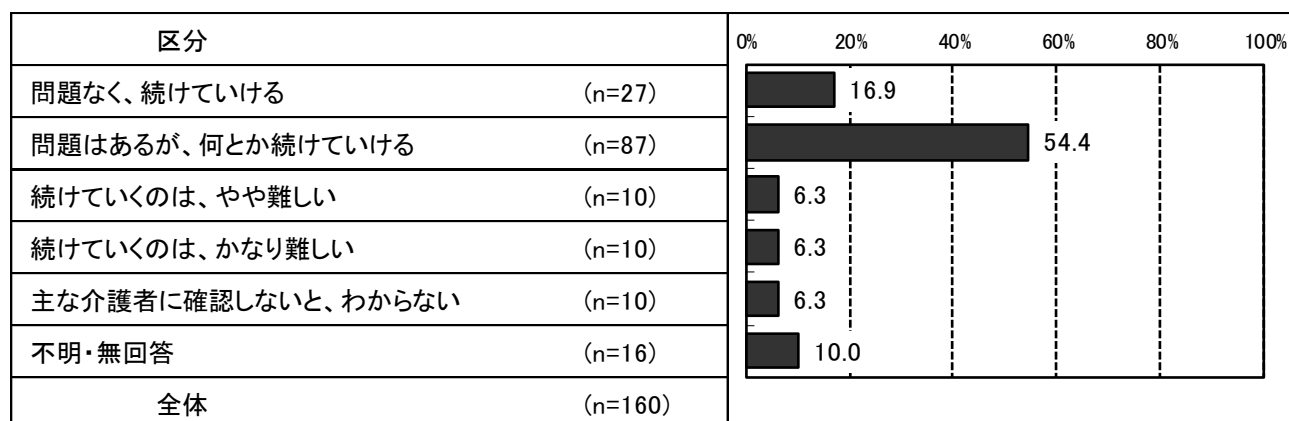
「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 29.4%で最も多く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が 28.8%、「制度を利用しやすい職場づくり」が 25.0%で続いています。

(複数回答)



**問 34** 問 31 で主な介護者が働いていると答えた人にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つだけ○)

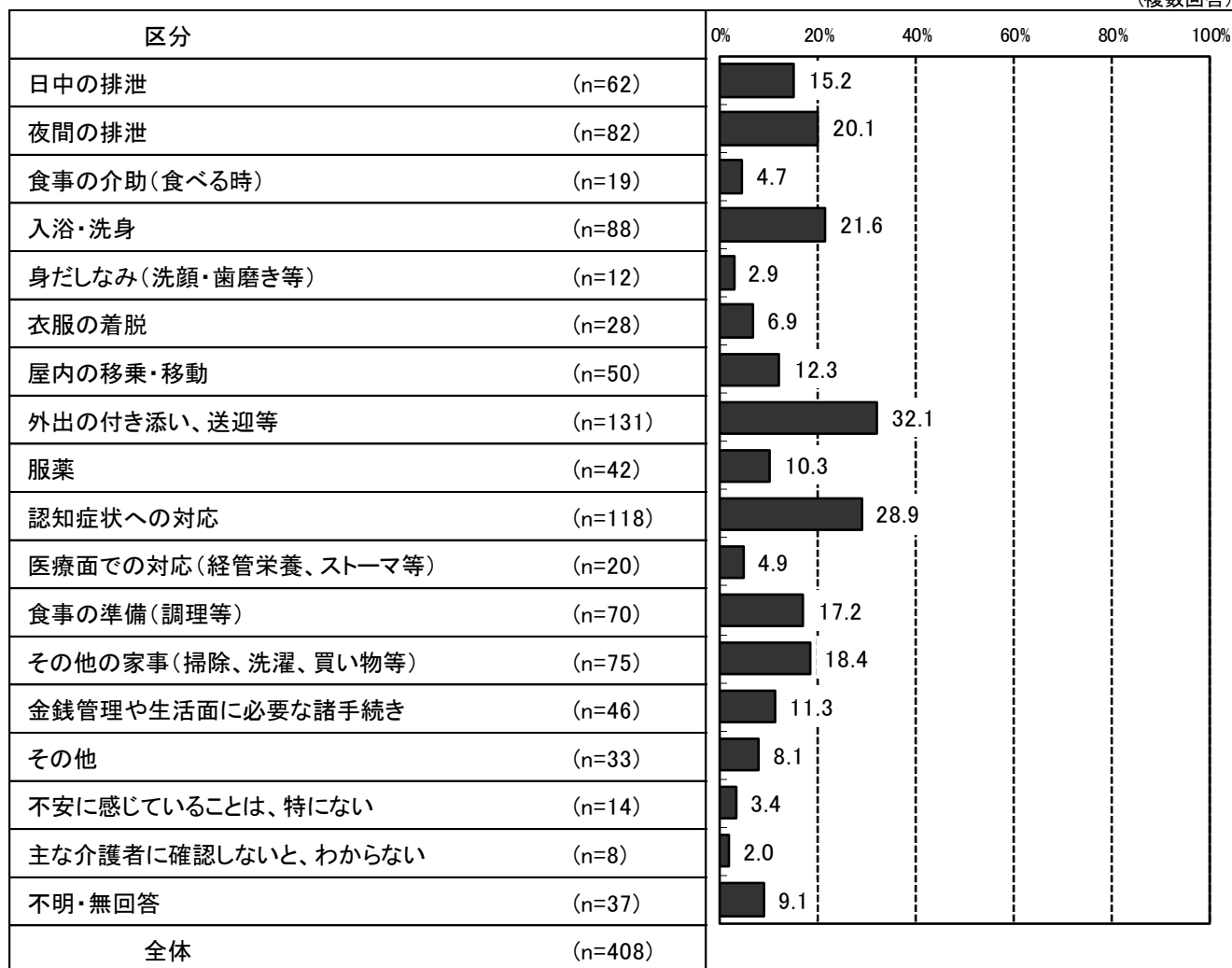
「問題はあるが、何とか続けていける」が 54.4%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が 16.9%、「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」と「主な介護者に確認しないと、わからない」が、ともに 6.3%で続いています。



問 35 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで○）

「外出の付き添い、送迎等」が32.1%で最も多く、次いで「認知症状への対応」が28.9%、「入浴・洗身」が21.6%で続いています。

（複数回答）





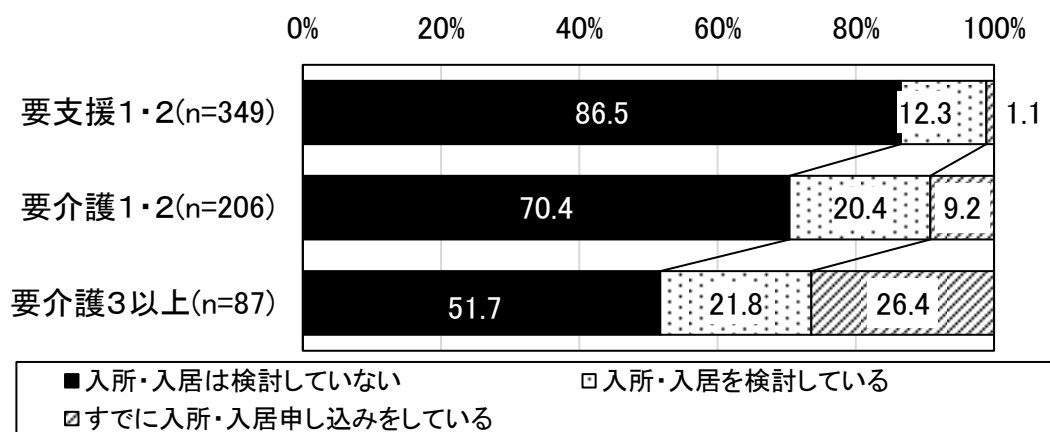
## 4. 調査結果と認定データを使用した個別クロスについて

### (1) 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討

#### ①施設等の検討状況

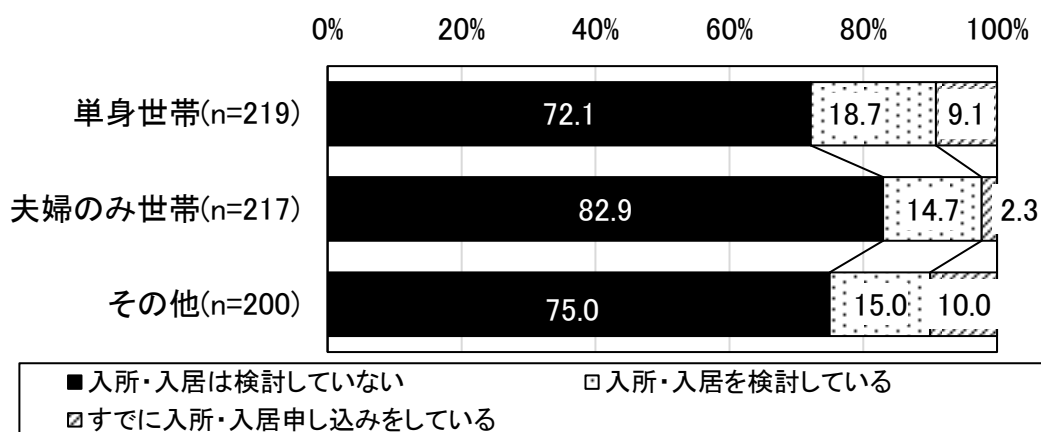
##### ●要介護度別・施設等の検討状況

施設等の検討状況を要介護別にみると、要支援1・2では「入所・入居は検討していない」が他と比べて多くなっています。



##### ●世帯類型別・施設等の検討状況

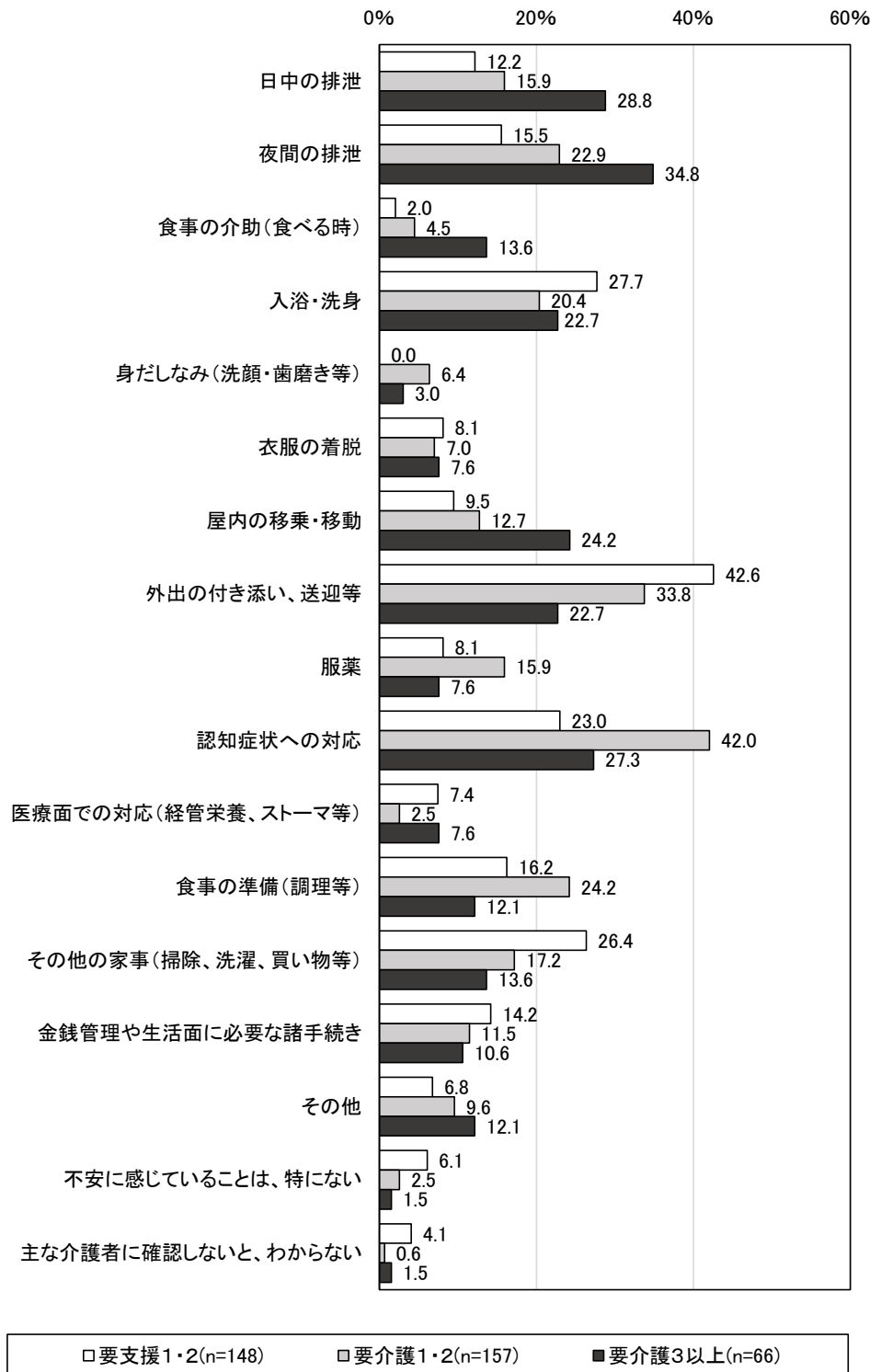
施設等の検討状況を世帯類型別にみると、夫婦のみ世帯では「入所・入居は検討していない」が他と比べて多くなっています。



## ②要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「主な介護者が不安に感じる介護」の変化

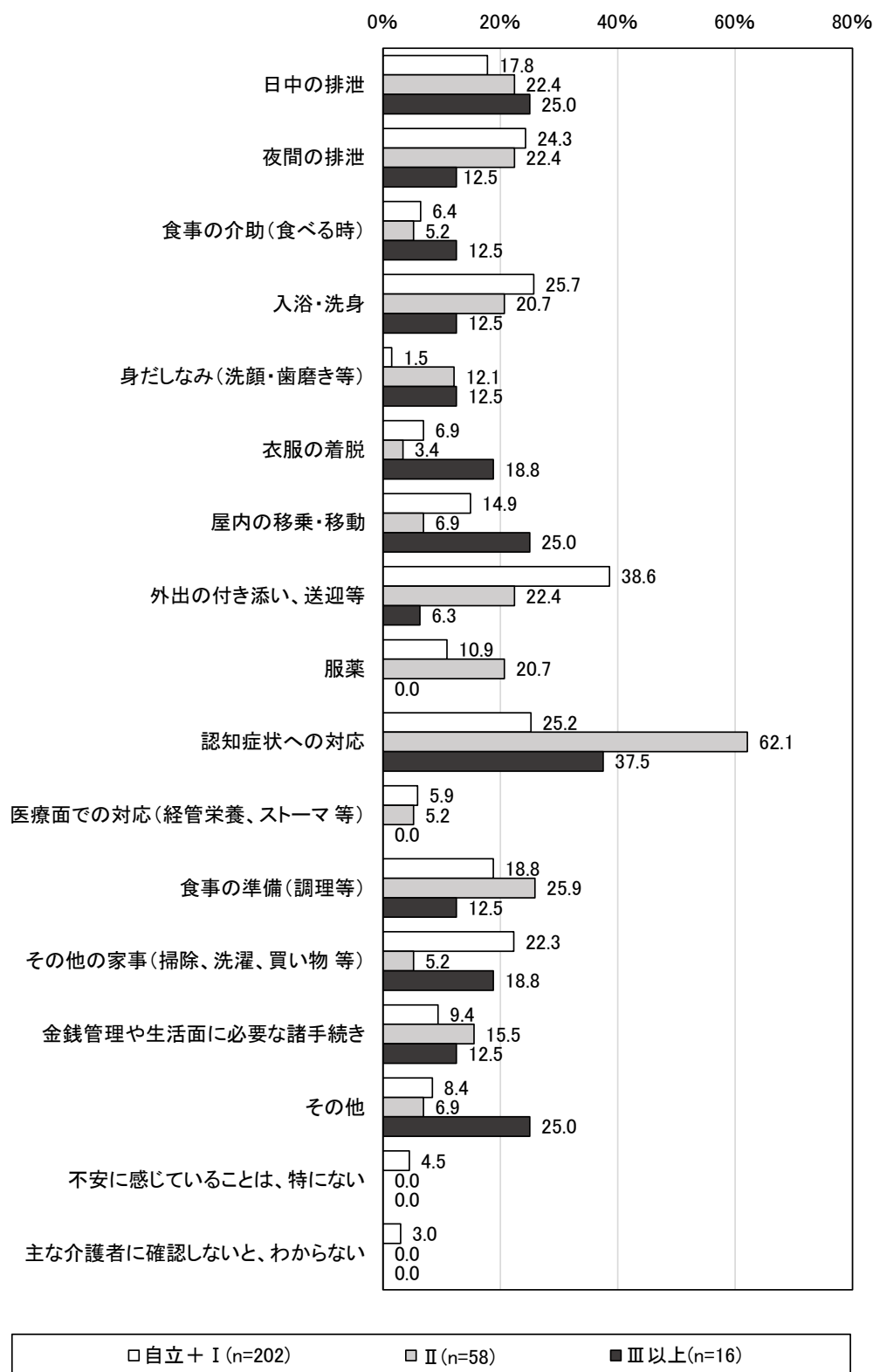
### ●要介護度別・主な介護者が不安に感じる介護

主な介護者が不安に感じる介護を要介護度別にみると、要支援1・2では「外出の付き添い、送迎等」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、要介護1・2では「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「認知症状への対応」、要介護3以上では「日中の排泄」「夜間の排泄」「食事の介助（食べる時）」「屋内の移乗・移動」が他と比べて多くなっています。



## ●認知症自立度別・主な介護者が不安に感じる介護

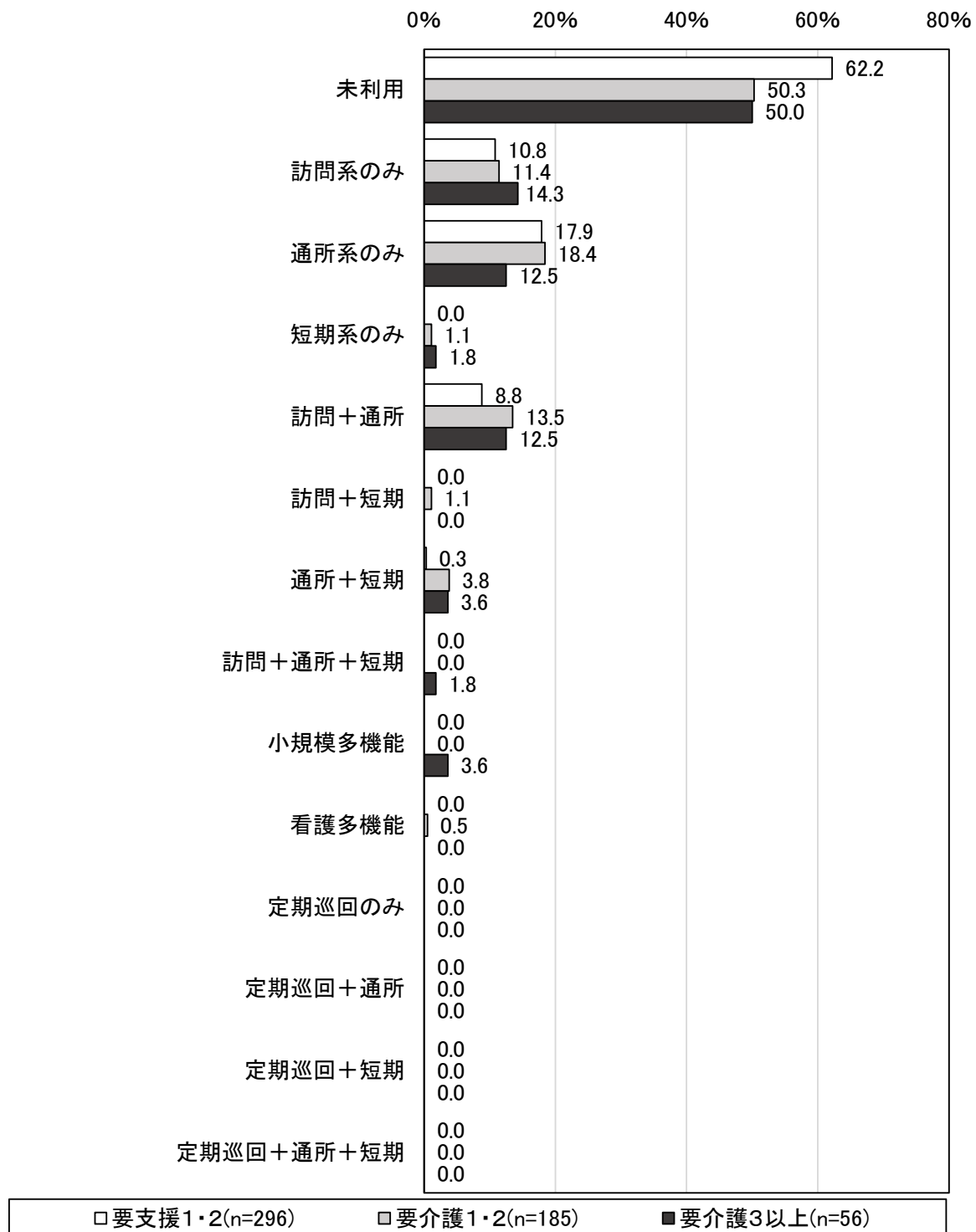
主な介護者が不安に感じる介護を認知症高齢者自立度別にみると、自立＋Ⅰでは「外出の付き添い、送迎等」、Ⅱでは「服薬」「認知症状への対応」が他と比べて多くなっています。



### ③要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「サービス利用の組み合わせ」の変化

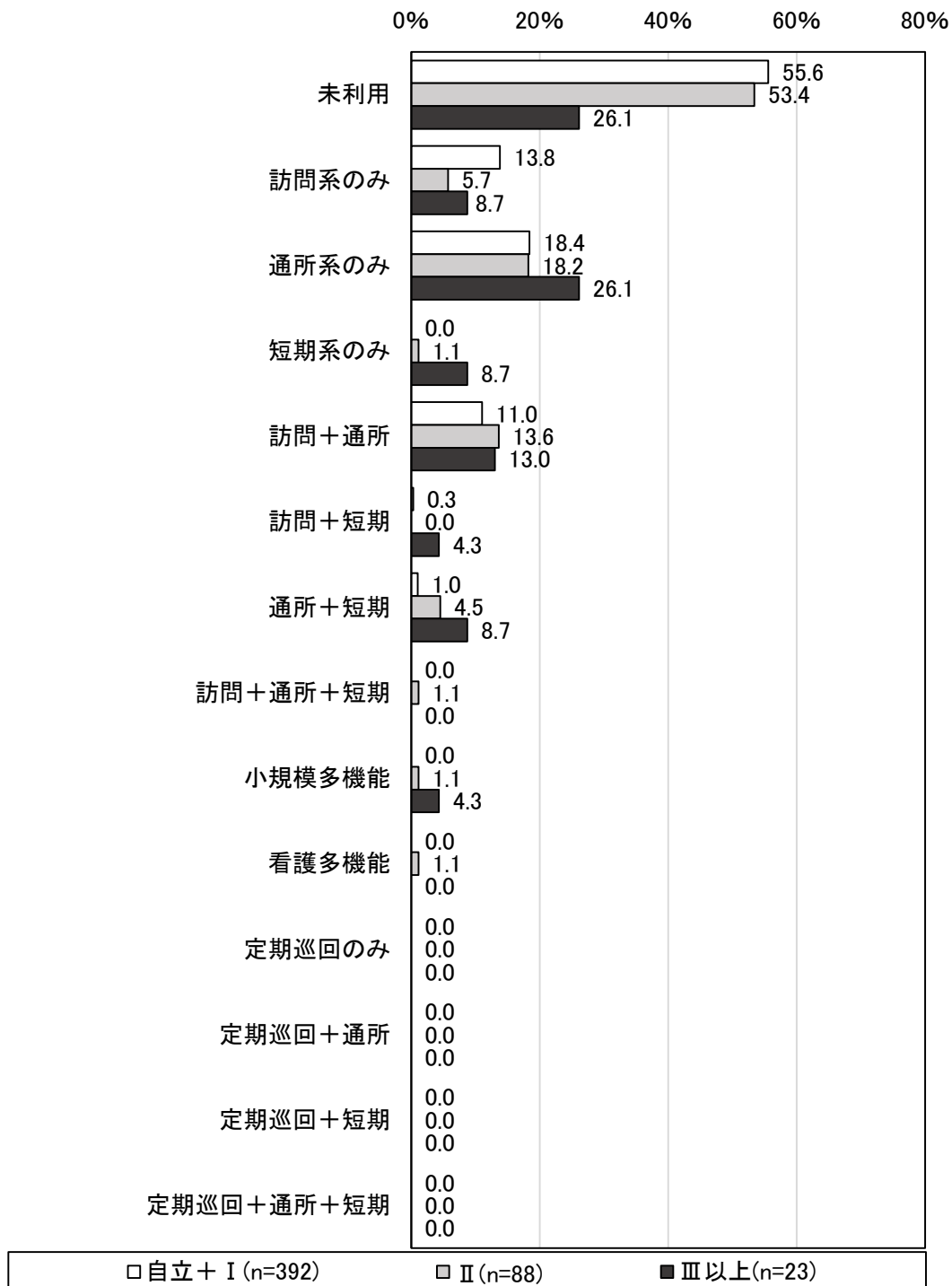
#### ●要介護度別・サービス利用の組み合わせ

サービス利用の組み合わせを要介護度（二次判定結果）別にみると、要支援１・２では「未利用」、要介護１・２では「通所＋短期」、要介護３以上では「訪問＋通所＋短期」「小規模多機能」が他と比べて多くなっています。



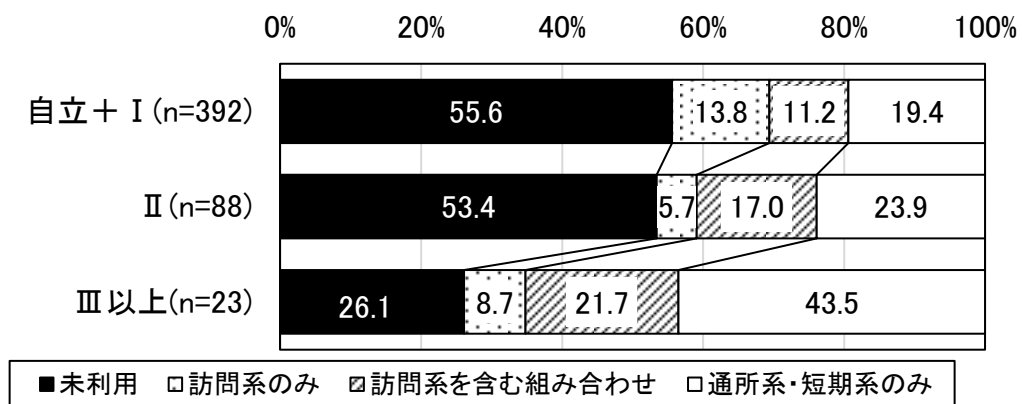
## ●認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ

サービス利用の組み合わせを認知症高齢者自立度別にみると、自立+Ⅰでは「訪問系のみ」、Ⅱでは「訪問+通所+短期」「看護多機能」、Ⅲ以上では「短期系のみ」「訪問+短期」「通所+短期」「小規模多機能」が他と比べて多くなっています。



## ●認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ

サービス利用の組み合わせを認知症高齢者自立度別にみると、自立＋Ⅰでは「訪問系のみ」、Ⅲ以上では「通所系・短期系のみ」が他と比べて多くなっています。

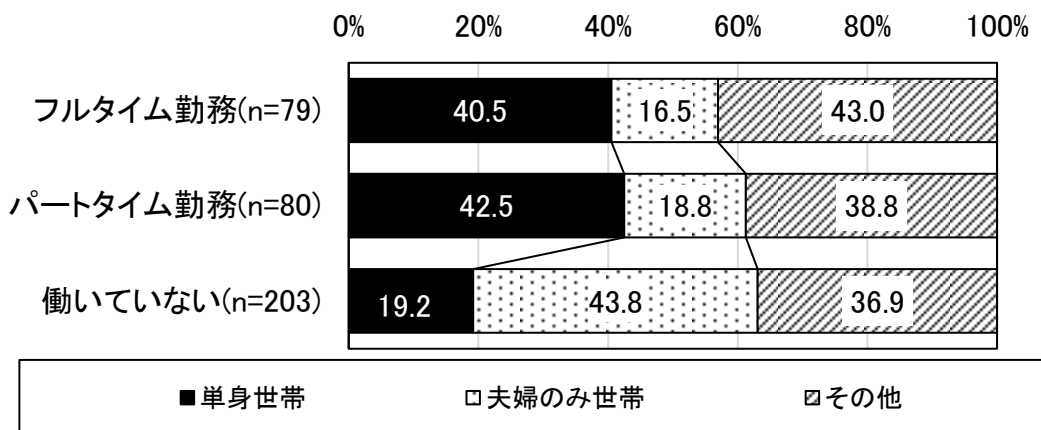


## (2) 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討

### ①介護者の就労状況別の属性

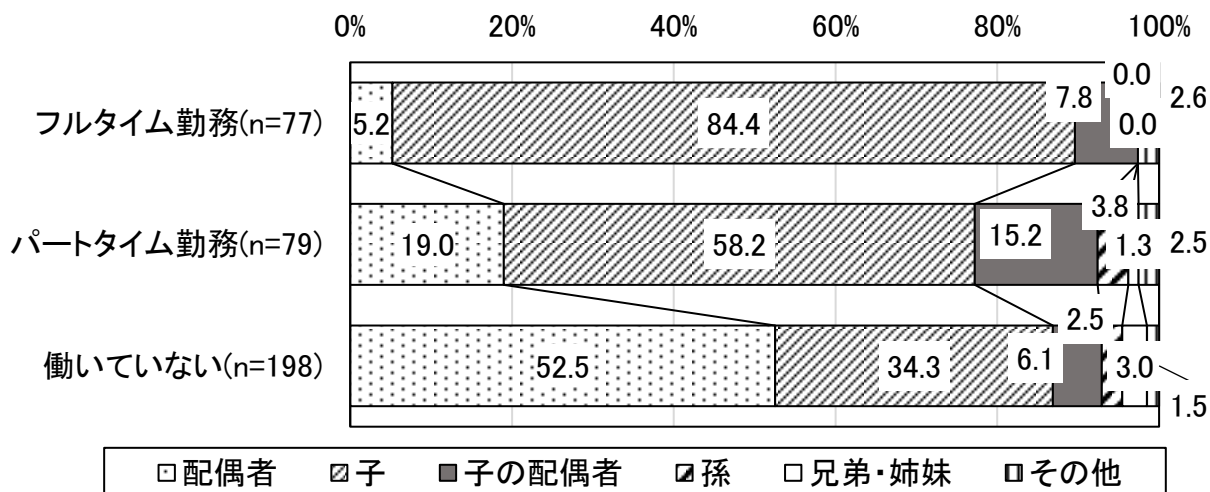
#### ●就労状況別・世帯類型

世帯類型を介護者の就労状況別にみると、フルタイム勤務・パートタイム勤務では「単身世帯」、働いていないでは「夫婦のみ世帯」が他と比べて多くなっています。



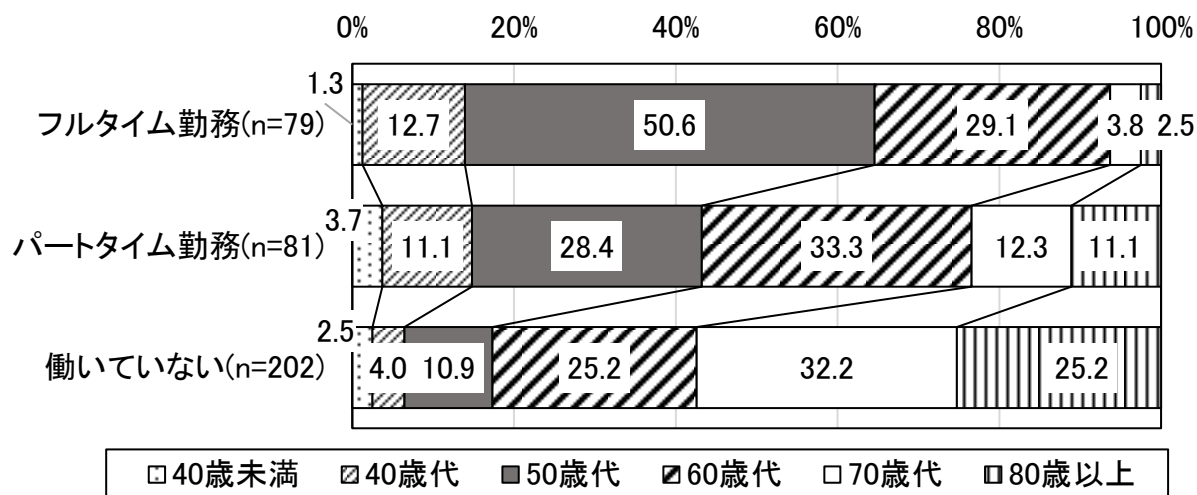
#### ●就労状況別・主な介護者の本人との関係

主な介護者を介護者の就労状況別にみると、フルタイム勤務では「子」、パートタイム勤務では「子の配偶者」、働いていないでは「配偶者」が他と比べて多くなっています。



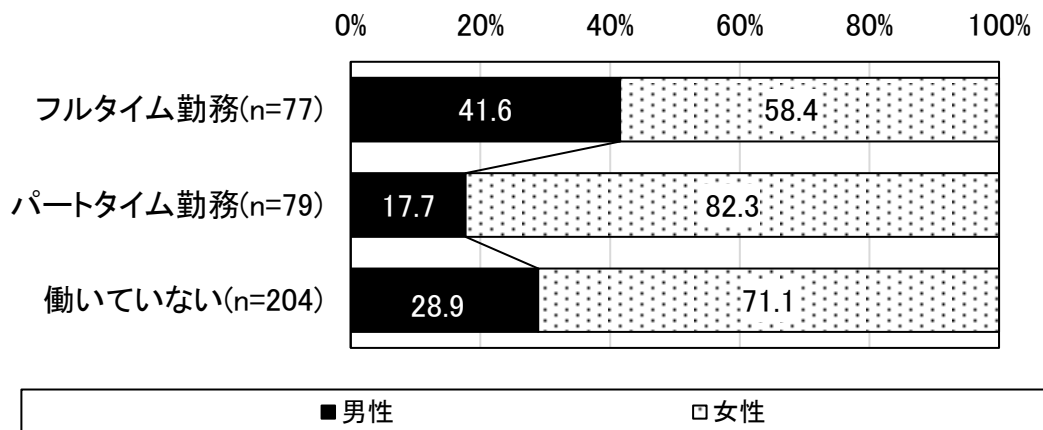
## ●就労状況別・主な介護者の年齢

主な介護者の年齢を介護者の就労状況別にみると、フルタイム勤務では「40 歳代」「50 歳代」、働いていないでは「70 歳代」「80 歳以上」が他と比べて多くなっています。



## ●就労状況別・主な介護者の性別

主な介護者の性別を介護者の就労状況別にみると、フルタイム勤務は「男性」、パートタイム勤務では「女性」が他と比べて多くなっています。

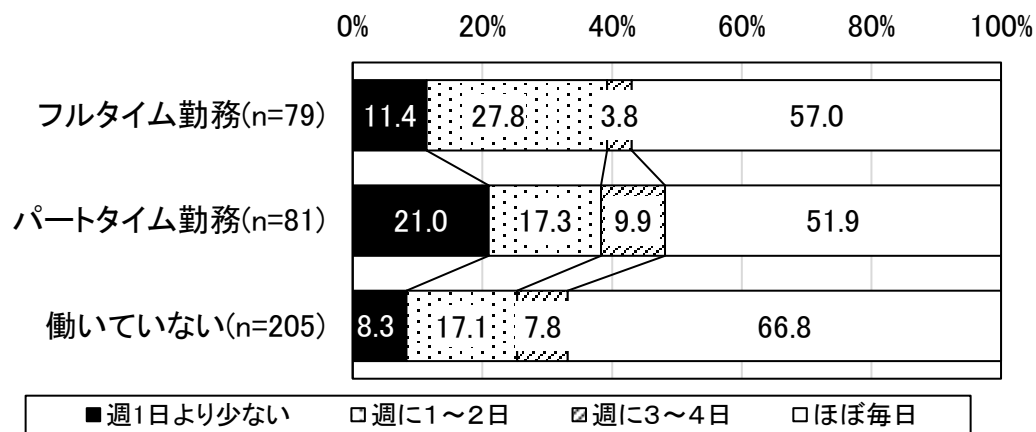




## ②介護者の就労状況別の、主な介護者が行っている介護と就労継続見込み

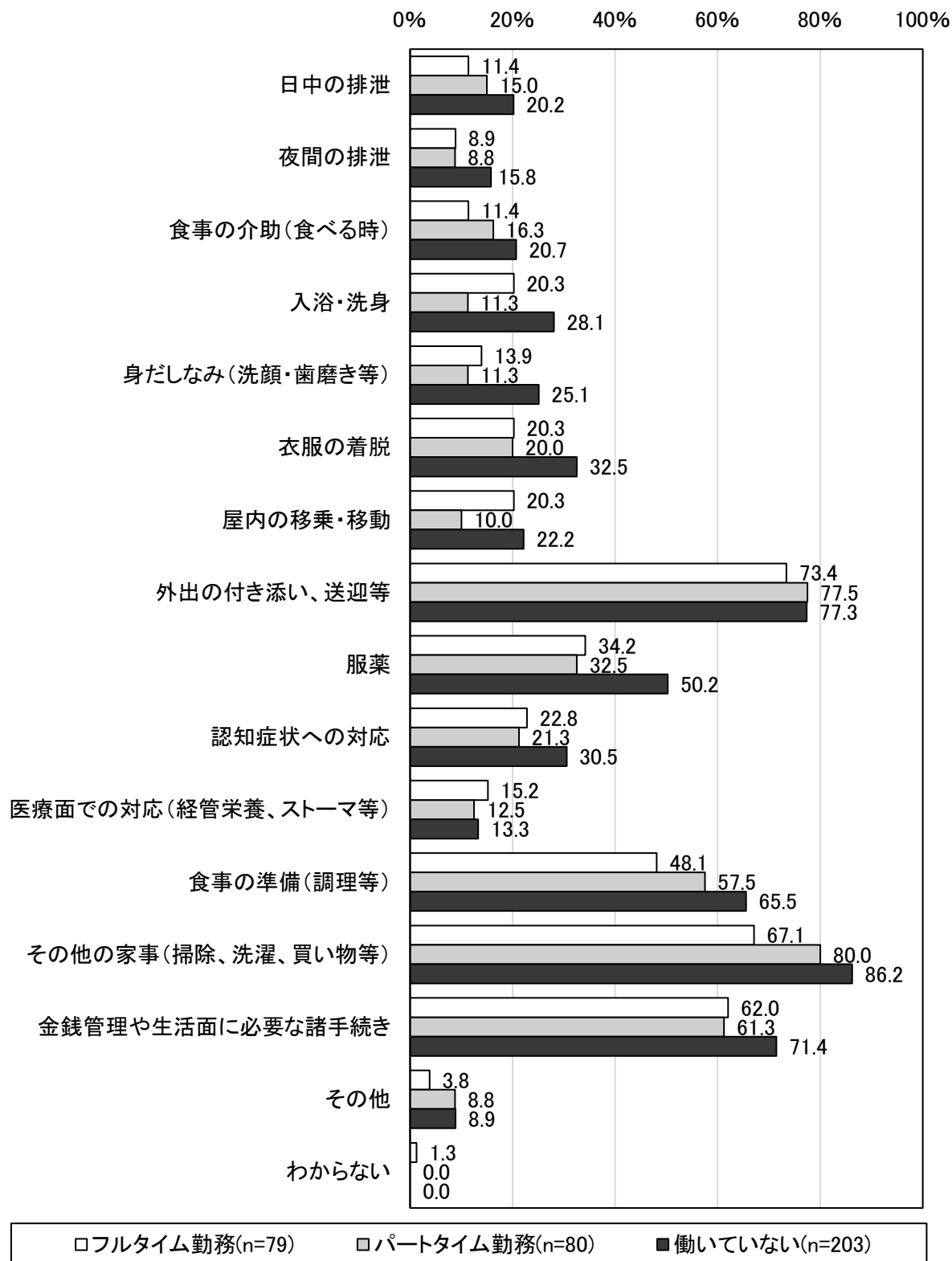
### ●就労状況別・家族等による介護の頻度

家族等による介護の頻度を介護者の就労状況別にみると、フルタイム勤務では「週に1～2日」、パートタイム勤務では「週1日より少ない」、働いていないでは「ほぼ毎日」が他と比べて多くなっています。



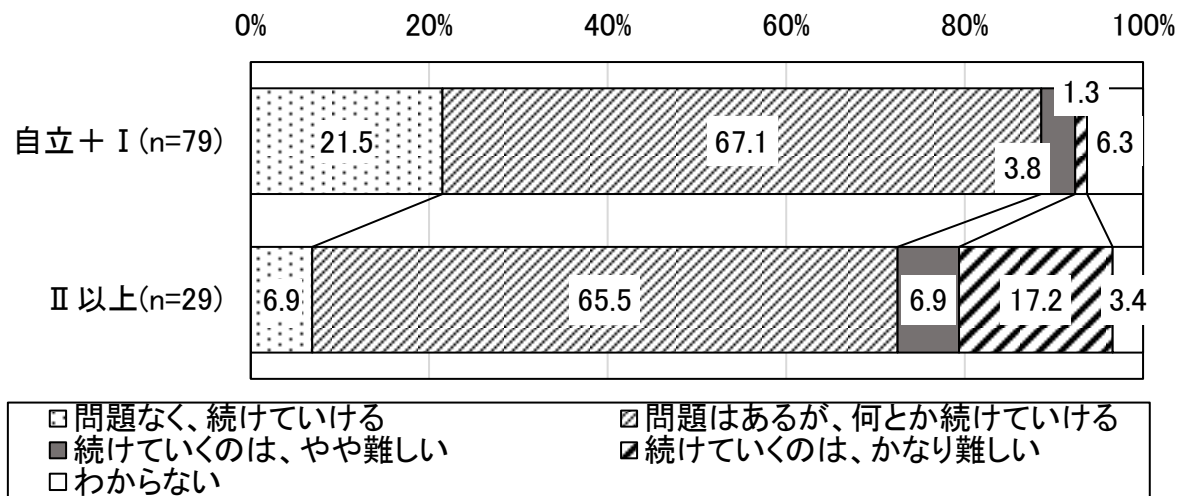
## ●就労状況別・主な介護者が行っている介護

主な介護者が行っている介護を介護者の就労状況別にみると、働いていないでは「入浴・洗身」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「衣服の着脱」「服薬」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が他と比べて多くなっています。



●認知症自立度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

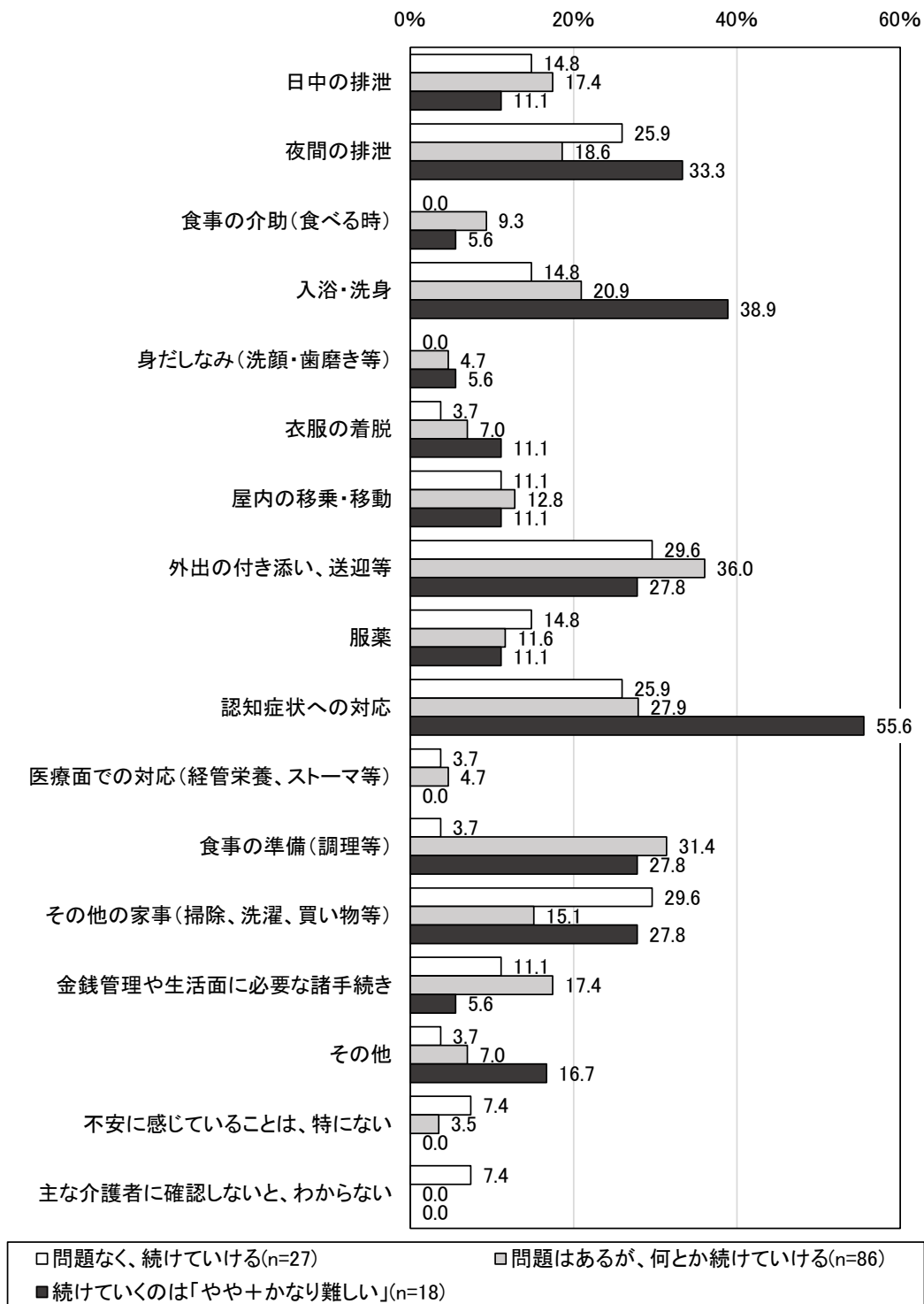
介護者の就労継続の可否に係る意識を認知症高齢者自立度別にみると、Ⅱ以上では「続けていくのは、かなり難しい」が他と比べて多くなっています。



### ③「主な介護者不安に感じる介護」と「就労継続見込み」の関係

#### ●就労継続見込み別・主な介護者が不安に感じる介護（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

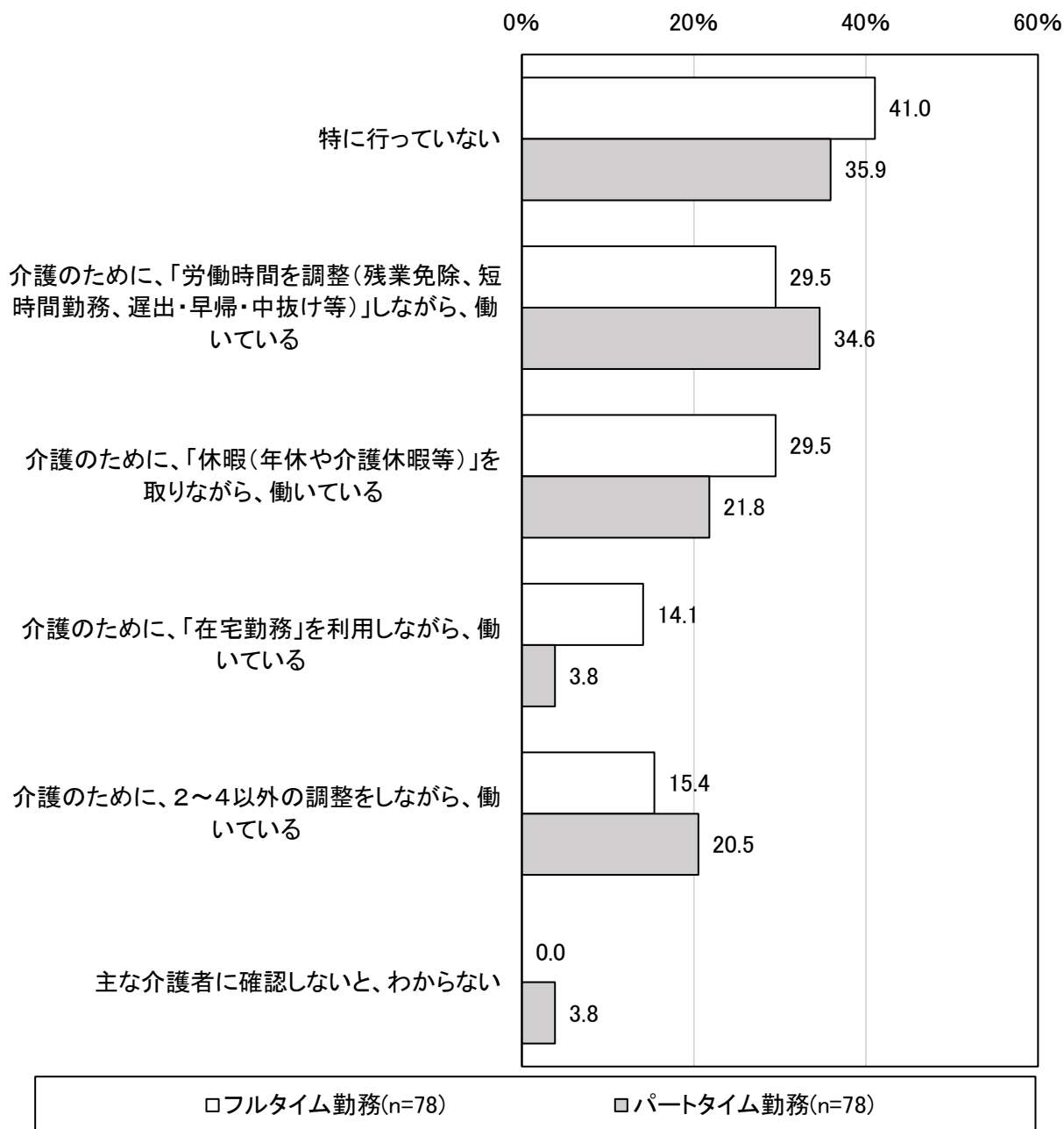
主な介護者が不安に感じる介護を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、問題なく、続けていけるは「主な介護者に確認しないと、わからない」、問題はあるが、何とか続けていけるでは「食事の準備（調理等）」が他と比べて多くなっています。



#### ④就労状況別の、介護のための働き方の調整と効果的な勤め先からの支援

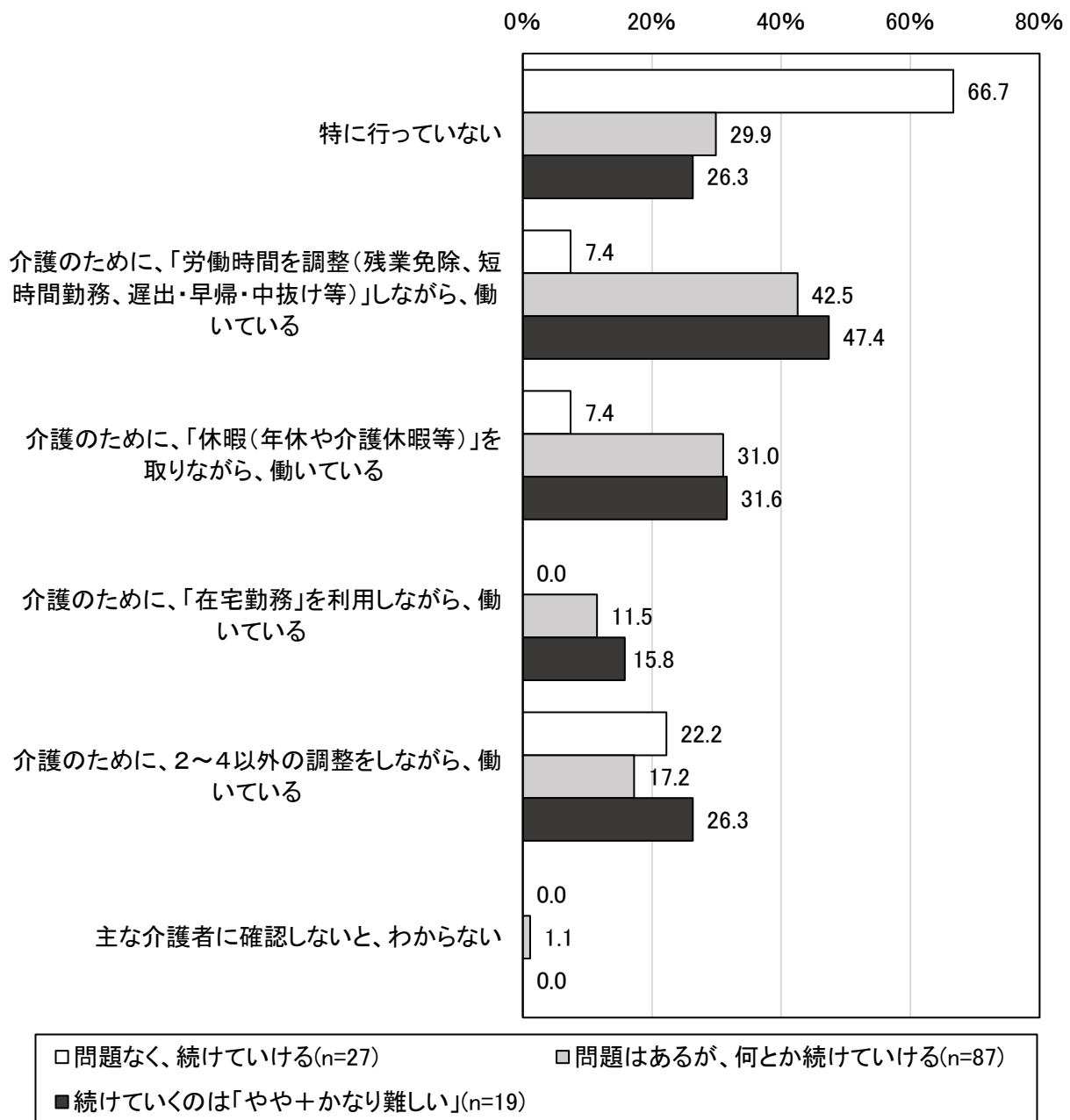
##### ●就労状況別・介護のための働き方の調整

介護者の働き方の調整の状況を介護者の就労状況別にみると、フルタイム勤務では「介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている」が他と比べて多くなっています。



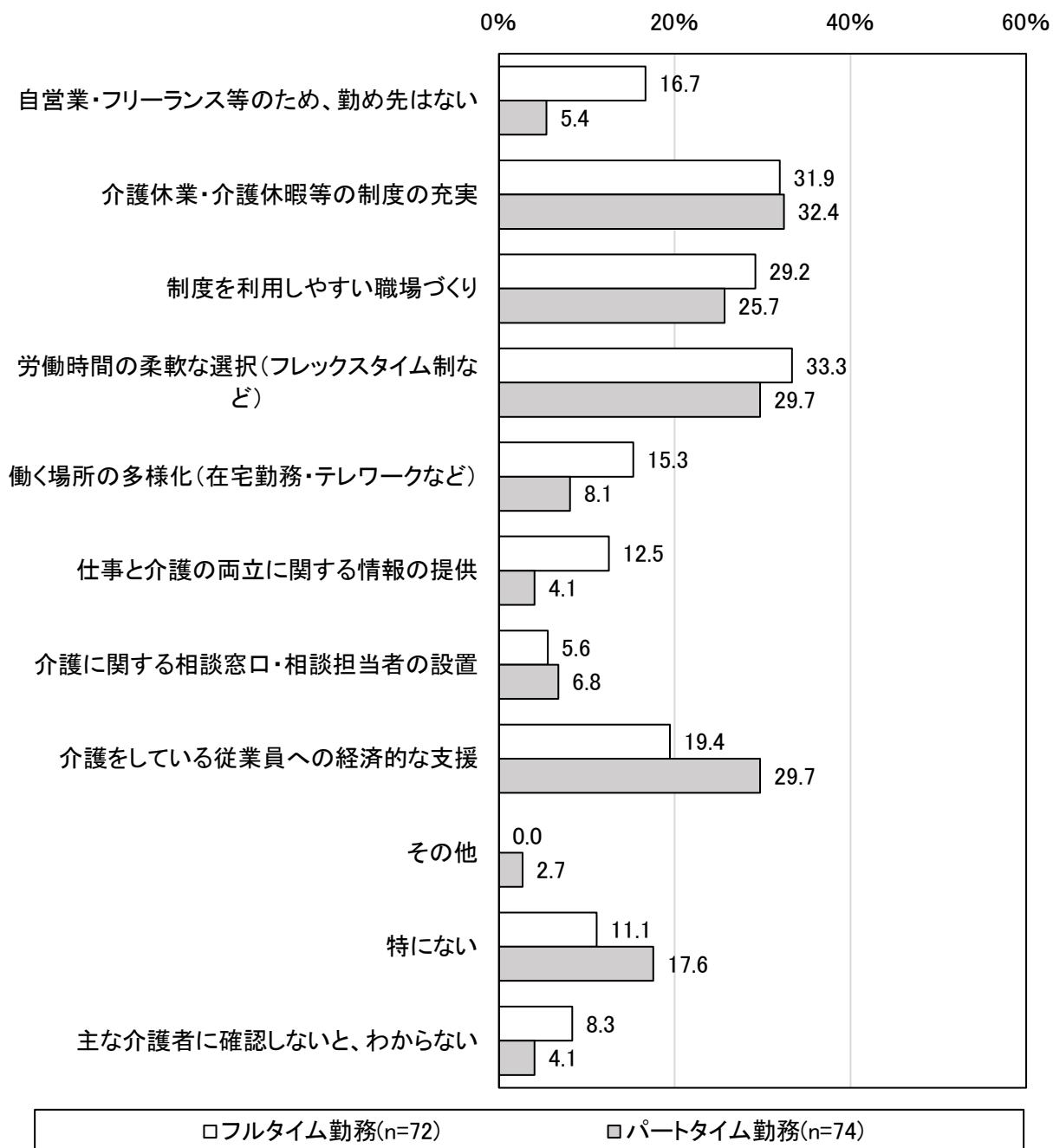
## ●就労継続見込み別・介護のための働き方の調整（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

介護者の働き方の調整の状況を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、問題なく、続けていけるでは「特に行っていない」、問題はあるが、何とか続けていけるでは「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が他と比べて多くなっています。



## ●就労状況別・効果的な勤め先からの支援

効果的な勤め先からの支援を介護者の就労状況別にみると、フルタイム勤務は「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が他と比べて多くなっています。

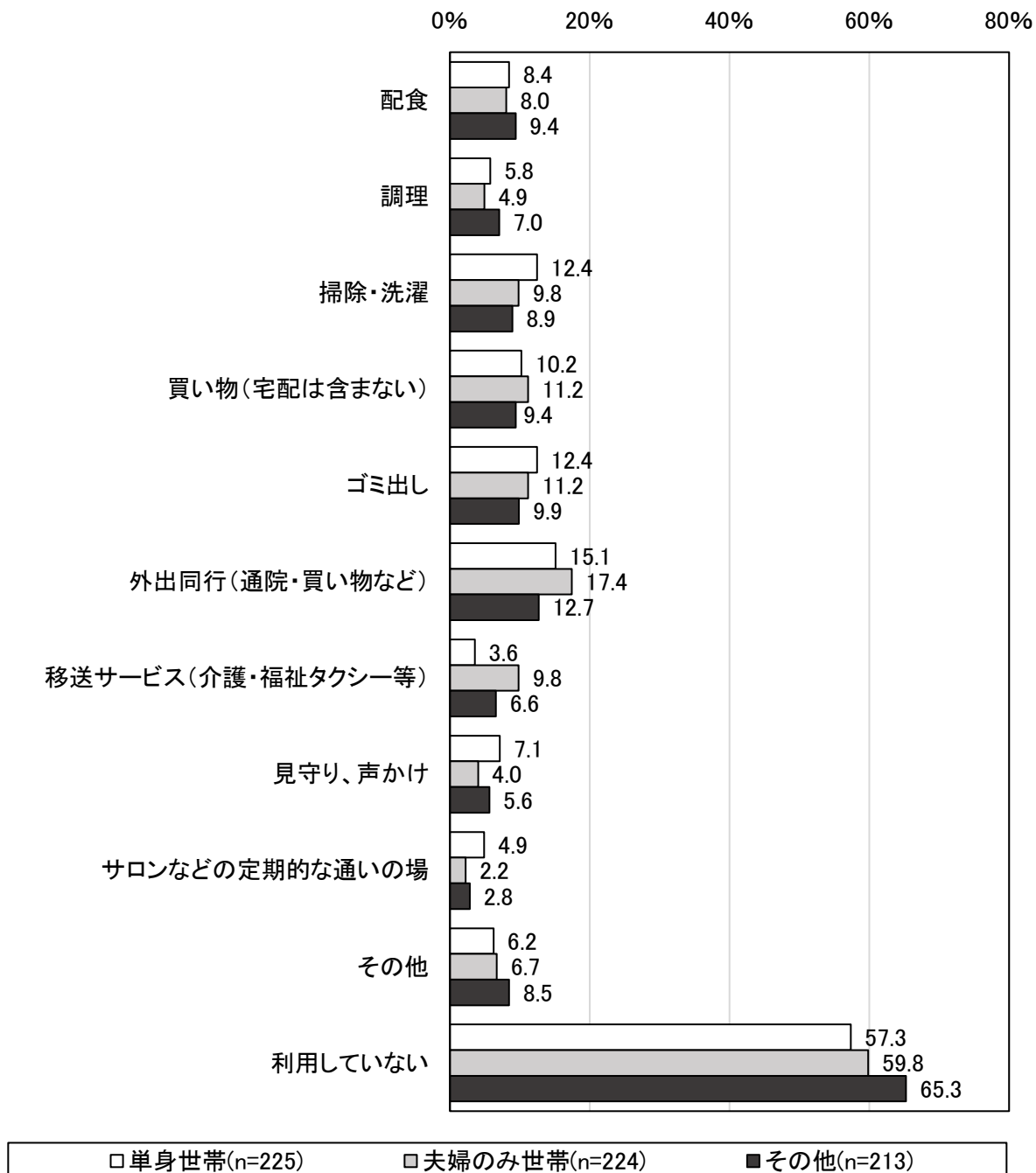


### (3) 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討

#### ①保険外の支援・サービスの利用状況

##### ●世帯類型別・保険外の支援・サービスの利用状況

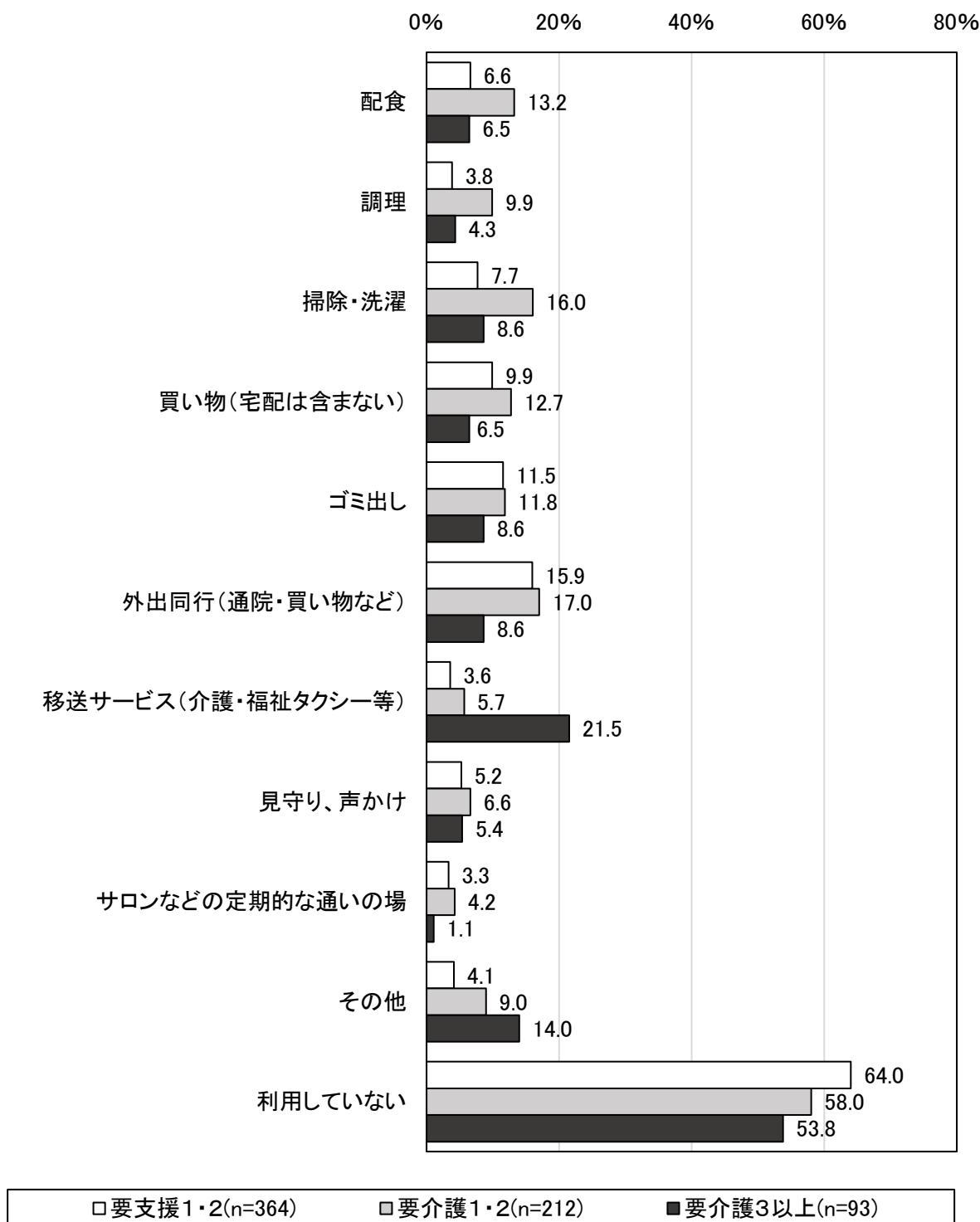
保険外の支援・サービスの利用状況を世帯類型別にみると、夫婦のみ世帯では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が他と比べて多くなっています。





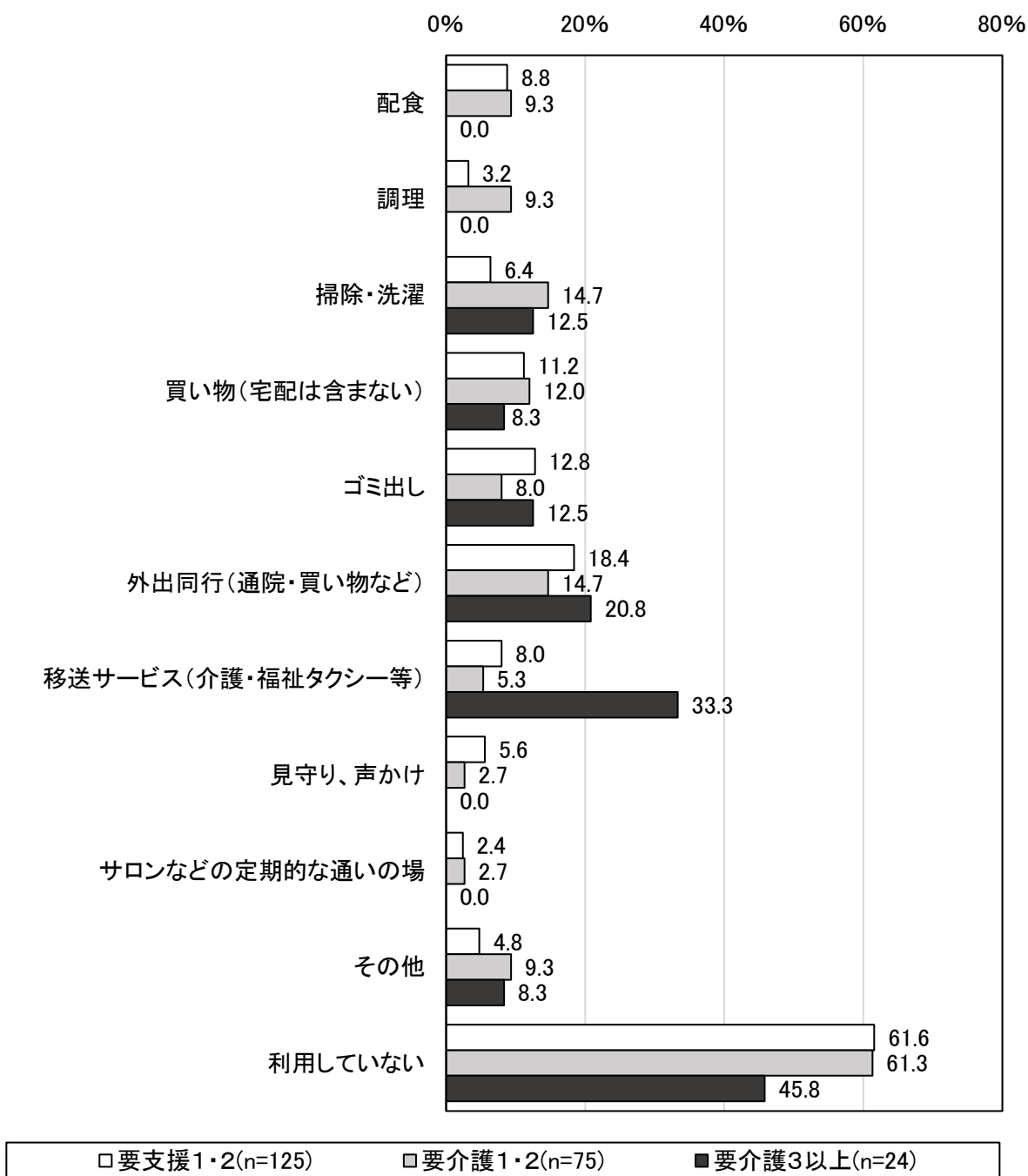
## ●要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況

保険外の支援・サービスの利用状況を要介護度別にみると、要介護１・２では「配食」「調理」「掃除・洗濯」、要介護３以上では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「その他」が他と比べて多くなっています。



# ●要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況（夫婦のみ世帯）

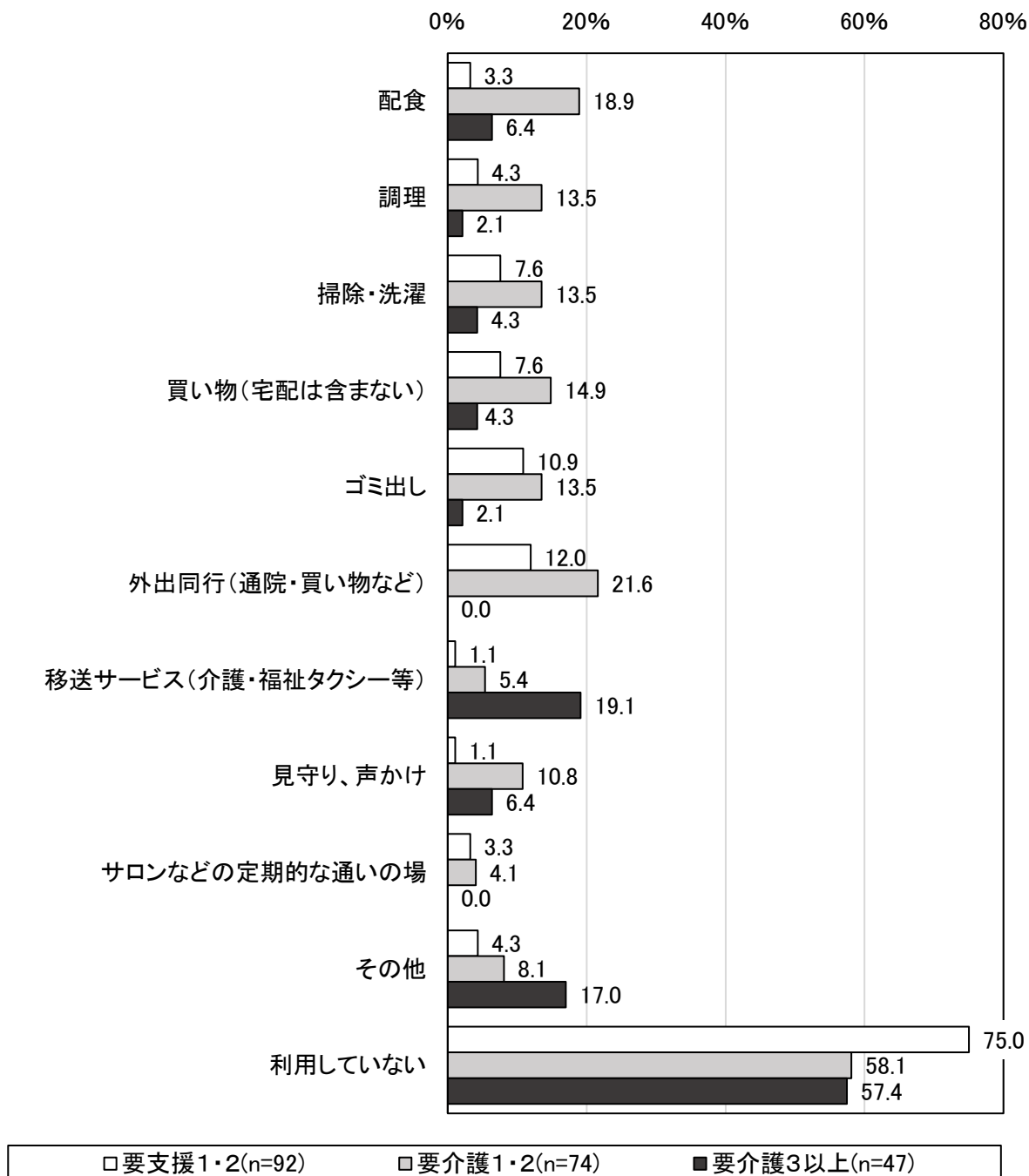
夫婦のみ世帯の保険外の支援・サービスの利用状況を要介護度別にみると、要介護3以上では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が他と比べて多くなっています。



※単身世帯は要介護度別にみると有意な差なし（図省略）。

## ●要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況（その他世帯）

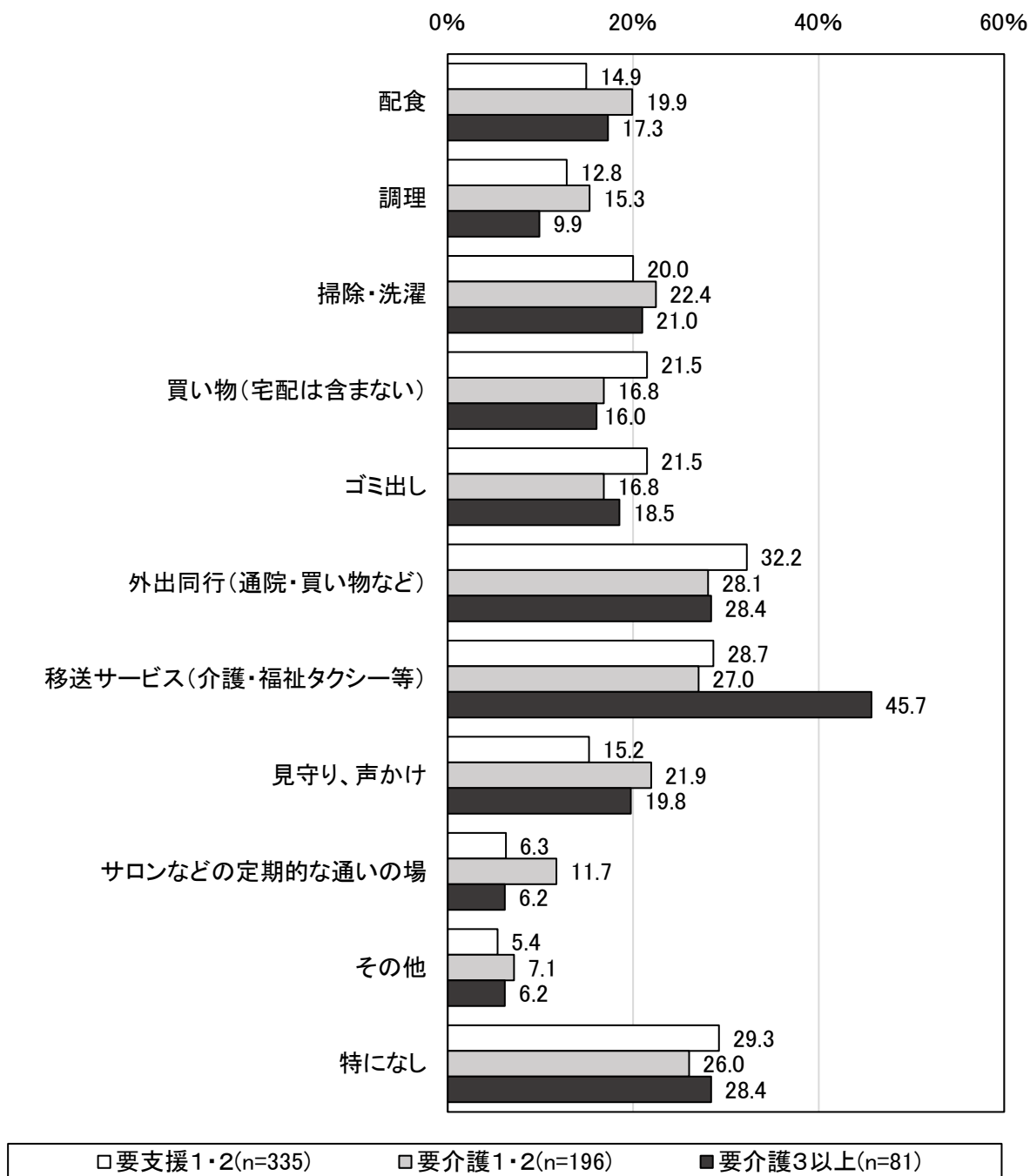
その他世帯の保険外の支援・サービスの利用状況を要介護度別にみると、要支援１・２では「利用していない」、要介護１・２では「配食」「調理」「外出同行（通院、買い物など）」「見守り、声かけ」、要介護３以上では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「その他」が他と比べて多くなっています。



## ②在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

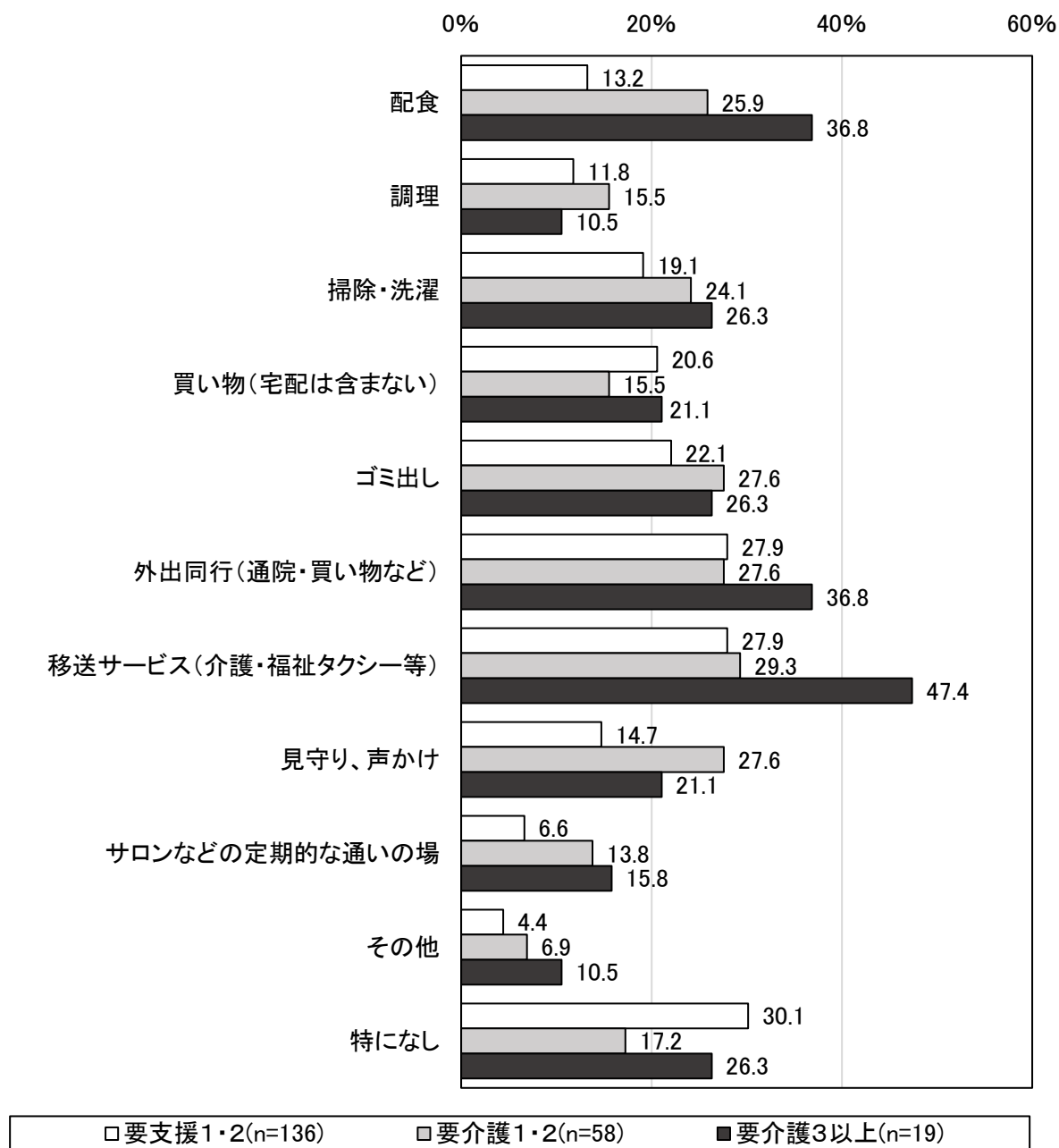
### ●要介護度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスを要介護度別にみると、要介護3以上では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が他と比べて多くなっています。



# ●要介護度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（単身世帯）

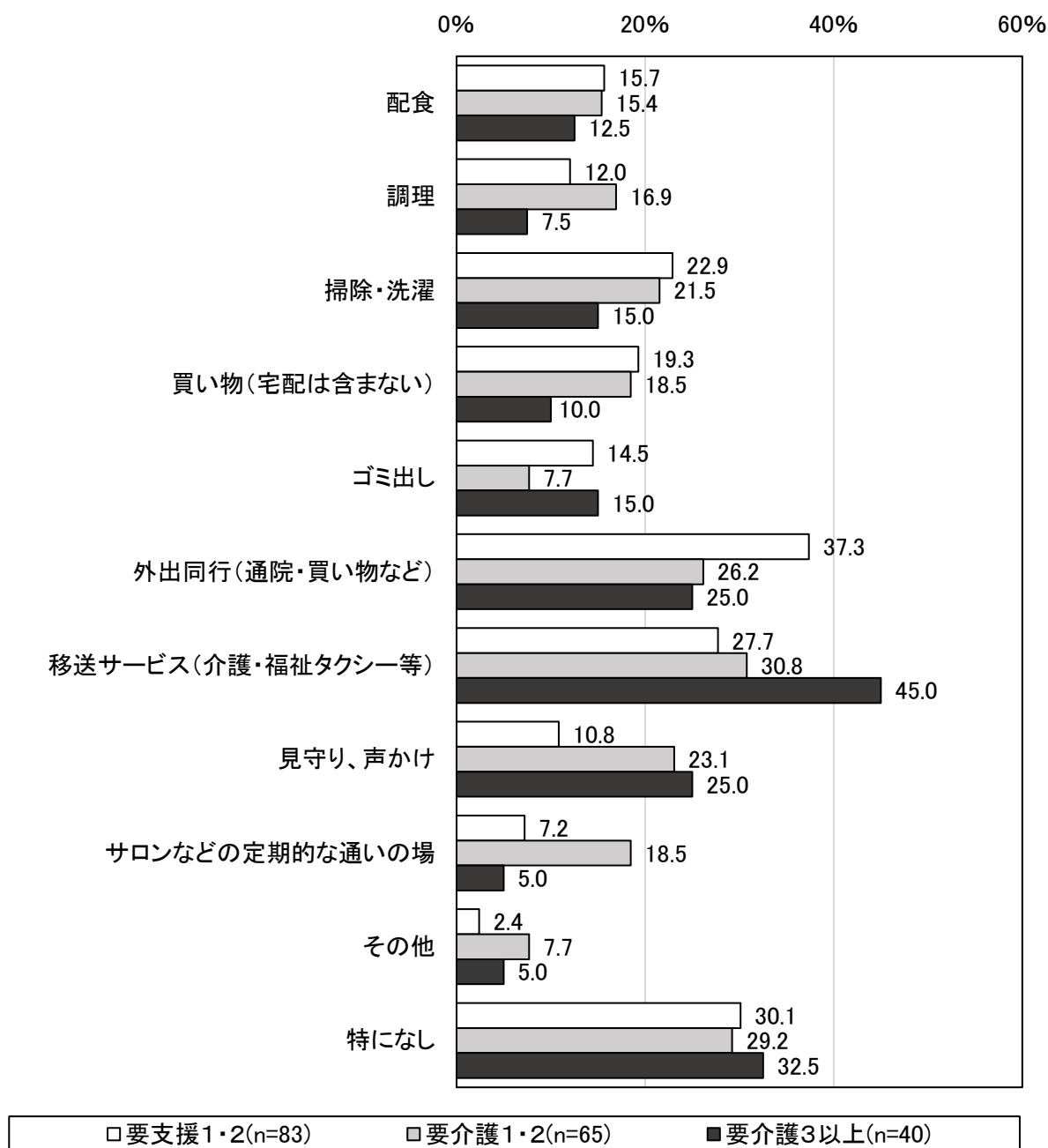
単身世帯の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスを要介護度別にみると、要介護3以上では「配食」が他と比べて多くなっています。



※夫婦のみ世帯は要介護度別にみると有意な差なし（図省略）。

# ●要介護度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（その他世帯）

その他世帯の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスを要介護度別にみると、要介護１・２では「サロンなどの定期的な通いの場」が他と比べて多くなっています。

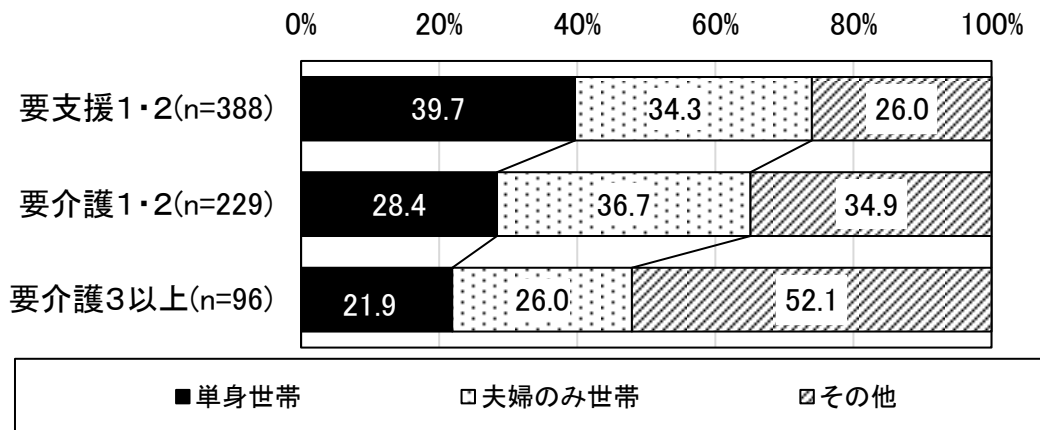


#### (4) 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討

##### ①世帯類型と要介護度の関係

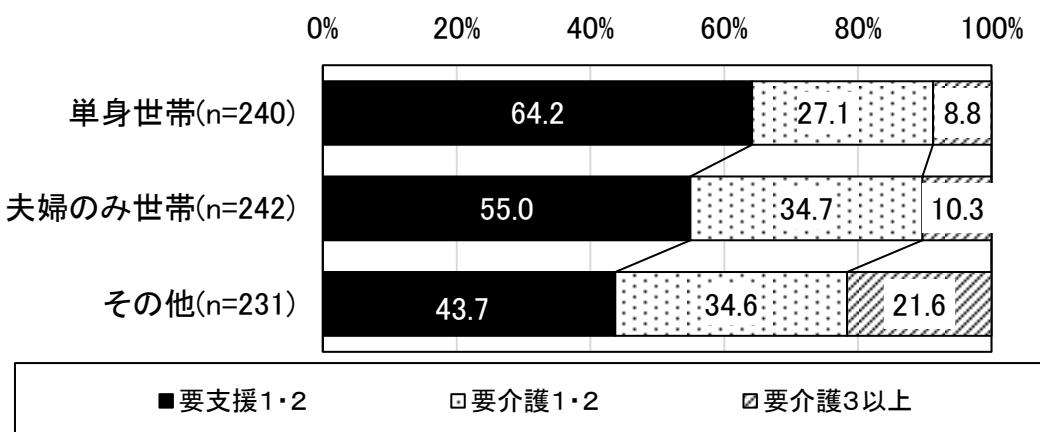
###### ●要介護度別・世帯類型

世帯類型を要介護度別にみると、要支援１・２では「単身世帯」、要介護３以上は「その他」が他と比べて多くなっています。



###### ●世帯類型別・要介護度

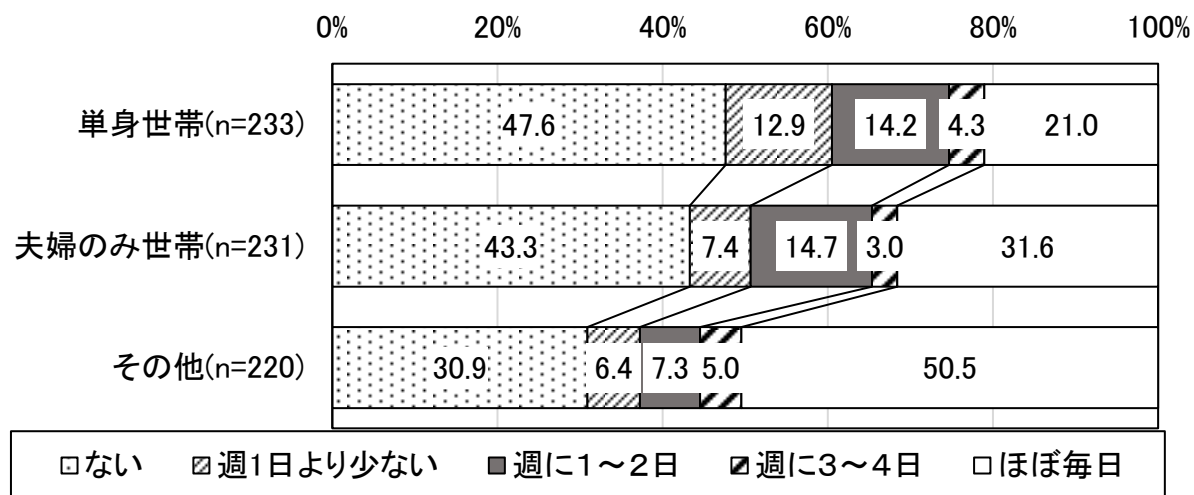
要介護度を世帯類型別にみると、単身世帯では「要支援１・２」、その他では「要介護３以上」が他と比べて多くなっています。



## ②「要介護度別・世帯類型別」の「家族等による介護の頻度」

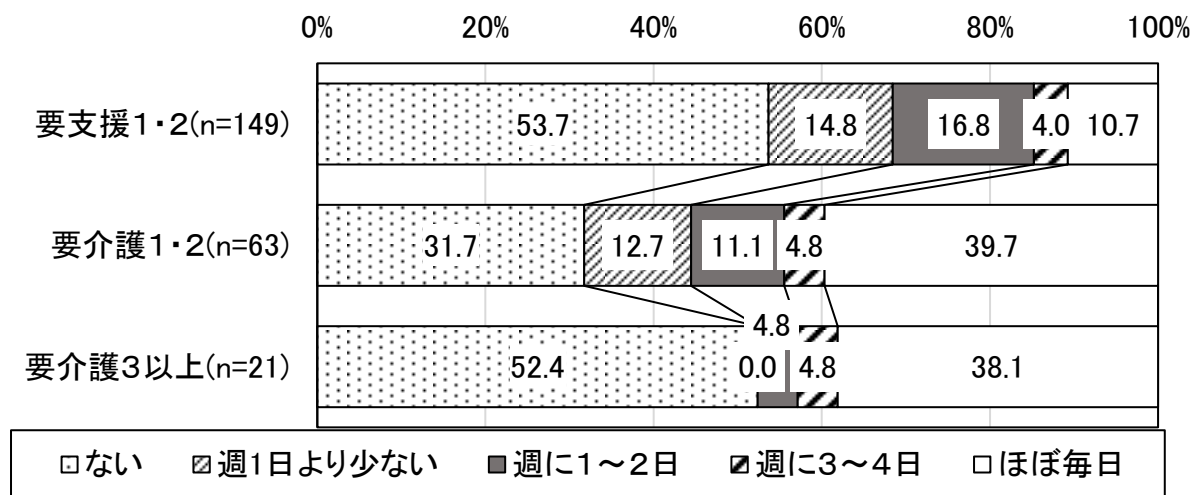
### ●世帯類型別・家族等による介護の頻度

家族等による介護の頻度を世帯類型別にみると、単身世帯では「ない」「週1日より少ない」、その他では「ほぼ毎日」が他と比べて多くなっています。



### ●要介護度別・家族等による介護の頻度（単身世帯）

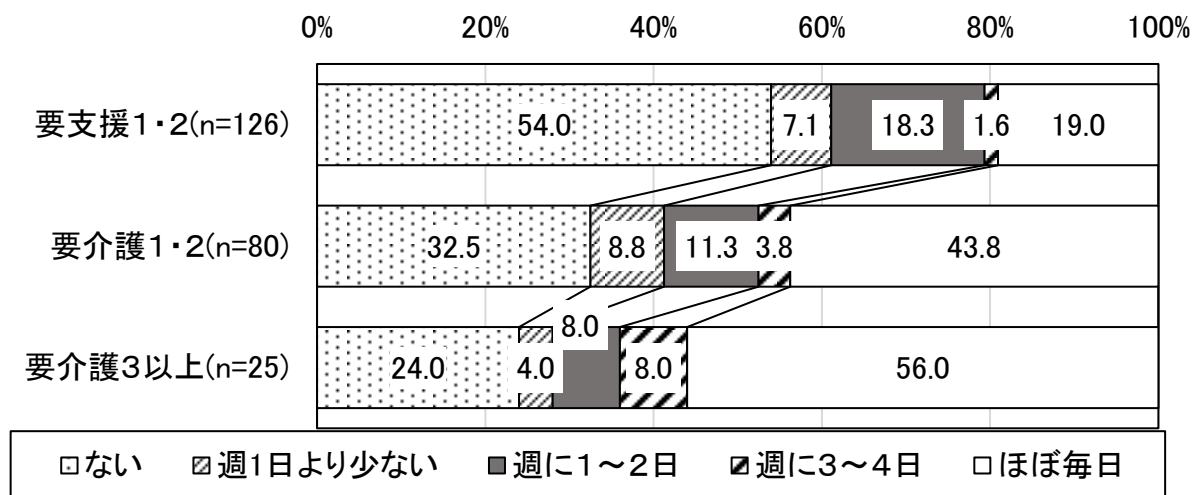
単身世帯の家族等による介護の頻度を要介護度別にみると、要支援1・2では「ない」、要介護1・2、要介護3以上では「ほぼ毎日」が他と比べて多くなっています。





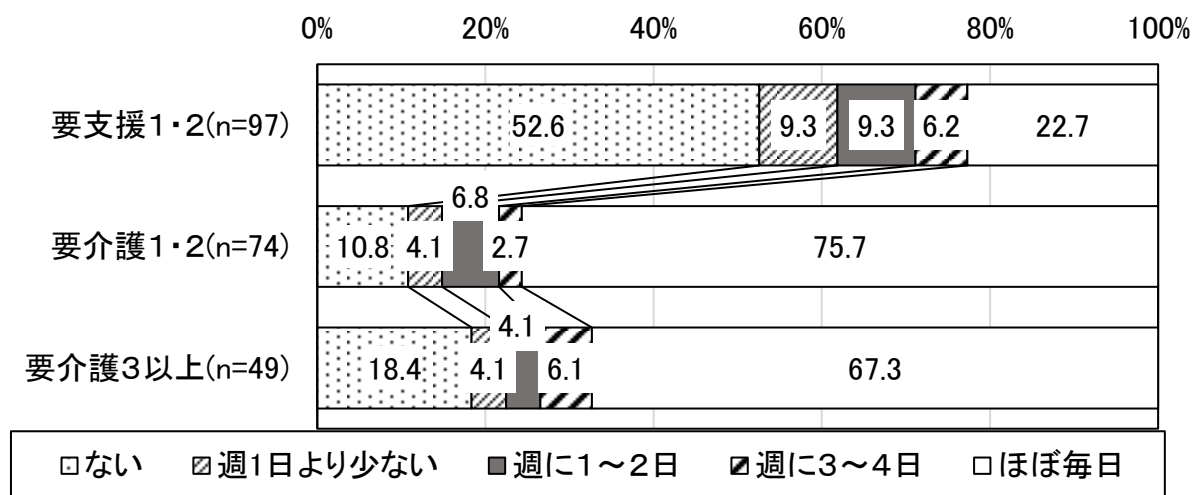
### ●要介護度別・家族等による介護の頻度（夫婦のみ世帯）

夫婦のみ世帯の家族等による介護の頻度を要介護度別にみると、要支援１・２では「ない」、要介護１・２、要介護３以上では「ほぼ毎日」が他と比べて多くなっています。



### ●要介護度別・家族等による介護の頻度（その他世帯）

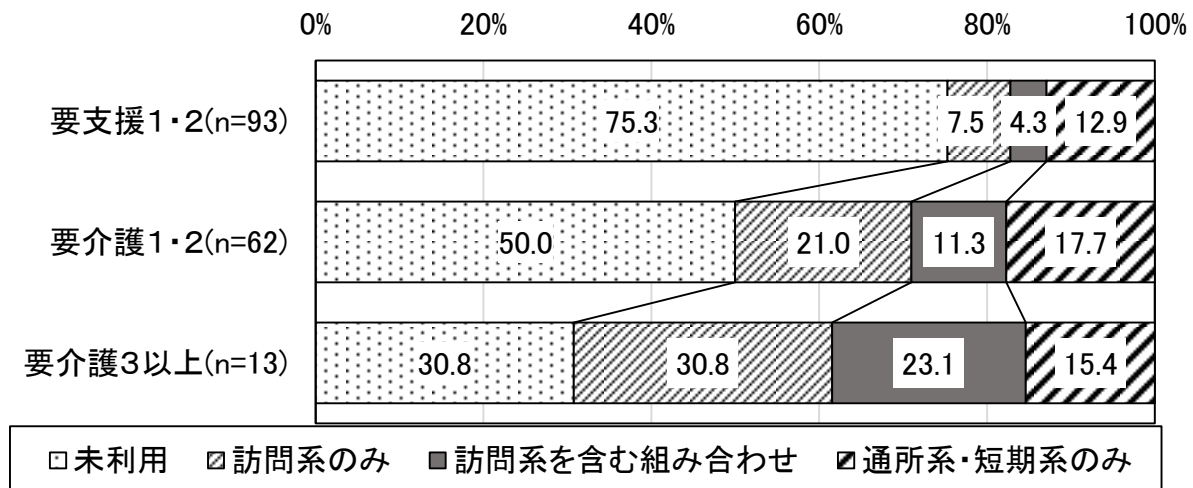
その他世帯の家族等による介護の頻度を要介護度別にみると、要支援１・２では「ない」、要介護１・２、要介護３以上では「ほぼ毎日」が他と比べて多くなっています。



### ③世帯類型別のサービス利用の組み合わせ

#### ●要介護度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）

サービス利用の組み合わせを要介護度（二次判定結果）別にみると、要支援１・２では「未利用」、要介護３以上では「訪問系を含む組み合わせ」が他と比べて多くなっています。

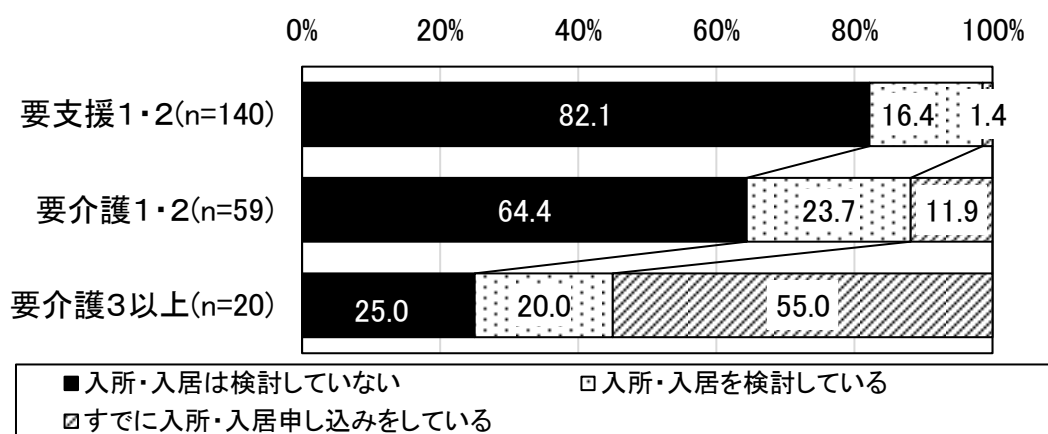


※単身世帯、その他世帯は要介護度別にみると有意な差なし（図省略）。

### ④「要介護度別」の「世帯類型別の施設等の検討状況」

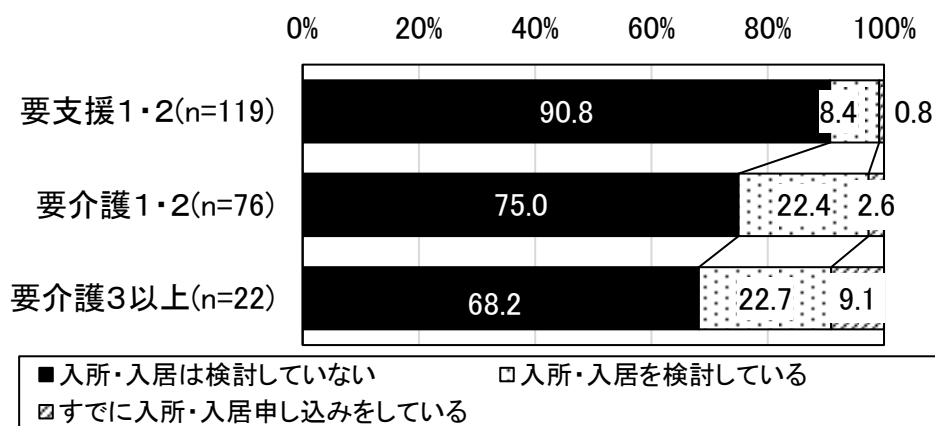
#### ●要介護度別・施設等の検討状況（単身世帯）

単身世帯の施設等の検討状況を要介護度別にみると、要支援１・２では「検討していない」が他と比べて多くなっています。



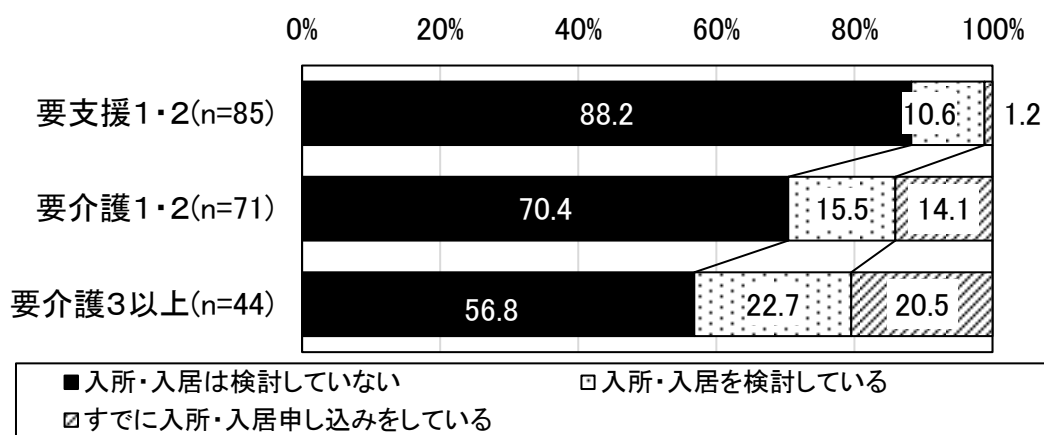
## ●要介護度別・施設等の検討状況（夫婦のみ世帯）

夫婦のみ世帯の施設等の検討状況を要介護度別にみると、要支援１・２では「検討していない」が他と比べて多くなっています。



## ●要介護度別・施設等の検討状況（その他世帯）

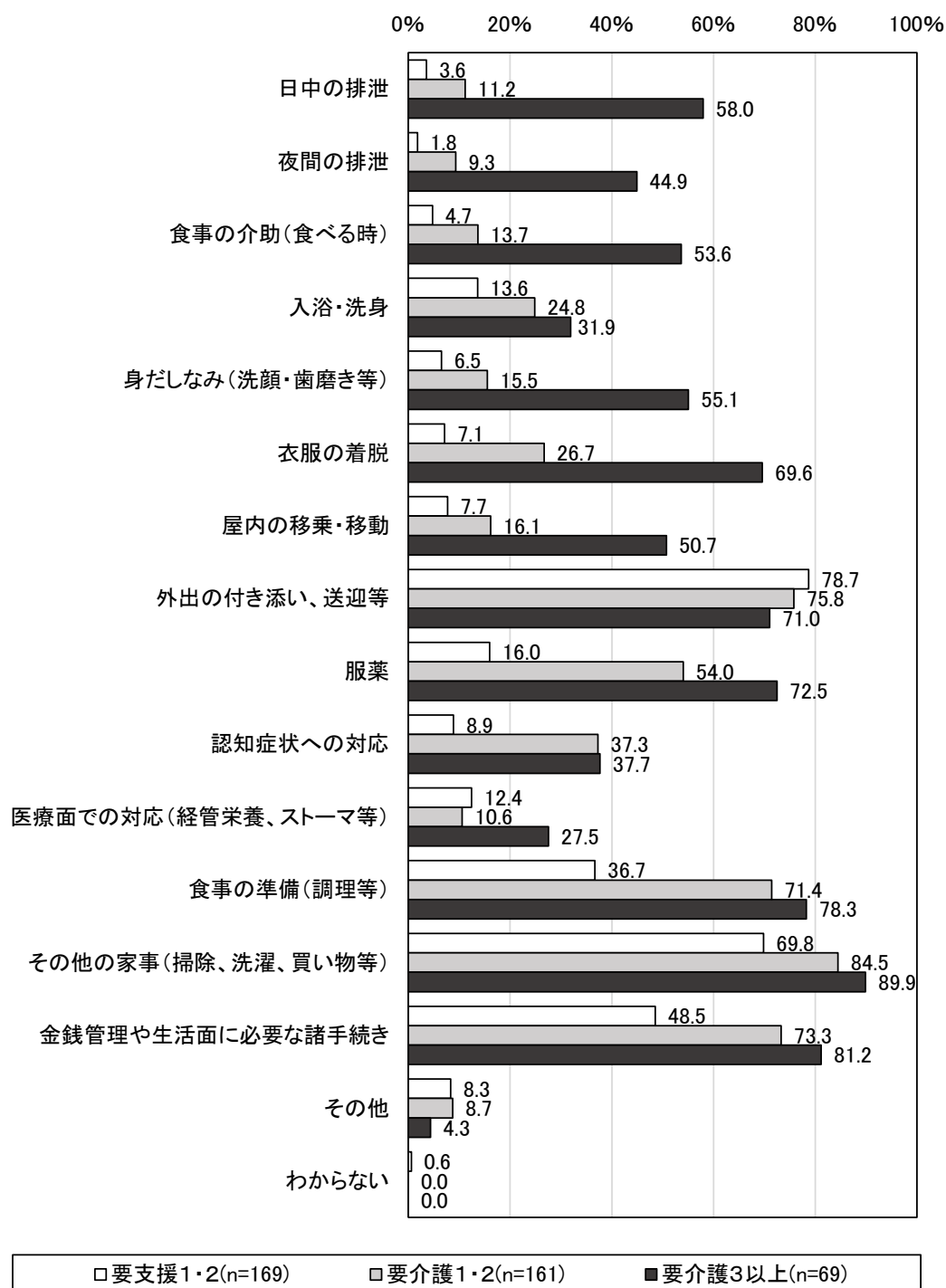
その他世帯の施設等の検討状況を要介護度別にみると、要支援１・２では「検討していない」が他と比べて多くなっています。



## (5) 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討

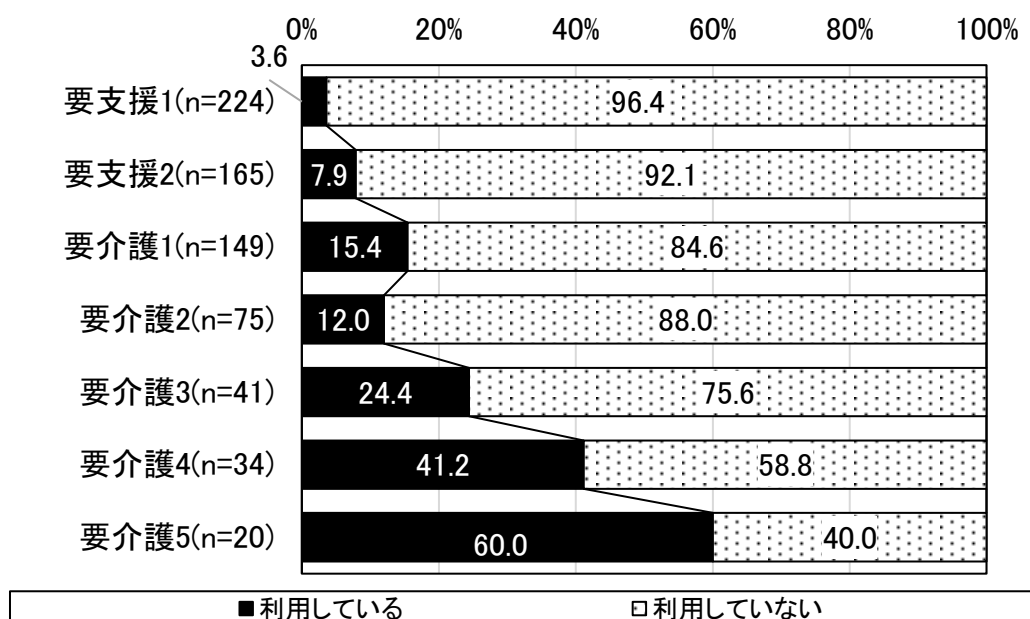
### ①要介護度別・主な介護者が行っている介護

主な介護者が行っている介護を要介護度別にみると、要介護1・2では「服薬」「認知症状への対応」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、要介護3以上では「日中の排泄」「夜間の排泄」「食事の介助（食べる時）」「入浴・洗身」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「衣服の着脱」「屋内の移乗・移動」「服薬」「認知症状への対応」「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が他と比べて多くなっています。



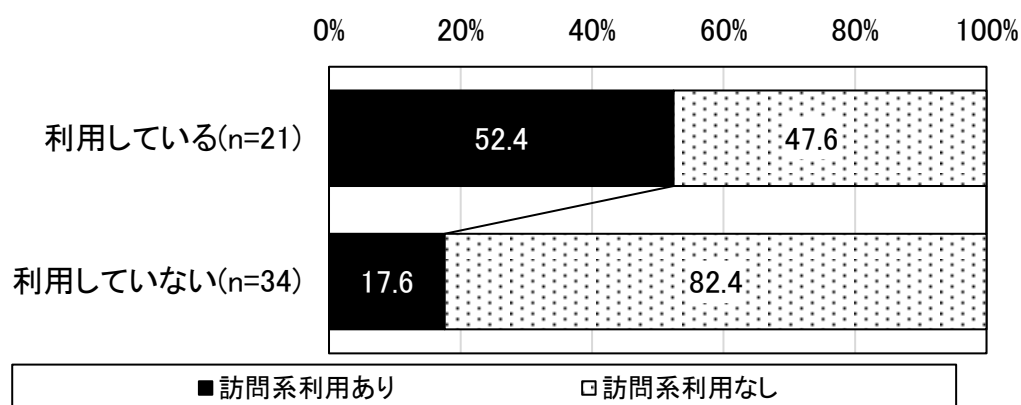
## ②要介護度別・訪問診療の利用の有無

訪問診療の利用の有無を要介護度別にみると、要介護3、要介護4、要介護5では「利用している」が他と比べて多くなっています。



## ③訪問診療の利用の有無別・サービスの利用の有無（訪問系、要介護3以上）

訪問系の利用の有無を訪問診療の利用の有無別にみると、利用しているでは「訪問系利用あり」、利用していないでは「訪問系利用なし」が他と比べて多くなっています。

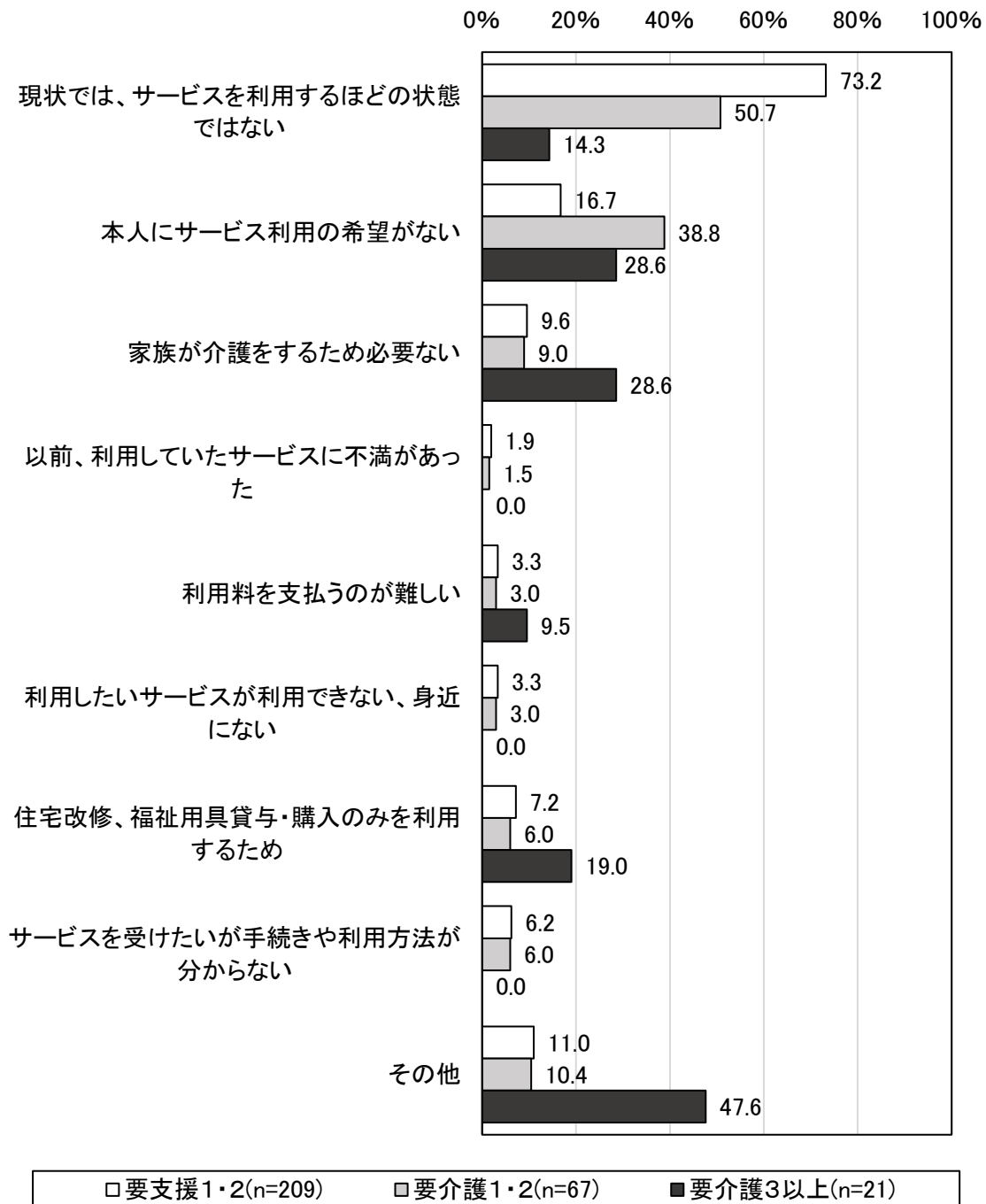


## （６）介護保険サービス未利用の理由など

### ①要介護度別・世帯類型別の介護保険サービス未利用の理由

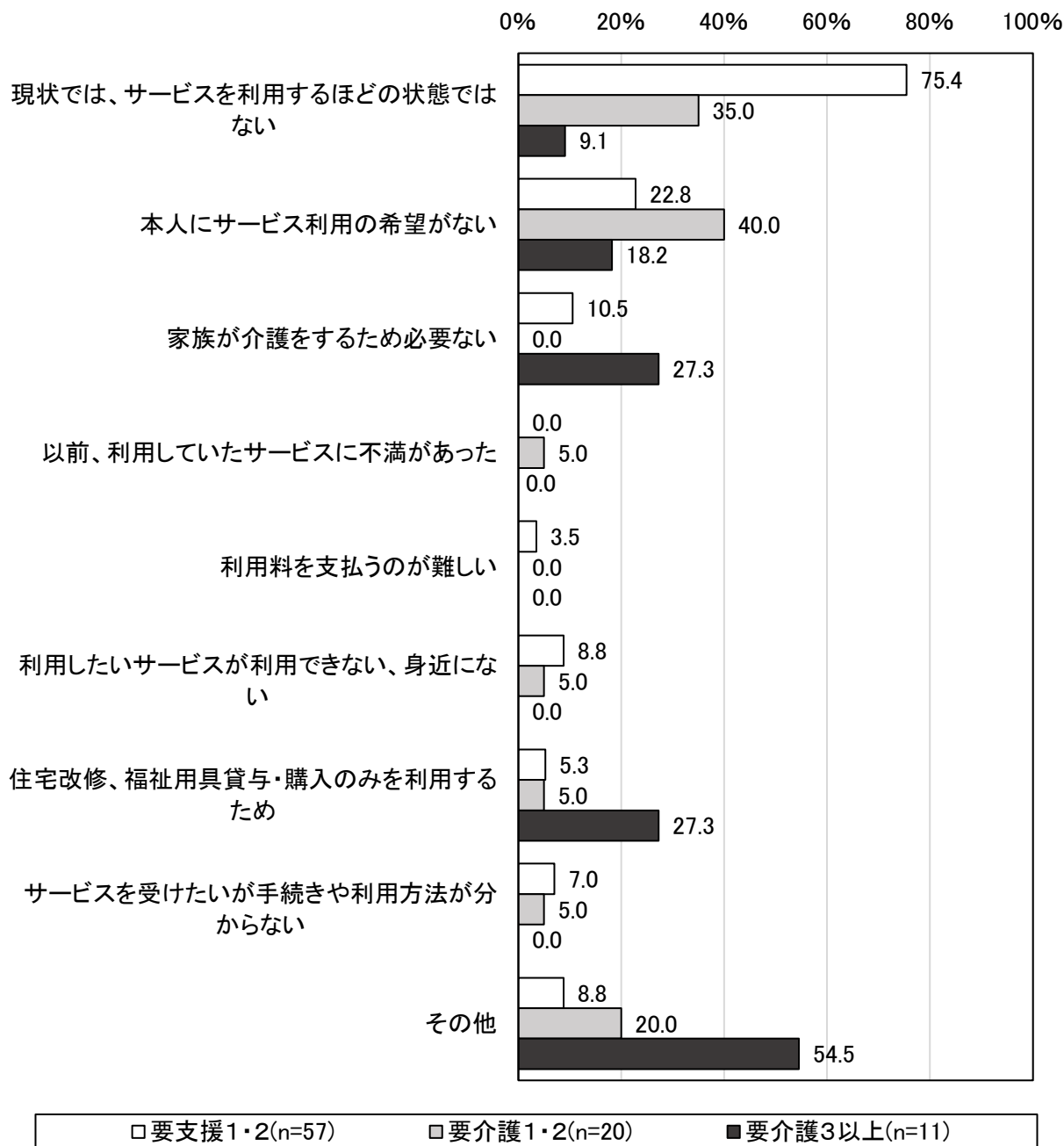
#### ●要介護度別の介護保険サービス未利用の理由

介護保険サービス未利用の理由を要介護度別にみると、要支援１・２では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、要介護１・２では「本人にサービス利用の希望がない」、要介護３以上では「家族が介護をするため必要ない」「その他」が他と比べて多くなっています。



## ●要介護度別の介護保険サービス未利用の理由（その他世帯）

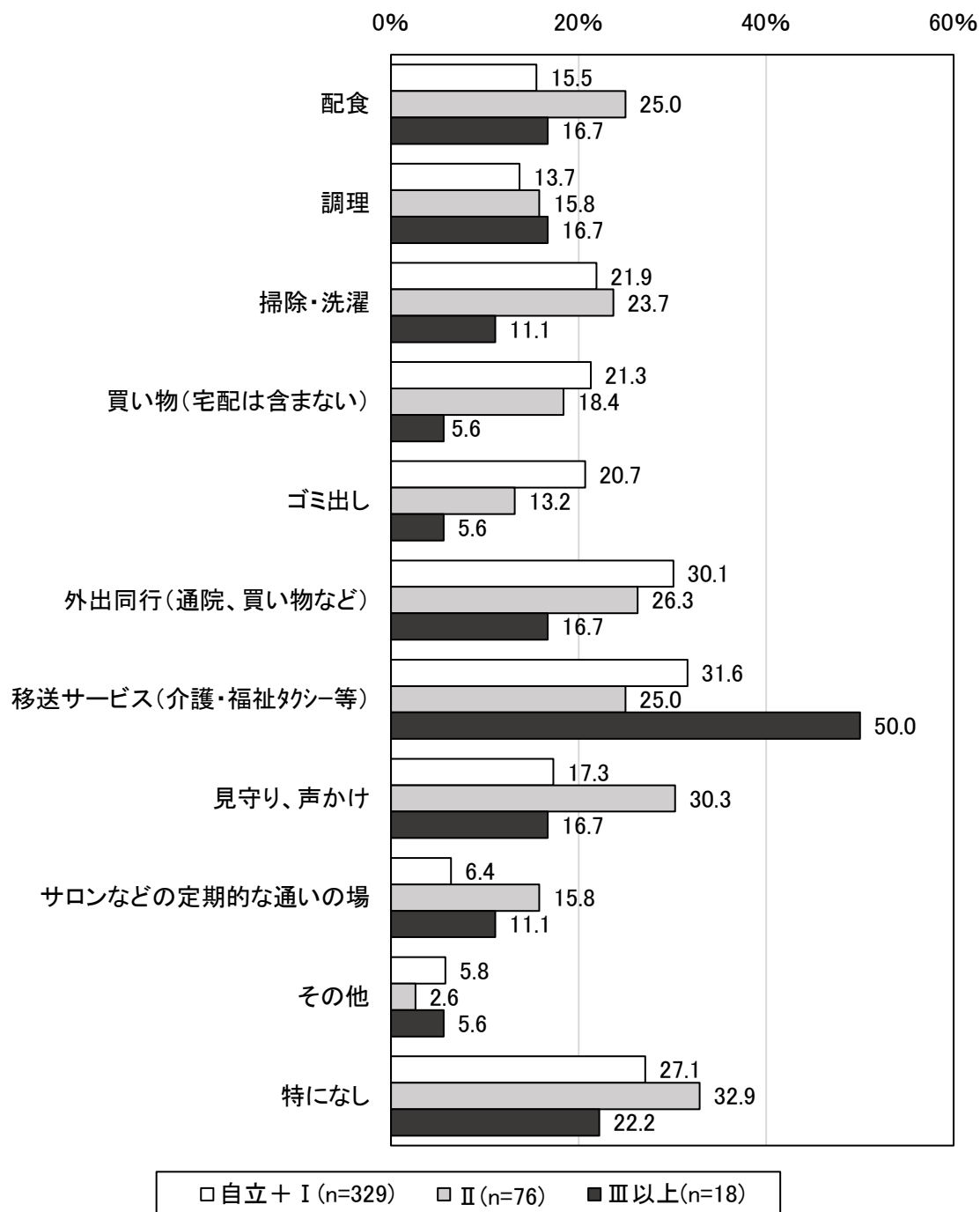
その他世帯の介護保険サービス未利用の理由を要介護度別にみると、要支援１・２では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、要介護３以上では「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」「その他」が他と比べて多くなっています。



※単身世帯、夫婦のみ世帯は各クロス項目の回答者数が10以下のため図省略。

## ②認知症自立度別の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

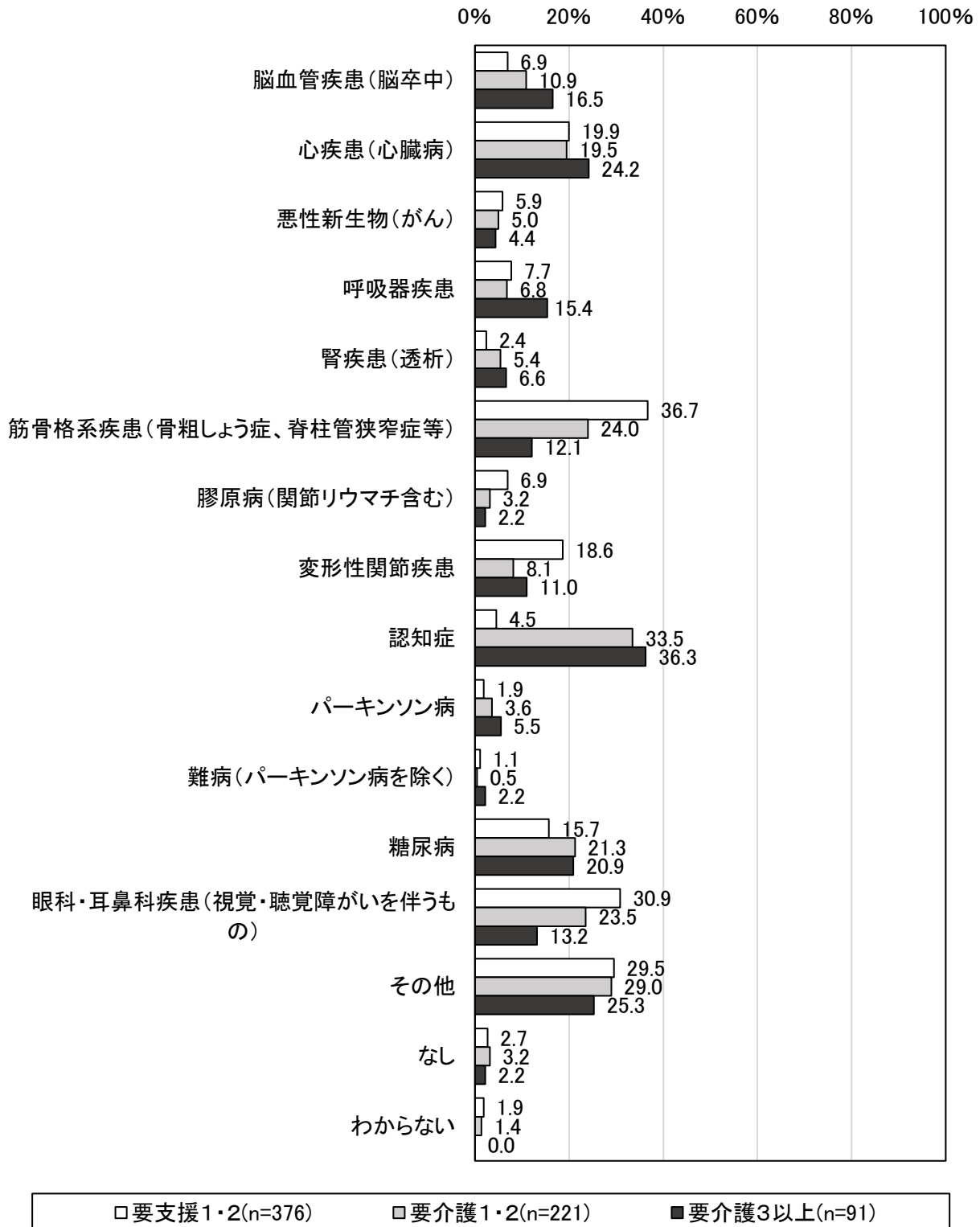
Ⅱでは「見守り、声かけ」「サロンなどの定期的な通いの場」が他と比べて多くなっています。





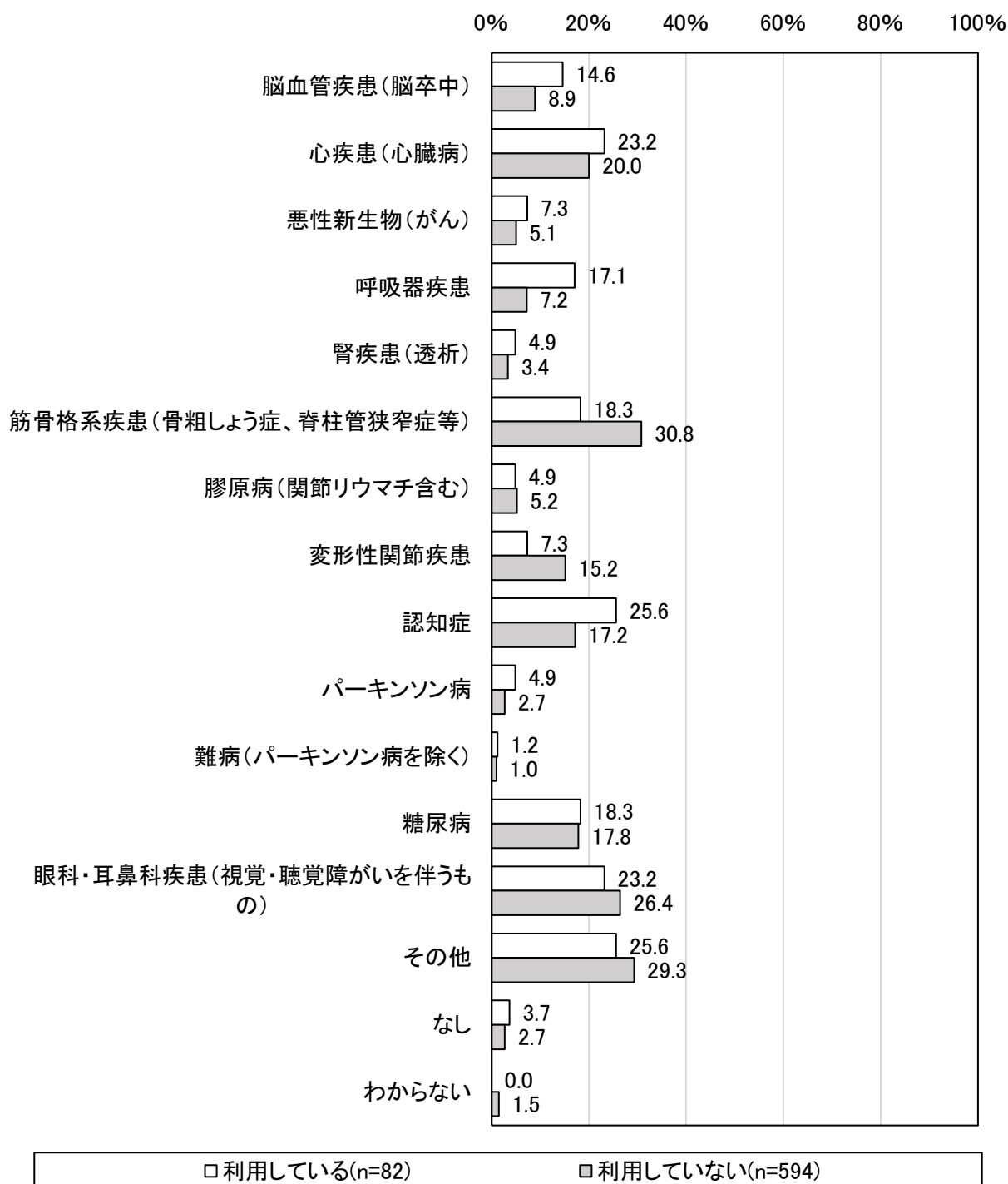
### ③要介護度別・抱えている傷病

抱えている傷病を要介護度別にみると、要支援１・２では「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」「変形性関節疾患」「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」、要介護１・２では「認知症」、要介護３以上では「脳血管疾患（脳卒中）」「呼吸器疾患」「認知症」が他と比べて多くなっています。



#### ④訪問診療の利用の有無別の抱えている傷病

抱えている傷病を訪問診療の利用の有無別にみると、利用しているでは「呼吸器疾患」、利用していないでは「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が他と比べて多くなっています。



## 5. 調査結果にみる現状と課題

### (1) 在宅生活の継続について

- 施設等への入所・入居の検討状況について、全体では7割の人が「入所・入居は検討していない」と回答しています。要介護別にみると、要支援1・2では「入所・入居は検討していない」が9割となっていますが、要介護3以上では5割程度に低下しています。
- 主な介護者が不安に感じる介護を要介護度別にみると、要支援1・2では「外出の付き添い、送迎等」、要介護1・2では「認知症状への対応」、要介護3以上では「夜間の排泄」が最も多くなっています。
- 主な介護者が不安に感じる介護を認知症高齢者自立度別にみると、自立+Ⅰでは「外出の付き添い、送迎等」、Ⅱ、Ⅲ以上では「認知症状への対応」が最も多くなっています。
- 要介護度・認知症高齢者自立度別にみて、主な介護者が不安に感じる介護は違いが見られます。今後の要介護認定者の将来推計も踏まえ、不安軽減の支援策について検討する必要があります。

### (2) 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスについて

- 家族等からの介護を受けている人は、6割程度です。
- 家族等から介護を受けている人の主な介護者は、「子」が5割で最も多く、次いで「配偶者」が3割、「子の配偶者」が1割程度です。
- 家族等から介護を受けている人の主な介護者の性別は「女性」が7割、「男性」が3割となっています。
- 家族等から介護を受けている人の主な介護者の年齢は、「60歳代」が3割で最も多く、次いで「50歳代」「70歳代」が2割程度です。
- 家族等による介護の頻度を介護者の就労状況別にみると、働いていないでは「ほぼ毎日」が7割と多くなっていますが、フルタイム勤務、パートタイム勤務でも5～6割は「ほぼ毎日」となっています。
- 介護者の就労継続の可否に係る意識を認知症高齢者自立度別にみると、Ⅱ以上では「続けていくのは、かなり難しい」が2割と多くなっており、認知症への対応が課題となっています。
- 今後の仕事と介護の両立にあたり、勤め先からあれば効果的だと思う支援について、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」「制度を利用しやすい職場づくり」が、ともに3割となっています。

### (3) 在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて

- 在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて、「外出同行（通院・買い物など）」と「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が、ともに3割で最も多くなっています。特に、要介護3以上では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が5割と多くなっています。
- 主に買い物に行っている店舗までの距離は「1 km以上3 km未満」が5割で最も多く、「3 km以上」も2割程度となっています。店舗までの移動手段は「自動車（人に乗せてもらう）」が4割で最も多く、次いで「徒歩」が3割、「自動車（自分で運転）」が2割が続いています。

- 主に通っている病院までの距離は「1 km以上3 km未満」が4割で最も多く、次いで「3 km以上」が3割、「1 km未満」は2割となっています。病院までの移動手段は「自動車（人に乗せてもらう）」が6割で最も多く、次いで「タクシー」が2割、「徒歩」が2割が続いています。
- 今後の要介護認定者の将来推計も踏まえ、外出に係る支援・サービスや中重度の要介護者を対象とした移送サービスの充実について検討する必要があります。
- 要介護度別・世帯類型別に介護保険サービス利用の組み合わせをみると、夫婦のみ世帯では、要支援1・2では「未利用」、要介護3以上では「訪問系を含む組み合わせ」が他と比べて多くなっています。
- 訪問介護（ヘルパー）サービスについての希望は、「生活支援（掃除・買い物・調理など）であれば安価なサービスを利用したい」と「専門職によるサービスを提供してほしい」が、ともに4割となっています。
- 今後の世帯構成の変化も踏まえ、訪問系サービスの整備について検討する必要があります。

#### （４）医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討

- 主な介護者が現在行っている介護のうち「医療面での対応」の割合は、要介護度別にみると、要支援1・2と要介護1・2は1割程度ですが、要介護3以上は3割と多くなっています。
- 訪問診療を利用している人の割合は、要介護度別にみると、要介護3は2割、要介護4は4割、要介護5は6割と多くなっています。
- 今後、中重度の要介護者の増加に伴い増加が予想される「介護と医療の両方のニーズを持つ在宅療養者」について、適切なサービス提供体制を検討していく必要があります。

#### （５）介護保険サービス未利用の理由など

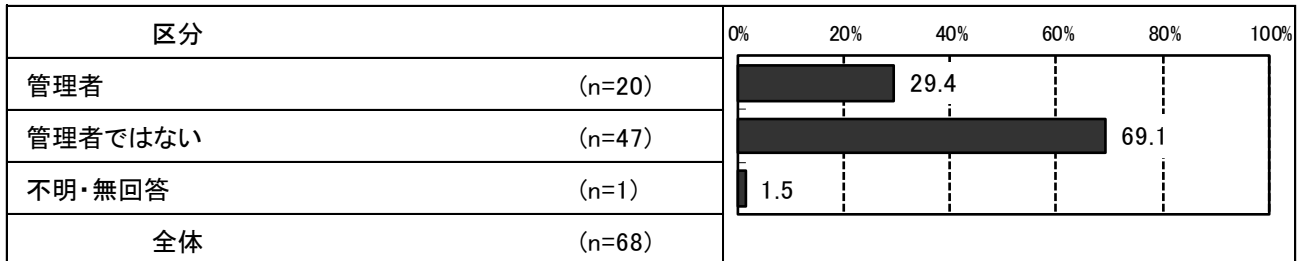
- 介護保険サービス利用の組み合わせを要介護度（二次判定結果）別にみると、「未利用」は、要支援1・2で6割、要介護1・2と要介護3以上でも5割となっています。
- 介護保険サービス未利用の理由を要介護度別にみると、要支援1・2と要介護1・2では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、要介護3以上では「その他」が最も多くなっています。
- サービスが未利用の中重度の要介護者については、家族等の介護者の負担が過大となることも懸念されることから、必要に応じて要介護者とその家族等へのアウトリーチについて検討する必要があります。

# ケアマネジャー調査の結果

## 1. 回答者について

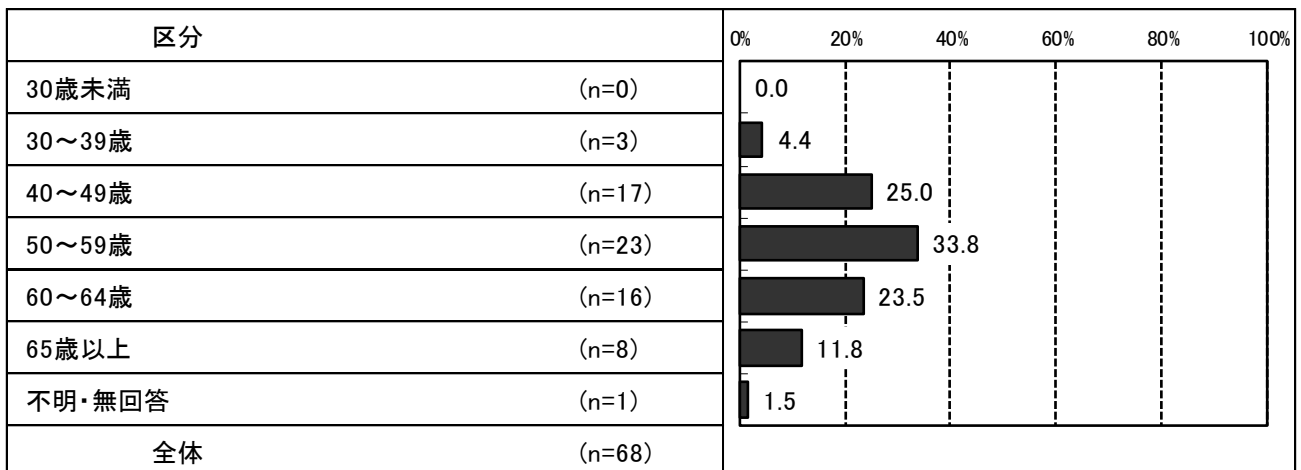
### 問1 あなたの役職を教えてください。(1つだけ)

「管理者ではない」が69.1%、「管理者」が29.4%となっています。



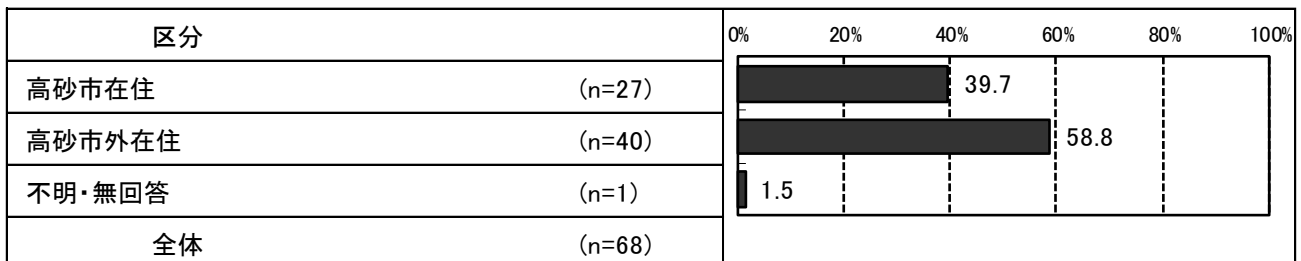
### 問2 あなたの年齢を教えてください。(1つだけ)

「50～59歳」が33.8%で最も多く、次いで「40～49歳」が25.0%、「60～64歳」が23.5%が続いています。



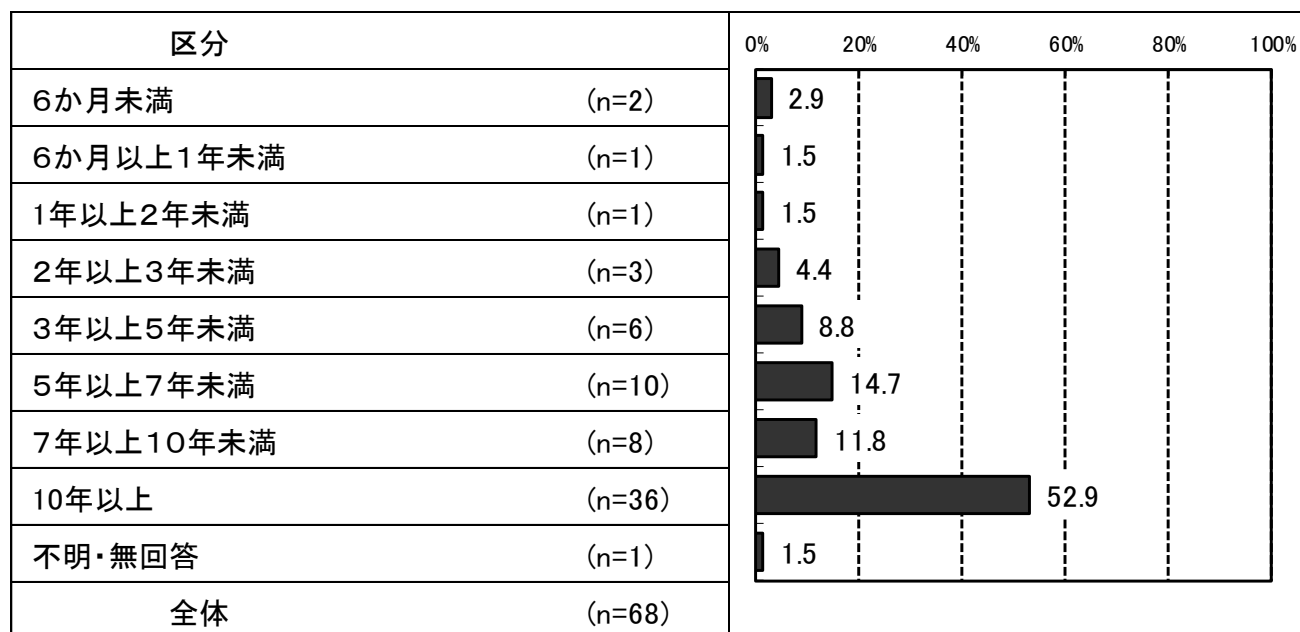
### 問3 あなたの現在のお住まいはどちらですか。(1つだけ)

「高砂市外在住」が58.8%、「高砂市在住」が39.7%となっています。



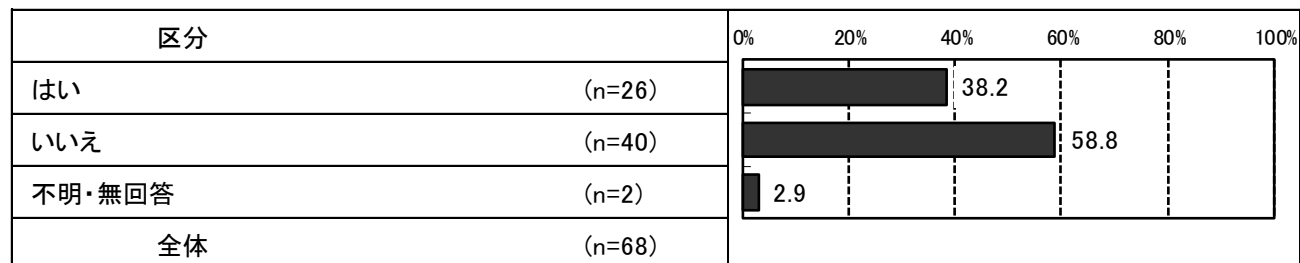
**問4** あなたは、ケアマネジャー業務に従事してどのくらいの経験がありますか。前職なども含めた合計期間でお答えください。（1つだけ）

「10年以上」が52.9%で最も多く、次いで「5年以上7年未満」が14.7%、「7年以上10年未満」が11.8%が続いています。



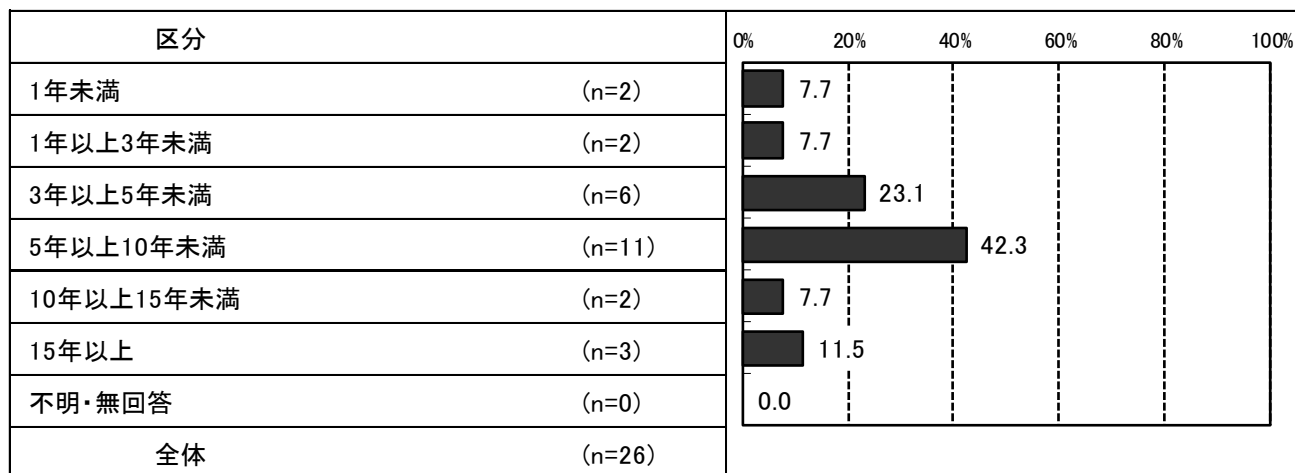
**問5** あなたは、ケアマネジャーとして、転職したことがありますか。（1つだけ）

「いいえ」が58.8%、「はい」が38.2%となっています。



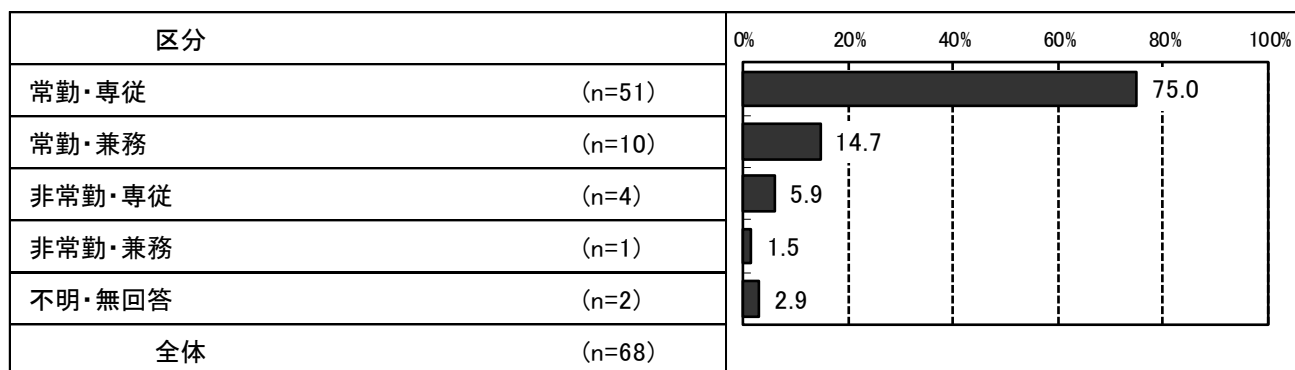
**問5-1** 問5でケアマネジャーとしての転職経験ありと答えた人のみ、お答えください。あなたが、現在の居宅介護支援事業所でケアマネジャーとして在職している期間はどのくらいですか。（1つだけ）

「5年以上10年未満」が42.3%で最も多く、次いで「3年以上5年未満」が23.1%、「15年以上」が11.5%で続いています。



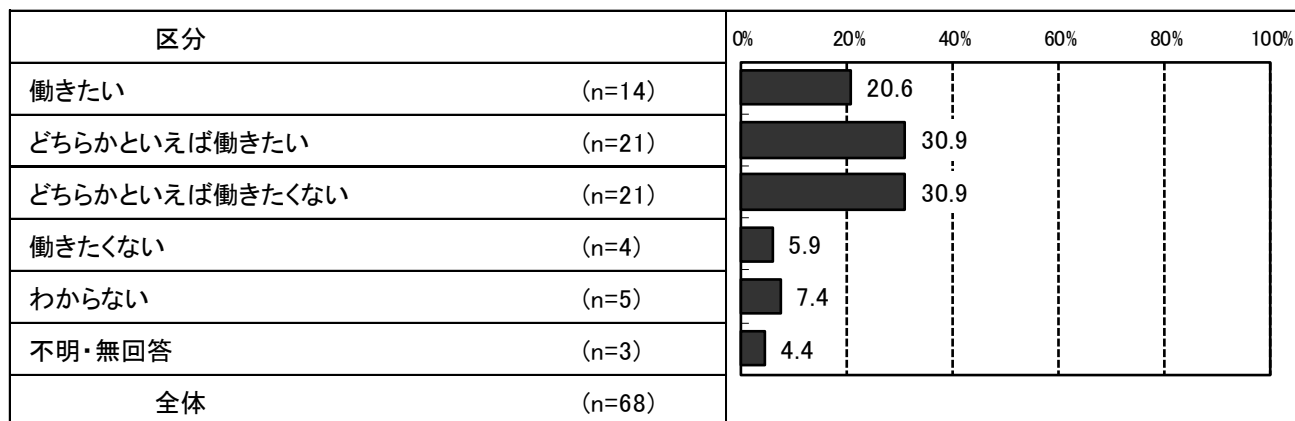
**問6** あなたの現在の勤務形態は、次のうちどれですか。（1つだけ）

「常勤・専従」が75.0%で最も多く、次いで「常勤・兼務」が14.7%、「非常勤・専従」が5.9%が続いています。



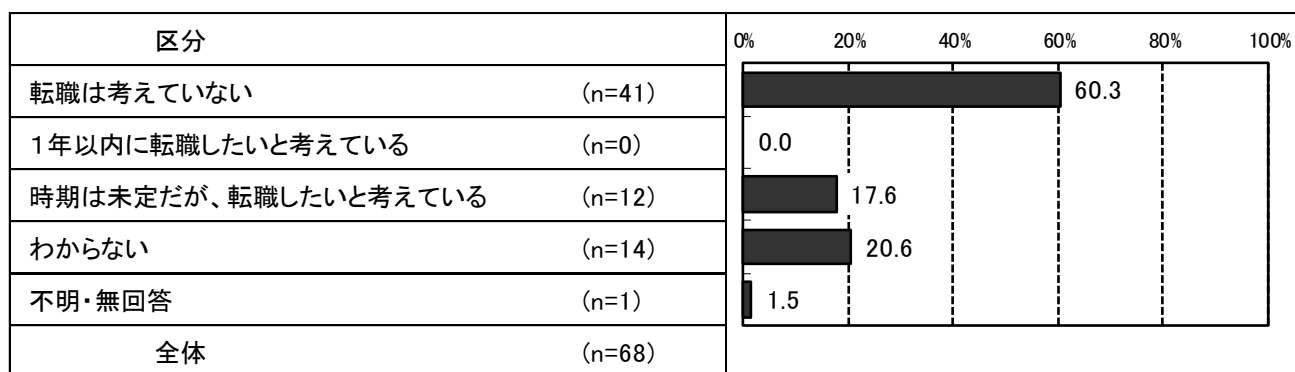
**問7 あなたは、今後もケアマネジャーとして働いていきたいと思いませんか。（1つだけ）**

「どちらかといえば働きたい」と「どちらかといえば働きたくない」が、ともに30.9%で最も多く、次いで「働きたい」が20.6%、「わからない」が7.4%が続いています。



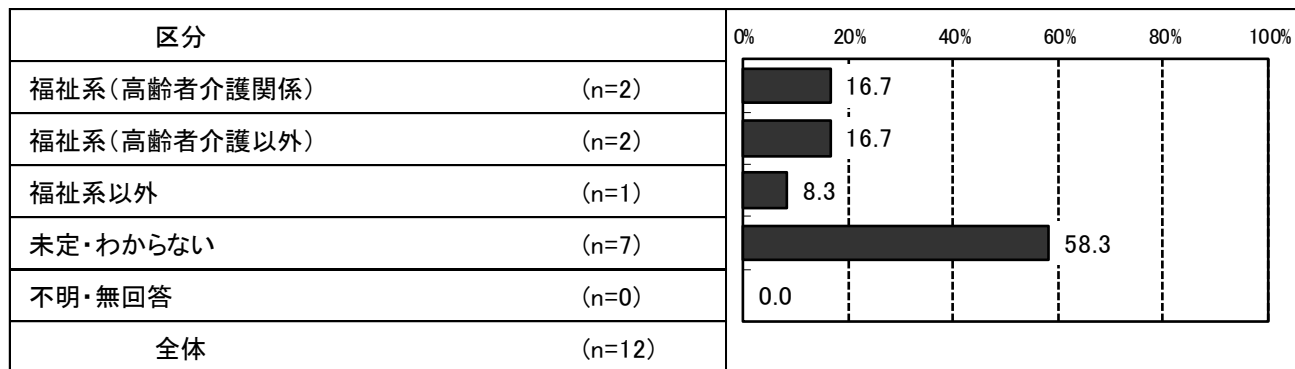
**問8 あなたは、今後ほかの職場へ転職することを考えていますか。（1つだけ）**

「転職は考えていない」が60.3%で最も多く、次いで「わからない」が20.6%、「時期は未定だが、転職したいと考えている」が17.6%が続いています。



**問8-1 問8で転職したいと考えていると答えた人のみ、お答えください。今後どのような分野への転職を考えていますか。（1つだけ）**

「未定・わからない」が58.3%で最も多く、次いで「福祉系（高齢者介護関係）」と「福祉系（高齢者介護以外）」が、ともに16.7%、「福祉系以外」が8.3%が続いています。

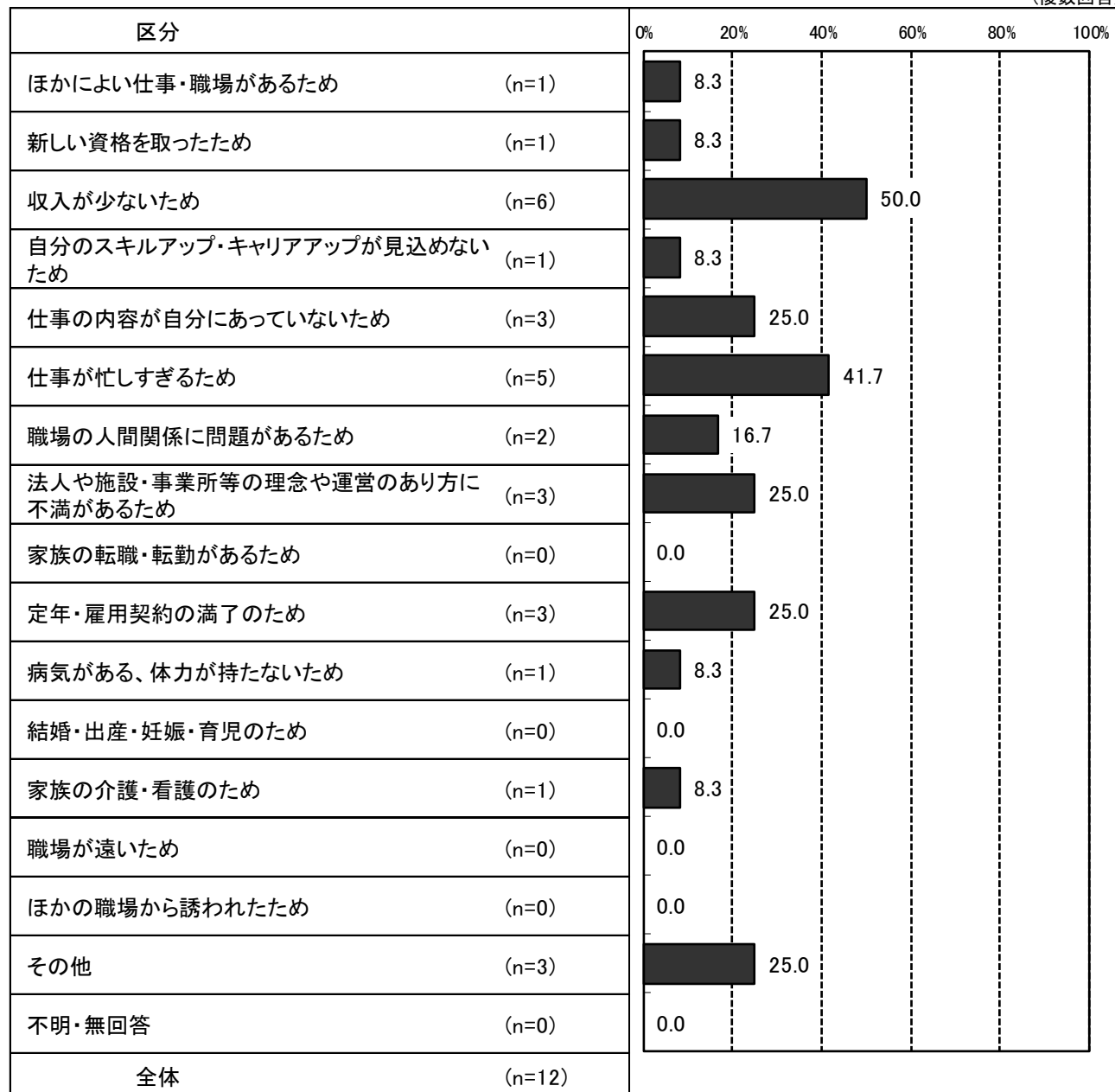




**問8-2 問8で転職したいと考えていると答えた人のみ、お答えください。ほかの職場へ転職することを考えている理由は何ですか。(いくつでも)**

「収入が少ないため」が50.0%で最も多く、次いで「仕事が忙しすぎるため」が41.7%、「仕事の内容が自分にあっていないため」と「法人や施設・事業所等の理念や運営のあり方に不満があるため」と「定年・雇用契約の満了のため」と「その他」が、ともに25.0%で続いています。

(複数回答)

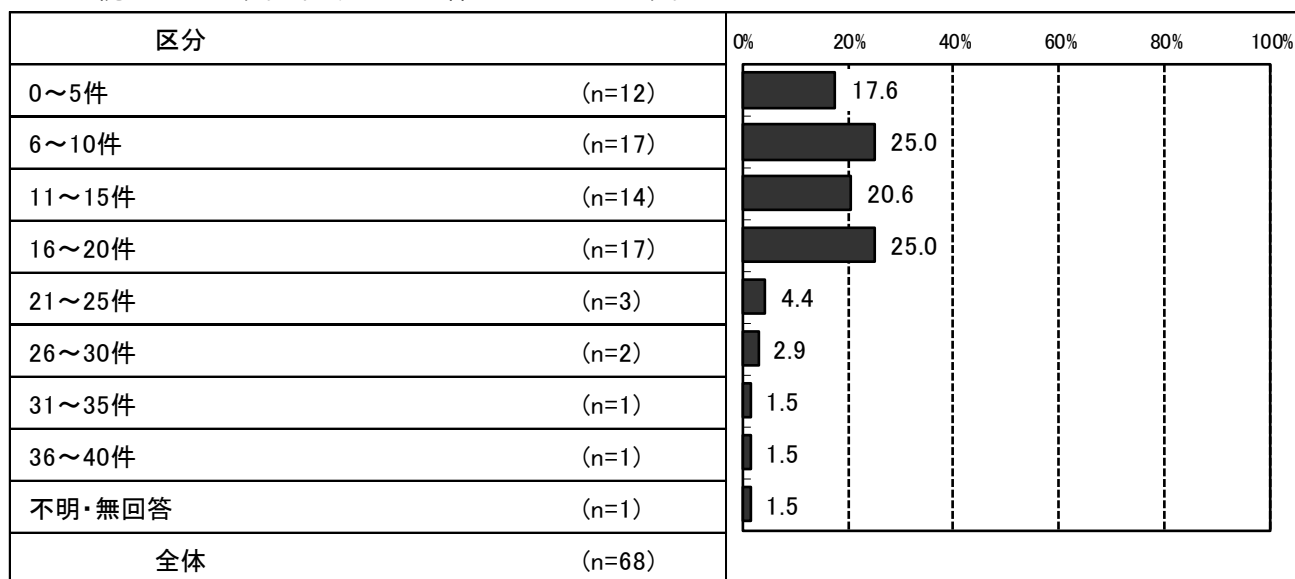


問9 令和5年1月末現在、何件のプランを担当していますか。

(1) 予防プラン

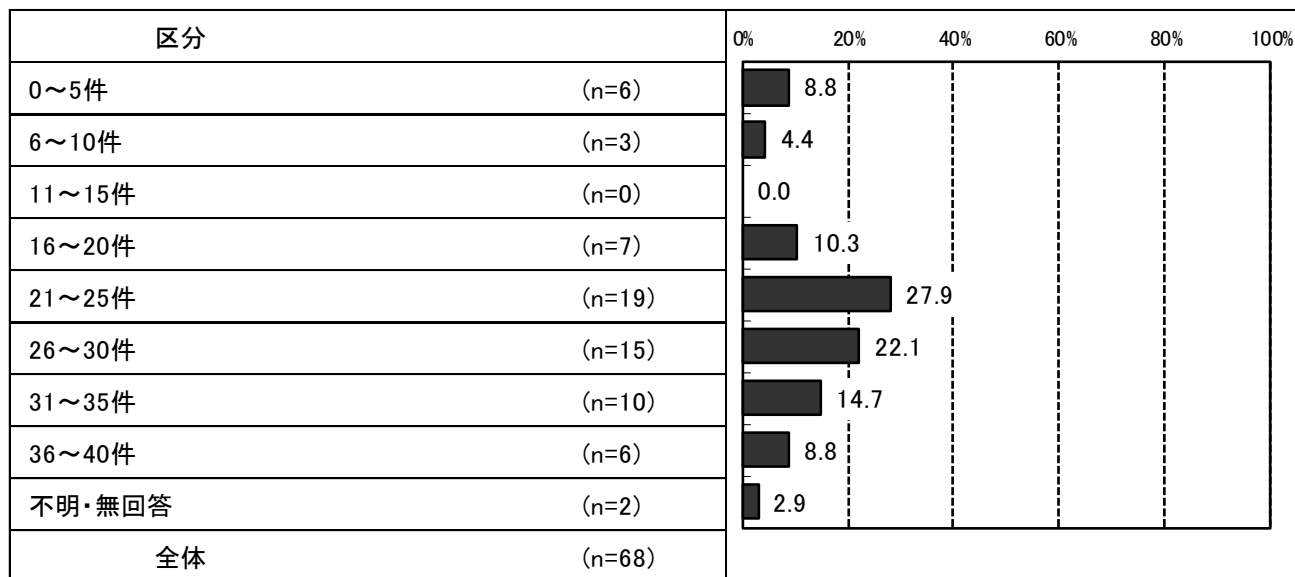
※介護予防マネジメントプランは予防プランに含みます。

「6～10件」と「16～20件」が、ともに25.0%で最も多く、次いで「11～15件」が20.6%、「0～5件」が17.6%で続いています。平均は12.8件となっています。



(2) ケアプラン

「21～25件」が27.9%で最も多く、次いで「26～30件」が22.1%、「31～35件」が14.7%が続いています。平均は24.0件となっています。

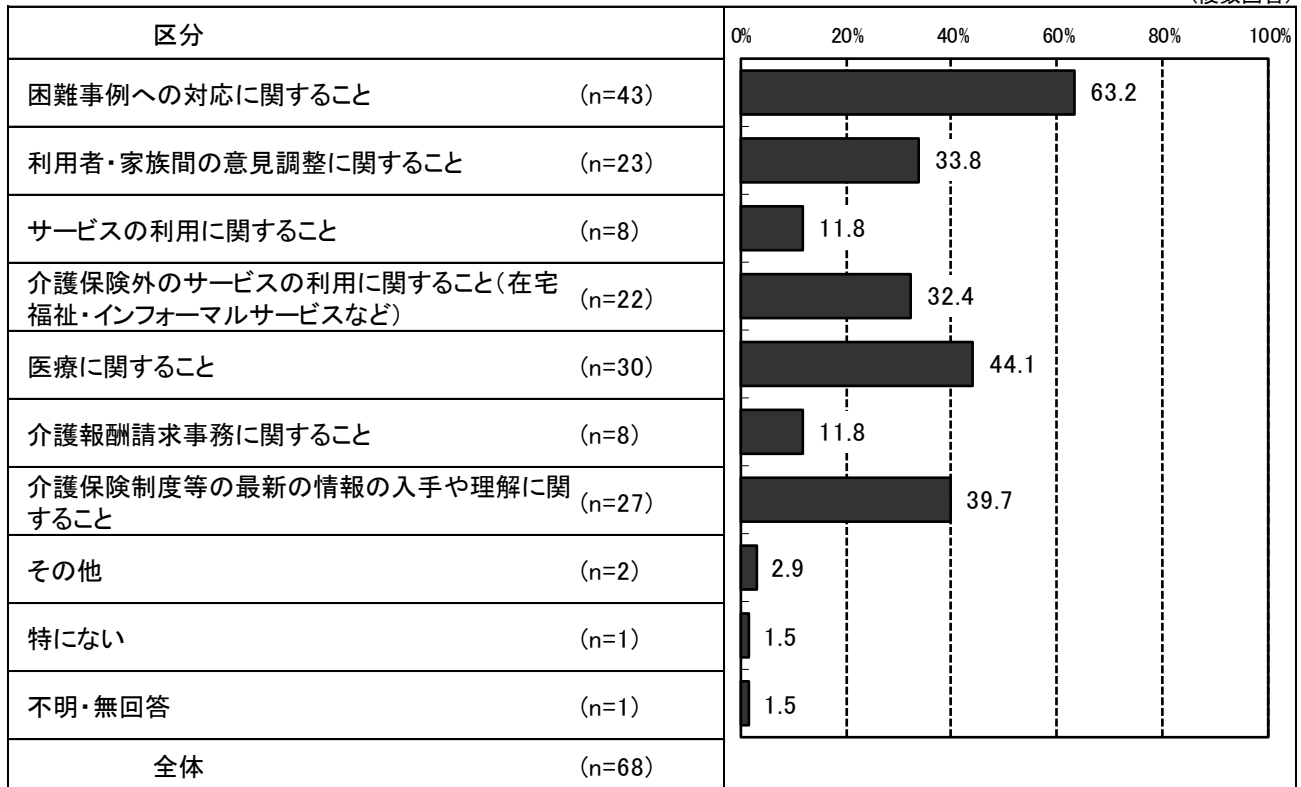


## 2. 業務・利用者の状況について

### 問10 業務上、わからないことや困ったことは何ですか。（3つまで）

「困難事例への対応に関すること」が63.2%で最も多く、次いで「医療に関すること」が44.1%、「介護保険制度等の最新の情報の入手や理解に関すること」が39.7%が続いています。

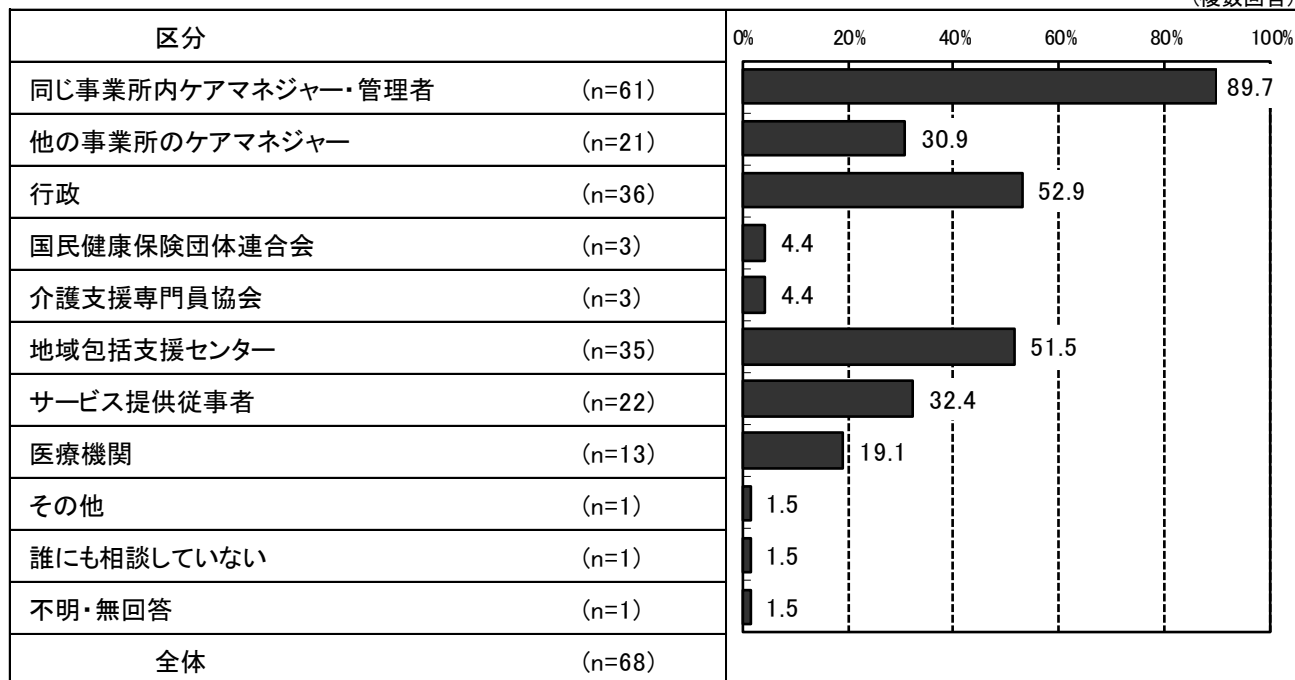
(複数回答)



問11 わからないことや困ったことがあったとき、誰に相談していますか。(いくつでも)

「同じ事業所内ケアマネジャー・管理者」が89.7%で最も多く、次いで「行政」が52.9%、「地域包括支援センター」が51.5%が続いています。

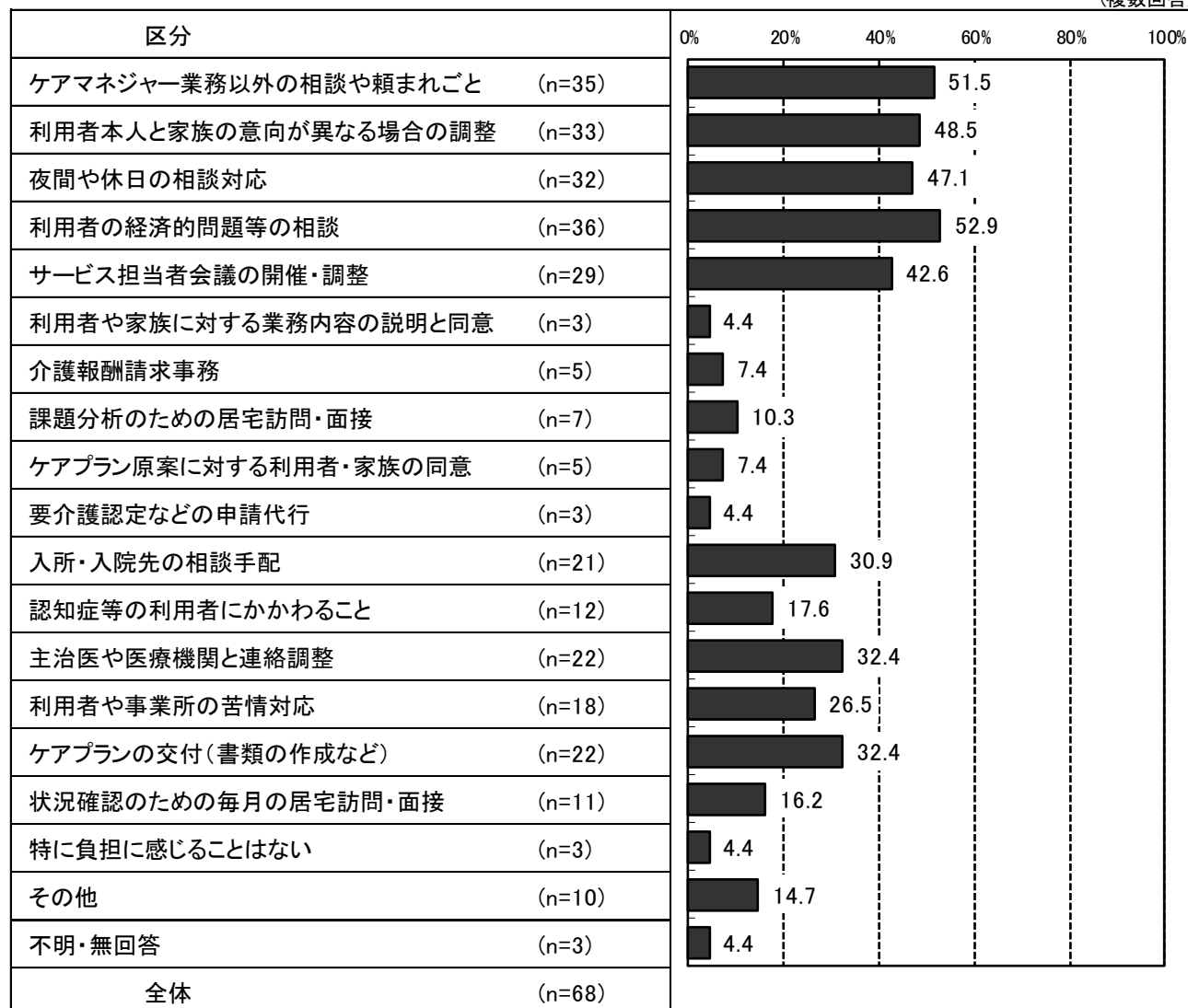
(複数回答)



**問 12 ケアマネジャー業務の中で、どのようなことに負担感を感じますか。(いくつでも)**

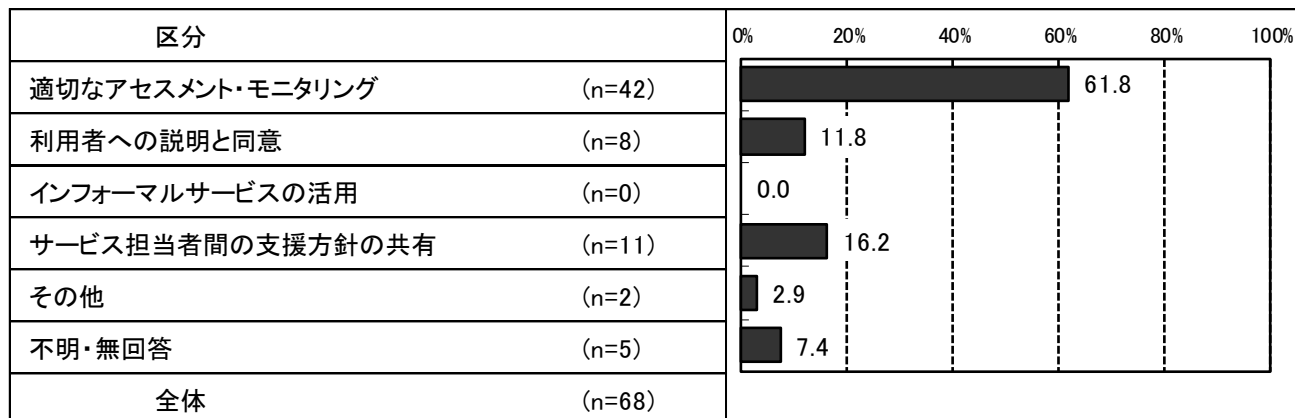
「利用者の経済的問題等の相談」が52.9%で最も多く、次いで「ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと」が51.5%、「利用者本人と家族の意向が異なる場合の調整」が48.5%が続いています。

(複数回答)



**問 13 自立支援・重度化防止を進めるために、ケアマネジャーの役割として最も重要と思われることは何ですか。（1つだけ）**

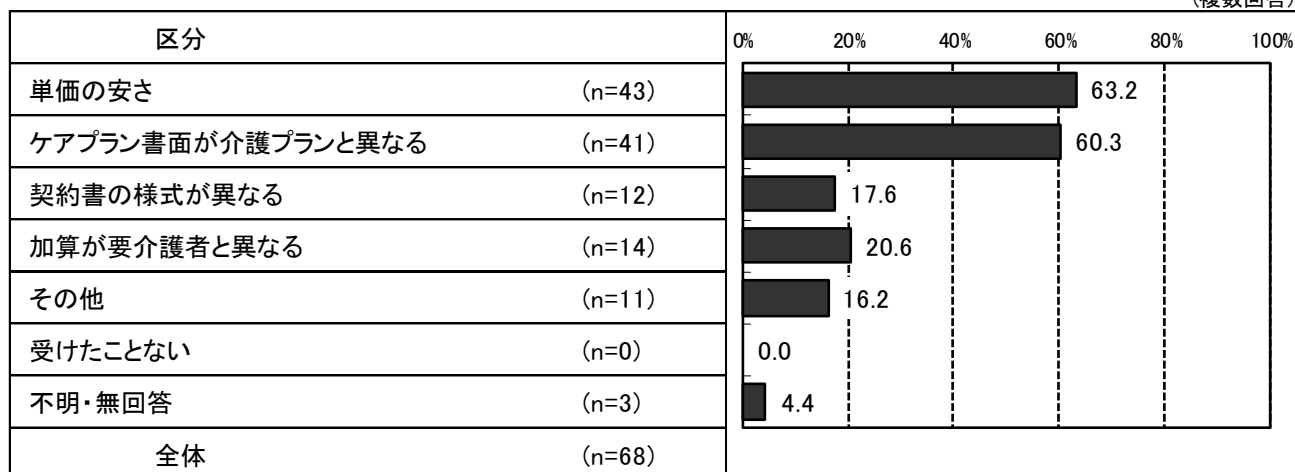
「適切なアセスメント・モニタリング」が61.8%で最も多く、次いで「サービス担当者間の支援方針の共有」が16.2%、「利用者への説明と同意」が11.8%で続いています。



**問 14 予防プランの作成を受ける上での課題と考えられるものはありますか。（いくつでも）**

「単価の安さ」が63.2%で最も多く、次いで「ケアプラン書面が介護プランと異なる」が60.3%、「加算が要介護者と異なる」が20.6%で続いています。

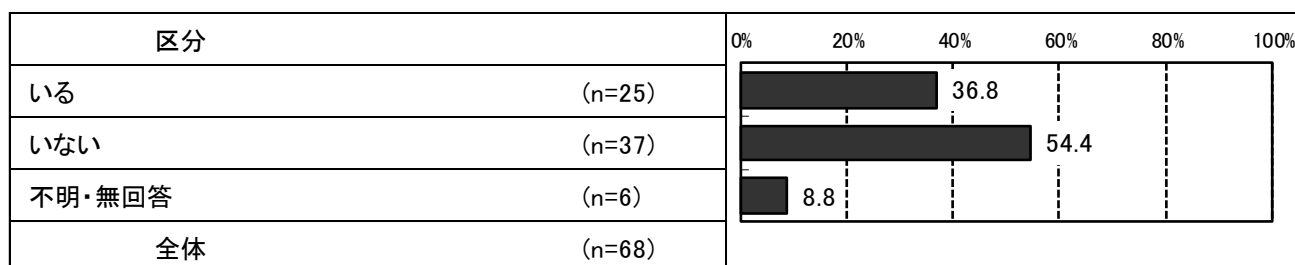
(複数回答)



**問 15 利用者の家族に、自宅にひきこもっている状態の方はいますか。（1つだけ）**

※ひきこもり状態とは、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、おおよそ6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態をいいます。

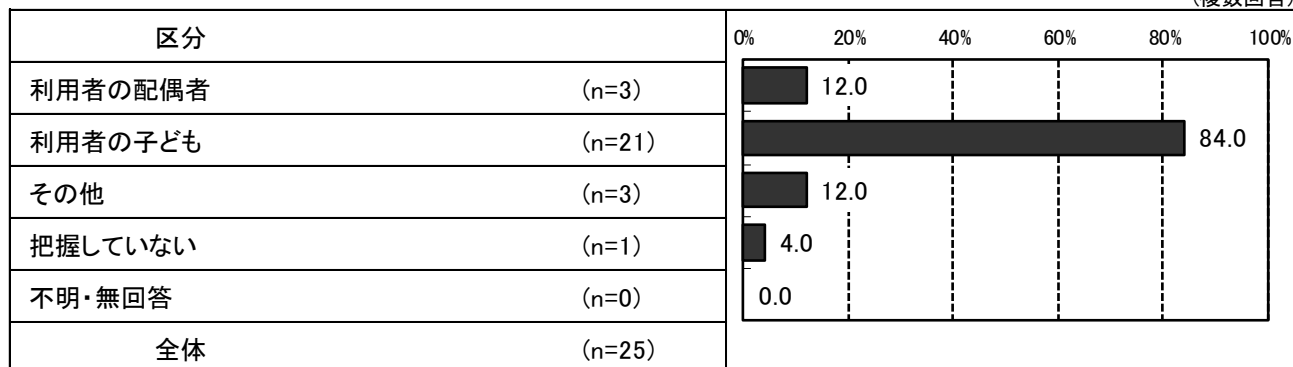
「いない」が54.4%、「いる」が36.8%となっています。



問 15-1 問 15 でひきこもり状態の人がいると答えた人のみ、お答えください。ひきこもりの状態にあるのはどのような方ですか。続柄、性別、年齢について差し支えない範囲でお答えください。(いくつでも)

「利用者の子ども」が 84.0%で最も多く、次いで「利用者の配偶者」と「その他」が、ともに 12.0%、「把握していない」が 4.0%で続いています。

(複数回答)

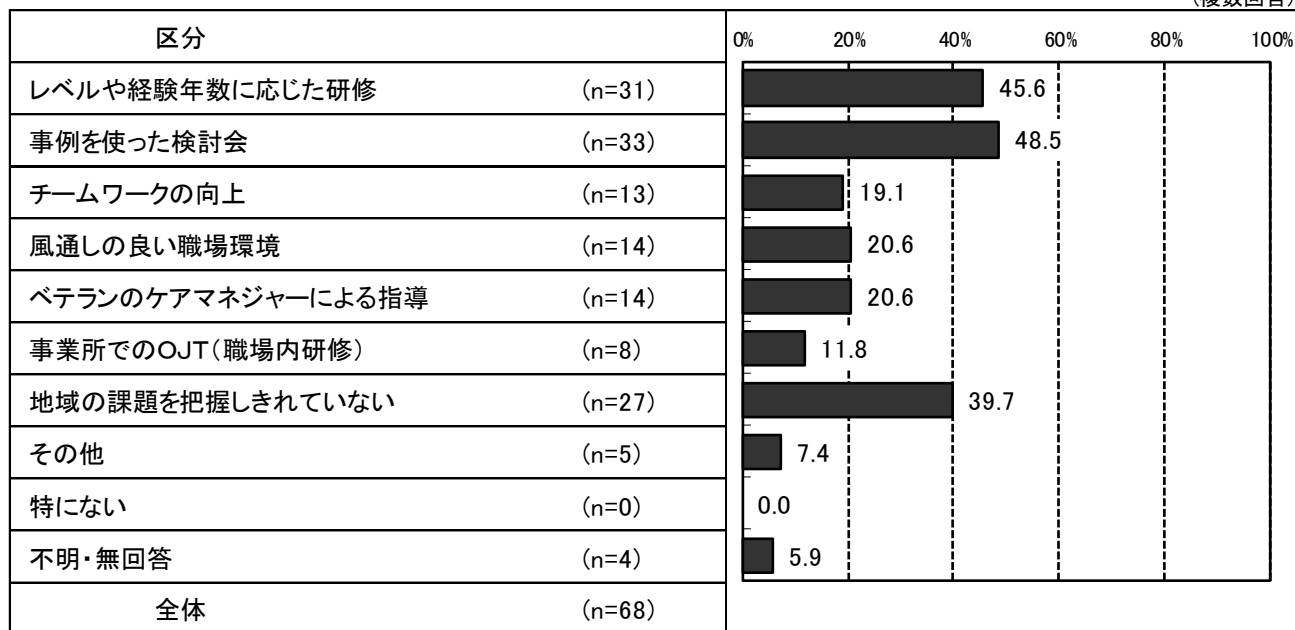


続柄	性別・年齢			
	～20 代	30～40 代	50～60 代	70 代～
利用者の配偶者	男性：0 人	男性：0 人	男性：1 人	男性：1 人
	女性：0 人	女性：0 人	女性：1 人	女性：0 人
利用者の子ども	～20 代	30～40 代	50～60 代	70 代～
	男性：0 人	男性：6 人	男性：19 人	男性：0 人
	女性：0 人	女性：1 人	女性：4 人	女性：0 人
その他	～20 代	30～40 代	50～60 代	70 代～
	男性：0 人	男性：3 人	男性：0 人	男性：0 人
	女性：0 人	女性：0 人	女性：0 人	女性：0 人

**問 16 自身のケアマネジャー業務のレベルアップのために、必要だと思うものは何ですか。  
(いくつでも)**

「事例を使った検討会」が48.5%で最も多く、次いで「レベルや経験年数に応じた研修」が45.6%、「地域の課題を把握しきれていない」が39.7%が続いています。

(複数回答)

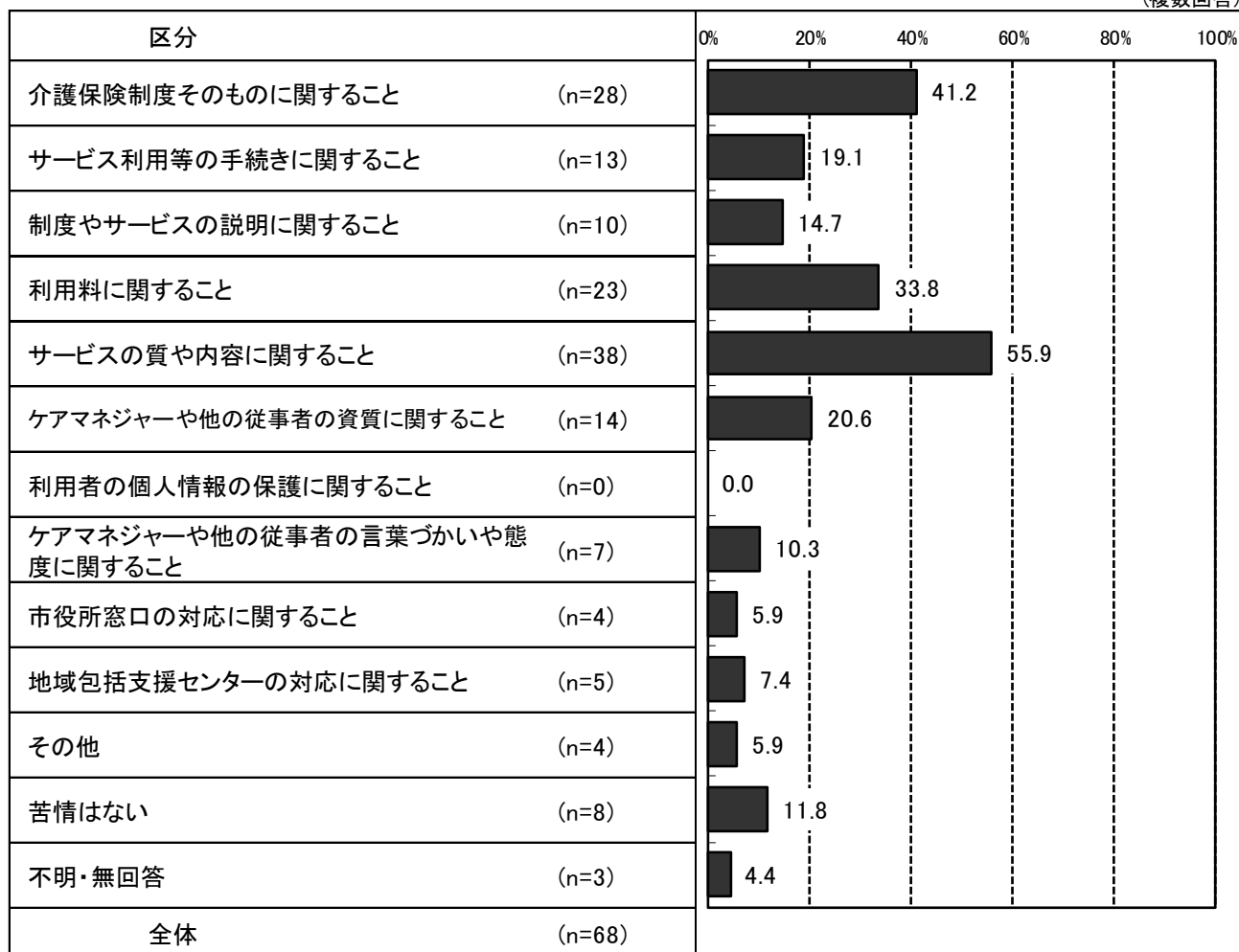




**問 17** 利用者や家族からあげられる苦情の内容としては、こういったものが多くありますか。(5つまで)

「サービスの質や内容に関すること」が55.9%で最も多く、次いで「介護保険制度そのものに関すること」が41.2%、「利用料に関すること」が33.8%が続いています。

(複数回答)

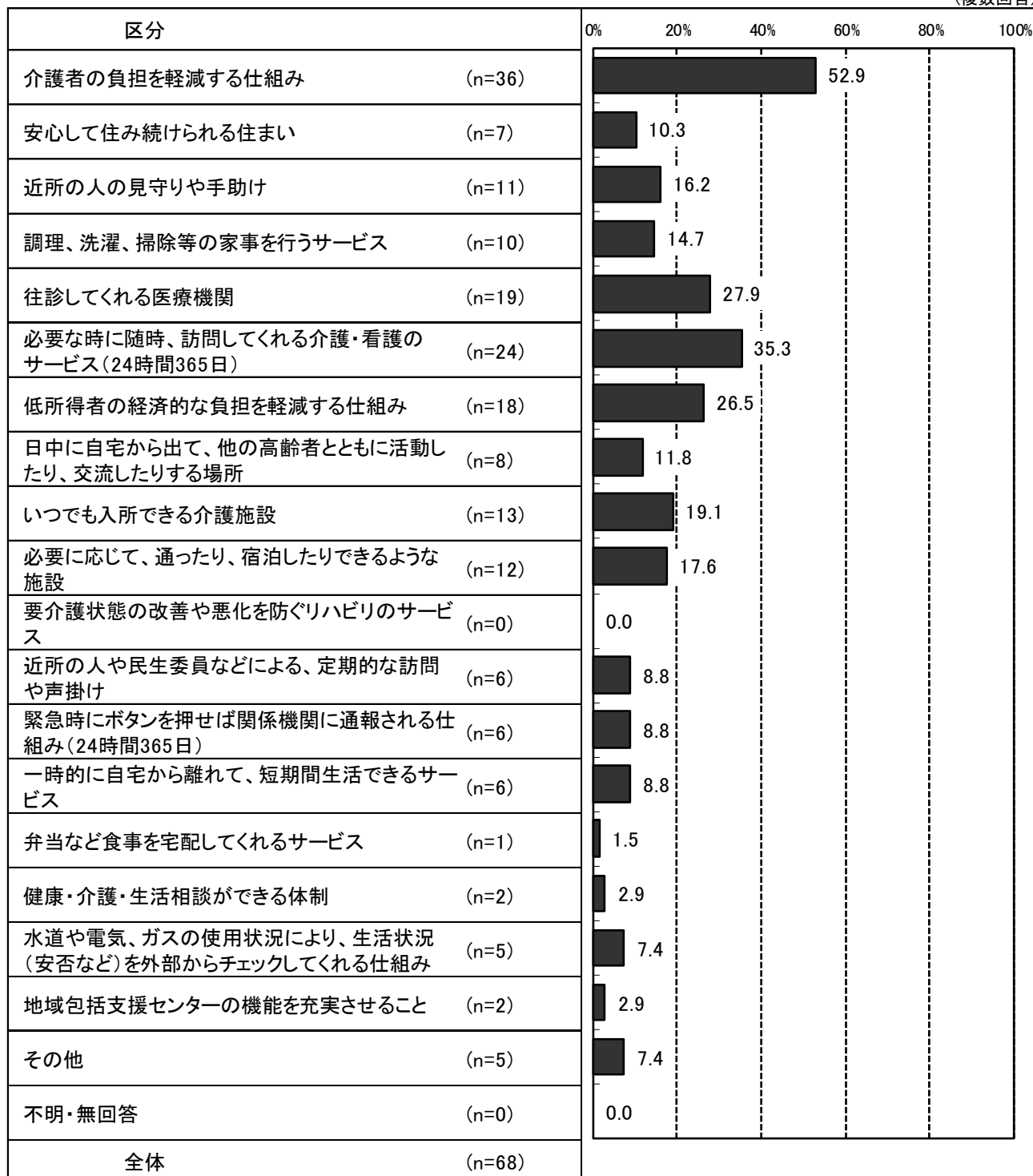


### 3. 高砂市のサービスについて

問 18 要介護者等が、在宅で暮らし続けるために特に充実させるべきことは何でしょうか。  
(3つまで)

「介護者の負担を軽減する仕組み」が52.9%で最も多く、次いで「必要な時に随時、訪問してくれる介護・看護のサービス(24時間365日)」が35.3%、「往診してくれる医療機関」が27.9%が続いています。

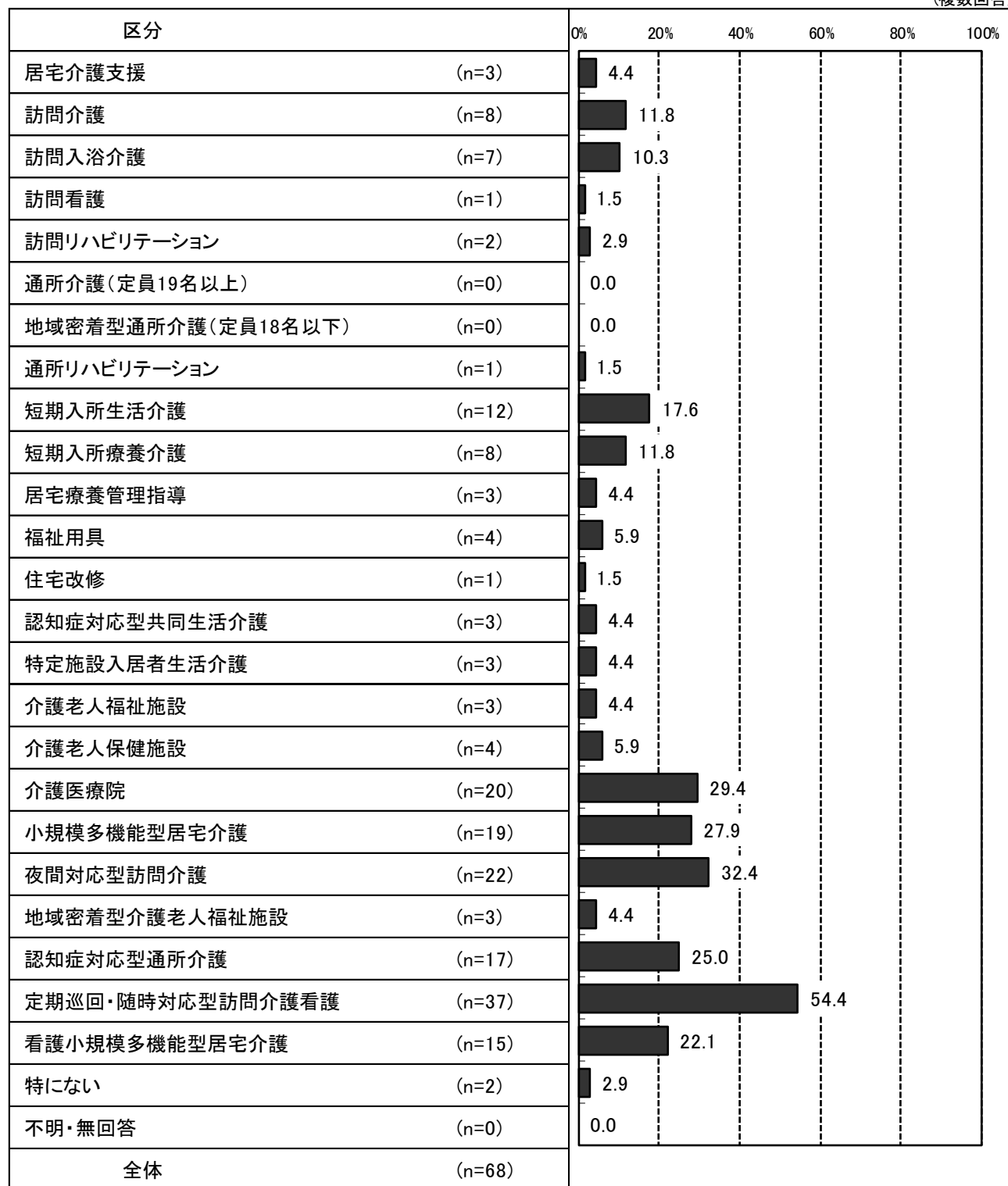
(複数回答)



問 19 高砂市に特に不足していると感じるサービス（予防含む）はありますか。（5つまで）

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が 54.4%で最も多く、次いで「夜間対応型訪問介護」が 32.4%、「介護医療院」が 29.4%で続いています。

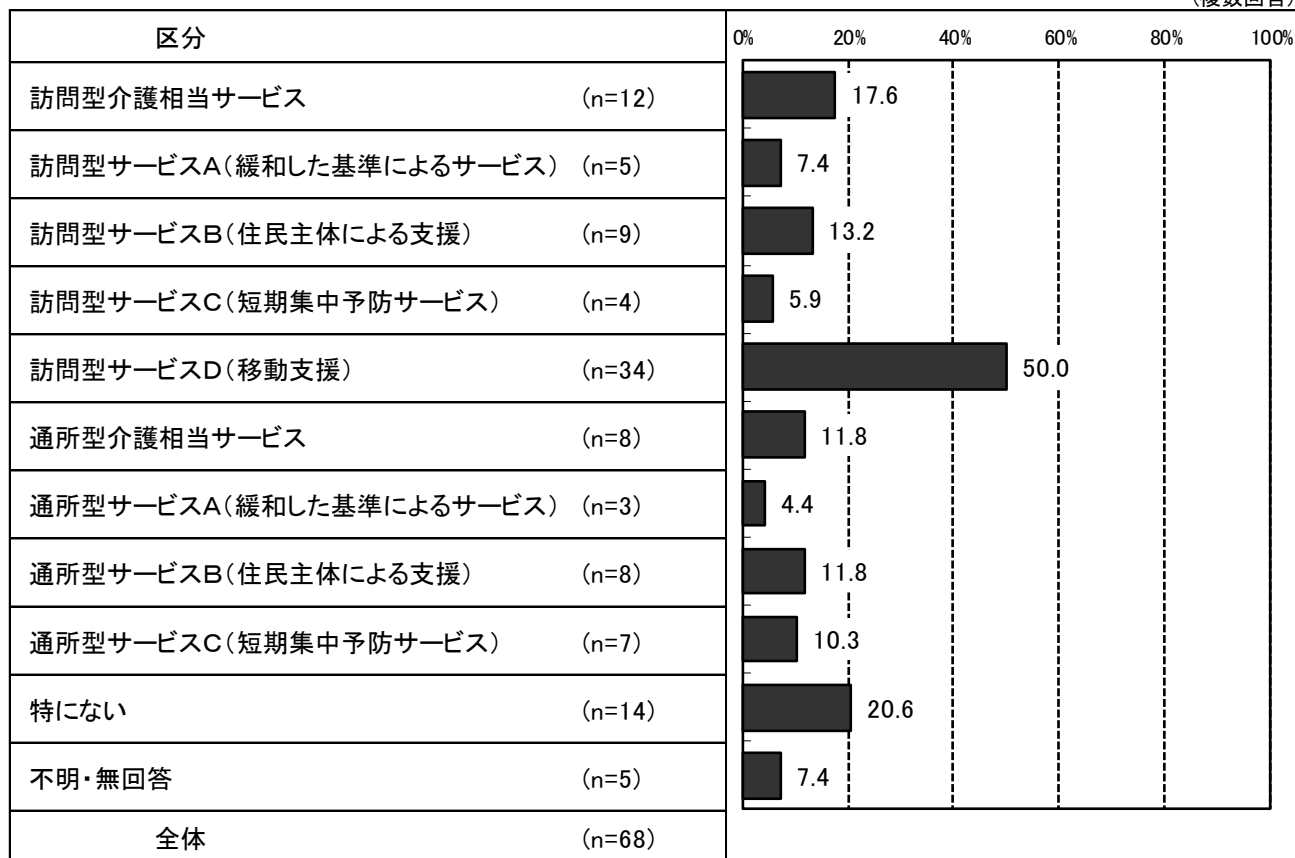
(複数回答)



**問 20** 高砂市の総合事業サービスについて、特に充実させるべきものは次のどれでしょう  
か。(3つまで)

「訪問型サービスD（移動支援）」が 50.0%で最も多く、次いで「特にない」が 20.6%、「訪問型介護相当サービス」が 17.6%で続いています。

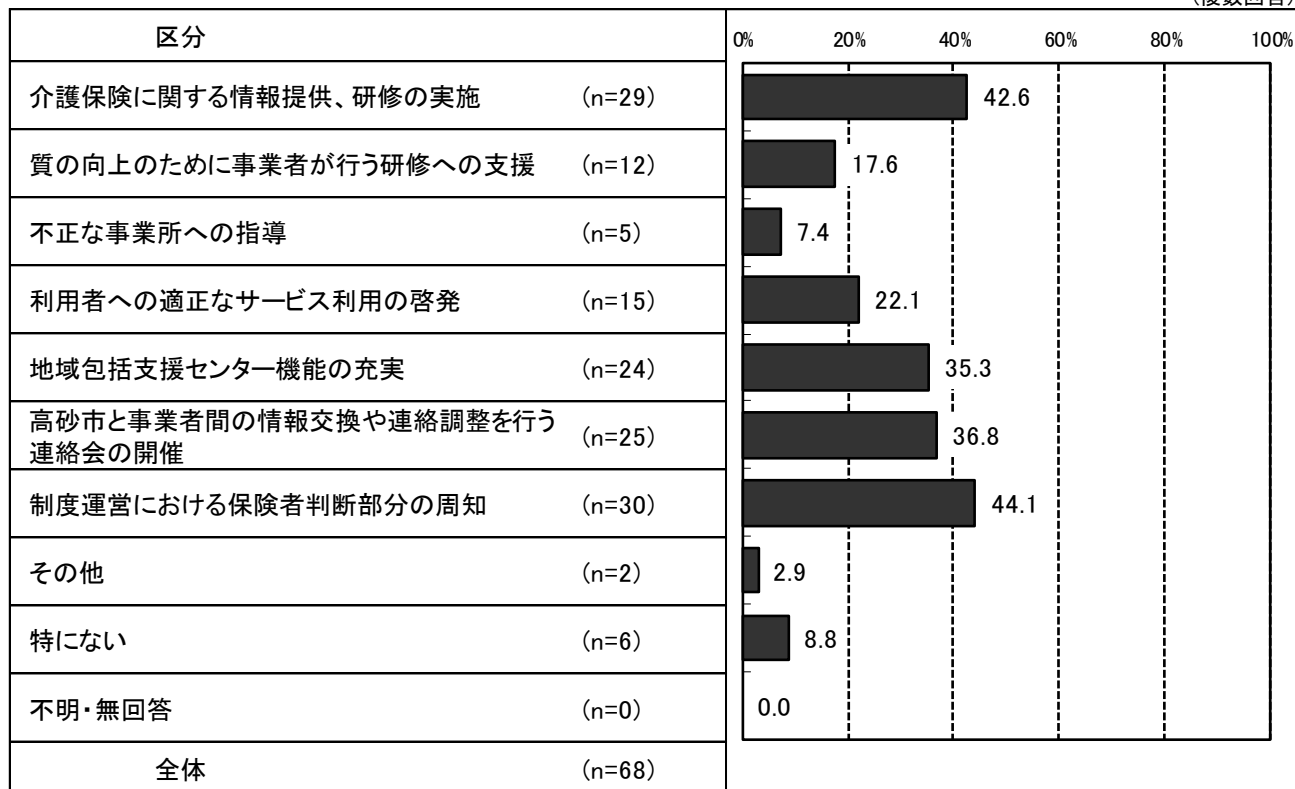
(複数回答)



**問 21** 今後保険者としての高砂市に対し、ケアマネジャーとして望むことは次のうちどれですか。（3つまで）

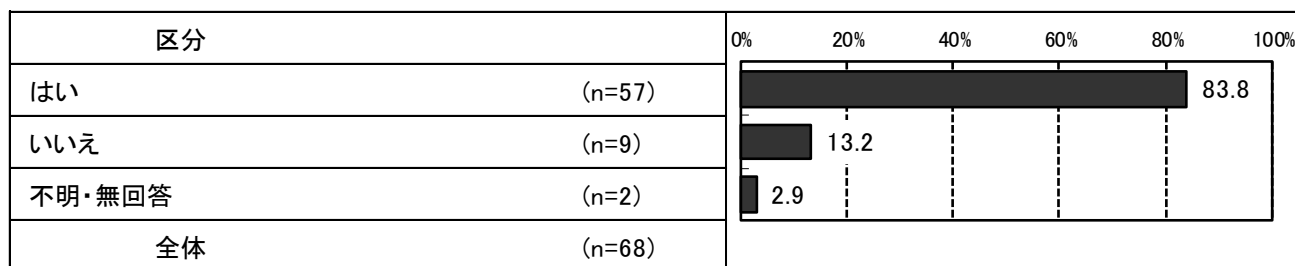
「制度運営における保険者判断部分の周知」が44.1%で最も多く、次いで「介護保険に関する情報提供、研修の実施」が42.6%、「高砂市と事業者間の情報交換や連絡調整を行う連絡会の開催」が36.8%で続いています。

（複数回答）



**問 22** インフォーマルサービスをケアプランに位置付けたことがありますか。（1つだけ）

「はい」が83.8%、「いいえ」が13.2%となっています。

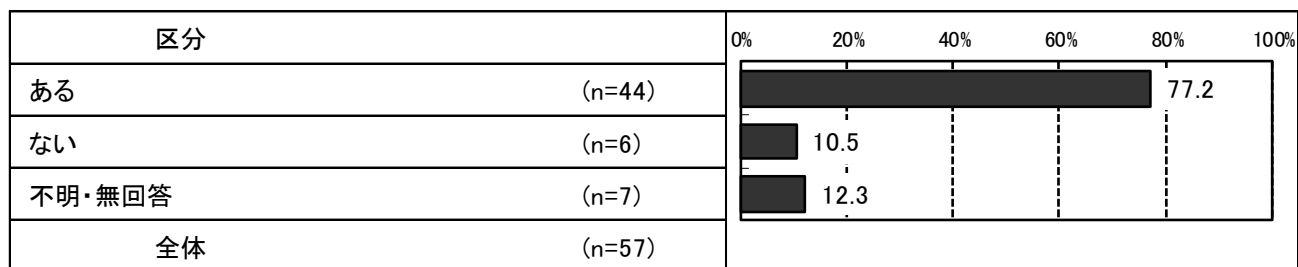


問 22-1 問 22 でインフォーマルサービスをケアプランに位置付けたことがあると答えた人のみ、お答えください。あなたがケアプランの作成または見直し時に、以下のサービスを利用したことが「1. ある」か「2. ない」かをお答えください。また、以下のサービスが現在「1. 不足している」と思うか「2. 不足していない」と思うかも、あわせてお答えください。

### (1) ごみ出し（一般ごみ）

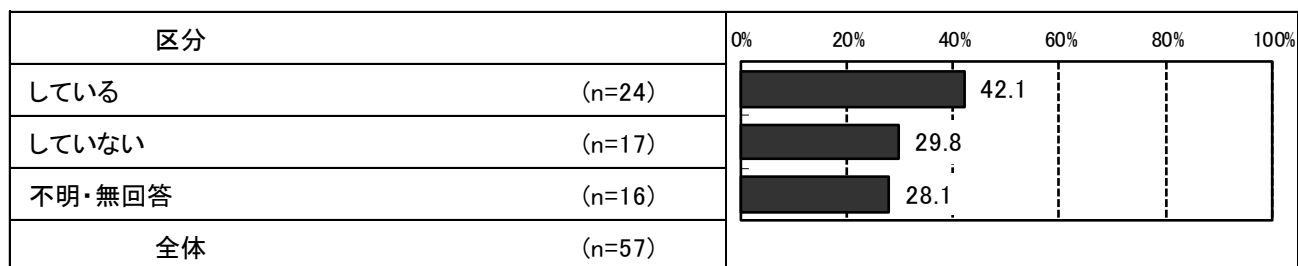
#### 利用

「ある」が77.2%、「ない」が10.5%となっています。



#### 不足

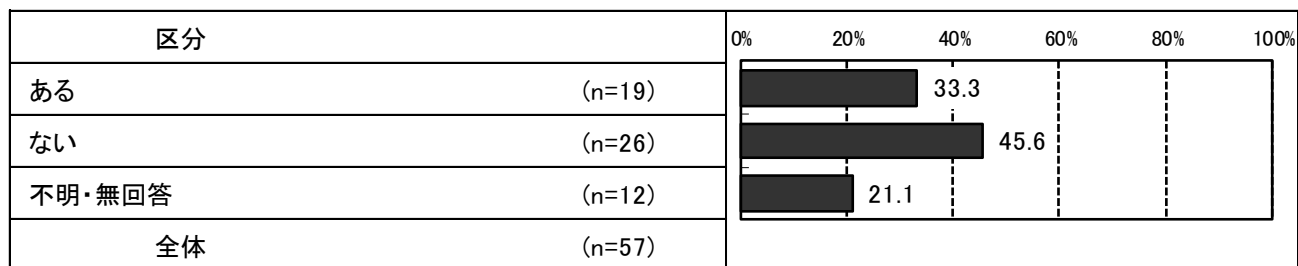
「している」が42.1%、「していない」が29.8%となっています。



### (2) ごみ出し（粗大ごみ）

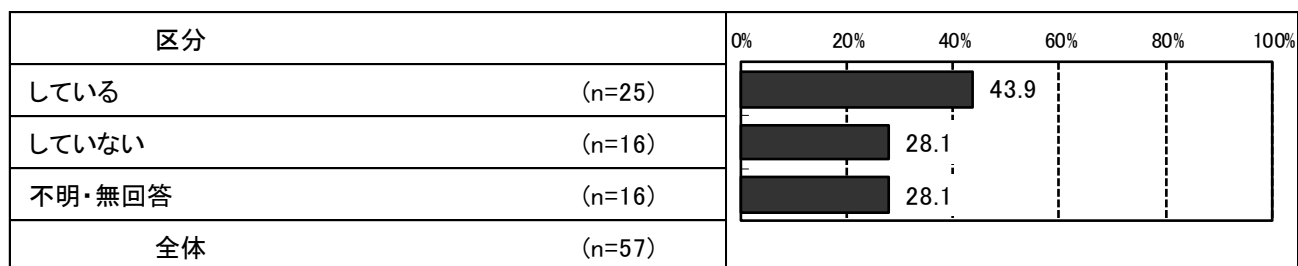
#### 利用

「ない」が45.6%、「ある」が33.3%となっています。



#### 不足

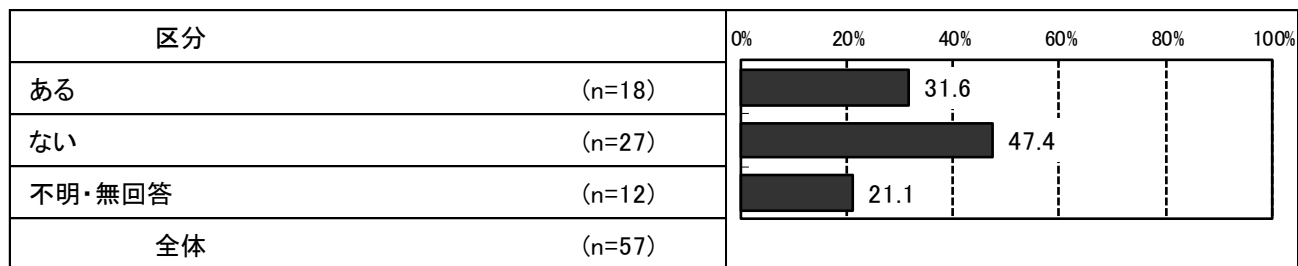
「している」が43.9%、「していない」が28.1%となっています。



### (3) 植木の剪定、草むしりなど

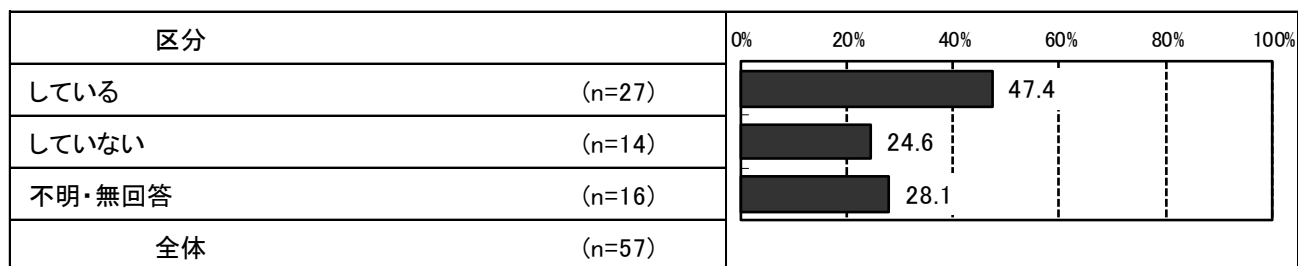
#### 利用

「ない」が47.4%、「ある」が31.6%となっています。



#### 不足

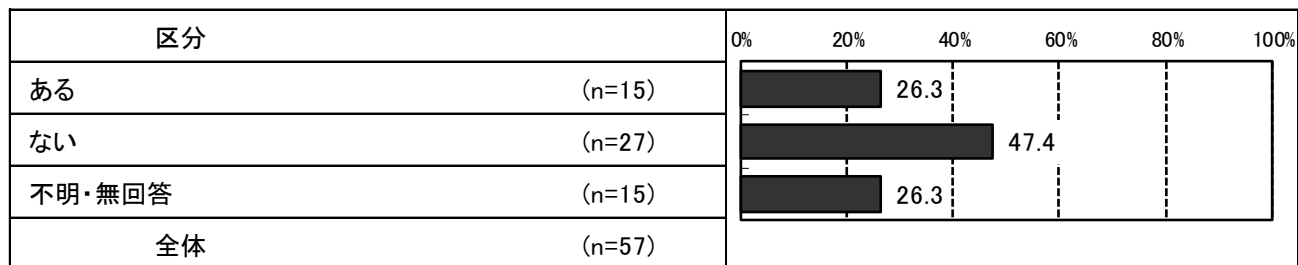
「している」が47.4%、「していない」が24.6%となっています。



### (4) 洗濯・部屋の掃除

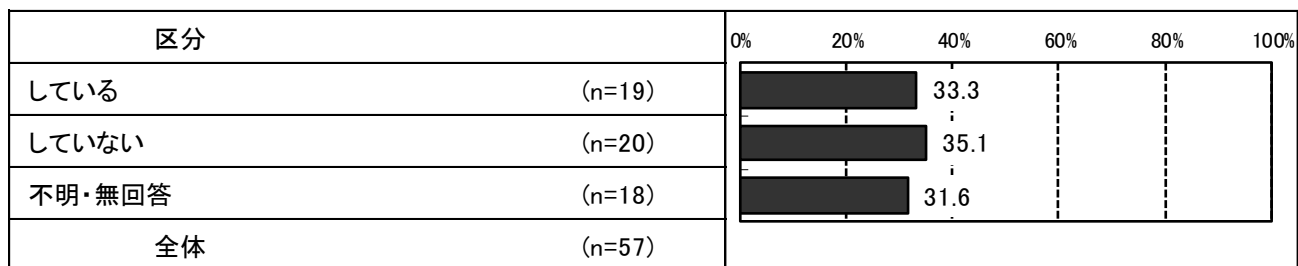
#### 利用

「ない」が47.4%、「ある」が26.3%となっています。



#### 不足

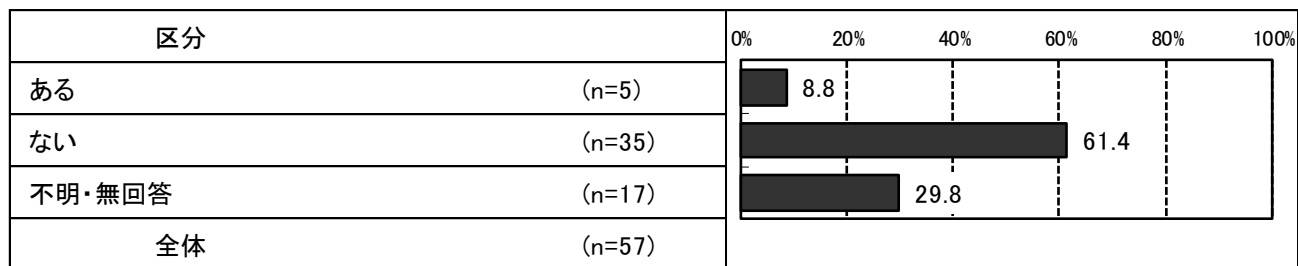
「していない」が35.1%、「している」が33.3%となっています。



## （５）玄関前や家周りの掃除

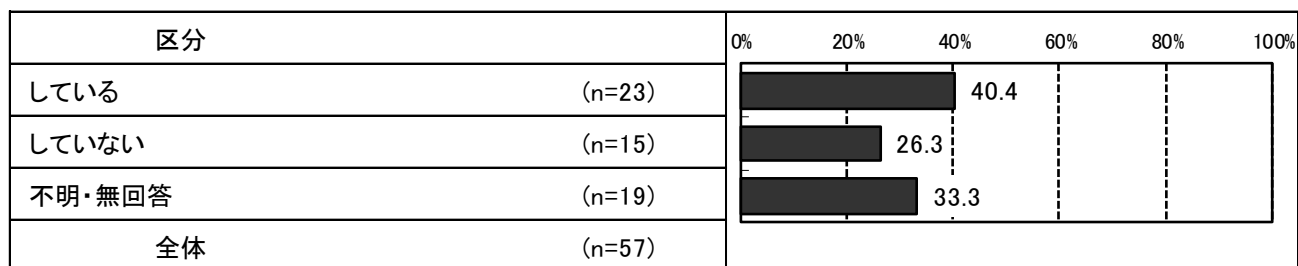
### 利用

「ない」が61.4%、「ある」が8.8%となっています。



### 不足

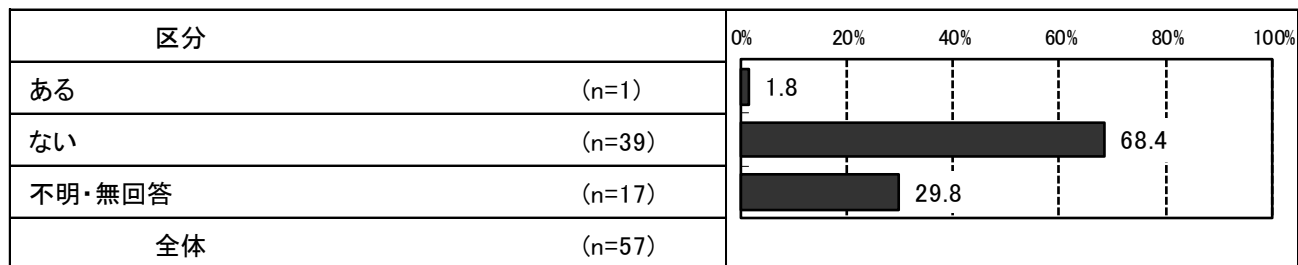
「している」が40.4%、「していない」が26.3%となっています。



## （６）簡単な大工仕事やペットの世話等

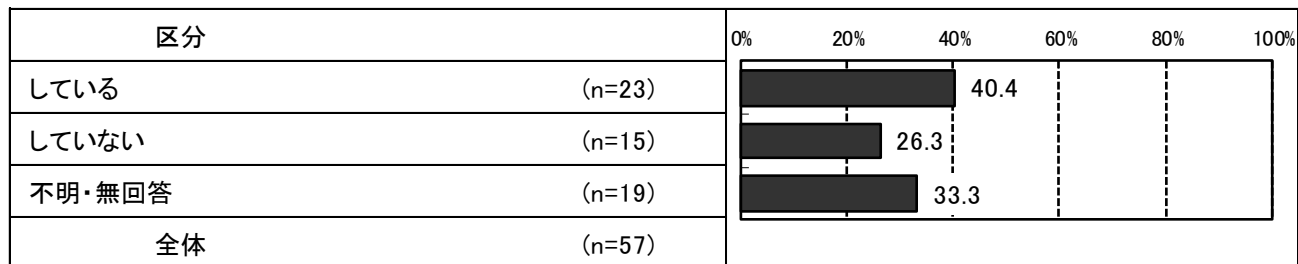
### 利用

「ない」が68.4%、「ある」が1.8%となっています。



### 不足

「している」が40.4%、「していない」が26.3%となっています。

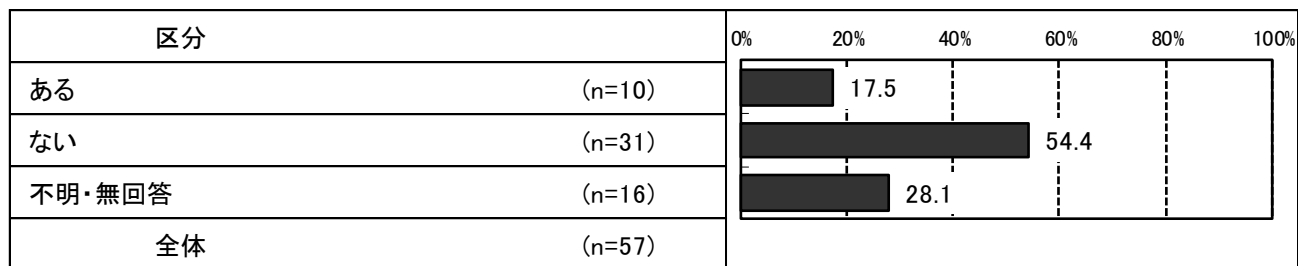




## （７）調理

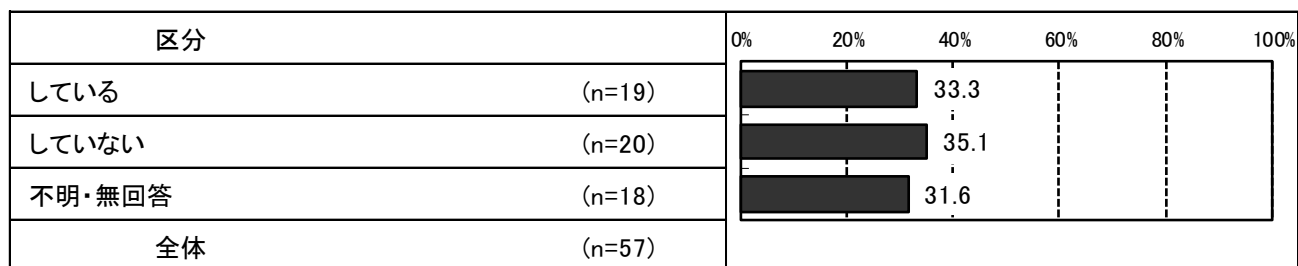
### 利用

「ない」が54.4%、「ある」が17.5%となっています。



### 不足

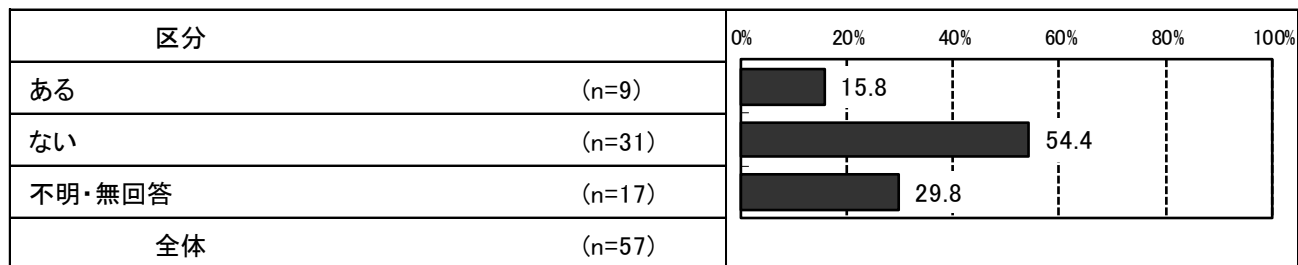
「していない」が35.1%、「している」が33.3%となっています。



## （８）話し相手

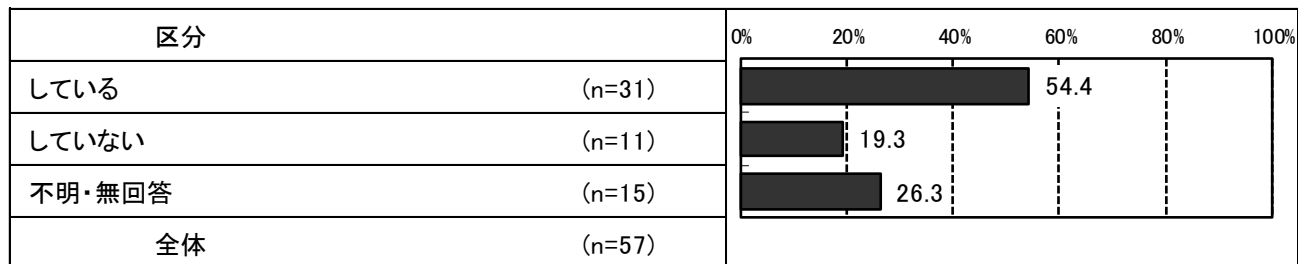
### 利用

「ない」が54.4%、「ある」が15.8%となっています。



### 不足

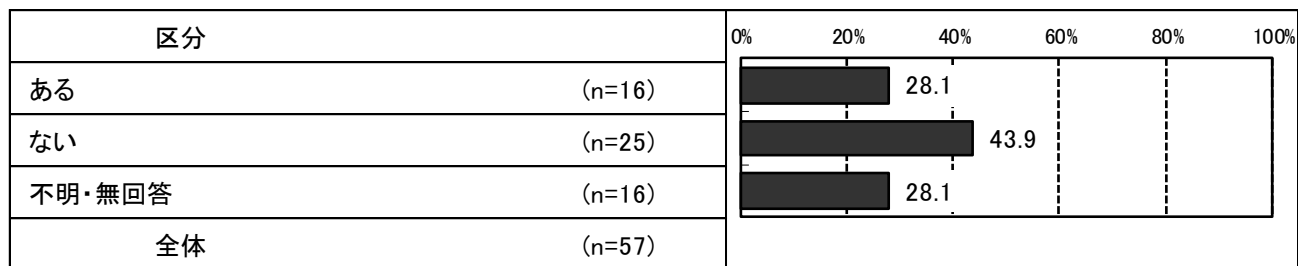
「している」が54.4%、「していない」が19.3%となっています。



## （９）買い物

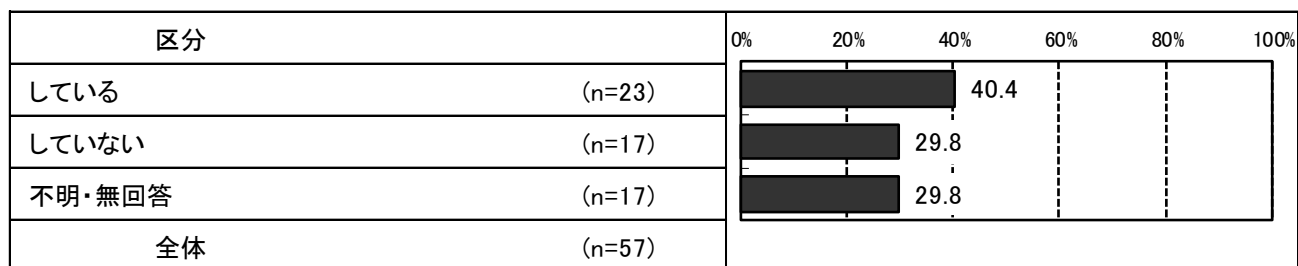
### 利用

「ない」が43.9%、「ある」が28.1%となっています。



### 不足

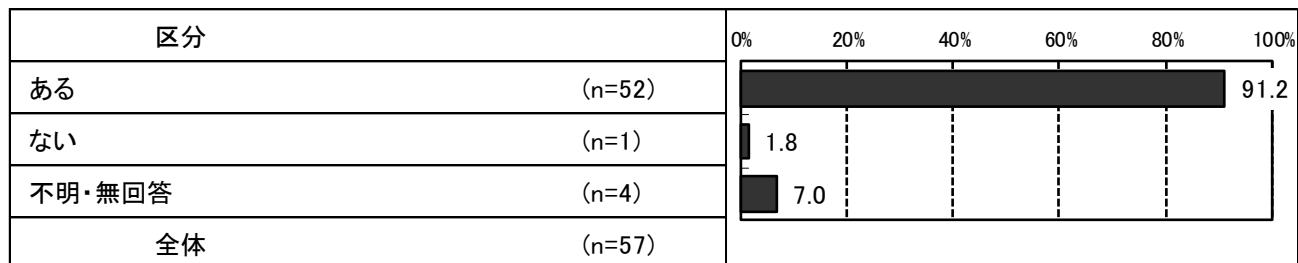
「している」が40.4%、「していない」が29.8%となっています。



## （10）配食サービス

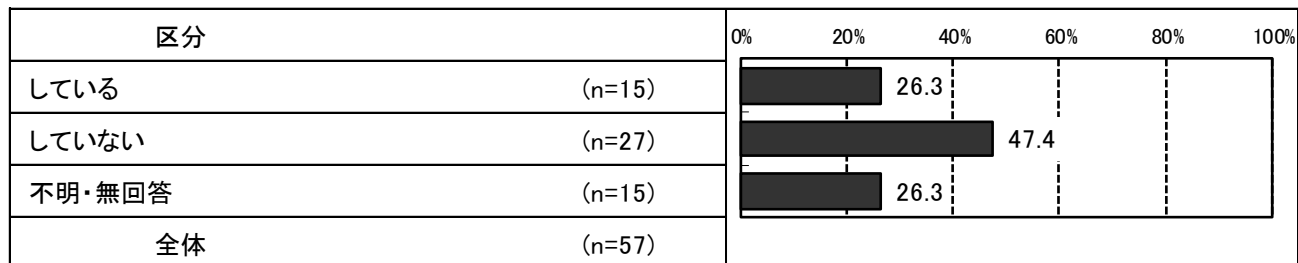
### 利用

「ある」が91.2%、「ない」が1.8%となっています。



### 不足

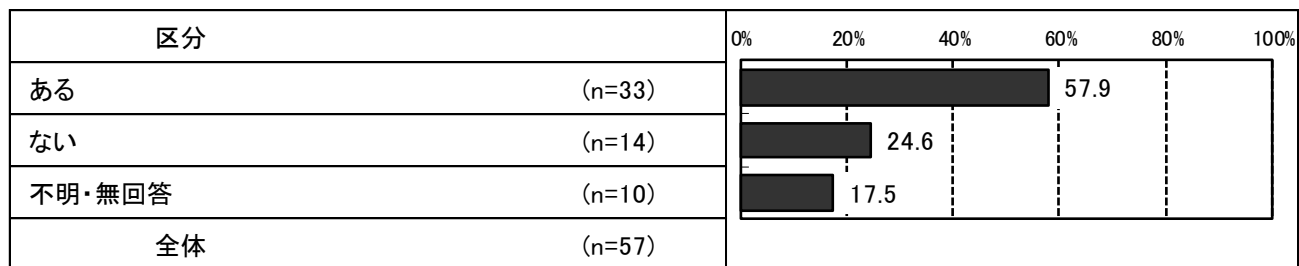
「していない」が47.4%、「している」が26.3%となっています。



### (11) 外出時の付き添い(通院等)

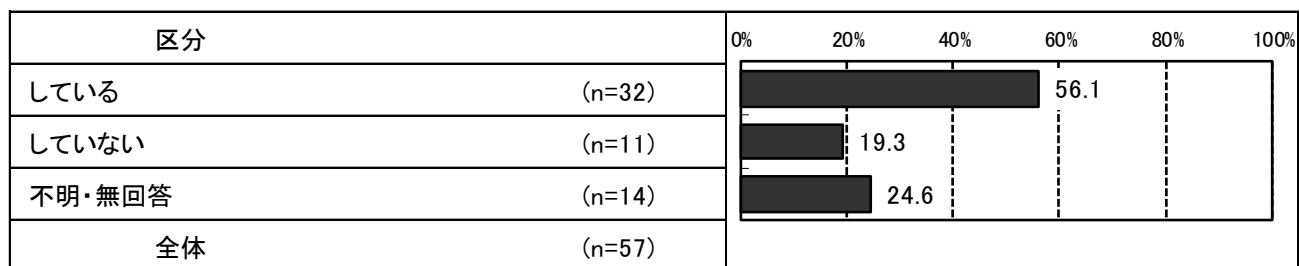
#### 利用

「ある」が57.9%、「ない」が24.6%となっています。



#### 不足

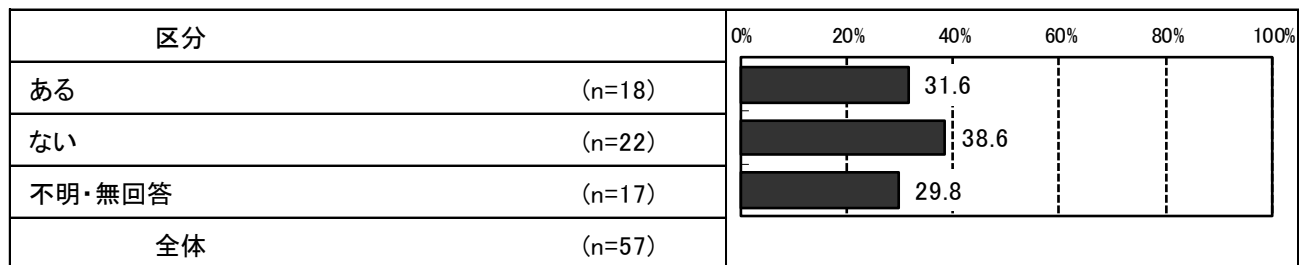
「している」が56.1%、「していない」が19.3%となっています。



### (12) 声かけ・見守り

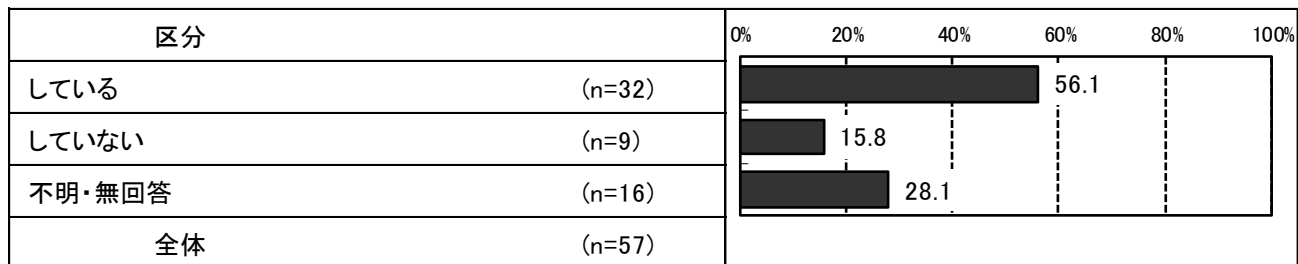
#### 利用

「ない」が38.6%、「ある」が31.6%となっています。



#### 不足

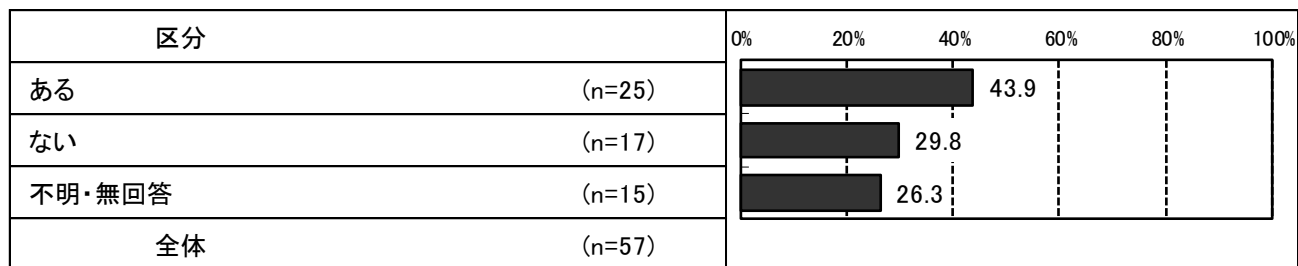
「している」が56.1%、「していない」が15.8%となっています。



### (13) サロン・通いの場

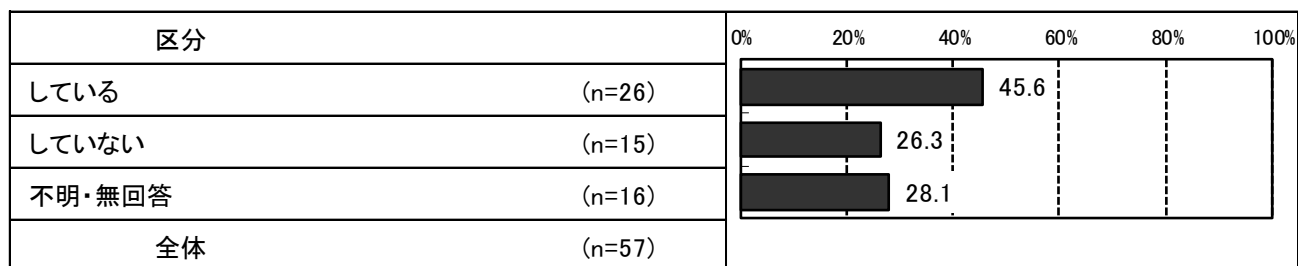
#### 利用

「ある」が43.9%、「ない」が29.8%となっています。



#### 不足

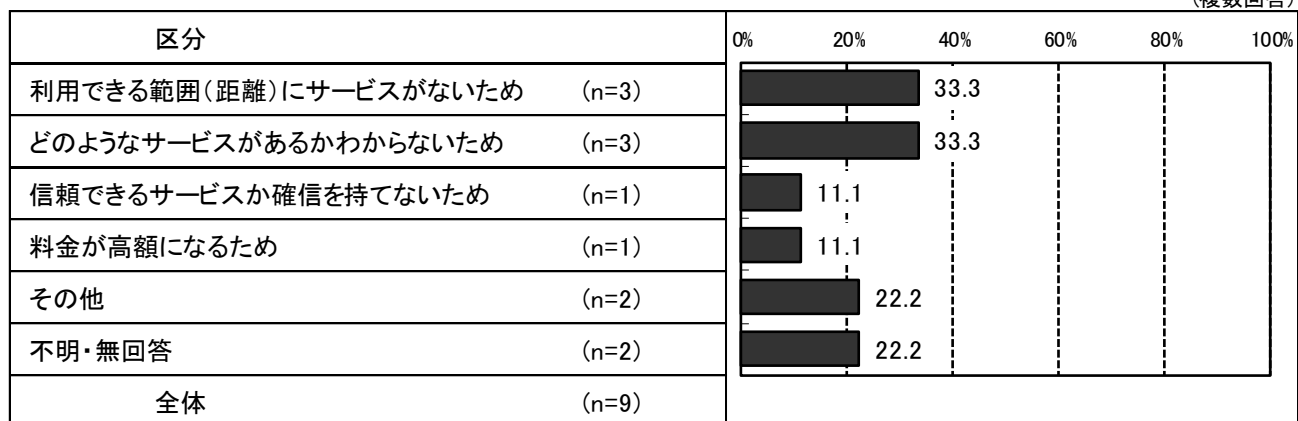
「している」が45.6%、「していない」が26.3%となっています。



### 問 22-2 問 22 でインフォーマルサービスをケアプランに位置付けたことがないと答えた人 のみ、お答えください。インフォーマルサービスをプランに位置付けたことがない 理由は何ですか。(いくつでも)

「利用できる範囲（距離）にサービスがないため」と「どのようなサービスがあるかわからないため」  
が、ともに 33.3%で最も多く、次いで「その他」が22.2%、「信頼できるサービスか確信を持てないた  
め」と「料金が高額になるため」が、ともに 11.1%で続いています。

(複数回答)

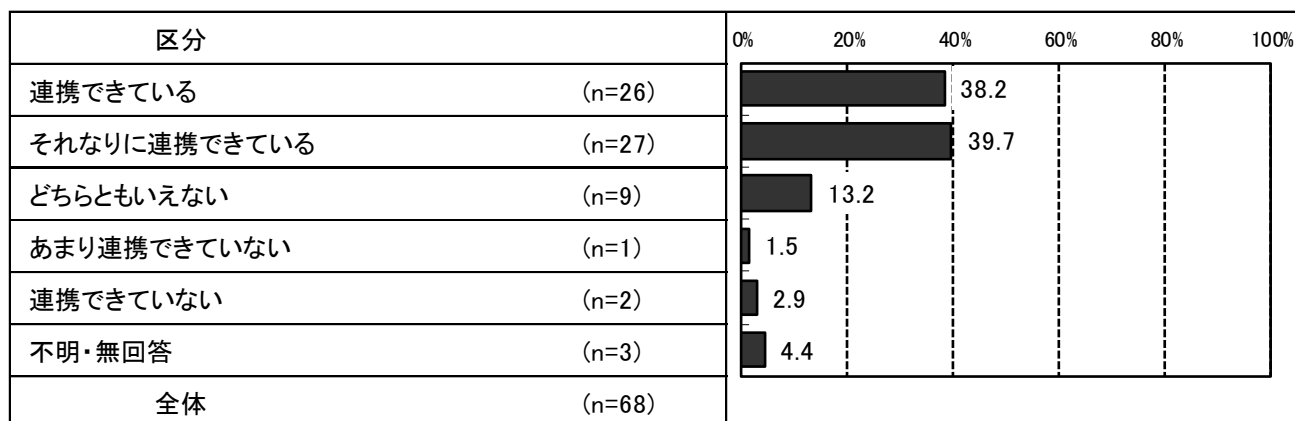


## 4. 周囲との連携

問 23 あなたは、地域包括支援センターとどの程度連携ができていますか。（（１）～（６）それぞれ１つずつ）

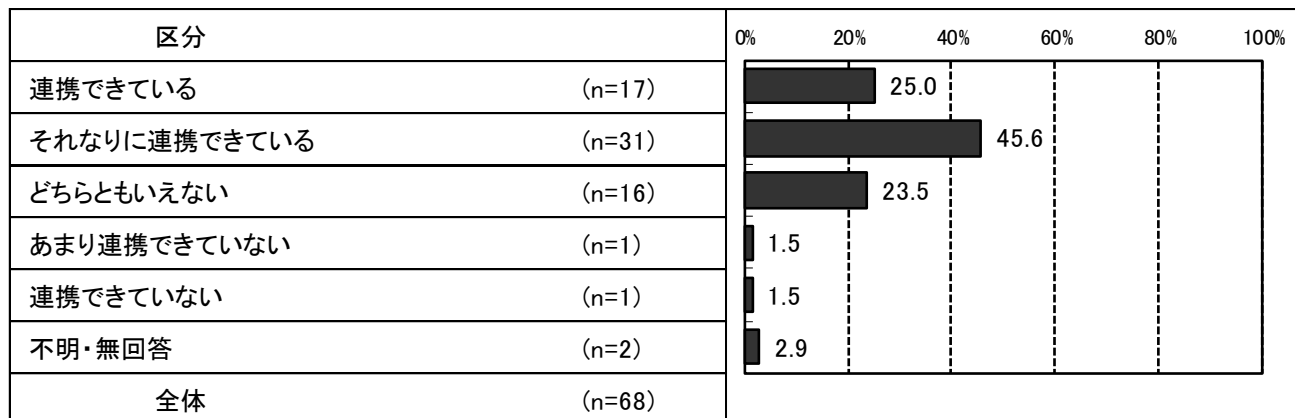
### （１）要支援者等の計画作成

「それなりに連携できている」が39.7%で最も多く、次いで「連携できている」が38.2%、「どちらともいえない」が13.2%が続いています。



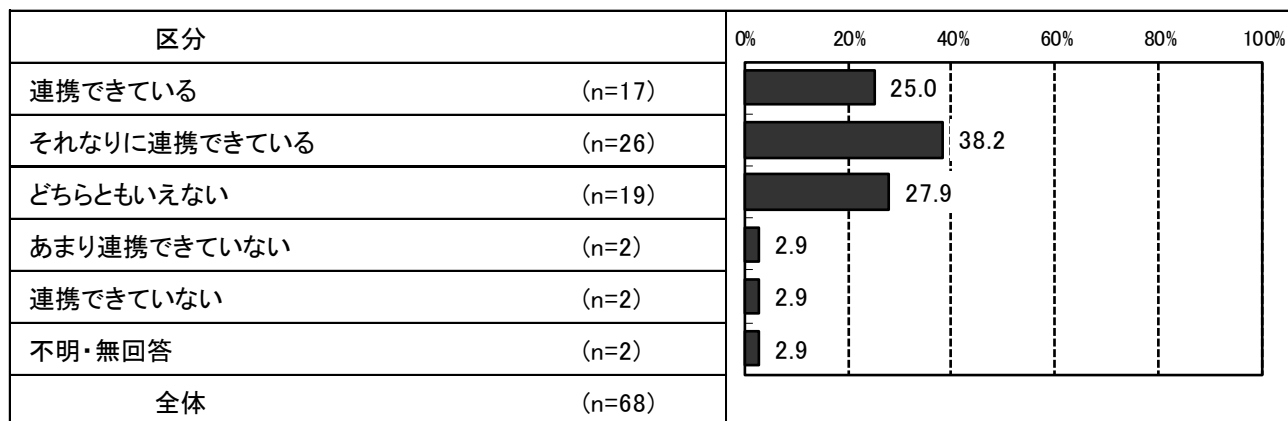
### （２）困難事例への対応

「それなりに連携できている」が45.6%で最も多く、次いで「連携できている」が25.0%、「どちらともいえない」が23.5%が続いています。



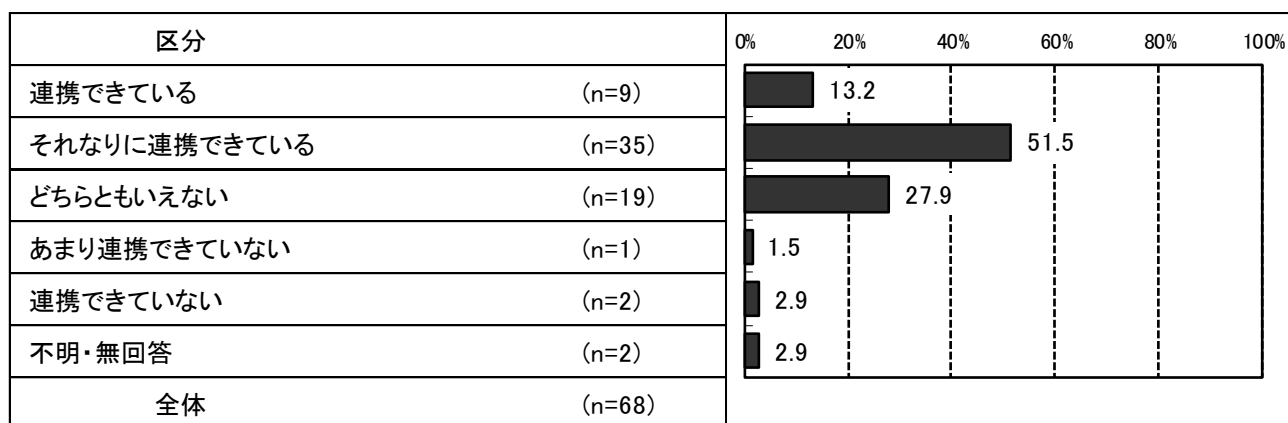
### (3) 虐待事例の早期発見と報告

「それなりに連携できている」が38.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が27.9%、「連携できている」が25.0%が続いています。



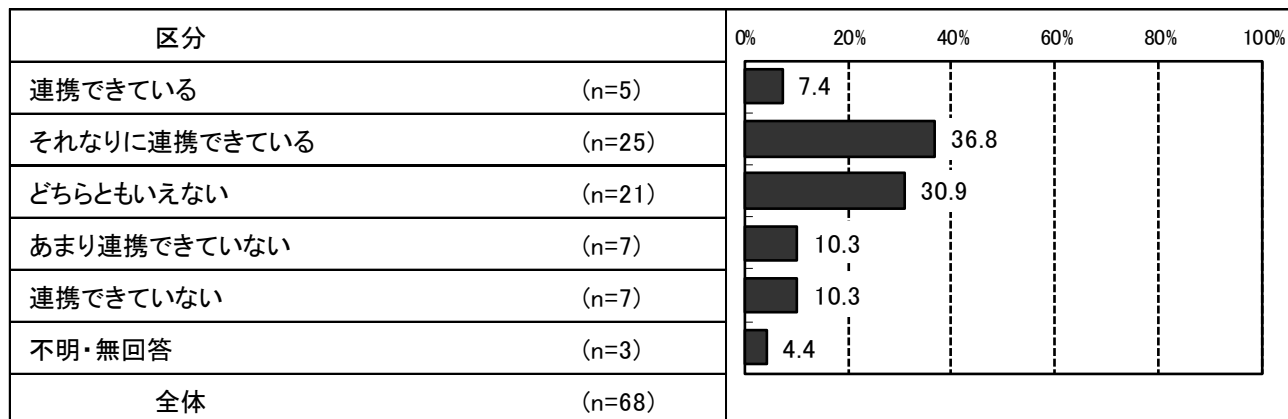
### (4) 資質向上に向けた研修

「それなりに連携できている」が51.5%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が27.9%、「連携できている」が13.2%が続いています。



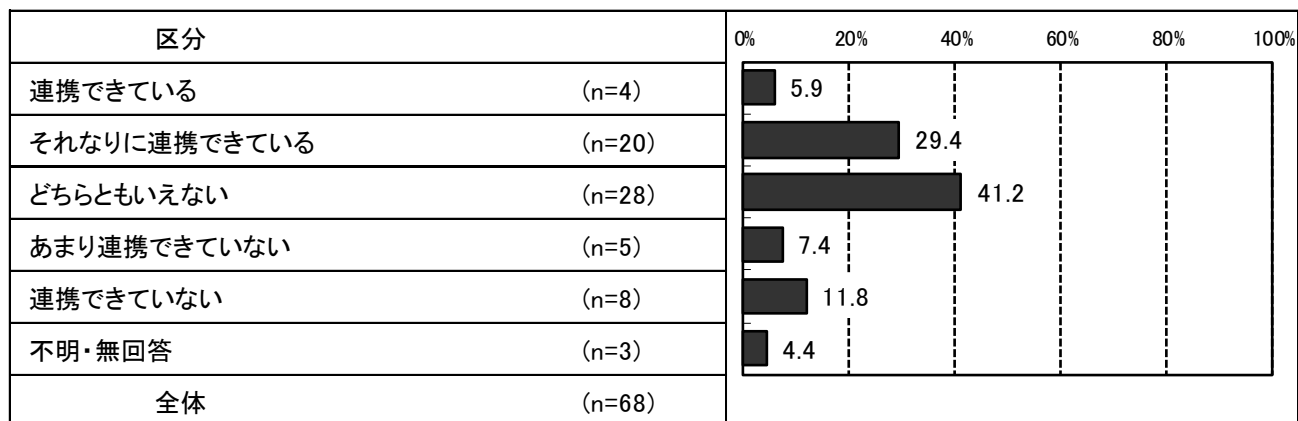
### (5) 地域や関係機関との調整・ネットワーク作り

「それなりに連携できている」が36.8%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が30.9%、「あまり連携できていない」と「連携できていない」が、ともに10.3%が続いています。



## （６）医療機関との調整

「どちらともいえない」が41.2%で最も多く、次いで「それなりに連携できている」が29.4%、「連携できていない」が11.8%が続いています。



問 24 地域包括支援センターの役割について、あなたが日頃の業務を行うなかで感じていることを、ご自由にお書きください。

いつもフォローしてもらうことが多く大変助かっています。ありがとうございます。
虐待の案件等、緊急時によく動いて下さるので助かっている。
困難事例と一緒に考えて頂けたり、相談ができ、心理的にも助かっています。
いつもお世話になっています。相談ができる関係性を図らせて頂いています。今後もよろしくお願いします。
業務の範囲が広く大変だと思う。
あまり周知されていないかも？と感じます。介護保険利用中の方も知らない方がたくさんおられました。
困難事例への対応、虐待事例の報告とその後の対応については、大変お世話になり心強かったです。
ケアマネが一人でかかえ込まないですむように、ケース共有をお願いする事があり、精神的負担の軽減につながっている。
地域包括支援センターの職員さんには日常적으로お世話になっていますが、去年、これはどうなんだろう？ということがあったので、私自身も含めてですが、言動にはより注意していきたいと思います。
困難事例の相談。
業務等の件でお世話になる事も多く、感謝している。より一層の連携、支援等を希望している。
インフォーマルサービス等の情報提供を頂きたい。地域ケア会議を開催しているが、地域の課題や困難事例への対応等の解決につながっていない。
地域包括支援センターの職員がケアマネ業務について知識が少ない。予防プランの書類作成が多い。
1人ぐらしの認知症の方が安心して生活できるように、特に1人ぐらしの方の限度額をひき上げるとかの対応があればよいと思う。
本来の目的である地域包括ケアシステムの拠点としての役割が形骸化しているように感じます。単に予防プランを対応するだけで手いっぱいという印象。リソースが足りていない。一部スタッフを除いて、資質の問題もあるように感じます。
少し温度差のある時がある。立ち位置の違いを感じる時が多い。
契約は地域包括がしてほしい。提出物が多すぎる。委託業務が多すぎる。
困難事例での相談や、同行訪問して頂いたり、認知症の方への対応等、困った時は、いつも包括様に相談させて頂いてます。
行き違い。支援に対して人によって熱量の差が大きく感じる時がある（職員）。
CM側と包括側の判断の差（虐待など）。予防プランの業務が限界に来ている。初回相談の対応能力の不足（特に居宅への委託時の情報が少ない）。
区分変更申請を行い同行（介護になれば～との予定）するが、介護認定されるような状態ではなく、身体状況などをきちんと確認せず（何でもかんでも）居宅の依頼してくる。見極めが甘い。書類の有無ばかり細かくチェックし（日付など変更し）返却して来る。地域ケア会議（自立支援型）開催しないといけなのはわかるが、居宅ケアマネはそんな時間的余裕はない。
困難事例の相談に乗って欲しい。
日頃から相談させていただいています。丁寧に優しく対応していただいて、感謝しています。私の勉強不足で包括の事業内容の詳細がわからずに、十分に活用できていない部分があると思います。困難ケースが増えて来ているので、職員が不足していないのか気になります。これからも連携をよろしくお願いします。
令和2年の2月頃のアンケート調査時よりは、連携を意識した支援をしていただいていると感じる。これからはますます必要とされると思います。
居宅介護事業所の紹介、仲介機関になっている気がする。はたして公正中立なのか？中途半端にアセスメントもせず、サービス優先の話をして、ケースをふってくるのはやめて欲しい。総合相談としての役割はとても大事。しっかり相談援助ができる人材をおいて欲しい。今やっている自立支援会議は、地域ケア会議とは言えないと思う。
4つある役割の内の介護予防ケアマネジメントを行うにあたり、要介護者のプラン立案をした経験のない方や、アセスメント時の経過予測が不十分ではないかと思います。要介護4や5の人の生活についてどの程度理解されたうえで、介護保険の入り口である予防の人や地域の方々の相談役をされているのか、知りたいと思います。

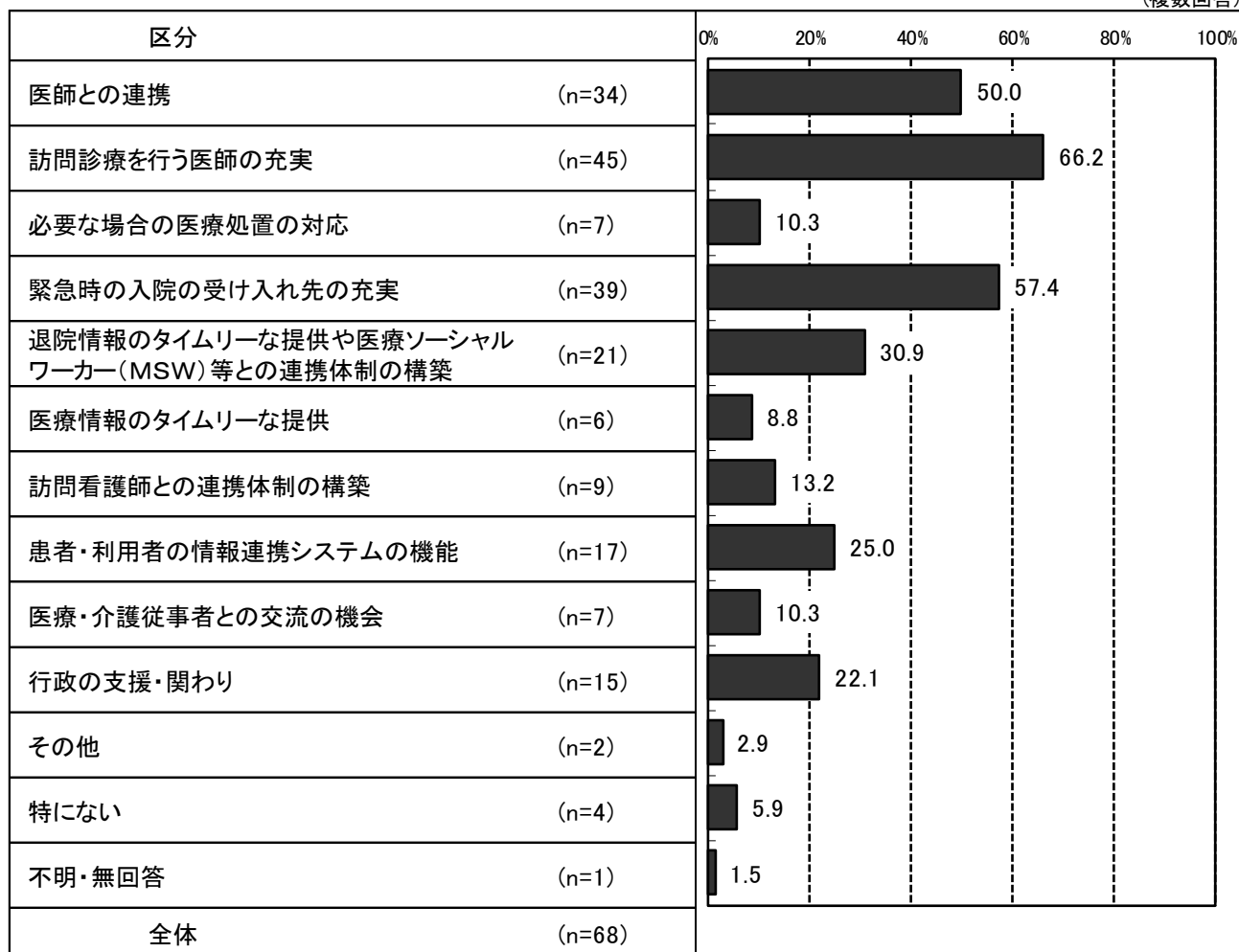


地域のケアマネ支援、地域資源の開発。
インフォーマルサービスの詳しい資料があれば助かります。
担当ケースで相談したいこともあるが、既に対応している事など指導を受けている感じになり、相談しにくい。どんな役割があるか詳細を知らない。
困難事例などの相談へはしっかり対応してくれるので、相談しやすい。
帳票類について細部に至るまで厳しいチェックがあるが、多忙を極めた中でのことお許しいただきたいが、気持ちはしんどさがある。プラン記載の注意事項をまとめたものを配っていただき、参考にしたい。

**問 25 あなたは、医療連携でどのような面を充実させるべきと感じていますか。（5つまで）**

「訪問診療を行う医師の充実」が66.2%で最も多く、次いで「緊急時の入院の受け入れ先の充実」が57.4%、「医師との連携」が50.0%が続いています。

(複数回答)



## 5. ケアマネジャーとして感じること

問 26 ケアマネジャーとして日頃の業務を行うなかで感じていることを、ご自由にお書きください。

すべき仕事がとても多く、日々の時間の中でおいつかない事が多いです。あれもこれもと増やすとさらにおいつめられてしまうように思います。
訪問数の多さ、書類処理に時間がかかり、日々の業務に支障が出ているのが現状です。
事務量が多いため苦勞している。日中訪問し、業務終了時間より事務をすることになるがなかなか追いついていかない。動けば動くほど多忙となるため、動かないほうが…と、思うCMもいるように思う。ケアマネ難民の方がこれからでてくるのではないか。介護保険制度が存続できるのか…と考えてしまう。新しくCMをしたいと思う人が少ない。
介護保険外業務が多く感じます。
フェイスシート、アセスメント、居宅サービス依頼票、モニタリング、経過記録と内容重複の書類がたくさんあると感じ、もっと簡潔にできないかと思う。
あまりにも何でもかんでもケアマネジャーに、という形になっている。そして年々、作成する書類が多くなっている。どんなに働いても、走り回っても追いつかないのが現状です。どんどんケアマネを続けられなくなっていると思います。
書類が多く担当利用者への訪問やモニタリングに支障がある。勤務時間も長くなり負担は大きい。制度の見直しのたびに負担も増えている感じがしているので、今後この先ケアマネジャーとして続けられるか不安もある。
とにかく書類が多く、作成のために時間がかかり、残業や負担が大きい。業務もやる事が増える一方で、ケアマネジャーの仕事はやりがいを感じていて、好きな仕事であるが、続けていくには、不安がいっぱいである。
家族からは介護保険外の相談や、家族問題、過度の期待や要望を受け、負担が大きい。書類も多く、業務時間内に終わることができない為、毎日時間外となっている。その質も求められている。医療との連携が必要であると思うが、連携をとりにくい医師との対応に四苦八苦し、退院時は丸投げ、とにかくストレスが多い。
文書作成が多すぎて負担である。
多くの不満やストレスを感じながら業務に就いていますが、このアンケートのように「聞く耳を持ってくださる保険者」のもとで仕事できることには感謝します。
短期目標期間が短すぎる。業務が多すぎる。次回のケアマネ更新はしないでおうかと考え中。やる事が多すぎて、しんどすぎる。
担当の方に対しての個人情報開示が困難である事で対応が遅くなる時もあるので、開示できる書面などで許されるのであれば教えて欲しい。
すごくストレスを感じる時と、充実していると思う時とがある。ケアマネ業務自体、評価もされていないと思う。処遇改善などのベースアップもないままで、この先の仕事のやりがいなど、ケアマネのモチベーションが上がっていくのだろうか…。
総合事業（C型、B型サービス等）やインフォーマルサービスのケアプランへの位置付けが、提案はするのですが、なかなか難しいなと感じる事があります。
精神を患っているかなと思う人が増えているように思います。御夫婦が揃っている為、入所になると残っている方の生活もありで、経済的に苦しくなる例が増えています（奥さんの年金が少ない為）。
業務に見合った収入がない。本来の業務以外の仕事を押し付けられている（介保法の改定ごとに）。利用者家族の権利意識が強くなっている（してもらって当たり前という考え）。
利用者の現状や生活が動いている中で、連絡調整やサービス調整が最優先となる。書類が後回しになることが多く、必要書類も多い。研修も多く、帳票の件など、業務のわりに薄給なので、なり手がないのが現実だと考える。
ケアマネジャー間、地域包括、市役所、相談しやすく、個人で抱えて悩まずにすむように、相談しやすい窓口が欲しい。
ケアマネを希望する若手がいないう様に思います。精神的にきつく、収入は介護職より少ない。これではケアマネをする人がいなくなると思います。

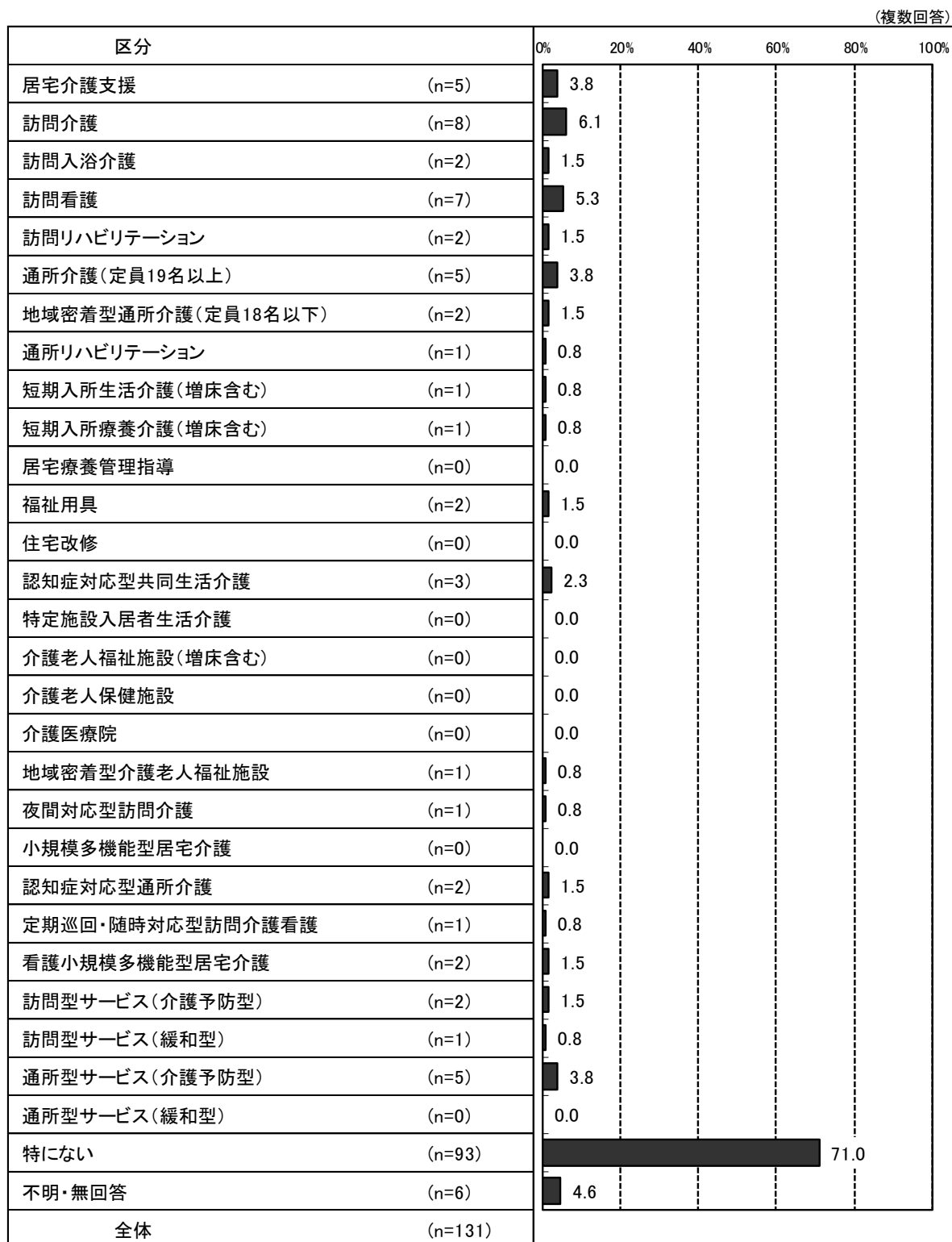
最近、政府が高齢者のマイナンバーカードの申請にあたり、ケアマネや施設長が関わることで助成を行う考えがあると知りました。ケアマネジャーを信頼していただいているのは大変ありがたいですが、そもそもマイナンバーカードの申請に赤の他人がそこまで踏み込んで良いのか、甚だ疑問です。安直な考えは、非常に不愉快です。ケアマネジャーを目指す、実際に業務に就く人が少ないのは、待遇面（給料）が全く期待できないものだからです。仕事に就く人が少ないし現役はますます高齢化し先細り、いずれは消滅してしまう職種であると考えています。もう少し政府や厚生労働省はまじめにこの問題に取り組んでいただきたいと思います。
介護報酬の改定にて、処遇改善を望む。
何でも行政に聞く傾向が、強くなっている様に思います。自ら調べ考え意見を持ち、交渉する力が低下しているのかなと、専門職として危機感があります。また、書類関係が煩雑で、ＩＣＴを活用したくても導入できるだけの報酬がないことに対して、鬱屈した思いです。
ケアプランの作成、連携など業務量が多く、時間内に収まりません。残業もつきませんし。
雑用が多く、本来のやらなければいけない業務が追い付かない。利用者様とゆっくり話し合う時間が持てない事が多くある。
行政の中での決まり事がまだわかってなくて、ついこの間も知らない事がありました。何年ケアマネをしても学ぶことが多いです。
事務処理が多い。ＩＣＴ化が進んで、スムーズにできればいい。
作成する書類がたくさんあり、書類作成が大変。本人、家族の意向が違う時に困る。
利用者支援する中で、面接ししっかり聞き取る事、事業者と情報共有など重要であると理解しているが、日々の業務が多すぎて時間が取れない。
業務が多忙（担当者会の開催、書類作成、モニタリング以外の訪問、主治医への訪問、相談等）で、時間が足りない。介護保険を利用できる事で、家族や近隣の方との関係性が希薄になってきている（介護保険を使って何とかして欲しいとの訴えは多い）。遞減性はやめて欲しい、もしくは条件をもっと明確化して、厳しくして欲しい。
帳票多く、苦心していつも追われています。本来重なっているところも多々あり、簡略化できないものかと思っています。本人・家族に直接支援できる時間がとれる様にして欲しいです。

## 事業所調査の結果

### 1. 高砂市のサービスについて

問1 今後、高砂市において、新規に展開したい（新規に事業実施に取り組みたい）と考えている介護サービスはありますか。（いくつでも）

「特にない」が71.0%で最も多く、次いで「訪問介護」が6.1%、「訪問看護」が5.3%が続いています。



## 問2 高砂市に特に不足していると感じるサービスがありますか。(5つまで)

「特にない」が38.2%で最も多く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が16.8%、「夜間対応型訪問介護」が12.2%が続いています。

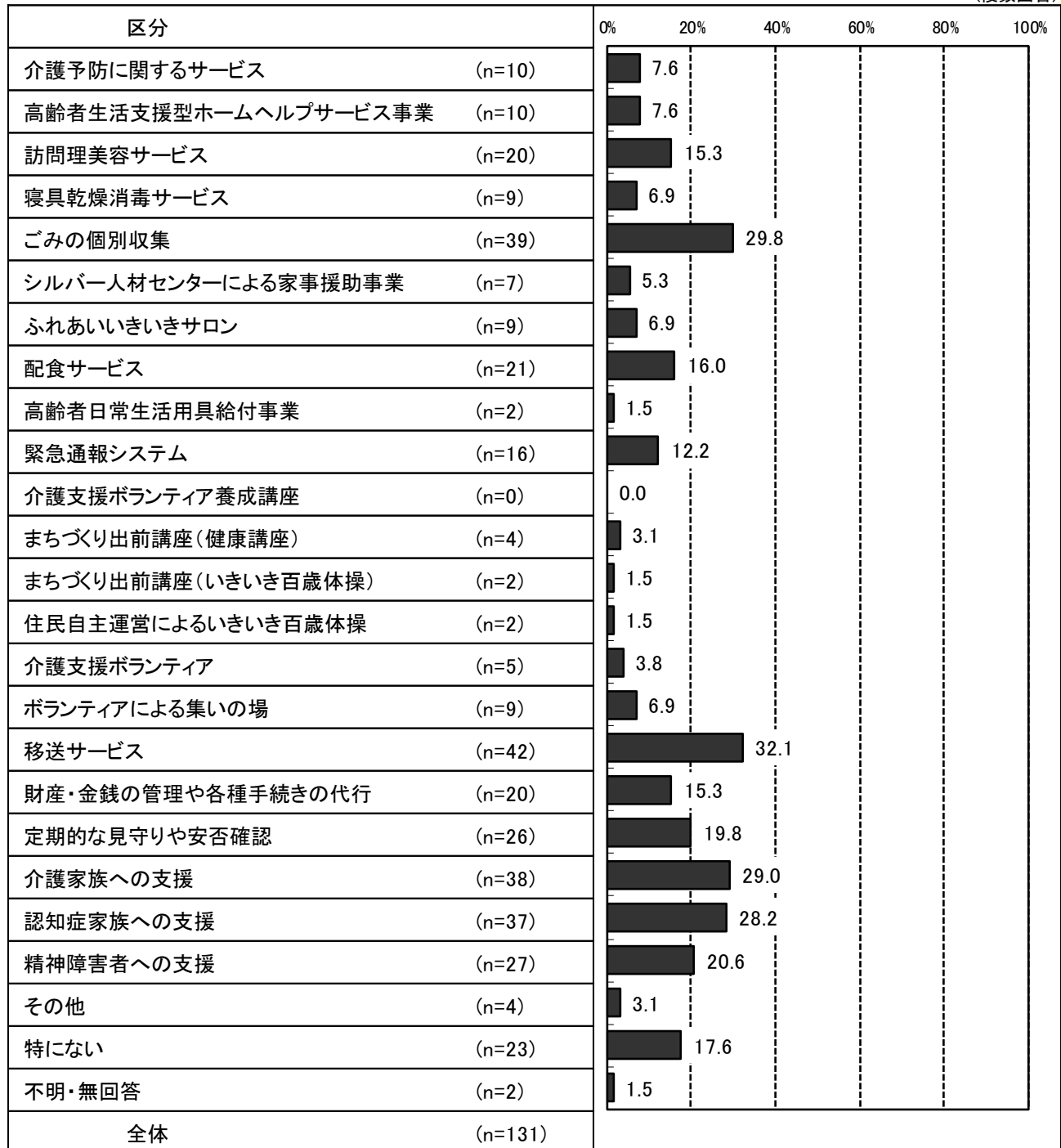
(複数回答)



**問3** 介護保険サービス以外の高砂市の高齢者保健福祉サービスや活動について、もっと充実すべき、あるいは新たに行うべきだと感じられるサービスはありますか。（5つまで）

「移送サービス」が 32.1%で最も多く、次いで「ごみの個別収集」が 29.8%、「介護家族への支援」が 29.0%で続いています。

(複数回答)

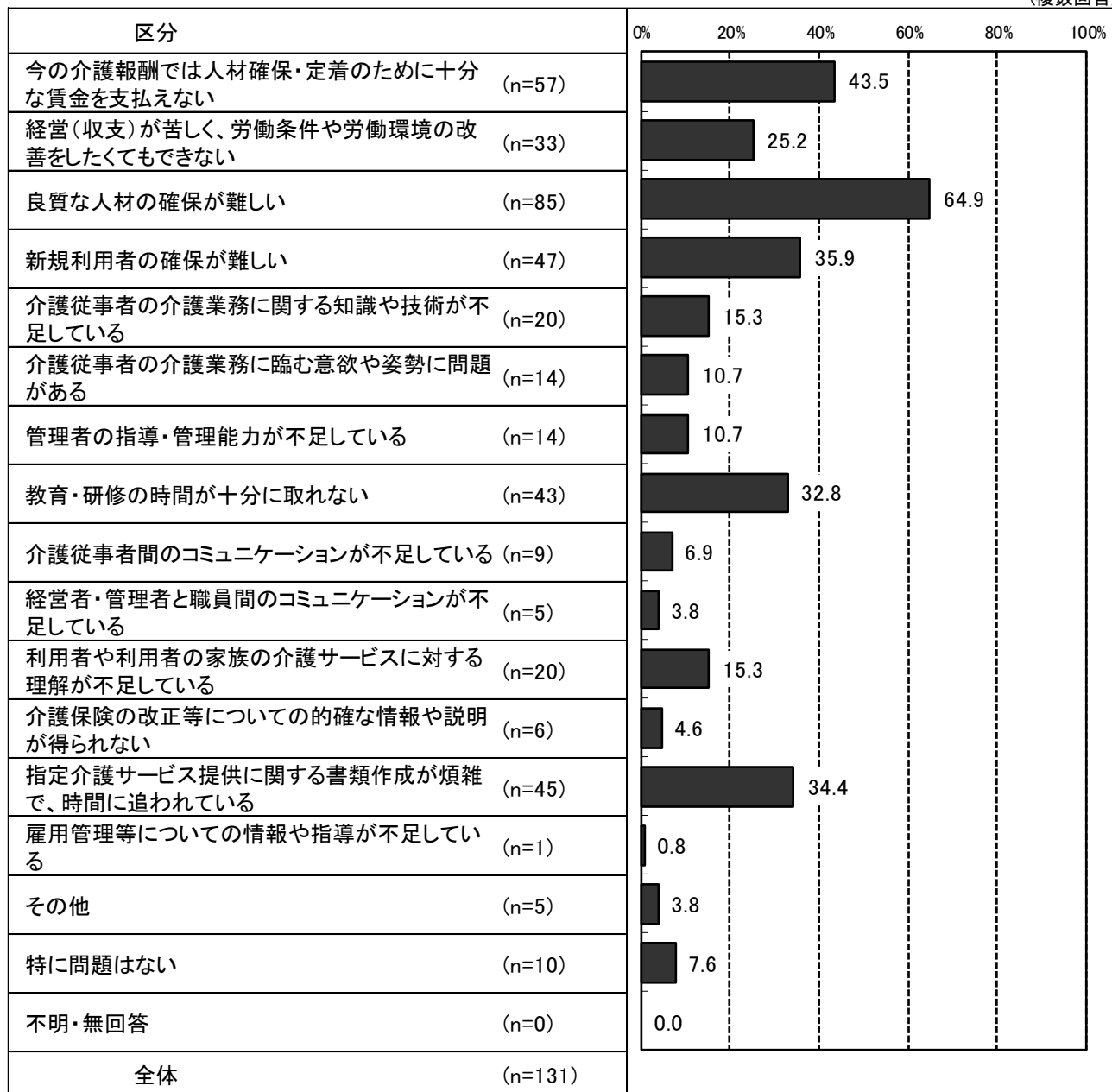


## 2. 運営・事業所について

### 問4 事業を運営する上で問題等がありますか。(5つまで)

「良質な人材の確保が難しい」が 64.9%で最も多く、次いで「今の介護報酬では人材確保・定着のために十分な賃金を支払えない」が 43.5%、「新規利用者の確保が難しい」が 35.9%が続いています。

(複数回答)

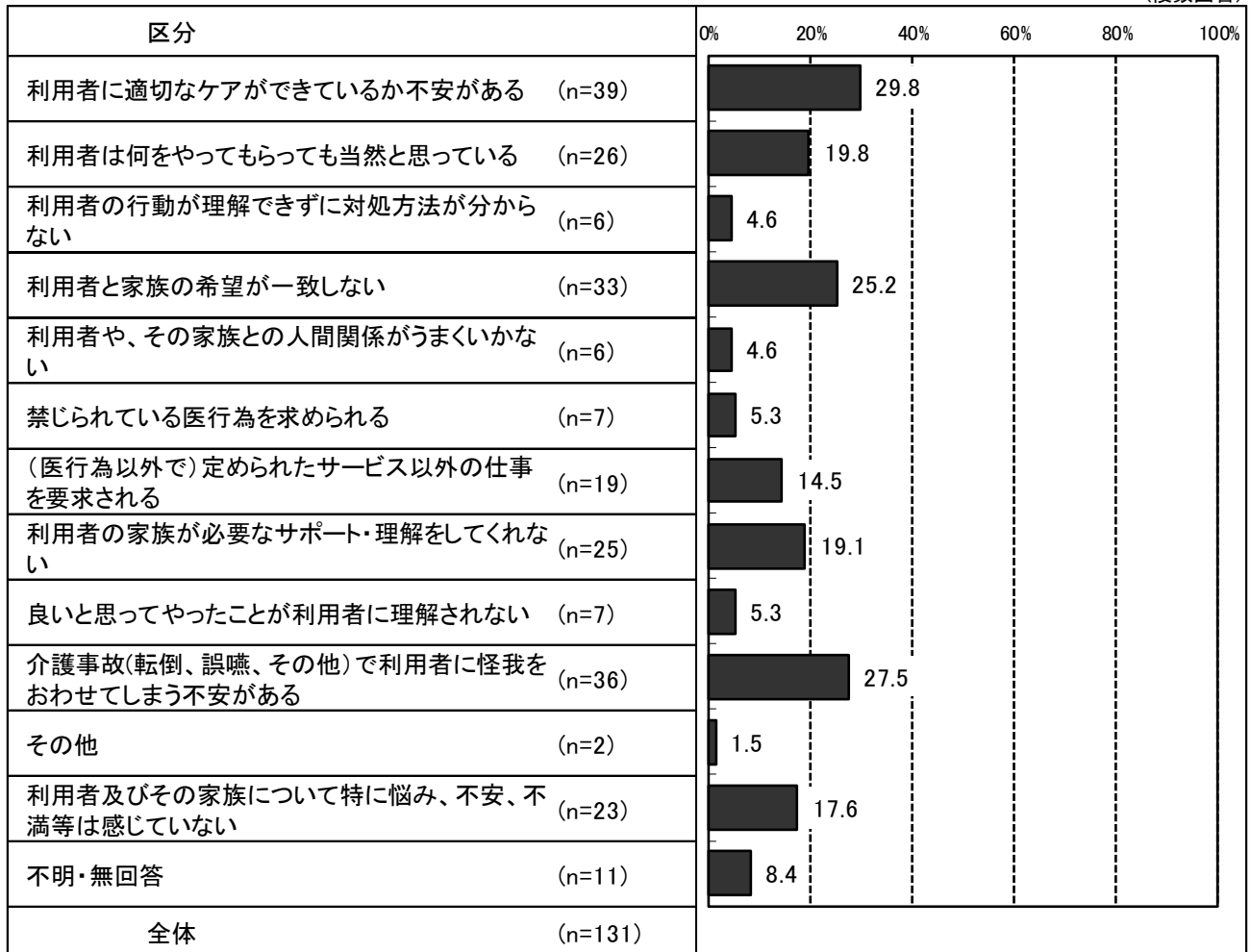




**問5 サービスを提供するにあたっての悩みや不安、不満はありますか。(いくつでも)**

「利用者に適切なケアができているか不安がある」が 29.8%で最も多く、次いで「介護事故(転倒、誤嚥、その他)で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある」が 27.5%、「利用者と家族の希望が一致しない」が 25.2%で続いています。

(複数回答)



問6 貴事業所の従事者の総数を、ご記入ください【令和5年1月1日現在】。(数値を記入)

①介護職員(※)

■在籍者数

在籍者数は、正規職員で合計 663 人、平均 5.57 人、非正規職員で合計 747 人、平均 6.67 人となっています。

人数構成は、正規職員・非正規職員ともに「1～5人」が最も多くなっています。

		正規職員		非正規職員	
合計人数		663 人		747 人	
平均人数		5.57 人		6.67 人	

No.		正規職員		非正規職員	
		n	%	n	%
1	0 人	2	1.5	5	3.8
2	1～5 人	82	62.6	57	43.5
3	6～10 人	22	16.8	29	22.1
4	11～15 人	4	3.1	11	8.4
5	16～20 人	3	2.3	6	4.6
6	21～30 人	5	3.8	3	2.3
7	31～40 人	0	0.0	0	0.0
8	41～50 人	0	0.0	1	0.8
9	51～60 人	1	0.8	0	0.0
	不明・無回答	12	9.2	19	14.5
	全体	131	100.0	131	100.0

※介護職員とは、訪問介護や介護保険の訪問介護以外の指定介護事業所で働き、直接介護を行う人をいいます。

## ②その他職員

### ■在籍者数

在籍者数は、正規職員で合計 228 人、平均 3.17 人、非正規職員で合計 252 人、平均 3.00 人となっています。

人数構成は、正規職員・非正規職員ともに「1～5 人」が最も多くなっています。

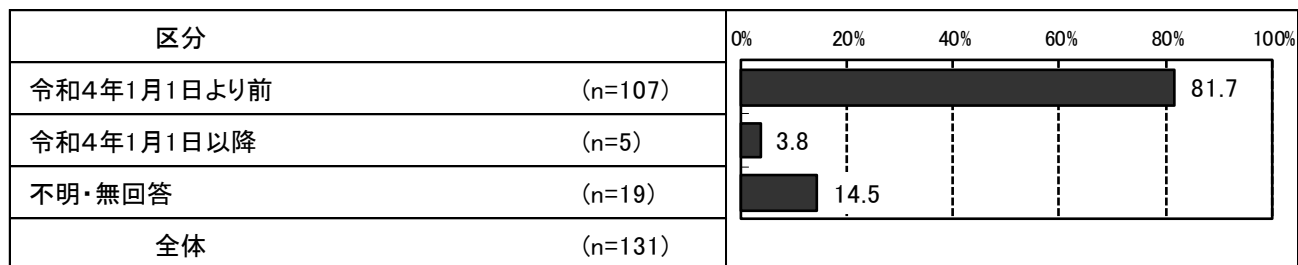
		正規職員		非正規職員	
合計人数		228 人		252 人	
平均人数		3.17 人		3.00 人	

No.		正規職員		非正規職員	
		n	%	n	%
1	0 人	9	6.9	9	6.9
2	1～5 人	53	40.5	59	45.0
3	6～10 人	7	5.3	13	9.9
4	11～15 人	1	0.8	2	1.5
5	16～20 人	0	0.0	1	0.8
6	21～30 人	1	0.8	0	0.0
7	31～40 人	1	0.8	0	0.0
8	41～50 人	0	0.0	0	0.0
9	51～60 人	0	0.0	0	0.0
	不明・無回答	59	45.0	47	35.9
	全体	131	100.0	131	100.0

### 問7 貴事業所の開設は、いつですか。（1 つだけ）

「令和4年1月1日より前」が81.7%、「令和4年1月1日以降」が3.8%となっています。



**問7-1** 問7で開設から1年以上経過していると答えた事業所のみ、お答えください。過去1年間(令和4年1月1日～令和4年12月31日)の介護職員の採用者数と離職者数について、年齢別・正規・非正規の別をご記入ください。(数値を記入)

### ■採用者数

採用者の雇用形態は、「正規職員」で134人、「非正規職員」で183人となっています。年齢別にみると、「正規職員」では「50～59歳」、「非正規職員」では「40～49歳」が最も多くなっています。

年齢 (採用時)	採用者数						正規・非正規採用者構成比	
	正規職員		非正規職員		合計		正規職員	非正規職員
	n	%	n	%	n	%	%	%
20歳未満	3	2.2	0	0.0	3	0.9	100.0	0.0
20～29歳	22	16.4	14	7.7	36	11.4	61.1	38.9
30～39歳	22	16.4	29	15.8	51	16.1	43.1	56.9
40～49歳	40	29.9	45	24.6	85	26.8	47.1	52.9
50～59歳	41	30.6	39	21.3	80	25.2	51.3	48.8
60～69歳	6	4.5	40	21.9	46	14.5	13.0	87.0
70歳以上	0	0.0	14	7.7	14	4.4	0.0	100.0
年齢不明	0	0.0	2	1.1	2	0.6	0.0	100.0
採用者数計	134	100.0	183	100.0	317	100.0	42.3	57.7

### ■離職者数

離職者の雇用形態は、「正規職員」で77人、「非正規職員」で127人となっています。年齢別にみると、「正規職員」では「50～59歳」、「非正規職員」では「30～39歳」が最も多くなっています。

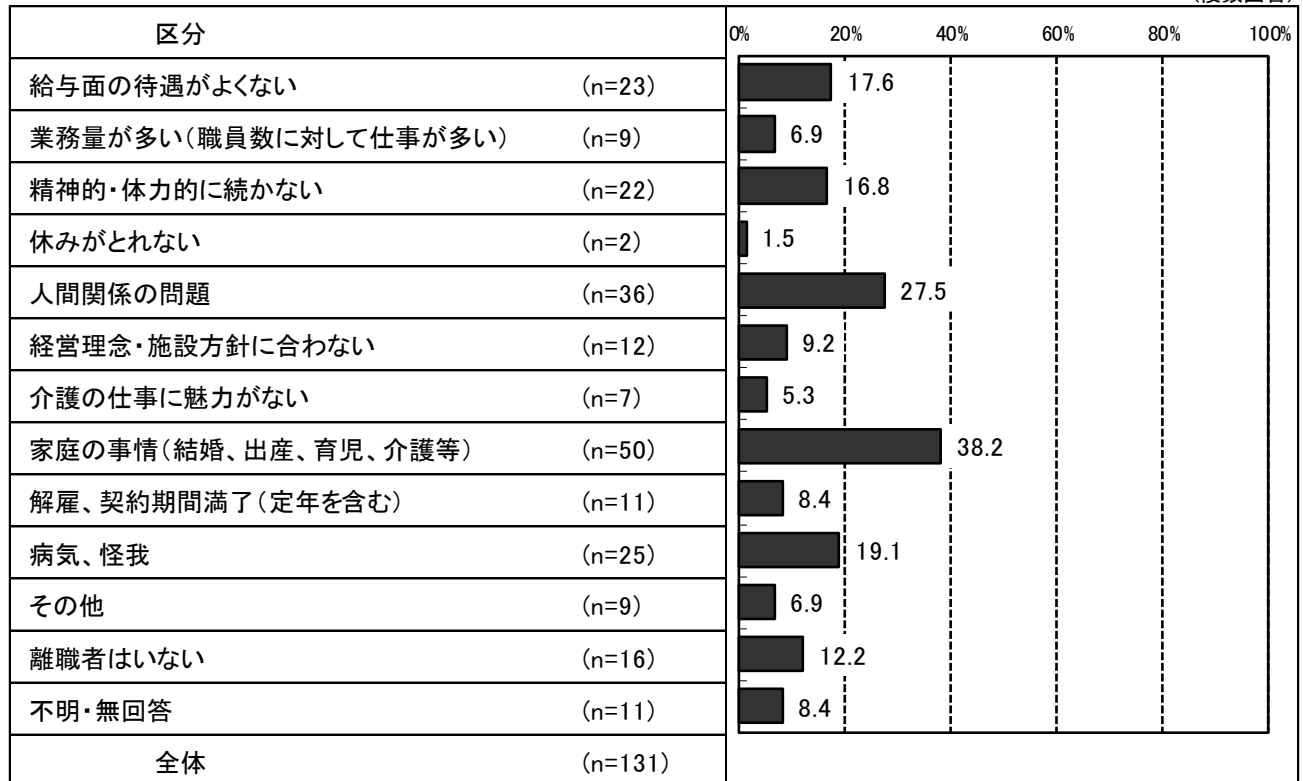
年齢 (離職時)	離職者数						正規・非正規離職者構成比	
	正規職員		非正規職員		合計		正規職員	非正規職員
	n	%	n	%	n	%	%	%
20歳未満	2	2.6	0	0.0	2	1.0	100.0	0.0
20～29歳	9	11.7	12	9.4	21	10.3	42.9	57.1
30～39歳	15	19.5	27	21.3	42	20.6	35.7	64.3
40～49歳	22	28.6	24	18.9	46	22.5	47.8	52.2
50～59歳	23	29.9	26	20.5	49	24.0	46.9	53.1
60～69歳	5	6.5	25	19.7	30	14.7	16.7	83.3
70歳以上	1	1.3	11	8.7	12	5.9	8.3	91.7
年齢不明	0	0.0	2	1.6	2	1.0	0.0	100.0
離職者数計	77	100.0	127	100.0	204	100.0	37.7	62.3

### 3. 介護人材について

#### 問8 貴事業所が認識している離職の主な理由をお答えください。(3つまで)

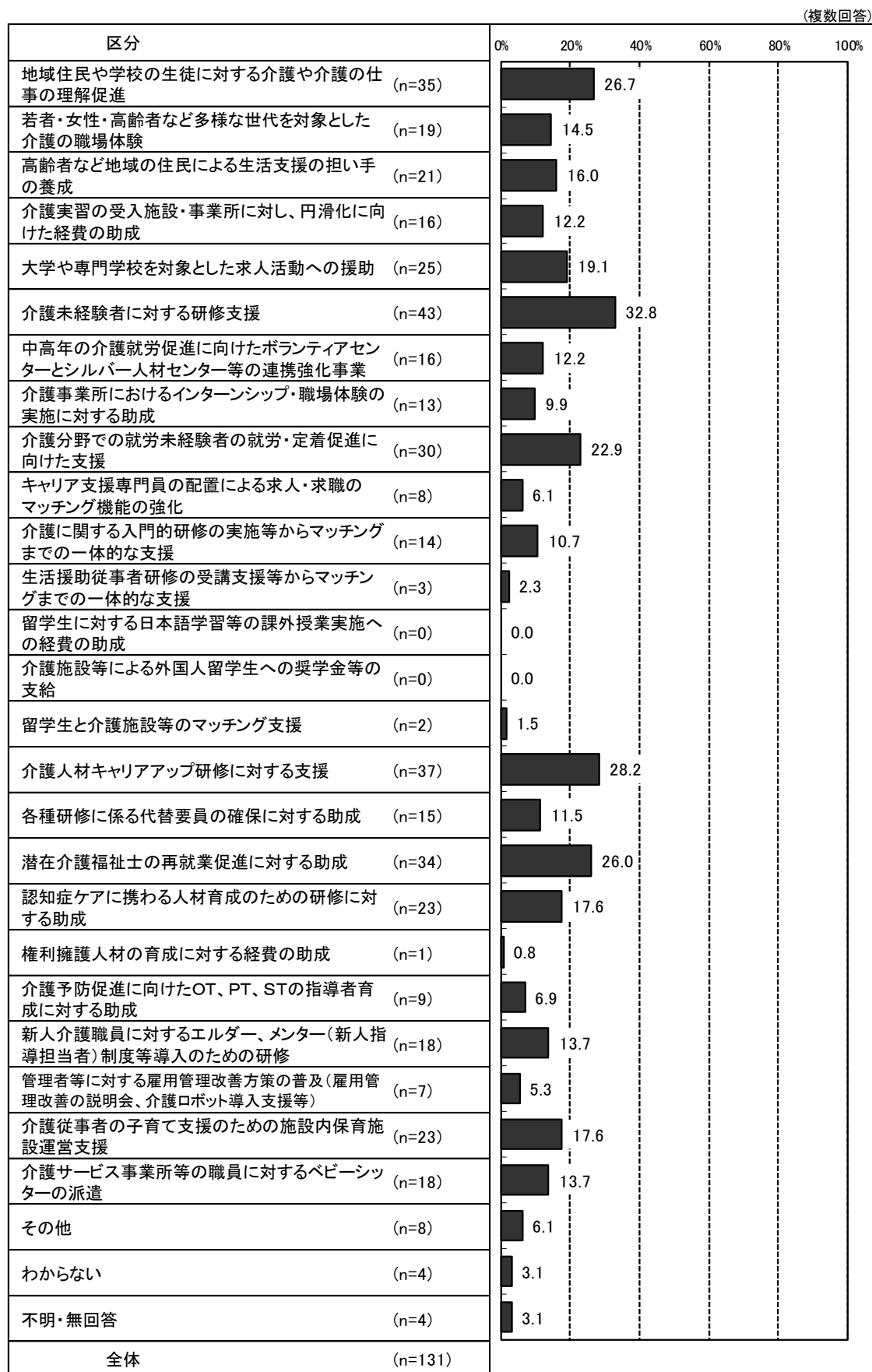
「家庭の事情（結婚、出産、育児、介護等）」が38.2%で最も多く、次いで「人間関係の問題」が27.5%、「病気、怪我」が19.1%が続いています。

(複数回答)



**問9 介護人材確保・定着等に対する支援について、以下の中で効果が高いと思うものはありますか。(5つまで)**

「介護未経験者に対する研修支援」が 32.8%で最も多く、次いで「介護人材キャリアアップ研修に対する支援」が 28.2%、「地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進」が 26.7%で続いています。

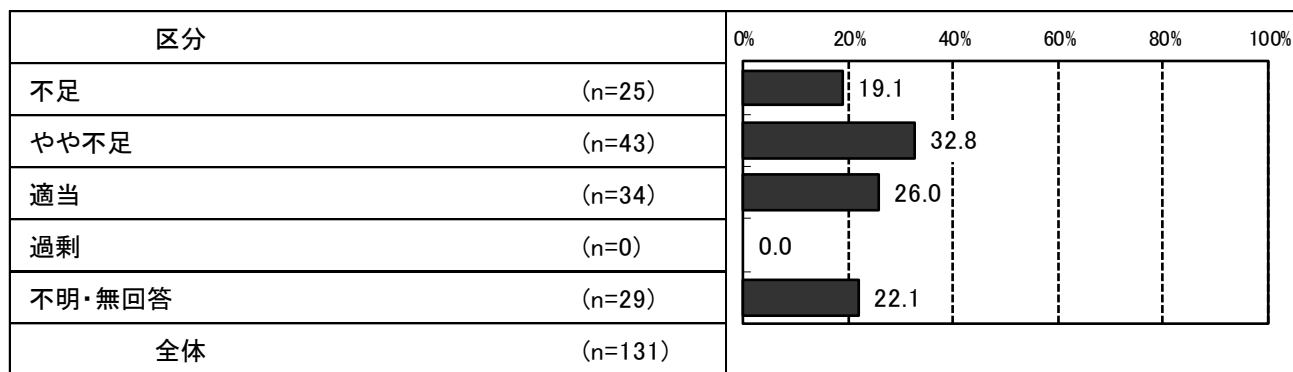


問 10 介護人材確保のために有効と思われる制度や事業所が希望する取り組み、高砂市に対するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

介護職の専門性の確立。
高砂市の合同就職説明会を年2回以上、新規学卒者向けも企画して欲しい。
介護職の中でも特に訪問介護員は求人に対する応募もほとんどない状態。どこのヘルパー事業所でも訪問介護員の高齢化が著しい。何らかの新しい取組が必要とは思感じる。
資格取得に対する補助事業。新卒者等に対する住宅支援。
地元企業の就職面接会の増回を希望。
数年前から行われている地元企業の就職面接会の開催回数を増やしてもらいたい。
ハローワークだけではなく人の集まる場所、よく見るサイトなどで広告などによる事業とのマッチング支援を更に強化してほしい。
難しいとは思いますが、処遇改善加算ではなく、介護職員に対する直接的な手当があれば給与アップにもなるし、事業所の負担も少ない。処遇改善加算は、売り上げに左右されるし、売り上げが少なくても、一定の手当でもつけることになるので、経営面ではきびしいと思われる。
求人を出しても応募がなく、人材紹介会社からの紹介は高額な料金を払わなければいけないので、事業所の継続が困難となっている。もっと人材の確保について、市が取り組みの出来るシステムがあれば、事業者と市との連携により、早く人の確保が出来て、倒産せずに経営出来るのではないかと思います。
資格なしに就職できるが、専門知識や技術で職員間の差が起きる。未経験者への支援が有効ではと思いました。
利用者の家族からのハラスメント行為などに気軽に相談できるような窓口があれば。2人体制での補助もあるが申請をもっと簡潔にできないか。
訪問介護は資格を持って利用者様のニーズに沿って支援しています。募集の際、個人の家に入るのを難しく捉えている有資格者がおられます。誰にでもできる様に思われがちですが、専門職です。スキルアップしながら頑張っていますが、家事援助も介護保険内ですが、明確な線引きが難しいときがあり、状況により、その都度ご理解頂いています。信頼関係がなければ難しいです。
求職者がインターネットで仕事を探す際に紹介会社に誘導され、登録してしまい、100万円近い紹介料で売買されてしまう。求人者、求職者共にハローワークで安全に仕事に就ける様なシステムを構築してほしい。
OJTの充実を希望します。人員がいらない際、OJTとして実施できずにその人の力量に頼ってしまうところがあります。
介護人材確保のための支援方法 1. 処遇制度・労働環境を整える 2. 働きやすい職場づくりを進めていくための講習を無料で実施 3. 退職後も働けるように進めていく
センターごとの交流会実施。
公的な人材紹介制度があればいいと思います。
介護分野での就労未経験の方がキャリアアップしていける制度をつくり、定着促進に向けた支援を希望します。また、年齢も幅があるため、現在勤務している職員への現在の対応の仕方(年齢別の研修)があってもいいと思われる。
既に取り組まれていると思いますが、魅力ある業務内容についてアプローチしていく必要があると思います。
介護技能実習生の活用と支援。

問 11 貴事業所では、従事者の過不足の状況はどうか。（1 つだけ）

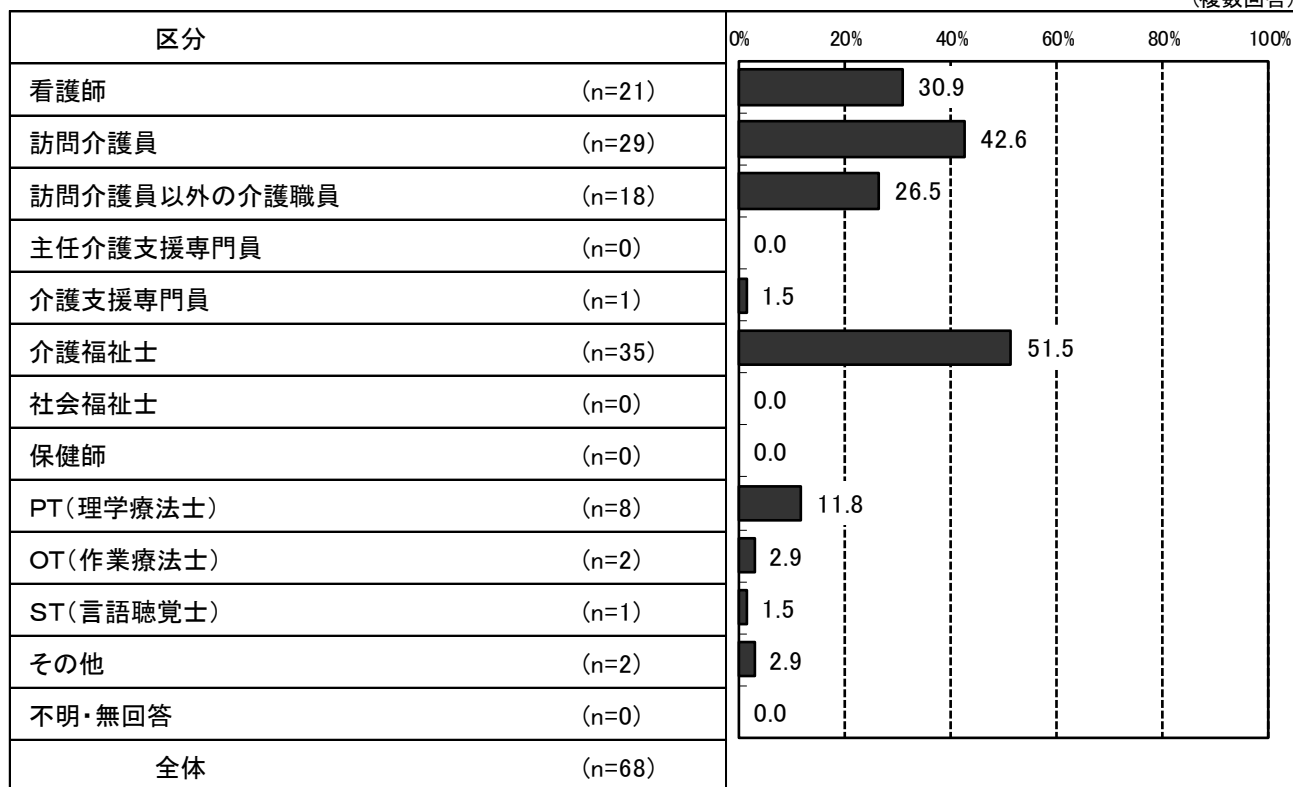
「やや不足」が 32.8%で最も多く、次いで「適当」が 26.0%、「不足」が 19.1%が続いています。



問 11-1 問 11 で従事者が不足していると答えた事業所のみ、お答えください。不足している人材の職種は、次のうちどれですか。（いくつでも）

「介護福祉士」が 51.5%で最も多く、次いで「訪問介護員」が 42.6%、「看護師」が 30.9%が続いています。

(複数回答)

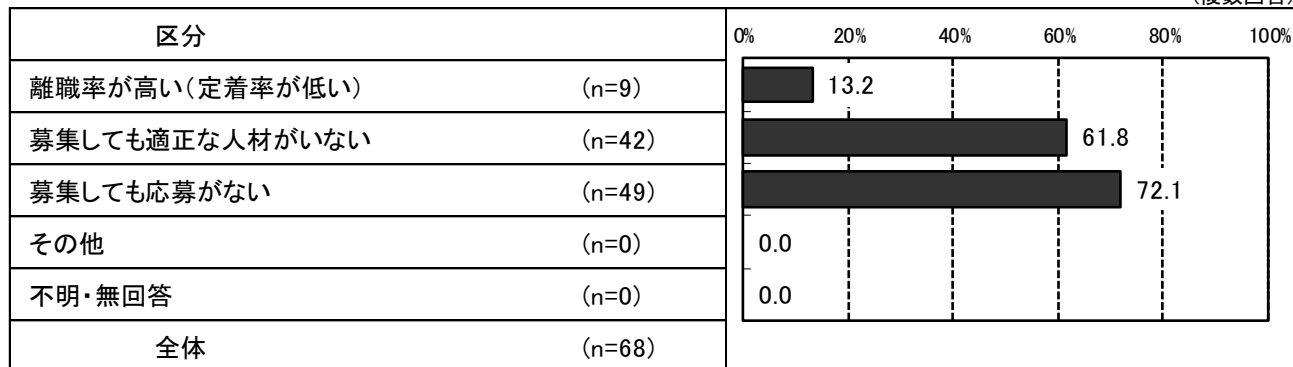




問 11-2 問 11 で従事者が不足していると答えた事業所のみ、お答えください。不足している理由をお答えください。(いくつでも)

「募集しても応募がない」が 72.1%で最も多く、次いで「募集しても適正な人材がいらない」が 61.8%、「離職率が高い(定着率が低い)」が 13.2%が続いています。

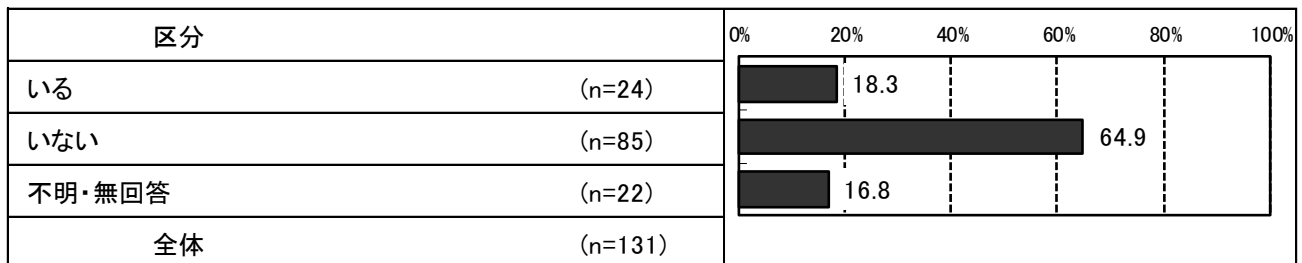
(複数回答)



#### 4. 利用者の状況について

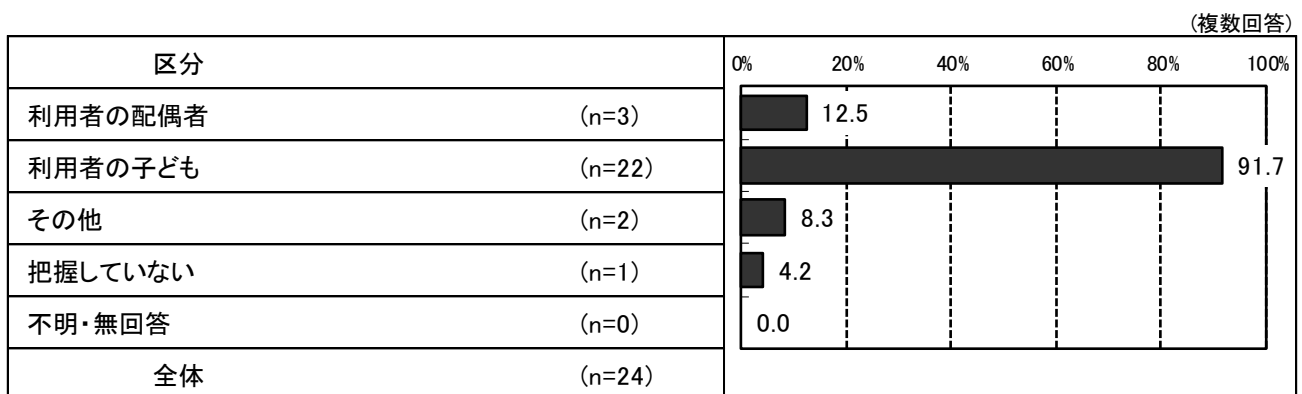
**問 12** 利用者の家族に、自宅にひきこもっている状態の方はいますか。(1つだけ)  
 ※ひきこもり状態とは、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせず、おおよそ6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態をいいます。

「いない」が64.9%、「いる」が18.3%となっています。



**問 12-1** 問 12 でひきこもり状態の人がいると答えた人のみ、お答えください。ひきこもりの状態にあるのはどのような方ですか。続柄、性別、年齢について差し支えない範囲でお答えください。(いくつでも)

「利用者の子ども」が91.7%で最も多く、次いで「利用者の配偶者」が12.5%、「その他」が8.3%で続いています。



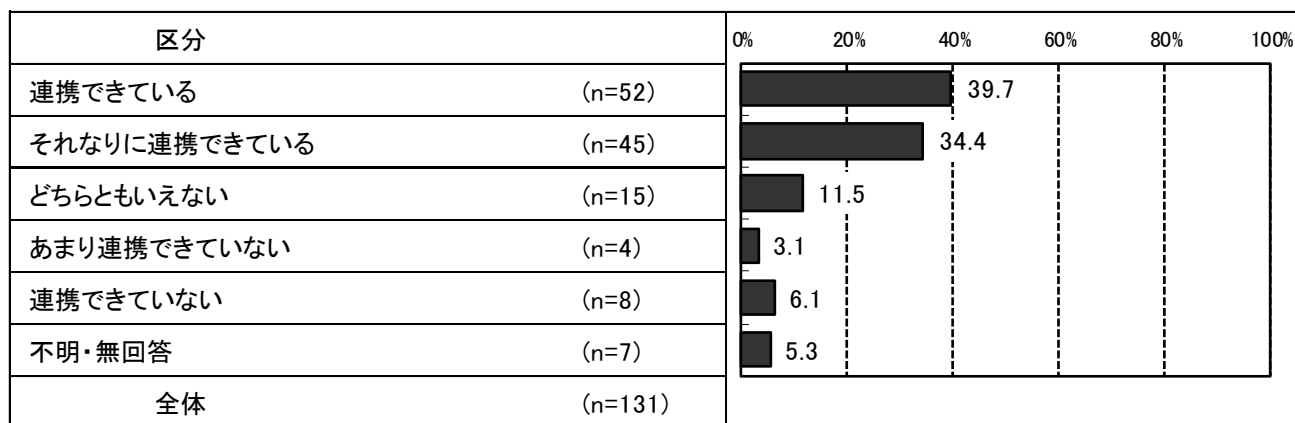
続柄	性別・年齢			
	～20代	30～40代	50～60代	70代～
利用者の配偶者	男性：0人	男性：1人	男性：1人	男性：1人
	女性：0人	女性：0人	女性：0人	女性：1人
利用者の子ども	～20代	30～40代	50～60代	70代～
	男性：0人	男性：13人	男性：22人	男性：0人
その他	～20代	30～40代	50～60代	70代～
	男性：0人	男性：1人	男性：0人	男性：0人
	女性：0人	女性：1人	女性：0人	女性：0人

## 5. 周囲との連携

問 13 貴事業所では、地域包括支援センターとどの程度連携できていますか。((1)～(6)それぞれ1つずつ)

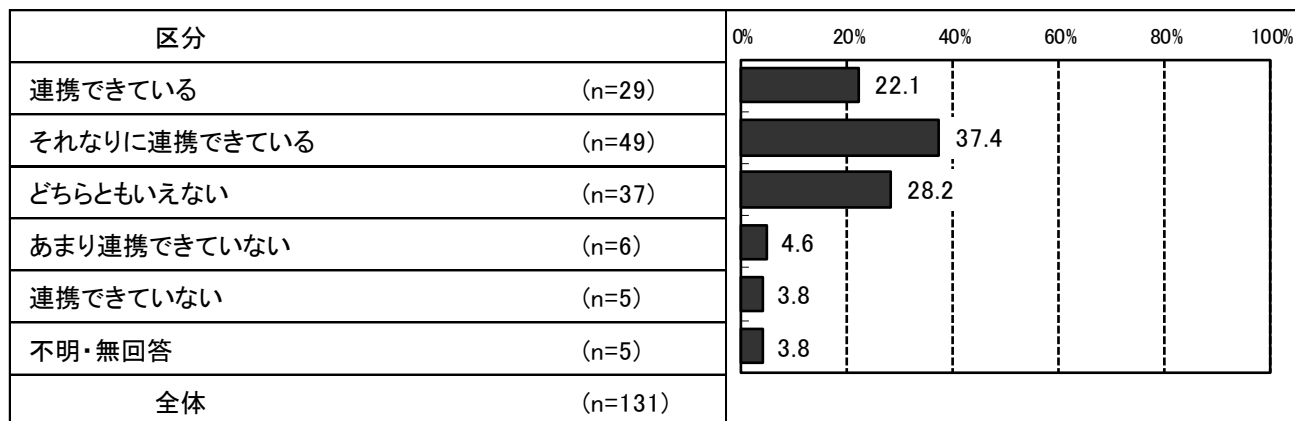
### (1) 要支援者等の計画作成

「連携できている」が39.7%で最も多く、次いで「それなりに連携できている」が34.4%、「どちらともいえない」が11.5%が続いています。



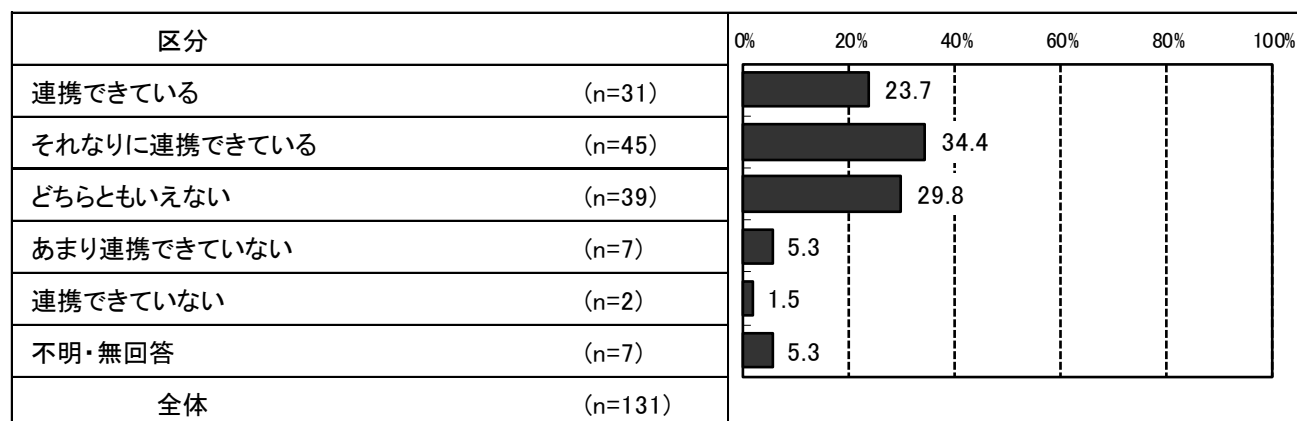
### (2) 困難事例への対応

「それなりに連携できている」が37.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が28.2%、「連携できている」が22.1%が続いています。



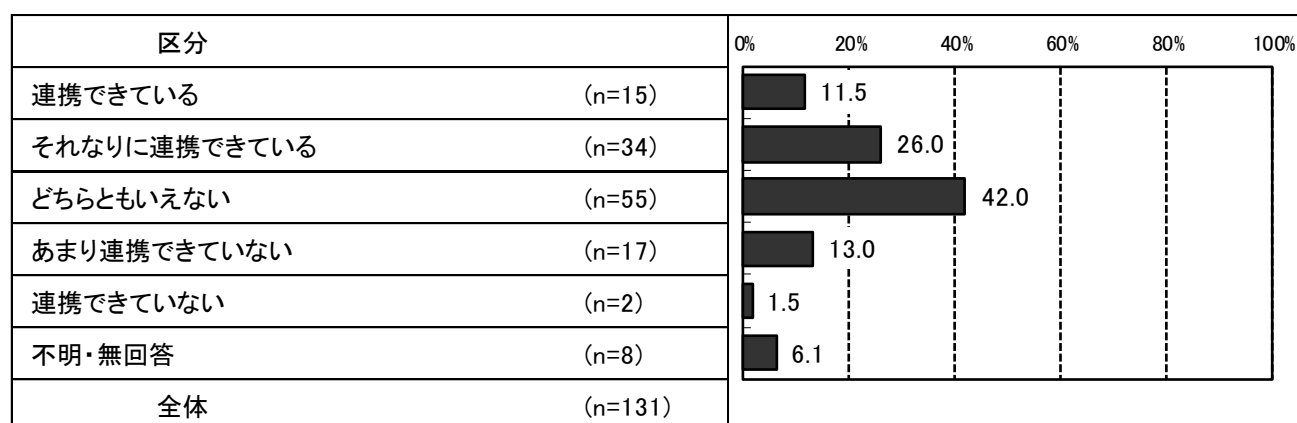
### (3) 虐待事例の早期発見と報告

「それなりに連携できている」が34.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が29.8%、「連携できている」が23.7%が続いています。



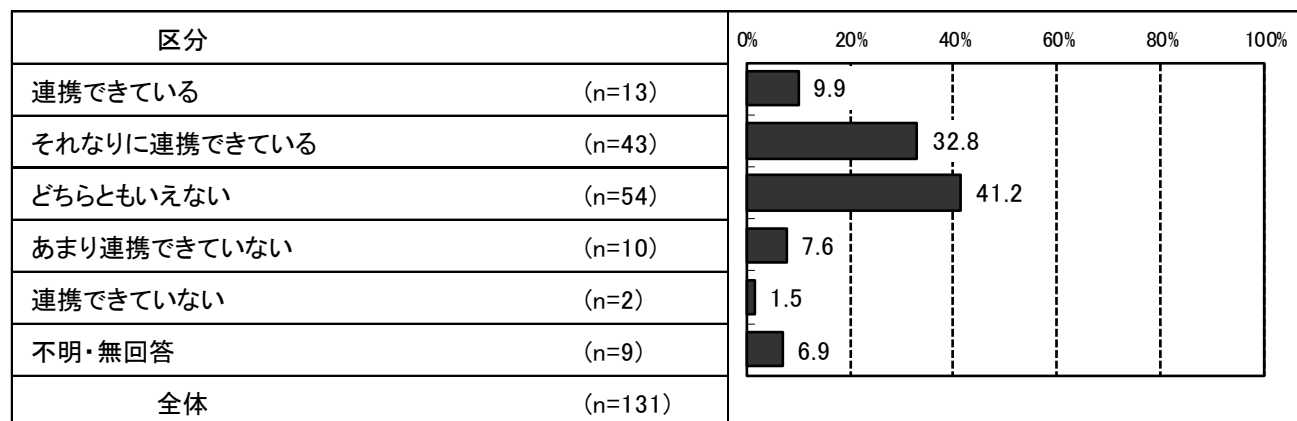
### (4) 資質向上に向けた研修

「どちらともいえない」が42.0%で最も多く、次いで「それなりに連携できている」が26.0%、「あまり連携できていない」が13.0%が続いています。



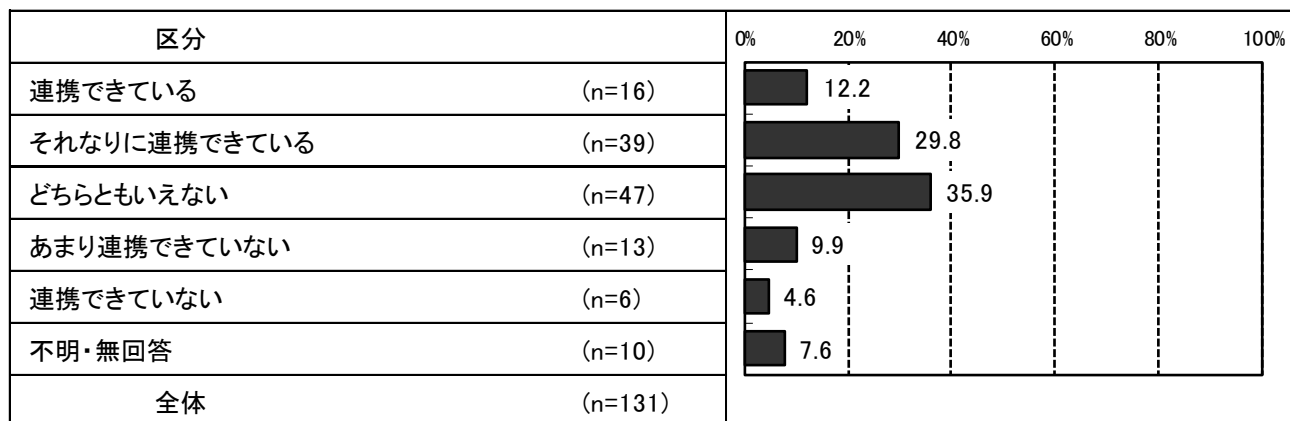
### (5) 地域や関係機関との調整・ネットワーク作り

「どちらともいえない」が41.2%で最も多く、次いで「それなりに連携できている」が32.8%、「連携できている」が9.9%が続いています。



## （６）医療機関との調整

「どちらともいえない」が35.9%で最も多く、次いで「それなりに連携できている」が29.8%、「連携できている」が12.2%が続いています。



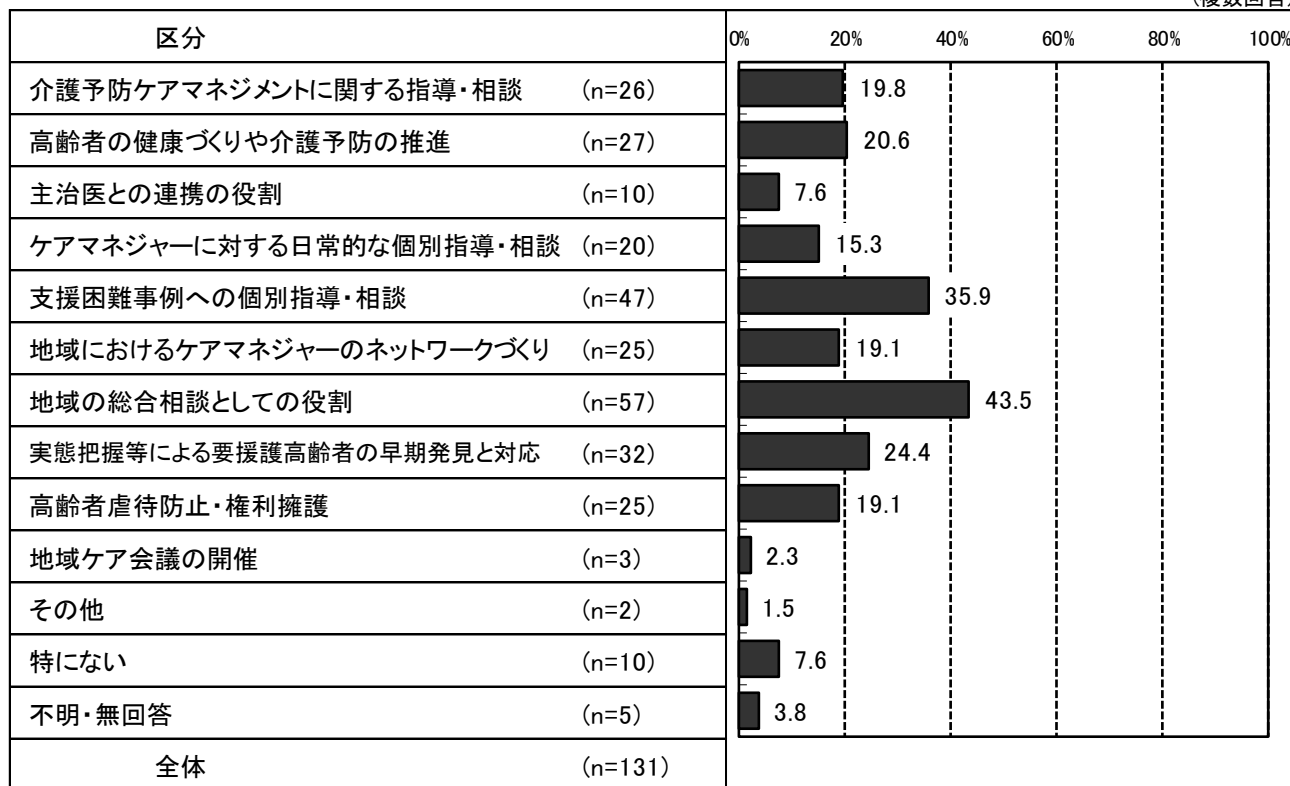
問 14 地域包括支援センターの役割について、貴事業所が日頃の業務を行うなかで感じていることを、ご自由にお書きください。

高齢者の困り事、不安、悩みなどを相談でき、信頼できる所であってほしい。
連携や虐待案件等で土・日に 1 人でも対応できる人がいないのは、国が言っている地域包括ケアシステムの 365 日に対応できていないので、ケアマネ・事業所ともに困っている。姫路、加古川は複数に分けており対応できている。
地域包括支援センターが担う役割の幅が広すぎるのではないかと感じることもある。
こちらに利用されている利用者様の相談 TEL をした際、担当職員の方がお休みの場合、伝言でいいのか、すぐに返事が欲しい場合もあります。土曜日・祝日も利用されている方もいるので、その方々の急ぎの連絡はどうさせてもったらいのか、悩むことがあります。
在宅生活における交流の場が少ない（要介護者対応）。場があっても移動手段が確保出来ず参加出来ない為、外出機会が乏しく、家族との交流のみとなっている。狭い区域での交流の場の確保や、ボランティアの方の移動介助支援など、インフォーマルサービス充実が必要だと思います。なかなか実現には難しいですが…。
現在、直接的な関わりがないのであまりなじみはありませんが、介護予防やそれにかかわる研修などをされていると思います。また、定期的に施設間ネットワークという研修会をして下さっています。
地域の高齢者が出来るだけ住み慣れた自宅で生活し続けられるよう、地域密着型の事業所と連携を図る必要性があると思います。
デイを利用されている方が、何か生活で困った事などがあると、地域包括支援センターへ聞けばいい、など頼りにされているように感じます。
支援の利用者様には月 1 回提供票送付の FAX に近況報告させて頂いています。何かあればその都度電話にて連絡する様にしています。
介護の入り口を作ってくださいの方々。
対応困難なケースに対し早くから介入し一緒に関わってくださる事は大変心強く、今後とも宜しくお願ひ致します。
個々のケアマネとの対応で可不足はありません。センターと事業所では、協議する場、要因時間的に関わることが少ないと思います。
デイ利用者を担当して頂いているケアマネジャーとの情報交換や、連携をもっと取りたいと思っています。
地域の介護相談所の地域包括支援センターですが、当園によく介護相談が増えており、もっと地域包括支援センターのことを地域に知ってもらうことがまず大事だと思います。
いつも研修案内を頂くのに、あまり参加できずすみません。
高齢者支援についてお互いの立場で連携できていると思う。
コロナもあり、研修や勉強会等へ参加したいと思える内容の発信を希望します。
実際に介護が必要な方、相談したい方が地域包括支援センターの役割や存在を知っていないと思われる。すぐに動いてくれる家族のいない方に多くみられる。
困った時は、いつも後方支援いただき、支援困難ケースに対しても、安心して、取り組めています。
休止対応中の利用者のその後の連絡がない担当者が多かった印象。
業務とは関係ないですが、今後認知症等の方が増える中、無断で外出されたりした時に警察の対応もよくなく、家族がせめられるといった事例を聞いたことがあります。そのような時に地域包括に相談窓口等があれば認知症の方を介護している家族の方も少しは安心されるのではないかと思います。
どの部門でも同じではあると思いますが、担当者以外の業務内容について他スタッフが十分に把握しきれない部分はありますが、担当者以外のスタッフが電話対応を行った場合については、申し送りや伝達事項をしっかりとしていただき、改めて連絡させていただく際に情報が伝わっていますので、スムーズに話ができています。

**問 15 地域包括支援センターについて、特に期待する取り組み（役割）は何ですか。（3つまで）**

「地域の総合相談としての役割」が 43.5%で最も多く、次いで「支援困難事例への個別指導・相談」が 35.9%、「実態把握等による要介護高齢者の早期発見と対応」が 24.4%が続いています。

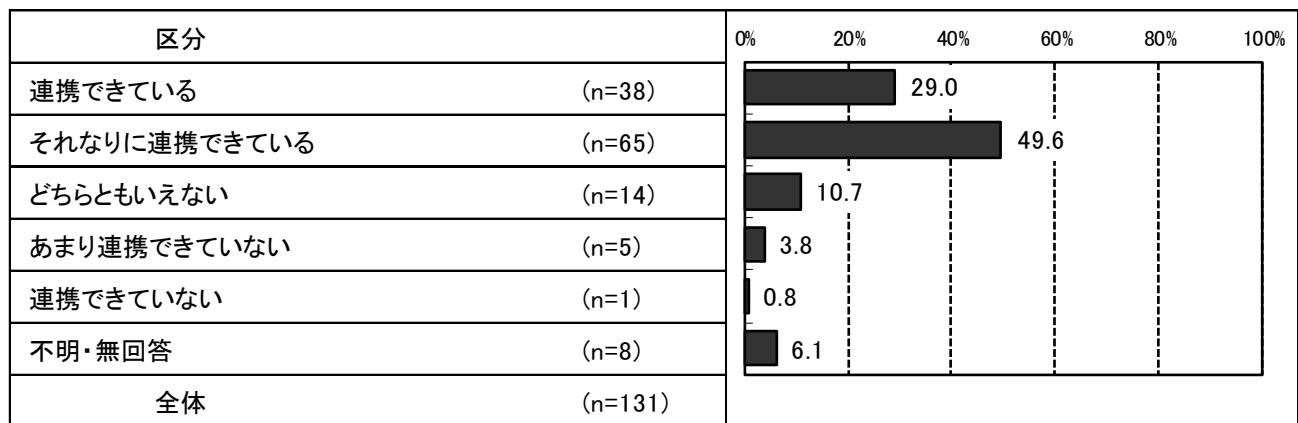
(複数回答)



問 16 貴事業所では、業務を実施するうえで、次の関係者とどの程度連携できていると思いますか。((1)～(5)それぞれ1つずつ)

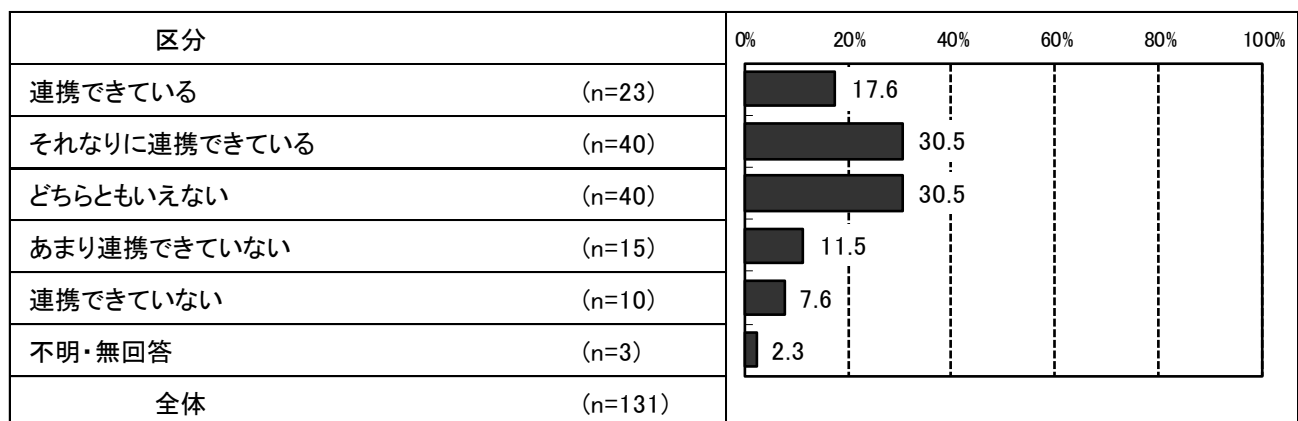
### (1) サービス提供事業所

「それなりに連携できている」が49.6%で最も多く、次いで「連携できている」が29.0%、「どちらともいえない」が10.7%が続いています。



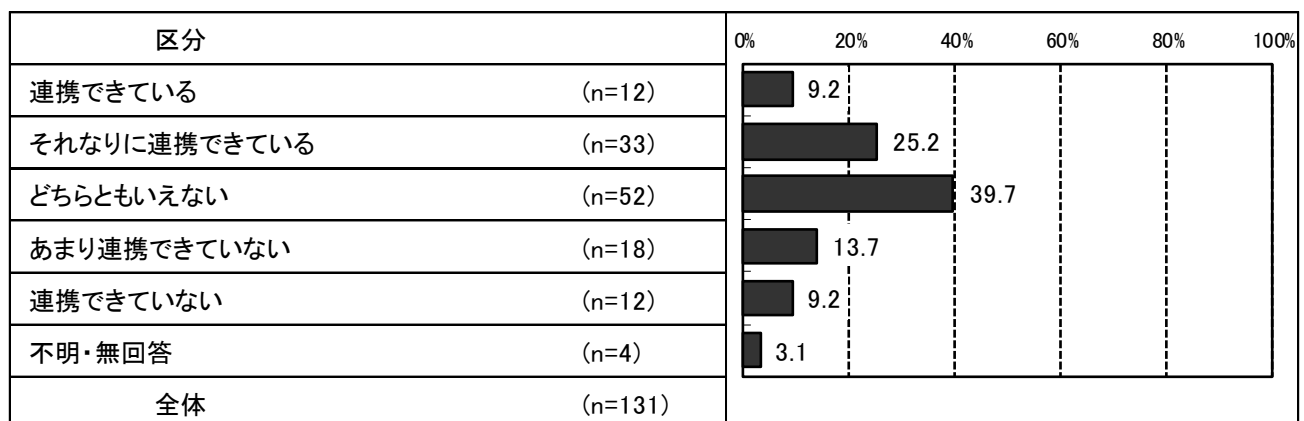
### (2) 医療機関(主治医)

「それなりに連携できている」と「どちらともいえない」が、ともに30.5%で最も多く、次いで「連携できている」が17.6%、「あまり連携できていない」が11.5%が続いています。



### (3) 医療機関(MSW)

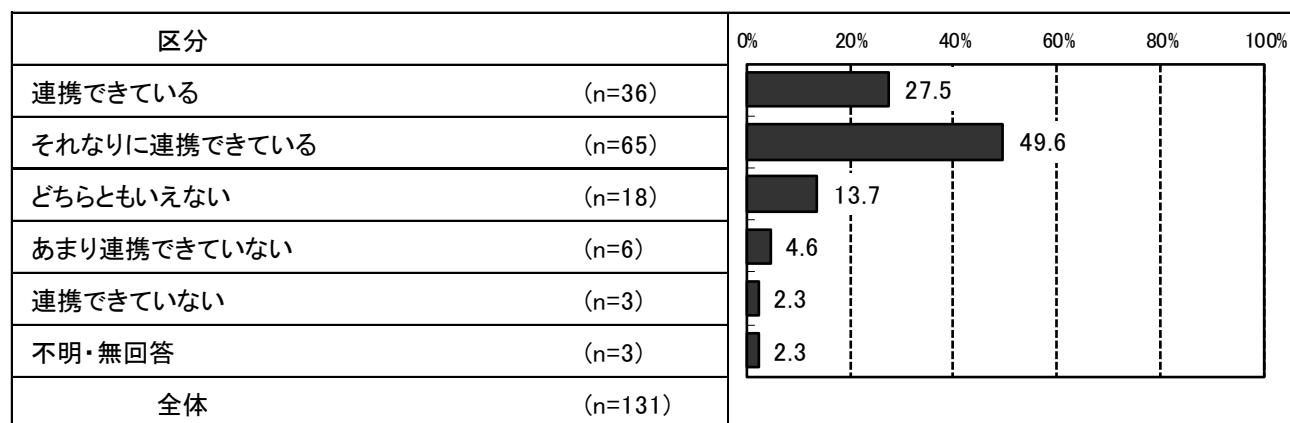
「どちらともいえない」が39.7%で最も多く、次いで「それなりに連携できている」が25.2%、「あまり連携できていない」が13.7%が続いています。





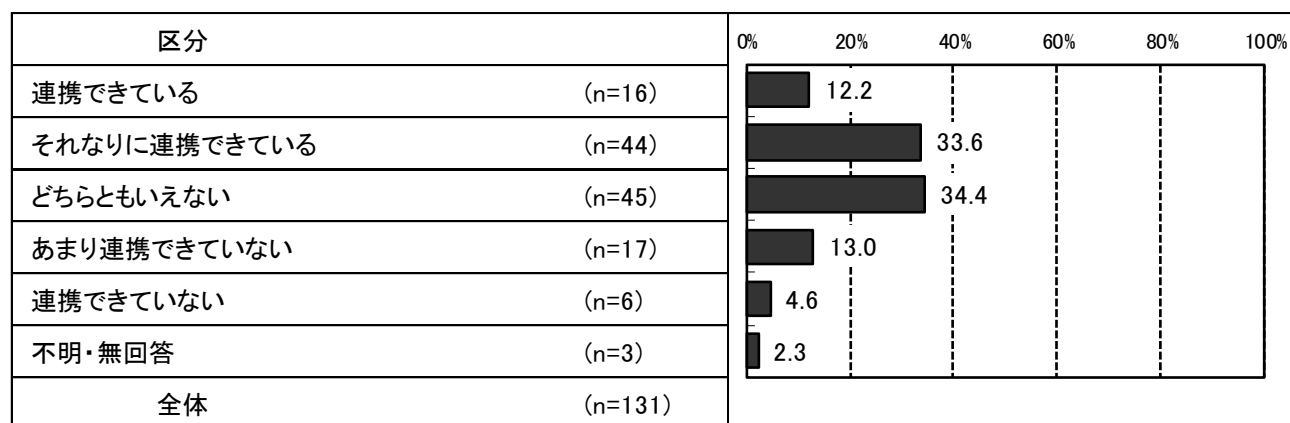
#### (4) 地域包括支援センター

「それなりに連携できている」が49.6%で最も多く、次いで「連携できている」が27.5%、「どちらともいえない」が13.7%が続いています。



#### (5) 役所・役場

「どちらともいえない」が34.4%で最も多く、次いで「それなりに連携できている」が33.6%、「あまり連携できていない」が13.0%が続いています。

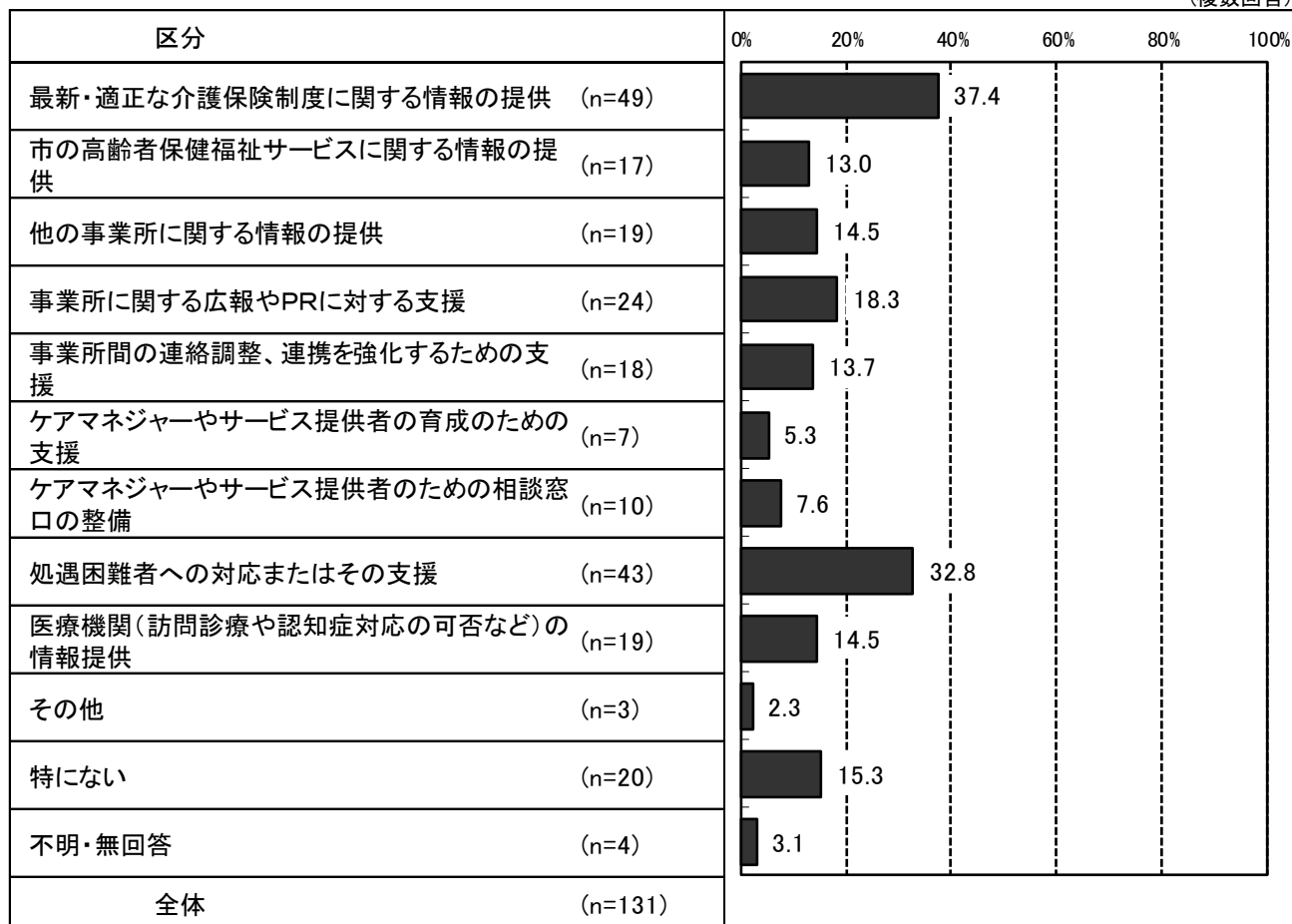


## 6. その他

### 問 17 事業を行ううえで、高砂市に対する要望はありますか。（3つまで）

「最新・適正な介護保険制度に関する情報の提供」が 37.4%で最も多く、次いで「処遇困難者への対応またはその支援」が 32.8%、「事業所に関する広報やPRに対する支援」が 18.3%が続いています。

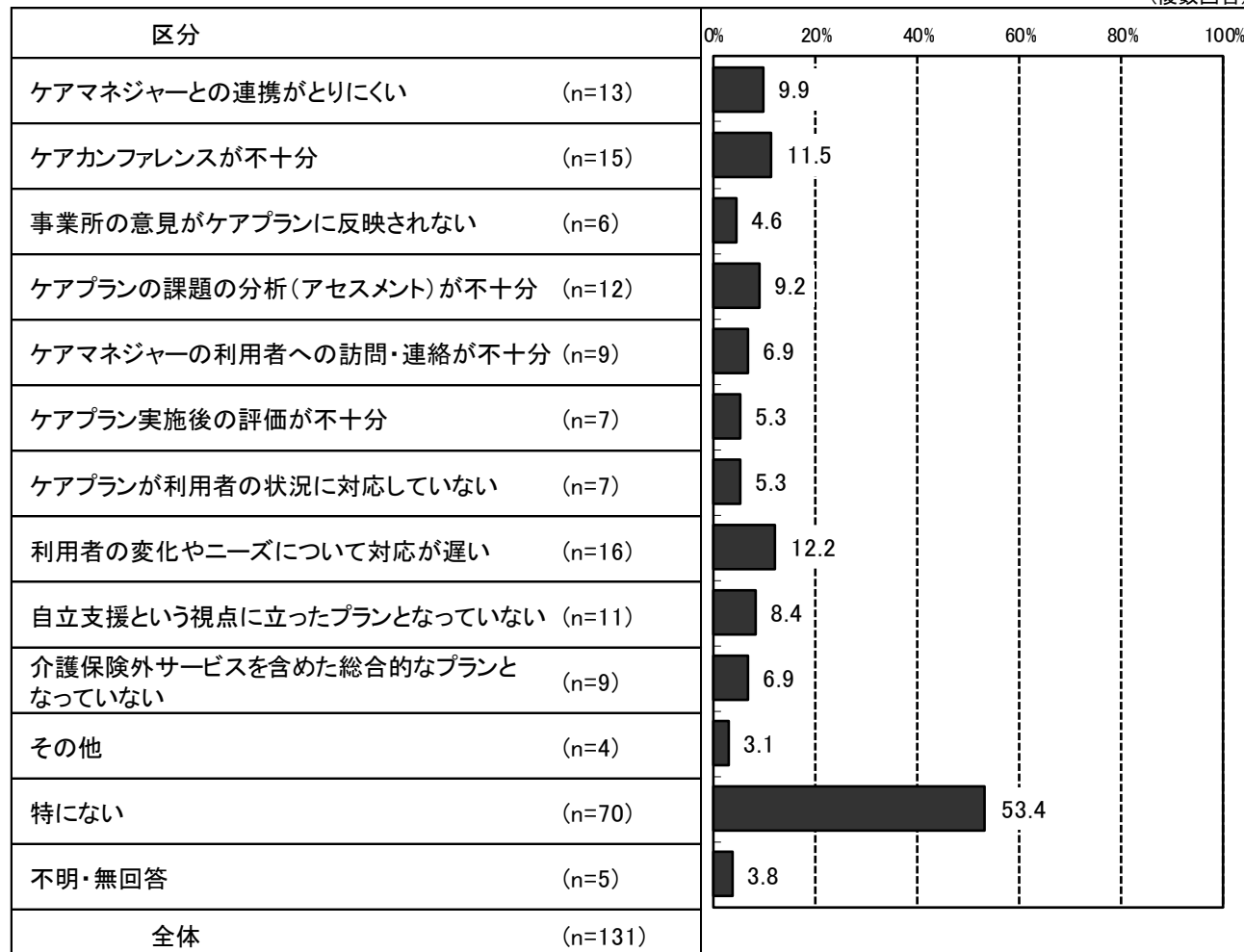
(複数回答)



**問 18 貴事業所において、ケアマネジャーとの連携やケアプランについて、課題と感ずること**  
**とはありますか。(いくつでも)**

「特になし」が53.4%で最も多く、次いで「利用者の変化やニーズについて対応が遅い」が12.2%、「ケアカンファレンスが不十分」が11.5%で続いています。

(複数回答)



**問 19 貴事業所が考える、高砂市の認知症施策に必要と思うことは何ですか。（5つまで）**

「孤立防止や安否確認のための定期的な訪問活動の強化」が 40.5%で最も多く、次いで「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組みの構築」が 33.6%、「認知症の人が社会参加できる場の増加」が 31.3%で続いています。

(複数回答)

